

Fariduddin 'Attar's

Tadhkaratul
Auliya
or
Memories of Saints



Mohammed Abdul Hafeez

ムスリムの聖人と神秘家：エピソード
Farid al-Din Attar の *Tadhkirah al-Awliya*

モハメッド・アブドウル・ハフィーズ訳。

コンテンツ

はじめ	に 07
1. イマーム ジャファル アルサデク	30
2. オワイス アルカラニ	40
5. ムハンマド イブン ワセ	53
7. アブ ハゼム アルマツキ	55
8. オトバ・アルゴラム	57
18. イマーム アブ ハニファ	60
19. イマーム アル シャフエイ	71
20. アフマド イブン ハンバル	81
23. アブ ソライマン アル ダライ	89
24. ムハンマド イブン サマック	95
25. アスラム アルトウシ	96
31. ファット アル マウセリ	99
32. アフマド・イブン アビ 'l-ハワリ	102
34. アブトラブ バクシ	103
39. ハムドウン アルカサル	107
40. マンスール イブン 'アマー	110
41. アル アンタキ	113
42. アブド アッラー イブン ホバイク	115
48. イブン アルジャラ	116
49. ローワイム	118
51. エブラヒム al-Raqqi	121
52. ユソフ イブン アスバット	122
53. al-Nahrjawan	127
55. al-Morta'esh	130
56. アブ アブド アッラー モハンマド イブン ファズル	133

57.	アル ブシャンジ	135
59.	アブ バクル アル ワラク	137
60.	アブド アッラー イブン モナゾエル	141
61.	アリ・イブン サール アル エスファハニ	144
63.	アブ ハムザ al-Khorasani	145
64.	アフマド イブン マスルーク	147
65.	アブド アッラー アル マグレビ	149
66.	アブ アリ・ジュルジャニ	150
69.	アブ ムハンマド ジャリリ	152
71.	アブ ベイカー ワステイ	157
72.	アブ おめる ナキル	179
73.	ジャファー ジルディ	182
74.	アブル ケア カター	185
75.	アブ・アブダラ・モハメド・ビン フセイン	187
76.	アブ イシャケ ガルゾーニ	189
77.	アブル 持っています カルカニ	200
79.	アブ ナセル シラジ	165
80.	アブル アッバーズ カサブ	264
82.	メムシャド アルディナワリ	269
83.	アブ・イショーケ イブラヒム シバニ	274
84.	アブ ベイカー サイドラニ	278
85.	アブ・ハムザ・モハメド・ビン・イブラヒム・バグダディ	280
86.	アブ アリ・ダカーク	283
87.	アブ アリ サクフィ	300
88.	アブ・アリ アーメド ルドバリ	303
89.	アブル 持っています ジャフリ	306
90.	アブ オスマン アル マグラビ	309
91.	アブル アッバーズ ナーワンディ	316

92.	アブ・オメル イブラヒム ザジャジ	319
93.	アブル 持っています サイク	319
94.	アブル カシム ナサラバディ	320
95.	アブル・ファデル 持っています サルカシ	330
96.	アブル アルアッバス アルサヤリ	334

序章

Abu Hamid bin Abu Bakr Ibrahim Farid al-Din Attar は、西暦 1145 年または 1146 年にイランのホラサンの Nishapur 州で生まれ、1221 年頃に死亡しました。彼の生没年と死去の正確な日付については意見の相違がありますが、いくつかの情報源は、彼がほとんど生きていたことを確認しています。百年。アタルの死についてはさまざまな話が語られています。1 つの一般的な話は次のとおりです。彼はモンゴル人に捕らえられました。ある日、誰かがやって来て、彼に千枚の銀貨を差し出しました。Attar はモンゴル人に、価格が正しくないので、その価格で彼を売らないように言いました。モンゴル人はアタルの言葉を受け入れ、彼を売りませんでした。その後、別の人がやって来て、彼にわらの袋を差し出しました。アタルはモンゴル人に彼を売るように勧めました。モンゴル兵は激怒し、アタルの首を切り落とした。それで彼はレッスンを教えるために死にました。ペンネームのファリド・アルディンとアタル（「薬剤師」）でよく知られているアタルは、ペルシャとイスラムの詩人、スーフィー、神秘主義の理論家、聖人伝でした。

Farid al-Din Attar は、ペルシャの詩人であり、スーフィーの神秘主義者でした。政治的に不確実な激動の時代に生きた彼は、内面に目を向け、神秘的な詩を通して神の領域と神への道を探求しました。Attar について確実にわかっていることはほとんどありません。彼の名前（文字通り「バラの香水」）は、彼が父親と同じように薬剤師であり、医師の呼びかけに従ったことを示しています。信頼できると思われる ペルシア語 ソース 変化 の の 年 の 彼の 死 に a

43 年のスパン。この不確かさの理由の 1 つは、他のイスラム詩人とは異なり、彼は自分の人生と偉大さについてお世辞を言うパネジリックを書かなかったことです。これは彼の個人的な功績ですが、歴史家にとっては不幸なことです。彼がペルシャ北東部のニシャプールで生まれたという事実だけは確かです。彼は青春期の 13 年間でマシアドで過ごし、人生の大半を他のスーフィーの詩の収集に費やしました。神秘主義者。

彼は裕福な化学者の息子であり、アラビア語、神智学、医学について優れた教育を受けました。彼は店で父親を手伝い、父親の死後、その所有権を引き継ぎました。薬局で彼が助けた人々は、彼らの悩みをアターに打ち明けていました。最終的に、彼は薬局を放棄し、クーファ、メッカ、ダマスカス、トルキスタン、インドを広く旅し、スーフィーの首長に会い、スーフィー (イスラム神秘主義) の考えを故郷の都市である ニシャプール。

Attar は、彼の長い物語詩のエピローグを含む、さまざまな文脈で彼自身の詩について語っています。彼は、彼が無尽蔵の主題的および口頭のインスピレーションの資金を持っているというすべての読者によってなされる可能性が高い推測を確認します。彼は、詩を書いたとき、彼が使用できる以上のアイデアが頭に浮かんだと書いています。彼はまた、詩的な構成の努力が彼を眠ることができないトランス状態に陥らせたと述べています。

同時代のカカニのように、アターは自分の詩がそれまでのすべての詩をはるかに凌駕していると確信しただけでなく、

将来のいつでも、自分自身を「詩人の封印」と見なし、彼の詩を「言論の封印」と見なします。

によって 12 世紀に書かれたマンティク・アル・テール(*The Conference of Birds*)は、時を超えて世界中の読者にインスピレーションを与えてきました。この叙事詩は、あらゆる種類の鳥が参加する会議について語っています。鳥はリーダーであるヤツガシラに一連の質問を投げかけます。彼が答える物語は、精神的な探求とその落とし穴の寓話です。 *Mantiq al-Tayr* または *The Conference of Birds* は、彼の最も有名な叙事詩として知られています。これは、30羽の鳥が最高の主権者であるシムルグを見つけるための精神的な探求の物語に捧げられています。この作品は、スーフィズムの「愛の学校」の創始者である別のスーフィー マスター、アフマド ガザーリ (D. 1126 CE)によって半世紀前に作成された鳥に関する論文をモデルにしています。この壮大な傑作は、西洋でいくつかの音楽的および演劇的な適応を楽しんでいますが、その物語はペルシャの細密画のイラストの一般的な主題です。 Attar の最も有名な作品は、 *The Conference of Birds* と 4,600 のカプレットからなる詩です。この詩は寓意を使って、人間と人間との間の結合に関するスーフィー教義を説明しています。神々しい。

RP マサニの 1923 年の翻訳版では、著名なスーフィー学者でスピリチュアルな教師であるアンドリュー ハーヴェイが舞台を設定しています。「寓話的な枠組みには、イスラム書道のはっきりとした明るいシンプルさが備わっています。機知に富んだ、まばゆいばかりの寓意を読んでいると思うかもしれません。しかし、注意して読むと、すぐに、

最も深い神秘的な道のビジョンに引き込まれました。

Mantiq al-Tayr で最もよく知られており、文字通り「鳥の会議」を意味し、ルミの詩に続くペルシャ語のスーフィー詩の最良の例であると考えられています。彼の挑発的で過激な愛の神学が際立っており、アタールの詩と歌詞の多くの行は、それ自体が格言として独立して引用されています。これらの逆説的な声明は、イラン、アフガニスタン、タジキスタン、そしてインド・パキスタン亜大陸の土地など、ペルシャ語が話されたり理解されたりするところならどこでも、今でも暗記され、吟遊詩人によって歌われています。

この多作な詩人の他の重要な作品には、*Elahi-Nāma* (神の書)と *Mosibat -Nama* (逆境の書) が含まれます。これらはどちらも、構造と形式が *Mantiq al-Tayr*、*Divan* (収集された詩) に似た神秘的な寓話です。) および有名な散文作品、*Tadhkerat al-Awliya* は、初期のスーフィーに関する非常に貴重な情報源です(英語の要約、イスラム教徒の聖人と神秘家)。アイデア、文学的テーマ、スタイルの観点から、アタールの影響はペルシャ文学だけでなく、他のイスラム文学にも強く感じられました。彼の偉大な散文作品は、*Tadhkerat al-Awliya*、または聖人の回顧録と呼ばれる、有名なスーフィーの伝記のペルシア語での記念碑的な大要で構成されています。Attar は、少なくとも 45,000 のカプレットと多くの華麗な散文を、6 つの重要な詩作品と 1 つの主要な散文で構成しました。仕事。

Asrar Nameh (または *Book of Mysteries*) は、一連の関連のないエピソードの物語をつなぎ合わせたもので、Attar の最も知られていない詩として知られています。

Attar's *Book of Adversity* (*Mosibat-Nama*) は、瞑想的な旅人または「思考の巡礼者」(*salik-i-fikrat*) が鉱物、植物、動物、人間、および天使の領域を通過する航海に続いて、別の言葉でスーフィーの道を詳述しています。

Attar の神聖な本 *Elahi-Nāma* は、王が 6 人の息子たちに最も欲しいものは何かを尋ねるという話を伝えています。彼らは皆世俗的なものを求めており、王は一連の物語で彼らの虚栄心を暴きます。逸話。

の書 (*Mukhtar-Namah*) は、さまざまな神秘的なテーマに従って 50 の章に配置された 2,000 以上の quatrains (*rubai*) のコレクションであり、彼の収集した詩 (*Divan*) には、幻想的な描写で有名な約 10,000 のカプレットが含まれています。神秘主義者の苦悩と恍惚の風景と悲痛な喚起。

これらの詩は、テーマの統一性、通常は 1 つの神秘的なアイデア、または最初の詩から最後の行までの一連の関連する概念が徐々に精緻化されていることだけでなく、難解なヘルメス主義と型にはまらない宗教的な意味でも注目に値します。値。

(*Khusraw -Namah*、ビザンチンの王女とペルシャの王子の間の愛のロマンスであり、神秘的な内容はほとんどの) の帰属は、説得力のある文体、言語、および歴史的根拠に基づいて、詩人に帰属することは否定されています。スプリアス。

アタルの作品は、スーフィー コミュニティと読み書きのできる大衆の両方に大きな影響を与えたため、死後すぐに彼の名声は急上昇しました。彼は急速に模倣されたので、今日、現代の学者によって偽物または疑わしい信憑性であることが証明された「アタル」に誤って帰せられた約 23 の作品があります。45,000 行にも及ぶ、間違いなく彼の作品だけを取り上げると、その功績は計り知れません。

しかし、アタルの思想の最も重要な側面は、彼のすべての作品がスーフィズム (タサウフ) に捧げられており、彼の正真正銘の収集されたすべての作品を通して、神秘的な色合いのない詩は 1 つも存在しないという事実にあります。アタルは彼の文学的存在全体をスーフィズムに捧げました。

Farid al-din Attar は、ペルシャ文学の伝統における卓越した神秘詩人の 1 人と見なされています。彼の生涯は定かではありませんが、西暦 12 世紀から 13 世紀にかけて現在のイランにあるニシャプールで生まれたと考えられています。

アタルは 70 歳以上になり、1221 年 4 月にモンゴル人がニシャプールで行った大虐殺で暴力的な死を遂げました。彼の霊廟はニシャプールにあります。16 世紀にアリ・シル・ナバイによって建てられました。

Attar は明らかに薬剤師でしたが、彼の私生活に関する情報はほとんど知られていません。Attar の生涯に関する情報はまれです。彼の名前を挙げているのは同時代の 2 人、Awfi と Khadja Nasir ud-Din だけです。トウシ。

Attar は、スーフィズムに関する多くの本を執筆しました。彼自身の著作によると、スーフィズムは精神的なものであることを意図していた

神との一致を求めます。この検索は歴史を通じてさまざまな形で行われてきましたが、Attar にとっては非常に具体的なものでした。ダンテとの類似点が見られるかもしれませんが。Attar によると、人間の精神的な巡礼は、7 つの連続した「谷」を通り抜けます。最初は、禁欲的な手段が採用されている探求の谷です。次に、ダンテの地上の樂園と比較されるかもしれない愛の谷をたどります。次に、知識、分離、団結、驚きの谷をたどります。そしてついに自己消滅の谷に到達する。これは神と神との合一の最高の状態です。スーフィズムは、意味のある、宗教的な心の中で生きるための包括的な努力であることを意味していました。

Attar は、ジンギスカンの下でモンゴルの大群から逃げて死亡しました。彼の死の直前に、アタールは若い詩人、ルミと出会い、彼は彼の哲学的な詩のいくつかを彼に与えました。ルミは、スーフィズムの哲学的発展とアタールの理解を永続させ、追加しました。これは、ルミの家族がバルフ市を放棄したときに、ルミが少年としてアタールに会ったことの確固たる証拠です。その途中、ルミの父がアターを訪ねてきた。アタールは、彼の神秘的な詩集の 1 冊のコピーを若いジャラル ディンに与えたと報告されています (ジャラル ディンは、彼が今日知られている偉大な神秘家であり詩人になるずっと後まで、ルミまたはモラナと呼ばれていませんでした)。彼らの会合は、ルミ自身の息子であるハッサム・アルディンを含むさまざまな情報源によって報告されています。アタールは、ペルシャ文学で最も多作な人物の 1 人です。彼はさまざまな作品を 100 以上書きました 長さ から ただ a 少し ページ に ボリューム のある

トーム。一般的に言えば、彼の本のほとんどは人気があり、比較的読みやすいです。

二 の アターズ 作品 持ってる その間 翻訳済み の中へ 英語。

SC Nott は、*Conference of the Birds* (1954) を翻訳しました。Bankey Behari (1961) と A. J. Arberry (1966) は、*Memoirs of Saints* の要約版を出版しました。Attar に関する最高の作品は、Eduard G. Browne の *A Literary History of Persia* です。2 (1906)、およびマーガレット・スミス編、*The Persian Mystics: Attar* (1932)。Attar は、A. J. Arberry 著、*Aspects of Islamic Civilization as Depicted in the Original Texts* (1964 年) および James Kritzeck 編、*Anthology of Islamic Literature: From the Rise of Islamic to Modern Times* (1966 年) に代表されています。アタールのスーフィズムに関する議論については、A. J. アーベリー著『スーフィズム: イスラム教の神秘主義者の説明』(1950 年) とイドリース・シャー著『スーフィス』(1964 年) を参照してください。2002 年には、イラン ヘリテージ財団が、東洋アフリカ研究学校 (SOAS) の中近東研究センターと協力して、「Farid al-Din Attar and the Persian Sufi Tradition」と題する国際会議を開催しました。ロンドン大学。この会議は、イスラム研究の分野における作家、翻訳者、研究者であり、ペルシア語とスーフィー文学の専門家であるレナード・ルイスオン博士と、ロンドン大学 SOAS 南アジア現代言語教授のクリストファー・シャックルによって招集されました。、ペルシャの神秘主義と文学への貢献を祝うためにロンドンで開催された多くの音楽的、詩的、芸術的イベントの中心的存在でした。ファリド

al-Din Attar。

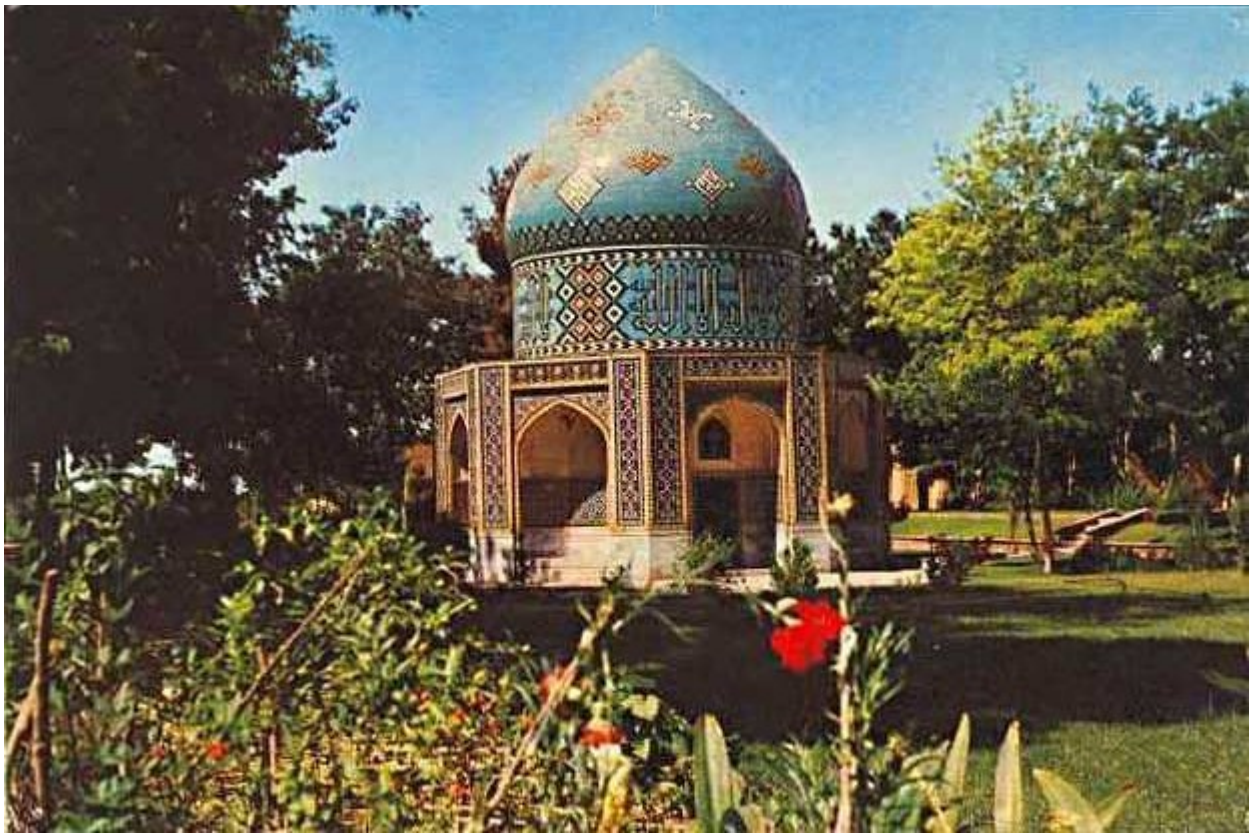
Nishapur の Attar の墓は、この偉大なペルシャの詩人および作家に敬意を表するために歴史的な街 Nishapur を訪れる多くの観光客を毎年魅了しています。Nishapur (または Neyshābur) は、イラン北東部の Razavi Khorasan 州の都市で、州都マシュハドの近く、Binalud 山脈のふもとの肥沃な平野に位置しています。毎年、4 月 14 日の Farid al-Din Attar Neishaburi の記念日に合わせて、Razavi Khorasan 州の Nishapur で特別な式典が開催され、知識人、学者、作家、学生などが出席します。*Tadhkerat al-Awliya* (ムスリムの聖者と神秘主義者) は、多くの国で多くの国際言語で印刷された、世界的に有名なペルシャ文学の古典書と見なされており、13 世紀の偉大なペルシャのスーフィー詩人、ファリド アル Din Attar、その種の最も有名な作品。

アタールの作品に描かれている思考世界は、スーフィー運動の進化全体を反映しています。出発点は、肉体に束縛された魂が待望の解放され、別の世界の源に戻ることは、内なる浄化によって達成できる神秘的な結合の中で、現在の生活の中で体験できるという考えです。彼の考えを説明することによって、使用される資料は具体的にスーフィーだけでなく、より古い禁欲的な遺産からのものでもあります。彼のヒーローのほとんどはスーフィーと禁欲主義者ですが、彼はまた、歴史的な年代記、逸話のコレクション、と

あらゆる種類の高く評価された文学。外見の背後にあるより深い意味を知覚する彼の才能により、彼は日常生活の細部を彼の考えのイラストに変えることができます。アタールのプレゼンテーションの特異性は、彼が紹介する歴史上の人物を研究するための情報源としての彼の作品を無効にします。しかし、スーフィズムの聖人学と現象学の情報源として、彼の作品には計り知れない価値があります。アタールの著作から判断すると、彼は古代アリストテレスの遺産を懐疑的で嫌悪感を持って見ていました。興味深いことに、彼は自然の秘密を明らかにしたくありませんでした。これは、彼の職業の範囲に含まれる医学の場合に特に顕著です。

彼は明らかに、彼が軽蔑し、決して実践しなかったタイプの詩のタイプの法廷パネリストの間で慣習的な方法で、彼の世俗的な知識を誇示する動機を持っていませんでした。そのような知識は、物語のテーマが自然科学の分野に触れる文脈でのみ彼の作品に持ち込まれます。

イランのニシャプールにあるアターの霊廟



Garcin de Tassy によって翻訳された *Attar* の墓の碑文

神は永遠です...ここ、下層のエデンのこの庭で、アタールは最も謙虚な人々の魂に香りを与えました。これは非常に著名な人物の墓であり、彼の足でかき混ぜられた塵が大空の目のコリリウムとして機能しただろう...そして聖人は彼の弟子であった...ヒジュラ 586 の年に彼は剣に追われた。すべてをむさぼり食い、その後起こった大虐殺で殉教した軍隊...主よ、彼の功績を増やしてください...栄光がありますように 彼と_

死ぬことはなく、無制限の許しと無限の鍵を手
持っている 罰。

彼の壮大な本 *Tadhkerat al-Awliya* の散文と彼の最も有名な詩の作品は次のとおりです。

Asrarnameh Elahin
ameh Mosibatname
h Manteq-u'ttair Bu
lbulnameh Heydarn
ameh Mokhtarname
h、および *Khosrow*
nameh。

「メモリアル」(ムスリムの聖者と神秘家) の序文で、ア
タールはこの本を書いた理由を列挙しているが、彼が使
用した情報源は列挙していない。RA Nicholson が要約し
たように、彼が宣言した動機は次のとおりです。

1. 彼は彼の宗教によってそうするように頼まれた 兄弟。
2. を読んだ人々の何人かが著者を祝福してくれることを望んでいた。墓。
3. 彼は、聖人の言葉は、願望を強め、破壊する限り、そ
れを実践できない人にとっても有益であると信じていま
した。自惚れ。
4. ジョナイドは言った、「彼らの言葉は全能神の軍隊の
一つであり、それによって神は弟子の心を確認し、強化し
ます。意気消沈した。

5. 預言者によれば、「慈悲は敬虔な者の言葉に降臨する」：万一、慈悲が雨のように降るテーブルを広げた場合彼は背を向けることはありません ポーションレス。
6. アタールは、聖人の祝福された影響力が彼に保証され、彼の前に幸福をもたらすかもしれないと信じていました 死亡しました。
7. 彼は自分を似せようと期待して、彼らの言葉で忙しかった. 彼ら。
8. コーランと伝承は、アラビア語の知識がなければ理解できないため、ほとんどの人はそれらから利益を得ることはできません。コーランと伝承の注釈をなす聖者の言葉も同様に、大部分がアラビア語で発せられた。その結果、著者はそれらをペルシャ語に翻訳して、誰でもアクセスできるようにしました。全て。
9. 怠惰な言葉はしばしば激しい憤りを刺激するので、真実の言葉は、たとえあなたが無意識であっても、千倍の効果をもたらすことができます. 同様に、アブド・アッラフマン・エスカフィは、コーランの朗読は効果的であると述べたが、読者はそれを理解していないかもしれないが、成分が含まれているポーションのように. わからない。
10. 精神的な言葉だけが著者に訴えます。したがって、彼は、彼が提供した食事を分かち合う人を見つけることを望んで、同時代の人々のためにこの「毎日の仕事」を作成しました。
11. イマーム ユソフ ハマダニは何人かの人々に助言しました。あちらへ からの 地球、に 読んだ 8 ページ の 彼らの

毎日の一言。Attar は、この要求事項を提供することが彼の義務であると感じました。

12. 子供の頃から、彼はスーフィーが好きで、彼らの言葉に喜びを感じていました。そのような言葉が詐欺師によってのみ話され、真の精神主義者が賢者の石のように稀になったとき、彼は自分の力でこの種の文学を普及させることを決心しました。

13. 現代では、最高の男性は悪であり、聖なる男性は忘れています。メモリアルは、この状態を改善するために設計されました。もの。

14. のことわざは、男性がこの世を放棄し、将来の人生について黙想し、神を愛し、最後の準備に着手するように仕向けます。旅。

彼らの言葉はコーランと伝統についての解説であり、すべての言葉の中で最も優れているため、すべての創造物においてこれより優れた本は存在しないと言う人もいるかもしれません。それを正しく読む人なら誰でも、彼らが行ったような行為や言葉を生み出すために、彼らの魂にどんな情熱があつたに違いないかを理解するでしょう。言った。

15. もう 1 つの動機は、7 人の寝台車の犬のように、今後彼らの執り成しを得て、容赦されることを期待することでした。パラダイス。

彼の序文で、アタールは、スーフィーの宣言を完全に理解しようとする野心的な人々に推奨する 3 冊の本に言及しています。

彼が権利を与えたもの: *Ketab Sharh al-Qalb* (*The Exposition*

ハートの)、*Ketab Kashf al-Asrar* (秘密の啓示)、および *Ketab Ma'refat al-Nafs wa'l-Rabb* (自己と主の知識)。ここでは、これらの作品の作者についての手ごかりは与えられていませんが、アタールは別の文脈 (II、99) で、シャール・アル・カルブを彼自身の構成の本として言及しています。Attar の自己紹介も参照してください。ムフタル・ナマ。

したがって、アタールが他の 2 つのタイトルの著者であったと推測されるかもしれませんが。これまでのところ、3 つのいずれのコピーも回収されていません。Attar は、彼の著書 *Tadhkerat al-Awliya* に次のように 96 のエピソードを書きました。

1. ジャーフアル アルサデク
2. オワイス アルカラニ
3. アルハサン アル・バスリ
4. マレク・イブン ディナール
5. ムハンマド・イブン・ワセ
6. ハビブ アルアジャミ
7. アブ・ハゼム アルマツキ
8. オトバ・アル・ゴーラム
9. Rabe'a al-'Adawiya
10. アル・フオザイル・イブン イヤズ
11. エブラヒム・イブン アドハム
12. ベシュル アルハフィ
13. ドー・ル・ヌン・アル・メスリ
14. アブ・ヤジド・アル・ベスタミ
15. アブド・アッラー・イブン アル・モバラク
16. ソフィヤン アルタウリ
17. シャキーク アル・バルキー
18. アブ ハニファ

10. アル・シャフエイ
11. アフマド・イブン・ハンバル
12. ダウド アルタイ
13. アルモハセビ
14. アブ・ソライマン アルダライ
15. ムハンマド・イブン・サマック
16. アスラム アルトウシ
17. アフマド・イブン・ハーブ
18. ハテム アルアサム
19. アル・トスタリ
20. マルフ アルカルキ
21. サリー アル・サカティ
22. ファット アルマウセリ
23. アフマド・イブン・アビ 'l-ハワリ
24. アフマド・イブン・カズルヤ
25. アブ・トラブ・アル・ナフシャビ
26. ヤーヤ・イブン・モアド アルラジ
27. シャー イブン ショージャ アルケルマニ
28. ユソフ・イブン・アル・ホサイン アルラジ
29. アブ・ハフス アルハダド
30. ハムドゥン アルカサル
31. マンスール イブン アマー
32. アル・アンタキ
33. アブド アッラー イブン ホバイク
34. アル・ジョナイド
35. アムル・イブン・オスマン アルマツキ
36. アブ・サイード・アル・カラズ
37. アブ・イ・ホサイン アルヌリ
38. アブ・オスマン アルヒリ

39. イブン アルジャラ
40. ローワイム
41. イブン「あた」
42. エブラヒム アル・ラキー
43. ユソフ・イブン アスバット
44. アル・ナフラジュリ
45. ソムヌン
46. al-Morta'esh
47. モハマド・イブン・アル・ファズル
48. アルブシャンジ
49. アル・テルメディ
50. アブ・バクル アル・ワラク
51. アブド アッラー イブン モナゼル
52. アリ・イブン・サール アル・エスファハニ
53. ケア アル・ナサージ
54. アブ・ハムザ アル・コラサニ
55. アフマド・イブン・マスルク
56. アブド アッラー アル マグレビ
57. アブ・アリ アル・ジュザジャニ
58. アブ・バクル アルカタニ
59. イブン カフィフ
60. アブ・モハマド・アル・ジョライリ
61. アルハラジ
62. アブ・ベイカー ワステイ
63. アブ・オメル ナキル
64. ジャファアー ジルディ
65. アブル・カー カター
66. アブ・アブダラ・モハメド・ビン フセイン
67. アブ・イシャク ガルゾーニ

68. アブル・ハサン カルカニ。
69. アル・シェブリ
70. アブ・ナセル シラジ
71. アブル・アッバース カサブ
72. エブラヒム アルカウワース
73. メムシャド アルディナワリ
74. アブ・イシャケ・イブラヒム シバニ
75. アブ・ベイカー サイドラニ
76. アブ・ハムザ・モハメド・ビン・イブラヒム バグダディ
77. アブ・アリ ダカーク
78. シェイク・アブ・アリ サクフィ
79. アブ・アリ・アハメド ルドバリ
80. シェイク・アブル・ハサン・アリ ジャフリ
81. アブ・オスマン アルマグラビ
82. シェイク・アブール・アッバス ナワンディ
83. アブ・オメル・イブラヒム ザジャジ
84. シェイク アブル ハサン サイク
85. アブル カシム ナサラバディ
86. アブル・ファデル・ハサン サルカシ
87. アブル・アッバス アルサヤリ

彼が人生の大部分を通じて取り組んできたものは、彼の死の前に 公に 利用可能でした.アーベリーの翻訳は要約であり、以下のみで構成されています 章。

3. ハサンの バスラ

4. マレク・イブン ディナール
6. ハビブ・アル・アジャミ
9. Rabe'a al-Adawiya
10. アル・フォザイル・イブン イヤズ
11. エブラヒム・イブン アドハム
12. ベシュル・イブン アルハレス
13. ドール ヌン アル メスリ
14. アブ・ヤジド・アル・ベスタミ
15. アブド アッラー イブン アル・モバラク
16. ソフィアン アルタウリ
17. のシャキーク バルフ
21. ダウド アルタイ
22. アルモハセビ
26. アフマド・イブン・ハーブ
27. ハテム アルアサム
28. サール イブン アブド アッラー アル・トスタリ
29. マルフ アルカルキ
30. サリー アル・サカティ
33. アフマド・イブン ハズルヤ
35. ヤーヤ・イブン モアド
36. シャー・イブン しょうじゃ」
37. ユソフ・イブン アルホサイン
38. アブ・ハフス アルハダド
43. アボールカセム アル・ジョナイド
44. アムル・イブン オスマン
45. アブ・サイード アルカラズ
46. アブル・ホサイン アルヌリ
47. アブ・オスマン アルヒリ
50. イブン あた

- 54. ソムヌン
 - 58. アル・テルメディ
 - 62. ハイラル・ナサージ
 - 67. アブ・ベイカー アルカタニ
 - 68. イブンカフィフ
 - 70. アルハラジ
 - 78. アル・シェブリ
 - 81. エブラヒマル・カウワス
-

上記の最初の本に加えて、インドのハイデラバード出身のモハメド・アブドウル・ハフィーズによって翻訳されたファリド・エルディン・アタールによる第2の本タドケラト・アル・アウリヤ（ムスリムの聖者と神秘家）と、彼は **AJ** アーベリーとによる上記の本に残っているエピソードを翻訳しました。Mohammed Abdul Hafeez は、彼の本で次の 58 のエピソードを英語に翻訳しており、詳細は次のとおりです。

A. J. Arberry によって翻訳された **58** のエピソード Attar の唯一 知られている 散文 作品 *Tadhkerat al-Awliya* (イスラム教徒の聖人と神秘家) の A. J. Arberry によって翻訳された要約

上記のエピソードは、以下の Web サイトで入手できます。

www.omphaloskepsis.comfebooksf

Tadhkerat al-Awliya は、イスラム教の聖人と神秘家の伝

記です。この本の中で最も説得力のあるエントリと考えられているものの中で、アタールは、恍惚とした熟考の状態で「私は真実です」という言葉を発した神秘主義者、ハラジの処刑の物語を語っています。アタールはコーランの聖典のスーラと同じ数の 114 の作品を書きました。約 30 点の作品 生き残った。

ルミへの影響

Attar は、ジンギスカンの下でモンゴルの大群から逃げて死亡しました。彼の死の直前に、アタールは若い詩人、ルミと出会い、彼は彼の哲学的な詩のいくつかを彼に与えました。ルミは、スーフィズムの哲学的発展と理解を永続させ、追加しました アター。

Attar は、イランで最も有名な神秘詩人の 1 人です。彼の作品は、ルミや他の多くの神秘的な詩人にインスピレーションを与えました。Attar と Sanai は最大の影響力を持った 2 人でした の上 るみ の 彼の スーフィー ビュー。るみ もっている

彼の詩の中で、彼らの両方に最高の敬意を払って数回言及しました。ルミはアタルを次のように称賛する。

「Attar は 7 つの愛の都市を歩き回りました。私たちはまだ 1 つの路地にいるだけです。」

トルコのクニヤにあるルミ廟。



カルニのオワイセの第二話

Tadhkerat *al-Awliya* で、Attar は Qarni の Owaise に関する 2 番目のエピソードを書きました。有名な詩集、Jalaled din Rumi の *Masnavi* では、Oveys Gharni について預言者ムハンマドが次のように述べています。

預言者ムハンマドは、そよ風がもたらすと言っています

前兆

イエメンの神聖な香水。

ラミンの香りはオヴェイスから 神の香り
はオヴェイスから。

Ovey の神からの天の香りは、神の預言者の
心を大いに喜ばせました。彼の死すべき存在
を喜んで見捨てる

その地上(Oveys)が天国になります。

による第 2 話の出版ノート デビッド

ニューヨークタイムズのローゼンバウム

Farid al-Din Attar は、ペルシャ文学の伝統における卓越した神秘詩人の 1 人と見なされています。彼の生涯は定かではありませんが、12 世紀と 13 世紀 C に位置付けられる可能性があります。E. 現在のイランのニシャプールで生まれたアタールは、薬剤師だったようですが、彼の私生活に関する情報はほとんど知られていません。彼は生涯で、*Mantiq al-Tayr* (*The Conference of the Birds*) や *Ilahi-Nama* (*The Book of the Birds*) などの有名な作品を含む、約 9 冊の本を書いたと考えられています。神)。

Muslim Saints and Mystics 』は、A. J. Arberry によって翻訳された、Attar の唯一知られている散文作品である *T adhkerat al-Awliya* の要約であり、彼は生涯を通じてこの作品に取り組み、Arberry の死の前に公開されていました。この本の中で最も説得力のあるエントリーと考えられているものの中で、アタールは、「私は 午前 の 真実' の a 州 の 夢中の 熟考。

アーベリーの翻訳は要約です。Mohammed Abdul Hafeez B.com. (インド、ハイデラバード) によって翻訳された Owaise al-Qarani に関するエントリは、Arberry のテキストでは省略されていますが、次のリンクから入手できます。アルカラニ。

第2話が掲載されているサイト 利用可能
カルニのオワイセ

113k - Adobe PDF - HTML として表示

カルニのオワイズ、トランス。ウルドゥー語から英語へ Mohammed Abdul Hafeez B.Com、ハイデラバード、インド、参考書。

<http://www.omphaloskepsis.com/ebooks/pdf/Owaise.pdf>

薬剤師として。Attar は、彼が職業のためにとったペンネームです。「アタール」とは薬草学者、薬剤師、調香師を意味し、彼がペルシャで生きていた間、薬や薬の多くは薬草に基づいていました。したがって、彼の職業は、現代の町医者や薬剤師に似ていました。

Attar の創造性の3つのフェーズ

これらの2つの基準によるさまざまな作品の分類は、事実上同一の結果をもたらします。ドイツの東洋学者ヘルムート・リッターは当初、この問題は詩人の精神的進化によって説明できると考えていました。彼は Attar の創造性の3つの段階を区別しました。

- 完成されたストーリーテラーの芸術と神秘主義が完璧に調和している作品。
- 汎神論的な熱意が文学よりも優位に立つ作品 興味。
- 年老いた詩人がイマーム・アリー・イブン・アブー・タリブを偶像化し、秩序だった思考の痕跡がない作品 と

説明スキル。リッターは、老年期の最後の段階は、シーア派への改宗と偶然の一致であると推測した。しかし、1941年に、ペルシャの学者ナフィシは、リッターの分類の第3段階の作品が、約250年後にマシュハドに住み、トウン出身の別のアタールによって書かれたことを証明することができました(出典:インターネット 探す)。

本書には、アーベリーのテキストで省略された以下の58話の翻訳が収録されています。

参考書:

1. Sheikh Farid al-Din Attar, *Tazkeratul Aoulia* (イスラム教徒の聖人と神秘家の書)、ウルドゥー語翻訳、Majedi Book Depot, Kanpur, 1383 A . H.、インド。

2. Sheikh Farid al-Din Attar, *Tazkeratul Aoulia* (*Book of Muslim Saints and Mystics*), Urdu trans., Anwar Book Depot, ニューデリー, インド。

1. イマーム・ジャファル・サディク

彼の名前はジャファル・アル・サディクで、彼の愛称はアブ・モハメッドでした。彼の資質と奇跡について書き始めると、それらすべてをカバーするのは簡単ではありません。彼はアリ・ビン・アビ・タリブ (RA) から相続し、預言者の真の相続人です。Ja'far al-Sadiq の偉大さは、彼をムスリムの ummat (国家) の王と呼ぶことができるほどです。彼は真実と確認の信奉者であり、敬虔な人々の真の信奉者でもありました。彼はすべての聖人と預言者の後継者の中で偉大でした。彼はアリ・ビン・アビ・タリブ(RA)と預言者の家族の子孫でした。彼の偉大さのために、私たちは皆彼を称賛します。詳細を書くことはすでに上で述べたように 約

預言者とその仲間、預言者の家族の働きと成果は簡単ではなく、説明するには多くの本が必要です。

この本を書くための祝福を求めた後、私たちはここで、預言者の家族の後に亡くなった敬虔な人々の物語に言及しています。ここでは、Ja'far al-Sadiq について書いています。

Ja'far al-Sadiq は、預言者の仲間の後にランク付けされました。彼は預言者の家族の一員であったため、神秘的な知識に関する彼の教えの多くと、彼の他のナレーションも利用できます。私たちはここで、幸福についての彼のことわざのいくつかに言及しています。彼の宗教、つまり、彼が12人のイマームの後継者であったため、12人のイマーム(宗教指導者)の宗教に従っていることになります。したがって、1は12に等しく、12は1に等しくなります。彼の作品と業績について言及する場合、それは12人のイマームの作品と業績について言及することと同じです。彼の性格について言えば、彼はあらゆる種類の知識と知恵の達人でした。彼は学識ある人々のリーダーであり、誰もが彼に全幅の信頼を寄せていました。彼は神秘主義者の偉大な指導者であっただけでなく、文学者やアッラーの愛好家の信奉者でもありました。彼は多くの本を書いており、これらの本では、アッラーの支配力を可能な限り最良の方法で説明しています。彼はまた、イマーム・バケルの言葉の多くを語りました。著者は次のように説明しています。次のとおりです。

知識が乏しいため、Sunnat Jamat と考えた人々のグループを知って驚いています。

(預言者の信奉者)は、預言者の家族と敵意を持っています。しかし、実際には、Sunnat Jamat のメンバーは預言者の家族の信奉者です。

ですから、預言者を信じる人は 誰でも、預言者の家族を愛し、信頼しなければならないことを忘れてはなりません。イマーム・アル・シャフエイが預言者の家族との敵対の罪で投獄されたとき、彼はその時にいくつかの連句を口にしました。連句の 1 つの意味は次のとおりです。スンニは誰ですか？その本当の意味では、スンニ派は預言者の家族の偉大さを受け入れる人です。預言者の家族とその仲間について知ることは信仰の原則で義務付けられているわけではありませんが、彼らについて知ることは誰にとっても良いことです。あなたが知っているように、いくつかの他のものといくつかの不必要なもの。

預言者の仲間の重要性は、彼らの犠牲と多大な努力、そして彼らが預言者から学び、イスラム教徒が世界中にイスラム教を広めるのを助けたイスラム教の知識のために、非常に重要です。彼らは彼らの犠牲と努力の素晴らしい模範を示し、それはイスラム教徒を裁きの日まで導くでしょう。それらに従えば、私たちは生活の中で真のイスラムの目標を達成することができます。ですから、あなたにとって、この世の王と死後の世界について知ることは良いことです。預言者ムハンマド(平安あれ)

on) と彼の仲間とその信奉者。

イスラム教とイスラム教徒のために際立った奉仕と犠牲を払った預言者の家族。彼らの教えの助けを借りて、私たちは真のイスラム教徒になることができます。このため、聖なる預言者とその家族の信者を尊重し、愛する必要があります メンバー。

ある人が、聖なる預言者の信奉者で優れているアブ・ハニファに尋ねたとき。彼は次のように述べています。ファティマ(RA)」ある夜、バグダッドのカリフ マンスールは大臣にジャファル アル サディクを殺害のために彼の前に連れてくるよう命じたので、大臣は彼に次のように言いました。アッラーの崇拝に忙しく、世俗的な生活と楽しみを捨てた者は、便宜に反している。」マンスールは大臣からの返事を聞いて怒って、彼の命令に従うことが彼の義務であると彼に言いました。

大臣はこの件で最善を尽くしましたが、成功しなかったもので、どうしようもなく彼に電話をかけに行きました。カリフは、マンスールが頭から王冠を降ろしたときに、宮殿に到着したときに彼を殺すように奴隷に命じました。しかし、彼が宮殿に着くと、マンスールは彼の前に立って彼を迎えに行き、彼に座るのに最適な場所を与え、彼は誠実にそして大きな敬意を持って彼の前に座った。奴隷たちはその行動を見て驚いた マンスール。

の カリフ 尋ねた 彼 もしも 彼 必要 どれか もの から 彼。

それから彼は、アッラーへの崇拝を継続できるようにするために、再びそこに呼ばれるべきではないと彼に言いました。マンスールは敬意を込めて彼に別れを告げたが、同時にマンスールの体は震え始め、意識を失い、3日間その状態にあった。

彼が大丈夫だったとき、大臣は彼に尋ねました、「彼はどうしたのですか？」マンスールは彼に、「彼が宮殿に入ると、大きなニシキヘビが彼と一緒にいて、2つの唇が開いていて、1つは玉座の上側にあり、もう1つは下にあるのを見た」と語った。ニシキヘビは彼に、「あなたがジャファル・アル・サディクに危害を加えたら、私はあなたをあなたの座席で飲み込むだろう」と言いました。だから私はこれを聞いたとき、ニシキヘビが怖くて何を言っているのかわからなかったもので、彼を許して、無意識。"

ある時、ダウッド・タイが彼に会いに来て、こう尋ねました。預言者の息子よ、私の心が黒くなるまで、私のために祈ってください。」それからジャファル・アル・サディクは彼に言いました。アブ・スレイマン、あなたも当時の敬虔な人なので、私の祈りは必要ありません。」それからダウッド・タイは彼に言いました。預言者の息子よ、アッラーはあなたにそのような偉大さを与えたのであり、あなたがすべてのイスラム教徒に助言を与えることは義務です。」彼は言いました。アブ・スレイマン、審判の日に祖父が私を捕まえて、なぜ私が自分の義務をきちんと果たせなかったのかと尋ねアッラーは遺産を見ておらず、善を見してくれるのではないかと心配しています 行為。

それからダウッド・タイは泣いて言いました。アッラー、彼の遺産は聖なる預言者からのものであり、彼の習慣は

上司であり、彼の祖父は聖なる預言者であり、彼の母親はバトール(偉大な女性)ですが、彼はまだ誰がダウッドであり、なぜ彼が自分の行いに誇りを持っているのかを心配しています。ある日、Ja'far al-Sadiq が座っていて、奴隷たちに来て、裁きの日に成功する人は誰でも他の人を推薦することを約束するように言いました。すると彼らは言いました。預言者の息子よ、あなたの祖父がすべての生物を推薦するのに、どうして私たちの推薦が必要だったのですか?」そして、「彼は自分の行いを恥じているので、祖父の顔を見るのが怖い」と彼らに言いました。

あるとき、スフヤン・タウリは、家の外に出るのをやめて家に一人でいるジャファル・アル・サディクに会いに行き、彼にこう言いました。預言者の息子よ、あなたが家の孤独の中にいるように、人々はあなたの恵みを受けていません。」それから彼は彼に言った、「私はこれが私にとってより良いと思う」とこれらの2つの連句を暗唱しました。それらの意味は次のとおりです。考え方と必需品。人々はお互いに愛を表現しますが、その心は毒でいっぱいです。」

人々は彼が豪華なドレスを着ているのを見て、彼に言った。預言者の息子よ、預言者の家族がそのようなドレスを着るのはふさわしくありません。」それから彼は手をつかんで肩のドレスの内側に持って行き、ジュートで作られた内側のドレスを彼に見せました。彼は彼に言った、「このドレスはアッラーのためのもので、他のドレスは人類のためのものです。」

Ja'far al-Sadiq は Abu Hanifa に「誰が賢明か?」と尋ねました。そして彼は、「善悪を区別する人」と答えました。それから彼は彼に言いました。誰が彼らを打ち負かし、誰が彼らを愛しているかを彼らが認識するように。」それでアブ・ハニファは彼にこの問題について説明するように頼んだ。「二つの良いものと二つの悪いものを区別し、二つの良いものの中からより良いものを一つ選び、二つの悪いものの中からより悪いものを一つ選ぶことができる人」もの。"

人々が彼に言ったとき、「あなたは敬虔な人のすべての資質を持ち、預言者の家族の優しさとクールさを持っていますが、あなたはもっと誇りに思っています。」それで彼は答えました。ですから、アッラーの偉大さを誇りに思うことはできますが、自分自身の偉大さを誇りに思ってはなりません。」

誰かがバッグの入ったディナール(お金)をなくしたので、彼は Ja'far al-Sadiq を捕まえて、「あなたは私のディナールを盗んだ」と彼に言いました。彼は彼に尋ねました、「あなたは何ディナールを失いましたか?」男は「千ディナール」と答えた。彼はその男を家に連れて行き、1000 ディナールを与えました。その後、その男はどこかでお金の入ったバッグを見つけ、すべての出来事を説明し、彼に謝罪し、彼が持ってきたお金を受け取るように彼に要求し、彼はまた彼に「それは彼の過ちでした」と言いました。彼は彼に、「彼は誰にも与えたものを決して返さないだろう」と言いました。それか 男

「この人は誰？」と尋ねた。そして、人々は彼に「彼はジャファル・アル・サディクです」と言いました。

ある日、彼は一人で道を歩いていて、「アッラー、アッラー」と言いました。そして一人の貧しい敬虔な人も彼について来て、「アッラー、アッラー」と言いました。彼が言ったとき、「ああ！アッラー、私はズボンとドレスを持っていません。すると、可哀想な敬虔な人が彼に尋ねました。偉い人、私もあなたの後ろで「アッラー、アッラー」と唱えていたので、あなたの古いドレスを私にください。それで彼は自分のアイデアを気に入り、彼に古いドレスを贈りました。Ja'far al-Sadiq を訪れた男性が、「彼はアッラーに会いたいと思っていました」と尋ねました。彼はその男に言った、「アッラーが預言者モーセ（彼に平安あれ）にあなたが彼を見ることができなかったと言ったことを聞いていませんか？」男は「はい」と言った。しかし、これは預言者ムハンマド（彼に平安あれ）の ummat（信奉者）であり、預言者の信奉者の 1 人はこう言いました。アッラー。」それで彼は人々に彼をロープで縛ってチグリス川に投げ込むように頼んだ。彼が水の中に投げ込まれ、彼は水の中にいましたが、水が彼を水面レベルに引き上げ、彼は「ああ！預言者の息子よ、助けて、助けて 自分。」

しかし、彼は水に言いました。水よ、彼を連れて行って隠しなさい」そして水は彼を中に連れて行った。その男は何度も水の中に入り、何度も水面に出てきたが、助けを求めて泣いていた の

ジャファル・アル・サディク。彼が疲れて水の中に行き、人類からの助けへの希望を失ったとき、水は彼を呼び、「ああ!アッラー、助けて、助けて。」それから彼は人々に彼を水から連れ出すように言いました、そして彼は水から連れ出されました。彼はしばらく座っていて、普通になりました。彼は彼に尋ねた、「あなたはアッラーを見たことがありますか？」彼はこう答えました。熱意と情熱がなければ、アッラーはそこにいないでしょう。」アッラーはこう仰いました。Ja'far al-Sadiq は彼に次のように語った。心臓。"

Ja'far al-Sadiq は次のように述べています。さらに、彼は次のように述べています。最初は自分のために崇拜し、最後は見せしめのために崇拜し、それを誇りに思っている人は、アッラーから遠ざけられます。自分の崇拜を誇りに思っている人は、罪人になります。自分の罪を悔い改める人は誠実です。」

Ja'far al-Sadiq に、「誠実で敬虔な人と裕福な人のどちらが優れているか」と尋ねられたとき。彼は、「裕福な人は常にお金の袋を探すので、敬虔な人は他の人よりも優れています、敬虔な

人は常にアッラーと共にいます。」彼はさらに続けました。アッラーがおっしゃったように、「悔い改めを求める者は崇拜者です。」悔い改めが崇拜よりも優れていることが明らかなクルアーンの教えを参照してください。

アッラーの本当の記憶は、アッラーがそのようなことのために見つけられたので、すべてのものを忘れるべきです。彼は聖クルアーンの一節を説明しました。その中でアッラーは、「彼は好きな人に慈悲を授けます。」したがって、アッラーの祝福はソースなしで与えられるため、すべてのソースは遠ざけられます。Ja'far al-Sadiq は次のように述べています。

彼は言った、「自分のためにナフシアンマラと戦う者は、奇跡の男になるだろう」。彼はまた、「アッラーのために naf s-i-ammara と戦う者は、アッラーを見つける。」彼は、「イルハム（啓示）は、アッラーが受け入れた人々に対するアッラーの祝福のしるしですが、この問題が論理的に何もないことが証明されたとき、これは不信者の仕業です。」彼は言った、「アッラーは、夜の黒い山での黒いアリの動きよりも、人間の中に隠されています。アッラーの愛は良くも悪くありません。狂った時に知る秘密。賢い敵がいれば、それは人にとって良いことです。」Ja'far al-Sadiq は、次の5人の友情を遠ざけるように言った人：

1. いつも騙す嘘つき あなた。

2. いつもあなたの幸せを願っているのに結果が悪くなる愚か者 知る。
3. あなたを台無しにするけち 時間。
4. あなたがいるときにあなたを去る臆病者 危険。
5. 罪深き者は、一口と貪欲のためにあなたを売り、自分の利益のためにあなたを困らせます。一口。

Ja'far al-Sadiq は次のように述べています。悩みがなければ天国、悩みがあれば地獄。私たちがすべての仕事のためにアッラーに近づくときは天国です。私たちがすべての仕事を nafs-i-ammara に明け渡すとき、それは地獄です。」アッラーの部下に敵の影響がある場合、ファラオからアシヤに影響があり、アッラーの敵にアッラーの人の影響があった場合、ルートの妻とノアの妻に利益がありました妻。

彼の言葉は多すぎますが、上に書いたのはその一部だけです。

2. カルニのオワイセ



MAZAR SHARIF OF HAZRAT DAWIS AL-QARNEES [ABO AMER OWAIS BIN AMER BIN HARB BIN MORAD BIN KARN BIN AL-MORADEE] (R.A.)
YEMEN

ソハイル・イエメンについて、預言者は、彼の優しさと好意のために、彼は信者よりも優れていると言います。預言者による賛美があるとき、私は彼について他に何を説明できますか。預言者は時々イエメンに顔を向け、「イエメンからの愛のそよ風を感じます」と言いました。預言者は審判の日に、アッラーがカルニのオワイセ(クローン)と同じ 70,000 人の天使を創造し、カルニのオワイセが彼らの間に来て天国に行くとき、アッラー以外に誰も彼を認識しないだろうと語った。彼が崇拝していた世界を人類から遠ざけていたので、彼はその日に人類から遠ざけられます 判定。

アッラーの友人は彼によって隠されていると言われていたので、誰も彼らを見ることができません。審判の日、預言者は宮殿から出てきて、「オワイセはどこにいるのか、見えるように」と言うでしょう。すぐに、この問題について心配しないでください、あなたが世界で彼に会わなかったように、あなたはここで彼に会わないだろうという電話がかかるでしょう。

預言者は、私の信奉者の中にアラビアのラビヤ族とミゼル族の羊の毛に匹敵する人物がいて、彼の推薦が受け入れられたと語った。当時、アラビアには羊をたくさん飼っていた二つの部族がありました。仲間たちは預言者に「あの人は誰ですか」と尋ねました。彼は言った、「彼はアッラーのしもべの一人です。」それから彼らは預言者に、自分たちもまたアッラーの奴隷であると言いましたが、彼の名前は何だったのでしょうか。預言者は彼らに、「彼の名前はオワイセで、彼はカルニ出身です。」彼らは彼に「彼はどこにいるの？」と尋ねました。彼は「彼はカルニにいます」と答えました。仲間たちは預言者に「あなたは彼を見たことがありますか」と尋ねました。彼は、物理的には見えなかったが、目で見られたと答えた。确实。

仲間たちは、どうしてそんな恋人があなたに会いに来なかったのかと尋ねました。彼は次のように述べています。彼はラクダの世話をし、母親のために食べ物や服を買うお金を稼いでいます。それから仲間は彼に会えるかと尋ねました。

預言者は、アブ・バクル(ラー)は彼に会わないだろうと答えましたがしかし アリ イブン タレブ (ら) と オマー ファールーク (ら) 意思 見る

彼。Owaise Qarni の体には毛があり、手のひらの左側にはハンセン病ではない小さな白い跡があります。預言者は、オメル・ファロウク (ra) とアリ・イブン・タレブ (ra) にこう言いました。預言者は、隠されているアッラーの部下の中で彼が優れていると言いました。それから仲間は、どこで彼を見つけることができるか尋ねました。預言者はこう答えました。預言者の死の 때가近づいたとき、仲間たちは誰に彼の服をあげるべきか尋ねました。彼は「カルニのオワイセヘ」と言った。預言者オメル・ファロウク (ra) とアリ・イブン・タレブ (ra) の死後、クーファ (バグダッド) に行き、説教を行った時、オメル・ファルーク (ra) はナジドの人々に立ち上がるように要求し、彼らに尋ねました。カルニの人。」彼らは「はい」と言いました。それから、Omer Farouq (ra) は彼らに、彼らは Owaise of Qarni について知っていますか? と尋ねました。彼らは、「いいえ、しかし、人々から離れて住んでいる狂った人がいます」と答えました。Omer Farouq (ra) は彼がどこに住んでいるか尋ねました。彼らは、「彼はアルナの谷に住んでいて、ラクダの世話をし、夜は乾いたパンを食べ、村には来ず、人々と話すこともありません」と答えました。彼は私たちが食べるものを食べず、悲しみと幸福を知りません。人が笑うとき彼は泣き、人が泣くとき彼は 笑います。

Omer Farouq (ra) と Ali Ibn Taleb (ra) はその谷に行き、カルニのオワイセがその時祈っていたことを発見しました。アッラーは天使たちにラクダの世話をしよう命じました。音がしたとき、彼は祈りを終えて言った

サラムからオメル・ファルーク (ra) へ。Omer Farouq (ra) は彼に「彼の名前は?」と尋ねました。彼は「アッラーのしもべです」と答えた。それからオメル・ファルーク (ra) は言った、「私たちは皆アッラーの奴隷ですが、私はあなたの正式な名前を尋ねています。」彼は「オワイセ」と答えた。Omer Farouq (ra) は彼に左手を見せるように言った。彼が手を見せると、オメル・ファロウク (ra) は彼の手に白い印を見ました。それは預言者によってすでに説明されていました。彼は手にキスをして言った。それからカルニのオワイセは彼らに言った、「あなたは預言者に非常に近いので、あなたは優れているので、祈ってください。」Omer Farouq (ra) はこう答えました。Qarni の Owaise は、Omer Farouq (ra) に他の人物を確認するように要求し、彼が本物ではないことを確認しました。Omer Farouq (ra) は、預言者によって説明されたすべての痕跡を彼に見つけたと言いました。それからカルニのオワイセは言った、「私が祈ることができるように私に外套(ヘルカ)をください」。カルニのオワイセは彼にそこにとどまるように言いました、そして彼は立ち去り、彼の顔にほこりをまき散らし、アッラーに尋ねました。彼の外套(ケルカ)を送り、オメル・ファロウク(ラー)とアリ・イブン・タレブ(ラー)は彼らの仕事を終わめました、今あなたの仕事は残されています。すると、「あなたの推薦で何人かを許しました」との電話がありました。カルニのオワイセは、「あなたが許してくださるまで、私は外套(ヘルカ)を着ません」と答えました。全て

イスラム教徒。」その後、「私は多くの人を許しました」という呼びかけが再び聞こえました。彼がアッラーと話していたとき、同時にオメル・ファルーク(ラー)とアリ・イブン・タレブ(ラー)がやってきた。そのの。

オワイズはそこで彼らを見たとき、なぜ彼らはアッラーと話しているのか、そして彼(アッラー)がすべてのイスラム教徒への私の推薦を受け入れるまでマント(ヘルカ)を着ないだろうと彼らに尋ねました。Omer Farouq (ra) は、Qarni の Owaise が 18,000 の世界の富があるぼろきれのドレスを着ているのを見ました。Omer Farouq (ra) は自分自身と彼のカリフを見てとても悲しかったので、「彼のカリフを一枚のパンで買える人は誰でもそこにいる」と言いました。オワイズが言うにはバカが買うから捨てて好きな人が持っていくから売り買いの必要はない それ。

それから、カルニのオワイセは外套(ヘルカ)を身に着け、アッラーは彼の推薦とこの外套(ヘルカ)のおかげで、ラビヤ族とミゼル族の羊と同数のイスラム教徒を許したと言いました。Ali Ibn Taleb (ra) は黙っていた。Omer Farouq (ra) は彼に尋ねました。オワイズは、「預言者の額を見たことがありますか。見たことがあるなら、彼の眉毛が閉じていたか、散らばっていたか教えてください。」しかし、彼はこれに答えることができませんでした。

カルニのオワイセは、「あなたは預言者ムハンマド(彼に平安あれ)の友人ですか?」と言いました。彼は「はい」と言いました。あなたが友情に固執していたなら、マディナのオフド山の戦いで預言者の歯が折れたときに、なぜあなたは歯を折らなかったのですか?

友情。彼は自分の歯を見せて、預言者に会うことさえせずに、彼の愛の中ですべての歯を折ったと言った。

私が歯を折ったとき、それが預言者の歯かどうかわからなかったので、すべての歯を折ってしまいました。Omer Farouq (ra) と Ali Ibn Taleb (ra) は涙を流しながら、あなたの敬意の価値は素晴らしいと言いました。彼は預言者に会いませんでしたが、預言者に対する彼の敬意は称賛に値するものでした。私たちは彼から敬意を学ばなければなりません。Omer Farouq (ra) は、彼のために祈るように彼に頼みました。Qarni の Owaish は、アッラーへの信仰を持っている場合、欲望や願望があってはならないと彼に言いました。すべての祈りの中で、私はイスラム世界のすべての男性と女性のために、アッラーの慈悲と許しを祈っていました。あなたが信仰を持って死ぬなら、あなたの墓で私の祈りの結果を見つけるでしょう。

Omer Farouq (ra) は彼にアドバイスを求めました。彼は言った、「オマー、アッラーを知っていますか？」オメル (ra) は、「はい、知っています」と言いました。彼は Omer (ra) に、アッラー以外に彼は誰も知らないと言いました。再び Omer (ra) はさらにアドバイスを求めました。彼は言った、「ああ、アッラーはあなたを知っていますか？」彼は「はい」と言いました。それなら、アッラーがあなたを他の人よりもよく知っている方がよいでしょう。それからオメル (ra) は、彼に何かを持ってくることができるように、しばらく待ってくださいと彼に言いました。

カルニのオワイズはポケットから 2 ディナールを取り出し、「これはラクダの放牧で得た収入です。この 2 ディナールが私の一生に十分だとあなたが保証してくれるなら、私はあなたから他のものを受け取ります。

私は何も必要ではありません。"すると、カルニのオワイズは、苦勞の末に会いに来てくれた彼らに感謝し、その場を立ち去るように言いました。審判の日が近づいています。そこで会うことができ、そこから離れることはありません。今、私は死後の世界の準備に忙しい。Omer Farouq (ra) と Ali Ibn Taleb (ra) がその場所を去ったとき、その場所の人々は Owaise を尊重し始めました。カルニ。

彼はその場を離れ、クーファにたどり着きました。その後、誰も彼に会ったことはありませんが、フーバンの息子であるハルムは、カルニのオワイセの推薦の素晴らしさを聞いて、彼に会いたがっていました。彼は彼に会うためにクーファに行き、彼を搜索し、偶然にファラット川で彼を見つけました。

彼は、「あなたの偉大さと、あなたについて聞いたことから、私はあなたを認識しました。」彼はサラームを彼に支払った。彼はそれに答え、私を注意深く見ました。私は彼と握手をしたかったのですが、彼は手を差し伸べませんでした。私は言いました。「オワイズよ、アッラーはあなたを祝福し、慈悲を与え、あなたを赦しました。」私は彼の友情と彼の弱い状態に泣いた、カルニのオワイセも泣いた。

オワイズは言った、「フーバンの息子であるハルムよ、あなたに神のご加護がありますように。あなたがここに持ってきたものと、私の住所を教えてくれたのは誰ですか？」ハームは彼に、「あなたに会ったことがないのに、どうして私の名前と私の父の名前を知っているのですか」と答えました。Owaise 氏は次のように述べています。私の魂はあなたの魂をイスラム教徒の魂として認識しました 知っている 各 他の。" 私 尋ねた 彼 に 語る どれか

預言者の言葉。彼は、預言者に会ったことはなく、他の人から彼の資質を聞いており、保留中のことがたくさんあるので、預言者の伝統の学者になりたくないと言いました。それから彼は、クルアーンの節を暗唱するように彼に頼みました。彼は暗唱した。「A'oodhu billahi minash shaitan rajem」と彼は泣き始めました。彼は、アッラーがコーランの中で「Wama khalaqtul jinna wal insa illa li-ya'budoon」と言っていると言いました。彼は暗唱し、大声で泣いたので、私は彼が狂ったと思った。彼は再び私に、何が彼をそこに連れてきたのかと尋ねました。私はあなたの友情と成功を望んでいると彼に言いました。彼は、アッラーを知っている人は他人の愛と愛情を必要とせず、他人から慰めを得ていると答えました。

私は彼にアドバイスを求めた。彼は私に、あなたが眠っているとき、あなたの死があなたの枕の下にあると考えなさい。目が覚めたら、多くの希望を持たず、どんな罪も小さく考えず、大きな罪だと考えなさい。どんな罪も小さいと考えるなら、あなたはアッラーを小さいと考え、罪人になるでしょう。私は彼に「私の滞在についてどう思いますか?」と尋ねました。彼は私にシリアに行くように言った。そこで私は、どうやってそこで生計を立てられるのかと尋ねました。Qarni の Owaise 氏は、「彼らの心が疑いと疑いでいっぱいであり、彼らがその断片を受け入れないことは非常に悲しいことです。アドバイス。」

私は彼にもう少しアドバイスを求めました。彼は言いました。アダム (as)、イブ (as)、ノア (as)、アブラハム (as)、モーセ (as)、ダビデ (as) も死にました。初代カリフのアブー・バクル(ラー)が亡くなり、弟のオメル(ラー)も亡くなりました。」それから彼は言いました。あなた。" オマー (ら) はまだ 生活。彼 言う、アッラー もっている

Omer (ra) が亡くなったことを彼に知らせた。

彼は私に、私とあなたは死の中間にいますと言いました。彼は祝福を暗唱し、祈り始めました。彼は私に聖典と正しい道をたどり、いつでも死を忘れないようにアドバイスしました。あなたがあなたの人々に到達したら、彼らに助言し、人類にも助言してください。常に預言者の手順に従ってください。さもないと、宗教から離れて地獄に落ちる資格があります。それから彼はいくつかの祈りを勧め、私に行くように頼みました。彼は言いました。「あなたはその道を行き、私はこの道をたどります。」私はしばらく彼について行きたいと思っていましたが、彼は私を許してくれませんでした。彼も泣きましたし、私も泣きました。後ろから見ていましたが、しばらくすると姿を消しました。その後、彼に関するニュースはありませんでした。フーバンの息子は、カルニのオワイセが最初に預言者の4人のカリフについて彼に話したと言った。

ラビヤは、カルニのオワイセに会いに行き、朝の祈りをしているときに彼を見たと言っています。祈りの後、彼は正午の祈りの時間までアッラーの栄光に忙しかった。彼は次の祈りの時間まで仕事で忙しく、こうして翌朝の祈りまで非常に忙しかったのです。

3日間、彼は何も食べたり飲んだりせず、眠ることさえしませんでした。4番目の夜、彼はしばらく眠り、それから目を覚まし、賛美歌を歌い始めました。」それは

彼は夜寝たことがないと言った。彼は、夜はひれ伏し、お辞儀をし、神の前に立つたためのものだと言っていました。彼は毎晩生き続けていました。人々が彼に「彼らはどのように祈るのですか?」と尋ねたとき。彼は言いました。天使が空で行うのと同じように礼拝をしたいからです。」人々が彼に尋ねたとき、「祈りにおけるクド(注意)とは何ですか?」彼は、「あなたの体に槍の傷があったが、それに気付かなかった場合」と言いました。人々は彼に「お元気ですか」と尋ねました。彼が朝起きて、死によって彼が生きているか、夜まで生きていないかを許可するとき、彼はどのようになりますか?人々が彼の仕事について彼に尋ねたとき、彼は答えました。

Qarni の Owaise は、もしあなたがアッラーを崇拝し、それが空と地のアッラーのすべての被造物を崇拝するのと同じであるなら、あなたが彼を信じない限り、アッラーは同じことを受け入れないだろうと言いました。人々はさらに彼に、アッラーへの信仰をどのように維持しなければならないかを尋ねました。彼は、崇拝の時に、アッラーがあなたのために予約した他のことを考えてはいけないと言いました。彼は、「次の3つのことを好む人は誰でも、彼にとって地獄は彼の首の神経に近いでしょう」と言いました。

1. 良い食物
2. 良いドレス
3. 裕福な人と一緒に座っている人

人々はカルニのオワイセに、30年来墓に座って、首に布を巻いて泣いている一人の男がいると語った。彼は言いました。

私が彼を見ることができるよう。人々は彼をその人のところに連れて行き、彼は泣いて瘦せたその人を見ました。彼は彼に言いました。彼の神聖な姿のために、その人は彼にこれらのものを見ることができ、彼の状態は彼に明らかにされました。彼は墓で亡くなりました。ですから、墓とシュラウドが見えれば、他のものも見えろと考えてください。

Owaise は 3 日間、何も食べておらず、水も飲んでいないと報告されています。4 日目に、彼は途中でディナーを手に入れました。彼はそのディナーを取りませんでした、そして彼はそれが他の誰かのものであると思いました、そして彼は先に食べに行きました 草。

それから彼は羊を見ました、そして彼女の口には熱いパンがあり、羊はそのパンを彼の前に置いていました。しかし、彼はそれが他の誰かのものだと思っていました。羊は彼に言った、「私はあなたと同じようにアッラーのしもべです。」それから彼はそのパンを取りました、そしてその羊は姿を消しました。彼の賞賛と資質は多すぎて素晴らしいです。

当初、シェイク・アブル・カシム・ゴルガニは、カルニのオワイセの信奉者でした。Qarni の Owaise は、アッラーからアッラーを知っている人、そして彼はすべてを知っていると言っています。彼は言った、「安全は孤独の中にある。独りぼっちで、心の中で他人のことを考えない人は、孤独で他人のことを考えるのはよくないので、安心安全です。2 人が出会うとサタン(悪魔)が逃げる。」だから彼はそこに行きませんでした。それらの人 それは 忙しい と 各 他 の と 持つて

アッラーを忘れた。

Qarni の Owaise は、他の人 (悪魔) がそこに入らないように、心臓を制御し続けることを提案しました。

カルニの言葉のオワイズ

1. 高い敬意を求めたとき、私はそれを手に入れました サービス。
2. 私がリーダーシップと地位を求めたとき、私は人々の中でそれを手に入れました アドバイス。
3. 親切とサービスを求めたとき、真実と正しい道でそれを手に入れました。
4. いつ 頼んだ 誇り そして 偉大さ、 貧困と惨めさの中での愚かさ。
5. 私がリンクを求めたとき、私は良心と恐怖の中でそれを手に入れました 神様。
6. 私が名声を求めたとき、私はそれを手に入れました 崇拜。
7. 私が不注意を求めたとき、私は神の信頼でそれを手に入れました。

カルニのオワイセの隣人は、彼を狂人だと思っていると彼に言ったと報告されています。彼らはいくらかのお金を集め、彼のために家を建てました。彼はかつてその家に住んでいました。朝食時に家に食べるものは何もありませんでした。

はナツメヤシの種を集めて売ってお金を稼ごうとしました。そのお金で彼は自分の食べ物を管理しました。ナツメヤシを集めたら売って、そのお金をチャリティーに使っていました。彼のドレスは古く、状態が良くなかった。彼はきれいにした馬の皮からドレスを作りました 彼自身。

彼は朝の祈りの時間に家を出て、に 入力 の 家 後夜 祈り。どこでも 彼

行った、子供たちは彼に石を投げました。彼は子供たちに、体からの出血を避け、沐浴を台無しにしないように、彼に小さな石を投げるように要求しました。彼は足のことは心配していませんでしたが、祈りのことを心配していました。彼の最後の日に、彼はアリ・イブン・タレブ(ra)に会い、セフィンの戦争に参加し、そこで亡くなりました。自分たちをオワイシアと考える人々のグループがあります。彼らには教師の必要はなく、カルニのオワイセのような情報源もありますが、神の恵みにより宗教の正しい道を歩んでいます。

カルニのオワイセは預言者に会ったことはありませんが、預言者は内部訓練を行っており、これは事実です。彼の地位は非常に高く、誰もそのような高い地位に就くことは困難です。そのような偉大さは、神の優しさと憐れみによるものです。神が好きな人には、そのような素晴らしいものが与えられます 位置。

彼の墓は首都サナから遠く離れたイエメンの小さな村にあります。

5. ムハンマド・イブン・ワセ

彼は修行者と崇拝者のリーダーであり、学問に従って行動する学識のある人でした。このように、彼は当時の完璧な敬虔な性格でした。彼は常にコンテンツの人でした。アッラーのご加護がありますように。彼は聖なる預言者の仲間の多くの信奉者に仕えました。彼は当時の多くの敬虔な人物に会いました。彼はタリカット (神秘的な知識) とイスラム法に大きな貢献をしています。彼は乾いたパンを水に混ぜて食べていました。彼は、「これで満足する人は、何も要求しないでしょう」と言いました。から

人類。"処女膜で、彼はよくこう言いました。あなたはあなたの友達のように私を空腹にして裸にしていました。しかし、なぜ私があなたの友人と同じような素晴らしい地位を得たのか、私にはわかりません。」彼がとてもお腹がすいたとき、彼はバスラのハサンの家を訪れ、そこで手に入るものを食べ、バスラのハサンはいつも彼の家で彼を歓迎しました。彼は、「成功した人は空腹で目覚め、空腹で眠る人ですが、その状態でアッラーを思い出すことを忘れてはなりません。ある人からアドバイスを求められ、「死後、この世とあの世の王になるようアドバイスします。ですから、あなたはこの世で禁欲的になり、他の人に貪欲や誘惑を持たず、すべての創造物はすべてアッラーから与えられていると考えるべきです。こうして彼は二人の王になる世界。

ある日、彼はマリク・ビン・ディナールに、「世界とディナールを見て、決して他人に悪いことを言わないよりも、舌をコントロールするのは難しい」と語った。

ある日、彼はクタイバ・ビン・イスラム教徒のところに行き、ウールのドレスを着ていたので、なぜそのようなドレスを着ているのか尋ねましたが、この件については答えませんでした。クタイバ・ビン・ムスリムから二度目に尋ねられたとき、彼は彼に、「彼は禁欲的な状態について説明したかったのですが、それは自分自身への賛美であるか、アッラーに対する不平を言うので、同じことを説明することはできませんでした」と彼に言いました。

ある日、彼は息子が幸せな状態にあるのを見て、こう言いました。

彼「あなたが誰だか知っていますか？私はあなたの母親を200 デイルハムで買いましたが、あなたの父親は人類全体で最悪です。では、なぜそんなに誇りに思っているのですか？」

人が彼に尋ねたとき、あなたはアッラーを知っていますか？しばらくの沈黙の後、彼は答えた。サプライズ。"

以外に目を向けない人には、アッラーが敬意を払うでしょう。しかし、だれもアッラーに対して権威を持っていません。恐怖と恐怖のバランスが取れていなければ、真の人は真とは呼べません。望み。"

聖なる預言者の言葉通り、「何事にも中道が勝る」。

7. アブ・ハゼム アルマツキ

彼は誠実で敬虔で神を畏れる人々の指導者でした。彼はマシャイク(博識な人々)に従い、質素な生活を送っていました。彼の崇拜と観察により、彼は当時の有名な支持者の一人でした。彼は長生きしたので、多くの学者に会った。その中には、彼の大ファンだったアブ・オスマン・マツキがいます。彼の人生と業績は多くの本で入手できますが、私たちの手引きとして、彼の人生のいくつかの短い詳細を次のように言及しています。

彼は、アナス・ビン・マリクやアブ・フララのような預言者の多くの仲間に会いました。彼のことわざは非常に有名で、同じ問題を解決するための解決策です。

ヒシャム・アブドウル・マリクはかつて彼に「どの行動が私たちを救ってくれるのでしょうか？」と尋ねました。彼は彼に答えた。「私たちが得るお金について、そしてこのお金について、それがどこから来ているのかを確認する必要があります。

ハラル(右)のソースであり、ハラル(右)の目的のみに使用する必要があります。」

ヒシャムは彼に「どうすればこれを行うことができますか?」と尋ねました。彼は、「天国を望み、地獄を恐れ、アッラーの喜びを求めている人は、それを世話する必要があります。そうしないと、死後、他の世界で成功することはありません。」 Hezam Makki の言葉は次のとおりです。続きます。

者は、この理由で裁きの日に天使たちがこれを発表すると聞いたからです。人は、アッラーが好まないものを好んだ人です。彼はさらに、世界には終わりを迎えないアッラーによって作られたものは何もないので、世界には終わらないものは何もないと続けた。この世界では、無駄なことでも人を惹きつけるので、天国の大きなことをおろそかにしてしまうのです。」彼は次のように述べています。私たちのために作られている最初のもの、私たちのために作られていない他のもの。ですから、まず第一に、私たちがそれを避けようとしても、それは私たちに届きます。私たちがそれを得るために何をしようとしても、それが届かない他のもののために 我ら。

彼は、「彼が祈らなければ、祈りが受け入れられないために多くの困難に直面することになるだろう」と語った。彼は、「ああ、あなたはこの時代の産物なので、行動よりも言葉を好む人です。今は知識を誇りに思う時であり、行動を残すことは重要ではありません。だからあなたは最高の悪い人です 時間。」

ある人が彼に「あなたの状態は何ですか?」と尋ねました。彼は答えました。

人類から遠ざけなさい。ですからアッラーの恩恵を受ける者は、人類を見ることはありません。」

ある日、彼は精肉店の近くを通りかかったのですが、その店で上質な肉を見つけたので、肉屋は彼に上質な肉を取るように頼みました。彼は彼にお金がないと答えた。肉屋は彼に「信用を得るために」と言った。彼は彼に、「最初に、クレジットについて自分の心を納得させようとし、それから受け取ります」と言いました。肉屋は「思考のせいで体がやせ細り、体に骨が見えるようになった」と語った。彼は彼に、「この状態にもかかわらず、彼は墓の虫には十分だ」と言いました。

ハッジのために旅をしていた一人の敬虔な人がバグダッドの彼の家に来て、その時彼は寝ていました。彼が目を覚まし、その人に言ったとき、「預言者が夢に出てきて、メッカ巡礼を行うよりも母親に対する義務を見過ごしてはならないというメッセージを伝えました。」そこで彼は、その敬虔な男に自分の場所に戻って、母親の喜びのために自分の義務を果たすように頼んだ。その男はメッカへの旅行をキャンセルし、彼の場所に戻った。

8. 唄い場 アルグラム

資質を持ち、完璧を達成した敬虔な人物の一人でした。彼の教師はバスラのハサンでした。彼は一般の人々だけでなく、敬虔な人々の間でも人気がありました。バスラのハサンと一緒に川のほとりを歩いていると、突然水の上を歩き始めました。これにバスラのハサンは驚いて、「どうしてあんなに偉い地位についたの？」と尋ねた。それから彼 答えた 彼 "君は それは やっている によると

与えられた命令に従いますが、アッラーの意志と喜びに従って、私は何をします。」

美しい女性との愛を悔い改めた後、彼は何らかの方法で愛を表現しました。そこで女性たちは彼女のしもべを送って、「彼は彼女の体のどの部分を見たのですか」と尋ねました。彼は「彼は彼女の両目を見て、彼女の恋に落ちた」と答えました。女性が彼の愛の詳細を知るようになったとき、彼女は自分の両目を取り出し、使用人を通して彼に送り、彼が好きなものが彼のために送られていることを彼に知らせました。彼が目を見て彼女の返事を得たとき、これによりウタイバに奇妙な状態があり、彼はバスラのハサンに浸透のために会いに行きました。彼は自分で大麦を栽培し、それを挽いて小麦粉にしていました。それから、彼は小麦粉に水を混ぜて湿った小麦粉を乾燥させ、その後錠剤を作ります。彼は1週間で1錠の錠剤を食べ、アッラーの崇拝に従事するようになりました。「男性の善悪を書いている二人の天使のせいで、毎日トイレに行くのが恥ずかしい」行為。

冬に彼がシンプルなシャツを着て汗をかいていたのを見たことがあります。それで、人々は彼に「なぜそうなのか」と尋ねました。彼は答えました。その時から今に至るまで、壁を見るたびにゲストの行為を後悔しています。私の

隣人はすでにこの過ちを許してくれているのに。」アブドゥル・ワヒド・ビン・ザイドに、「熱狂的な状態のために他人を無視する人を知っていますか」と尋ねた人もいました。彼は「はい、もうすぐそこに来るので、しばらく待つように彼らに頼みました」と答えました。同時に「打馬がその場所に入ると、途中で誰かに会ったことはありますか？」と尋ねられました。そして、彼は「誰にも会ったことがない」と答えたが、彼はバザールから来ていたにもかかわらず、彼は決しておいしい食べ物を食べたり、きれいな服を着たりしませんでした。彼の母親が彼に「ああ、あなたの状態を憐れんでください」と尋ねたとき、彼は彼女に答えました。ですから、もし私がこの世界の困難に立ち向かうなら、審判の日の困難よりはマシです。」彼は何晩も眠ることができず、この言葉を繰り返し言いました。

ある時、彼は夢の中で、美しいアワリーが彼に言ったのを見ました。彼は彼女に「彼は世界と離婚しました。あなたと会うとき、私は世界を見ません」と言いました。

かつて誰かが彼に、多くの人があなただの問題について尋ねていたと言いました。だから、あなたの奇跡を一つ見せてください。彼は彼に「何が必要ですか？」と尋ねました。その人は新鮮な日付を求めました、そして当時は日付の季節がなかったので、しかし同時に、彼は彼にデートでいっぱいバッグを渡した。彼。

ある日、バスラのラビヤの家にサマックとザノン・マスリがいた。それで、サマクは彼に、その日どのように歩いていたか尋ねましたか？彼は彼に「彼の名前はグラムジャバー（ジャバーの奴隷）なので、誇らしげに歩いています」と答えたと同時に、意識を失い、地面に倒れました。彼らが彼に近づいたとき、彼はすでに死んでいた。

その後、誰かが夢の中で彼の半分の顔が黒いのを見たので、彼はその理由を尋ねましたか？彼は彼に「学生時代に、長いひげと口ひげを生やした美しい少年を見たことがあります」と語った。

18. IMAM アブ・ハニファ

彼の名前はノーマンで、彼の父親の名前はサビトです。彼の地位は、神秘的な知識（タリカット）とイスラム法（シャリアット）において非常に高いものです。これらの知識の両方の分野で、彼は彼の時代に多くの知識と経験を獲得したため、彼と比較することはできませんでした。アブ・ハニファは、多くの敬虔な人物や聖なる預言者の仲間に出会いました。以下は、彼が信心深い人々の名前です。

アナス・ビン・マリク、アブ
ドラ・ビン・アビ・アウフ、
サール・ビン・サッド、
アミール・ビン・ワシ
ラ、アブドラ・ズーリ
イマーム・ジャファ
ル。

彼は、次の有名な敬虔で学識のある人々の教師でした。

フザイル・ビン・アヤ
 ズ・イブラヒム・ビ
 ン・アドハム・ビシュ
 ル・ハフィ
 ダウッド・タイ

どうやって手に入れたの 彼の 父称 アブー ハニファ？
 何人かの女性が彼に尋ねたことがあります。アブ・ハニ
 ファは女性たちの質問に同時に答えることができなかった
 ので、後で答えると言いました。彼は、上記の質問のため
 に、大きな心配とトラブルを抱えて家に帰ってきました。
 女性。

彼の娘のハニファは、その状態の彼を見て、心配の理由
 を彼に尋ねました。彼の娘が詳細を知るようになったとき、
 彼女は父親に、女性の質問に答えるが、アブ・ハニファと
 して彼の愛称として彼女の名前を使用する必要があると
 言いました。彼はそうすると約束した。彼女は目の前の女
 性たちを呼んだ。女性たちがそこに来ると、彼女は各女性
 にカップを与え、そのカップに牛乳を入れるように言いま
 した。ミルクをカップに入れると、ハニファは各カップのミル
 クを別の大きなカップに混ぜました。それから彼女は女性
 たちに牛乳をカップに戻すように言いました。彼らはそれ
 は不可能だと答えました。

ハニファは彼らに、「結婚後に 2 人の夫から子供が生ま
 れた場合、誰が子供の父親であるかをどのように認識す
 るのでしょうか」と説明しました。その答えを聞いて、女性
 たちは大いに驚いた。彼らは彼らの質問に対して正しい
 答えを得て、その日からイマームの

名前はアブ・ハニファと呼ばれていました。アッラーは、彼の元の古い名前よりも彼の愛称に名声を与えました。

彼が預言者の墓を訪れて「アッサラーム アライクム」と言うと、そこから「ワ アライクム アサラーム、ああ！イスラム教徒のイマーム（指導者）。」ですから、彼がこのような素晴らしい地位に就くことがどれほど幸運だったかに注目してください。その後、彼は 孤独。

その後、彼はアッラーの方を向いて、世俗的な生活と喜びを離れたと報告されました。彼はウールのドレスを着ていましたが、夢の中で預言者の墓から骨を集め、それぞれから骨を選別しているのを見ました。他の。

彼は目を覚まし、恐怖で一晩中眠れませんでした。翌朝彼は預言者の仲間であるイブン・シリんに夢の説明を求めました。彼は彼に次のように説明しました。預言者。」

夢の中で預言者が彼にこう言ったことがあります。アブ・ハニファ！あなたは私のスンナを示すために命を与えられました。だからあなたの孤独を残してください。彼はとても注意深く親切でした。かつてカリフのマンスールは、バグダッドのすべての学識ある人々を彼の前に呼びましたが、アブ・ハニファの教師であったシャビは、彼の年老いたためにその会議に出席しませんでした 年。

カリフ・マンスールは、彼の使用人を通じて、

Sha'bi は、バグダッド市の *qaz i* (裁判官) であったため、証人として署名することを求められました。彼はそれに署名し、スタンプを押した。他のすべての学者もそれに署名しました。その紙が証人として署名するためにアブ・ハニファの前に持ち出されたとき、彼は使用人に「マンスールはどこですか？」と尋ねました。しもべは、「彼は宮殿にいます」と答えた。アブ・ハニファは彼に、「カリフがここに来るか、私たちが宮殿に行くべきです。そうすれば、証人だけが正しいでしょう」と言いました。しもべは彼に署名を強要しました。目撃者。

アブ・ハニファは彼に、「すべての人の行動は同じではないだろう」と言った。この件はカリフのマンスールに報告された。彼は法廷でシャビに電話し、証人に出席が必要かどうか尋ねました。彼は「はい」と言った。カリフは彼に尋ねた、「では、彼の存在を見つけられなかったのに、なぜ彼はそれに署名したのですか？」 Sha'bi は、「私はあなたのことを知っているので、あなたに迷惑をかけたくないからです」と答えました。カリフは彼に、「これは正しくなく、*qaz iat* (正義) の規則に違反しています。カジのポストを離れた方がよい。」カリフは彼の顧問にカジのポストにふさわしい別の人物を求めた。

1. アブ ハニファ
2. スフヤン
3. シャイア
4. マヘア。

カリフは上記の 4 人を宮廷に呼びました。彼らが法廷に向かう途中で、アブ・ハニファは彼らにこう言いました。

私はこの投稿を避けようとしています。Sufyan はここから逃げて、Mashair は狂ったふりをして Shire をカジにしたほうがいいでしょう。」スフィアンは道から逃げ出し、ボートに身を隠し、ボートの乗組員に彼を隠すように頼んだ。彼は、カリフが彼を捕まえるなら、頭を切るだろうと彼らに言いました。預言者の言葉通り、「裁判官になる者は、ナイフがなくても殺される」。そこで彼らは彼をそこに隠れさせました。

3 人はマンスールの宮殿に行きました。カリフは最初にアブ・ハニファにカジのポストを受け入れるように頼んだ。彼は、自分はアラブ人ではないが彼らの奴隷であり、彼らは彼の法的決定を受け入れないだろうと答えた。そこにいたイマーム・ジャファルは、この役職は継承されていないが、知識。

アブ・ハニファはマンスールに次のように語った。唯一の論理は、彼が役職に就く資格がないということで十分です。この議論には、真か偽かという 2 つのポイントがあります。もしそれが本当なら、私はその資格がありませんし、もしそれが虚偽であるなら、私はその役職に就く資格もあります。」彼は彼に言いました。カリフ! 虚偽の人物は、イスラム教徒の事件を決定するカジのポストに適格ではありません。」このようにして、彼は自分自身を救った。それからマヘアーはカリフの手を握り、彼に尋ねました。マンスールは、「彼を送り出してください。彼は気が狂ったようです」と言いました。それからカリフはシャイアに仕事を引き受けるように頼んだ。彼は彼に「私の心は弱い」と言いました。それからマンスールは彼にそれを世話するように言い、カジのポストを受け入れるように彼に頼んだ。シャイアがカジになったとき、アブ・ハニファは一度も訪れなかった彼。

これ 報告された その グループ 男の子の 遊んでいたと

たまたまボールがアブ・ハニファの前に落ちた。あえてボールを取りに来ようとする少年はいなかった。ある少年は他の少年たちに、彼らが許せばそこからボールを取りに行くと言いました。彼はそこに行き、その場所から無礼にボールを集めました。

アブ・ハニファは、「この少年はハラリ(合法)ではありません」と語った。人々はその件について調査したところ、それは正しかったことがわかりました。人々は彼に尋ねました。ムスリムのリーダー! どうしてわかるの?"彼はこう答えました。ごめん。"

一人が彼の債務者であり、彼の家は葬儀場の近くにあったと報告されました。アブ・ハニファの弟子が亡くなったとき、彼は葬式の祈りのためにそこに行きました。当時、天候は非常に暑く、債務者の家の壁の近く以外に影はありませんでした。そこに避難してほしいと頼んだが、「家主は債務者なので、家の陰に隠れるのはよくない」と答えた。壁。

預言者が「ローンの利益は利子である」と言ったからです。私がこの壁から利益を得れば、それは利子として計算されます。」

火の崇拜者がかつて彼を投獄したと報告されました。彼が刑務所にいたとき、残酷な人が彼のところに来て、頭の側面を剃るように頼んだが、彼は同じことを拒否した。その人は彼に、なぜやっていないのかと尋ねました。彼は、そうすれば彼はそのメンバーになると彼に答えた コミュニティ。

アッラーが審判の日に、罪を犯した者たちを助け手と共に集めるように命じられたなら、

それらを地獄に入れるように命じます。アブ・ハニファは彼に、彼は彼のヘルパーになりたくないと言った。

彼は毎晩 300 ラカット (1 ラカットは、祈りにおける立位、膝屈、ひれ伏しの 1 セットに等しい) を祈っていたと報告されています。アブ・ハニファがどこかに出かけていたとき、ある女性が彼を見て、別の女性に、この人は毎晩 500 ラカットを祈っていたと言いました。それを聞いた彼は、その女性の言葉通り毎晩 500 ラクタを祈ることにしました。

別の日、彼が途中でいったとき、何人かの少年たちは、この男は毎晩 1,000 ラカットを祈っていたので、同じように祈ることにしたと自分に言い聞かせました。ある日、彼の弟子の一人が、人々は彼について夜眠らないと話していると彼に言いました。夜。

理由を聞かれたときは？彼は言いました。その日から夜は眠らないので、そのコミュニティの出身ではないかもしれません。」彼は 30 年間、朝の祈りをイーシャ(夜の) 祈りの清めとともに祈っていました。

あまりにも多くの衰弱により、ラクダの膝のトウモロコシのように彼の膝にトウモロコシが発達したと報告された。かつて彼は裕福な金持ちを歓迎したため、この間違いのためにコーランを 1,000 回読んだことも報告されています。どんな問題でも、彼はクルアーンを 40 回読んだと言われ、祝福のために彼 だっ た でき る に 得 る の 解 決 の の 問 題。これ

Mohammed Bin Hasan が最もハンサムな人物であると報告されました。ある日、彼は彼を見て、柱の後ろに座って二度と彼に会わないように頼んだ。

Dawood Tai によると、彼は 20 年間彼の会社において、孤独や会衆の中で頭を覆い、足を伸ばして座っている彼に会ったことはありません。それで彼は尋ねました。ムスリムのリーダー！寂しさに足をのばしたらどうなる？」そして彼は答えた、「孤独の中でもアッラーを尊重することは良いことです。」

あるところへ行く途中、泥の中にいる少年を見て、「気をつけて歩かないと、転んでしまうぞ」と尋ねたという。少年は彼に答えた。ムスリムのリーダー！私は一人です、もし私が滑ったら私は自分自身をコントロールしますが、あなたは足が滑らないように気をつけてください。滑らないように気をつけてください。もし滑ってしまったら、あなたに従うすべてのイスラム教徒が倒れてしまい、彼らをコントロールするのは難しい状況になるでしょう。

イマームは少年の賢明な話を聞いて驚いた。彼は涙を流し、弟子たちに疑念に注意するように言いました。彼らが何か問題を見つけた場合、明確な証拠がなければ、彼に従うべきではありません。彼らは彼の発見を見逃さず、これは正義のしるしです。イマーム アブ ユスフとイマーム モハメッドの言葉がたくさんあります。彼らの意見はいくつかの問題で彼と異なっていた。

金持ちがカリフのオスマン・ビン・アフアンに敵意を持っていたと報告されており、彼は彼を不信者と言っていた。これを聞いた彼は、金持ちに会うように頼みました。その男がそこに来たとき、彼は彼に彼と結婚するように言いました。

一人の未信者の娘。これを聞いた彼は、「あなたはムスリムの指導者であり、ムスリムの娘を未信者と結婚させようとしている。それは良くないと思う」と答えた。イマームは彼に言いました。その後、その金持ちは問題を理解し、カリフのオスマン・ビン・アフアンについての意見を修正しました。これは、アブ・ハニファの祝福のおかげで起こりました 祈り。

日、彼が公衆トイレにいたところ、男性がそこに入ったと報告されました。人々は彼について、彼は偽りであり、神の不信者であると話しました。彼がそこに入ったとき、その人は裸だったので、アブ・ハニファは目を閉じました。その人は彼に「いつ視力を失ったのですか」と尋ねました。イマームは彼に、「あなたがドレスを失った時」と答えました。それからアブ・ハニファは言いました。不信者になるか、宗教から離れるかのどちらかです。もし彼が「もしアッラーが御望みなら、あなたの知識が彼らを導き、それは知られている知識と等しくなるでしょう」と言うなら。その人が「いいえ」と言うとき、あなたは不信者になるでしょう。彼が「はい」と言うなら、あなたはその世界から離れます。宗教。"

アブ・ハニファは、「彼は、彼が値する以上のことを要求し、より多くのものを奪うので、彼のけちであるために、けちと彼の証人を考慮しないだろう」と語ったと報告された。モスクの建設のために、人々は彼に祝福（聖人からの贈り物）としていくらかの金額を求めたと報告されました。彼はこれに不安を感じた。

人々は彼に祝福としていくらでも提供するように頼んだ。そして彼は不本意ながら 1 ディナールを与えた。彼の弟子たちは彼に、「あなたはとても親切で偉大な学識者であり、あなたの寛大さは誰にでも知られているのに、なぜモスクの建設にこれほどの金額を払いたがらなかったのか」と言いました。

彼は彼らに答えた、「彼は金額について心配していませんでしたが、ハラール(合法)金額が建設に使用されないことを確信していました。このため、彼はそれを非常に悲しんでいました。しばらくして、彼らは彼の 1 ディナールを返し、そのディナールはオリジナルのものではないと彼に言いました。彼は喜んでそれを受け入れなかった 戻る。

少量の土でドレスが汚れたとき、彼がバザーに行ったことが報告されました。彼はチグリス川に行き、注意深く洗いました。人々は彼に尋ねました。土?"

彼は答えました。 _ 」 Dawood Tai が弟子になったとき、彼は彼に何をすべきか尋ねました。彼は彼に答えました、「あなたの知識に基づいて行動することです。行動されていない知識は魂のない体のようなものだからです。」

カリフは夢の中で天使イズラエルを見たので、彼に「あとどれくらいの命が残っていますか?」と尋ねたと伝えられています。彼

5本の指を見せた。カリフは多くの人に夢の説明を求めましたが、はっきりと説明してくれる人はいませんでした。彼はアブ・ハニファに電話し、天使が誰も知らない5つの知識について彼に語ったと説明した。アッラーはクルアーンの中で言及されており、その意味は次のとおりです。

復活の日がいつ起こるか誰にもわからないのは事実です。

雨に関する知識。

妊婦の胎内にあるものについての知識。

明日の活動についての知識。人が死ぬときの知識。

シェイク・アブ・アリ・ビン・オスマン・アル・ジャリは、ビラルの墓で眠ったとき、マッカにいる自分を見て、預言者がバニ・シャイバの門からハーレム(マッカのグランド・モスク)に入ったのを見たと言いました。彼と一緒に一人の老人がいました。彼は彼に向かって走り、足にキスをし、その老人を見て驚いた。預言者は彼の隠された知識によって私の驚きを理解し、彼がイスラム教徒の指導者であると私に言いました。彼は私の国の出身で、アブ・ハニファと呼ばれています。ノファル・ビン・ハヤンは、アブ・ハニファが死んだとき、彼は夢の中で、すべての生き物が会計の場所で準備ができている審判の日の平原を見たと言いました。預言者はカウターの泉に座っていて、彼の右側と左側にはすべての敬虔な人々が立っていました。とてもハンサムな老人で、髪も頭もお気に入り 雪 だった 立っている に の 側 の の 預言者。私

と言い、水をくれと頼んだ。老人は、預言者が許可しない限り、水を与えないと答えました。それから預言者は彼に私に水をくれるように頼んだので、彼は私に一杯の水をくれました。友達と私はそのカップから水を飲みましたが、まだいっぱいでした。私は「右側に立っているあの人は誰ですか？」と尋ねました。預言者は答えました。このようにして、私は彼に 17 人について尋ねました。Yahya Ma'az Razi は、彼が夢の中で預言者を見たと報告し、彼はどこで彼に会うべきか尋ねました。彼はアブの近くで彼を見ることができると彼に答えた ハニファ。

彼の賞賛と努力は数多くあり、よく知られているので、それらすべてに言及する必要はありません。

19. イマーム アル・シャフエイ

彼はイスラム法と神秘的な知識 (タリカット) の両方の達人でした。彼は神聖な秘密を手に入れました。彼は非常に頭が良く、彼の聡明さは有名でした。イスラム法では、彼は非常に有名でした。世界は彼の資質と行動をよく知っています。この章では、彼の崇拜と奇跡は非常に多く、それらすべてを説明するには多くの巻が必要になるため、取り上げていません。

13 歳のとき、彼はハーレム(メッカのグランド モスク) で、どんな質問にも答えられるように頼むことができるとよく言っていました。

15 歳のとき、彼はファトワ(法的な意見) を言い始めました。

アフマド・ビン・ハンバルは世界のリーダーでした と

預言者の言葉を 300,000 回暗記しました。彼は彼の弟子になり、頭を頭飾りで覆わずに常に奉仕していました。そのため、あるグループの人々は、彼が偉大な学識者である彼が、25 歳の若い男性の前に座って、教師や学識ある神秘主義者たちの仲間を離れることは良くないと反対しました。ハンバルはこう答えました。彼は私よりも意味と説明をよく知っており、彼の奉仕のおかげで私は預言者の言葉の意味を知るようになりました。もし彼が今生まれていなかったら、私たちは知識の扉の前に放っておかれ、フィクフ(イスラム法)の扉は閉ざされていたでしょう。永遠に。

彼の研究により、彼は預言者の言葉とクルアーンの節の本当の意味を可能な限り最善の方法で知るようになり、これら 2 つの知識の要件に従って正しい方向に同じことを理解しました。

彼は当時、イスラム教の偉大な後援者でした。私たちは預言者の言葉しか知りませんが、彼は世界の知識の太陽であり、人類に奉仕していました。ハンバルは言いました。彼はまた、イスラム教徒にこれほど大きな恩恵をもたらした人物を他に知らないと言った。宗教。"

次の 4 つの点で彼に匹敵する人はいない 知識: イスラム法、
レトリック、

辞書。

ハンバルは次のような聖なる預言者の言葉を語りました：

「世紀の初めに一人の人が生まれ、学識のある人は彼から宗教の知識を得るでしょう。」

世紀の始まりはアル・シャフエイから始まりました。Sufyan Thauri は、「Al-Shafe'i の時代には、彼以外に賢明な人物はいなかった」と語っています。Bilal Khuwas が Al-Shafe'i について Kizer (生命の泉によって不死化された預言者の名前) の意見を尋ねたときのことわざによると、彼は *Out b* (いつでも 4 人だけからなる聖者のカテゴリー) の 1 つであると答えました。世界)。

当初、彼は結婚式やパーティーに出席したことはなく、人類から離れていました。彼はいつも悲しみに暮れて泣いていました。そのため、最初から(若い頃から)彼は年老いた敬虔な人の状態にありました。彼は常に Alim Rae の会社にて、彼から内心の好意を得て、徐々に彼の地位を高めました。彼は同時代の他の学者を置き去りにしました。

Abdullah Ansari は次のように述べています。賛美者。」

Al-Shafe'i は次のように述べています。彼は彼に、彼は彼の *ummat* (フォロワー) の人だと答えました。それから預言者は彼を呼び寄せ、彼の唾液を口に入れ、こう言いました。

行く。彼 言った アッラー 意思 許す 彼の 慈悲 と 祝福の上

彼。"同じ夜、夢の中で、アリ・ビン・アビ・タリブ(RA)は指から指輪を取り出し、その指輪を指にはめました。このため、アリ・ビン・アビ・タリブ(RA)の知識が彼に移されました。6歳で彼は学校に入学しました。彼の母親は、バヌ・ハシムの最も尊敬されている部族の非常に立派な女性でした。それで、人々は自分の物を彼女と一緒に保管していました。ある時、2人が来て、彼女の1箱の服を預かってくれました。彼らは彼女に同じことを続けるように頼んだ。後で一人が来て、それを取った箱。

数日後、別の人母親に会いに来て、箱を要求しました。それで彼の母親は、他の人がすでに彼女から箱を回収したと彼に答えました。その人は彼女に、2人が箱を持っていたのに、どうして1人の人がいないのに箱をあげたのかと答えました。二人が集まったら箱を渡すように言いました。彼の母親は自分の過ちをととても気の毒に思いました。しかし同時に、アル・シャフエイは家に入り、詳細を尋ね、その人にあなたの箱が入っているとしました。家。

彼はその人に、なぜ一人でそこに来たのか、なぜ友達を連れて来なかったのかを尋ねました。それで彼は彼に友達を連れてくるように頼んだ。その人は彼の返事を聞いて驚いた。カジ(裁判官)の書記官も一緒にいて、彼の主張を聞いて彼も驚いた。二人とも彼の家を出ました。

Al-Shafe'i がイマーム マリクの弟子になったとき、彼は 70 歳でした。彼は、イマームのファトワー(法的意見)の手紙を読むつもりで、家のドアに立っていました。どれか

そうでなければ、彼は修正のためにその人をイマーム・マリクに送り返していました。イマーム・マリクは彼の異議を再考し、欠陥があれば修正しました。彼はイマーム・アル・シャフエイの行動に満足していました。かつてカリフのハルン・アル・ラシッドと彼の最愛の妻ズバイダの間にはいくつかの違いがありました。それで彼女は彼に地獄のような男だと言いました。ハルン・アル・ラシッドは彼女に、彼が地獄のような男なら離婚するだろうと答えた。彼は彼女を残しましたが、彼女への愛情が強すぎるため、この問題を解決することを心配していたので、バグダッドのすべての学識者を法廷に呼び出し、「彼は地獄のような男ですか?」と尋ねました。しかし、誰もこの質問に答えず、全員がカリフに「アッラーはこのことだけを知っている」と言いました。当時非常に若かったイマーム・アル・シャフエイは、ハルン・アル・ラシッドの宮廷に出席した学者の一人でもありました。彼はハルンに、許せば質問に答えると言いました。他のすべての学者は彼の返事を聞いて驚いた。彼らは、他のすべての学者が問題を解決できなかった場合、彼はどうするのでしょうか?

カリフの許可後、イマーム・アル・シャフエイイはカリフに、彼が必要なのか、それともカリフが必要なのかを尋ねました。カリフは彼に彼が必要だと言いました。それでイマーム・アル・シャフエイイは彼に王位を降りるように頼んだ。カリフは玉座から降りてきて、彼に玉座に座るように頼んだ。彼は玉座に座り、カリフ

最初に彼の質問に答えて、彼が問題を解決できるようにします。「何か罪を犯す機会がありますか？あなたはそれを行う力を持っていたのに、アッラーを恐れてそれから逃れたのですか？」

カリフは、「はい、私は多くのチャンスを得ましたが、私は常にそのような罪から離れていました。」イマーム・アル・シャフエイは彼に、「あなたは地獄のような男ではありません」と言いました。ウレマース(学識ある人々)が彼にその証拠を示すように頼んだとき、彼は彼らに、アッラーが聖クルアーンで次のように仰せられていると言いました：

「罪が確定した後、アッラーを恐れてそれを避ける人は誰でも、その住居は天国にあるでしょう。」すべての学者は彼の賢明な決定を称賛し、彼が若い頃にとっても賢いなら、若い頃の彼の地位を想像してみてくださいとコメントしました 限目。

彼は生涯、違法な一口を口に入れたことがなかったと報告されています。あるとき、彼は陸軍キャンプの前で野営し、この過ちのために 40 晩祈りました。

彼は常にサダートの子供たち(娘のファチマを通して聖なる預言者の子孫)を尊重していました。教室に入ると、彼はそこで遊んでいたサダトの少年たちに敬意を払うために 10 回以上立っていました。

ある裕福な人が、メツカの敬虔な人々に分配するためにいくらかのお金を送ったことがあります。そのお金からいくらかの金額が彼に提示されたので、彼は彼らに尋ねました。彼らは彼に、それは敬虔な人々と托鉢者の間で分配するためのものであると答えた。彼は彼らに、自分は敬虔で物乞いをする人ではないので、その金額を受け取る資格がないと答えました。

彼がサナからメッカに来たことが報告されました。当時、彼は 10,000 ディナールを持っていました。人々は彼に農家を買うか、その金額から羊を買うように言いました。しかし、彼はメッカの外で野営し、そのお金を地面に置きました。彼はそこに来たすべての人に一握りのお金を配り、正午の祈りの時までには彼はお金を持っていませんでした 彼。

ローマのカイザーは、毎年ハルン・アル・ラシードにいくらかの金額を送っていましたが、ある年、彼は何人かの修道士を派遣し、イスラムのウレマが修道士と議論することを条件にしました。彼らが僧侶を打ち負かした場合、彼はハルン・アル・ラシッドに年額を支払い続けます。さもなければ、彼は支払いを停止します。僧侶が到着した後、ハルン・アル・ラシッドはすべての学識ある人々に電話をかけ、イマーム・アル・シャフエイに討論を開始するよう求めました。

イマーム・アル・シャフエイは祈りのマットを水の上に置き、僧侶たちに水の上に来てそこで彼と話し合うように頼んだ。僧侶たちはこれを見て驚きました。彼らはすぐにその場でイスラームを受け入れました。このニュースがローマのカイザーに届いたとき、彼は次のように語った。もしその人がローマにいれば、ローマ人はみなイスラム教を受け入れたでしょう。」彼は若い頃からメッカに住んでいたと報告されています。彼は長い間神秘的な人のドレスを着ていました。ハーレムの近くの月明かりの下で彼が本を勉強していたとき、人々は彼にハーレムの中に入り、ハーレムの光の中で本を読むように言いました。しかし、彼は彼らに答えました。「これらのライト それは 特に 為に の ハーレム それで それは いいえ 良い 為に 自分

読書に使う。」

彼はハフィズ・コーラン(コーラン・コナー)ではなかったので、イマーム・アル・シャフエイはコーラン・コナーではないとカリフに不満を言う人もいました。この問題を確認するために、カリフはラマダンの月のタラウィーの祈り(特別な夜の祈り)の間にクルアーンを暗唱するように彼に依頼しました。そのため、彼は日中、毎日クルアーンの一部を暗記し、夜はタラウィーの礼拝で暗唱していました。このようにして、彼はクルアーン全体を一ヶ月で暗記した 限目。

彼の時代には一人の美しい女性がいました。彼は彼女に会いたかった。この目的のために、彼は彼女と 100 ディナールのマール(dower)で結婚しました。彼女との結婚後、彼女の顔を見た後、彼は彼女にダワーの金額を支払い、彼女と離婚した。

の原則によれば、故意に祈りを怠った場合、その人は不信者になります。しかし、イマーム・アル・シャフエイの原則によれば、そのような人は不信者になることはなく、そのような人には厳しい罰が与えられます。イマーム・アル・シャフエイがイマーム・ハンバルに尋ねたとき、意図的に祈りを怠り、不信者になった人は、再びイスラム教徒になることができますか?彼は祈りを続けることができますか?そこでイマーム・ハンバルは、祈りを続けることができれば、そのような人は再びイスラム教徒になるだろうと答えました。しかし、イマーム・アル・シャフエイは彼に、「不信者の祈りは受け入れられません」と言いました。イマーム・ハンバルは彼の話を聞いた後沈黙した 返事。

そのようなことの多くはフィクフの秘密であり、イスラム法に関する多くの質問と回答があります。しかし、ありません

この本でそれらに言及する必要があります。この件に関心のある人は、fiqh の書籍を参照してください。

かつて彼は、「多くの学者が通訳に興味を持っています。彼は彼らが何も知らないと考えています。」彼はまた、「彼は礼儀正しさを教えてくれた人々の奴隷です」とも言いました。「愚かな者に知識を教える者は、知識の権利を損なう。それができる人に知識を教えるべきです。」彼は言いました。もの。

ある人からアドバイスを求められたので、彼はこう言いました。アッラーの偉大な崇拝者になるよう努めてください。彼らは彼らの富から何の利益も得られませんが、あなたはアッラーの祝福のおかげでより多くの恩恵を受けるでしょう。彼らの富はこの世界にとどまり、これを墓場まで運ぶことはありません。それどころか、アッラーへの崇拝の報酬は、あなたが敬虔であり続けるのに役立ちます。私たちは皆、いつか死ぬでしょう。敬虔な心を持つためにアッラーを崇拝しましょう 魂。"

かつて彼は自分の失われた時間(過去の時間)を見つけるために自分の場所を離れ、多くの廃墟、モスク、バザール、学校を訪れましたが、それを見つけることができませんでした。彼の搜索で彼は修道院に行き、そこに座っていた神秘的な人々のグループを見つけました。ある人は、過去の時間は二度と戻ってこないで、現在の時間を大切にすると彼に言いました。イマーム・アル・シャフエイは彼のしもべの方を向き、彼に言いました。

伝えています。」

シェイク アブ サードは、イマーム アル シャフエイが語ったことを次のように報告しています。彼は彼らに、現在は切れる剣のようなものだと言いました。」

とき、彼は遺言を書き、近くに立っている人たちに口頭で、一人(名前が示唆されている)に入浴するように言った。その人は、彼の死後、長い年月を経てエジプトからやって来ました。人々は彼に彼の証言を与え、また彼に詳細を説明した。遺言書には、彼が 70,000 ディナールの負債を抱えていたので、その人がその負債額を関係者に支払ったと書かれており、遺言書のバスという言葉は、彼に代わって負債額を支払うことを意味していると説明しました。彼はとても賢い人でした。Rabiya は、彼が死ぬ前に、Adam (AS) が死んで、彼が目覚めたときに人々が彼の葬式を行っているという夢を見たと言いました。彼は夢の説明のために一人の人に会いに行きました。その人は彼に、一人の偉大な学者がもうすぐ死ぬだろうと言いました。その知識はアダム (AS) からのものです。アッラーはクルアーンで次のように述べています。彼の死後、ラフィ・ビン・スレイマンは夢の中で彼を見て、アッラーが彼をどのように扱ったのか尋ねました。彼は彼に答えた。アッラーは彼に 700,000 ディナールを与え、彼の恵みを与えました。彼は 204 AH に 54 歳で亡くなりました。年。

20. IMAM アーメド ビン ハンバル

崇拜とアッラーへの畏怖における彼の地位は非常に高いものです。彼は賢明で非常に頭が良く、彼の祈りは常にアッラーに受け入れられました。彼の敵の何人かは彼に対して告発を行いましたが、それは後で虚偽で根拠がないと判明しました。

息子が、アッラーがアダムのパン種を手でこねるという伝統を説明していたとき、これを説明している間、彼は両手を広げました。それでハンバルは彼にそうすることを禁止し、アッラーの手について説明する間、自分の手を広げないように彼に頼みました。ハンバルは、ズヌーン、ビシュル・ハフィ、サリ・サクティ、マルフ・カルヒなど、彼の時代の多くの主要な敬虔な人物に会いました。Bishr Hafi は次のように語っています。Sari Saqti は次のように語っています。

バグダッドのムタザラが非常に強力になったとき、彼は彼に大きな問題を引き起こし、コーランが生き物であることを受け入れるように頼んだと報告されました。これを受け入れなかったために、彼はカリフの法廷から厳しい罰を与えられました。

に立っているのを見て、彼にこう言いました。盟主！クルアーンが生き物だと言うな、私のように勇敢になれ。私が強盗をして逮捕されたとき、彼らは私を杖で 1,000 回むち打ち、私はその犯罪を受け入れることを余儀なくされました。しかし、私は断固として自分の罪を認めず、だった

から解放されました。嘘でも成功したのは私の忍耐力のおかげです。しかし、あなたは正しい道を進んでいるので、忍耐力を持ってこの問題を成功させる必要があります。ハンバルは彼に、「彼のアドバイスは記憶に残るだろう」と言いました。宮廷の男たちに1000回も鞭打ちされていた時、突然腰帯が開いて倒れそうになった時、そこに2本の手が現れ、帯を結んで突然姿を消した。裁判所の男性はこの奇跡を見たとき、すぐに彼を解放しました。数日後、彼は亡くなりました。厳しい罰と苦難にもかかわらず、クルアーンが生き物

であることを決して受け入れませんでした。彼が宮廷から解放されたとき、何人かの人々が

彼に尋ねました。彼は答えました。それで、アッラーのために、すべての困難が私に与えられました。審判の日、私はその敵に復讐を求めません。」

一人の若者が彼に近づき、母親の手と足が麻痺していると彼に言ったと報告された。彼は彼に、母親の回復と健康のために祈りを捧げるように頼んだ。詳細を聞くと、彼は沐浴の後、彼女のために祈りを始めました。少年が家に帰ると、母親は元気で、母親自身が息子のためにドアを開けました。

彼が沐浴をしていると、別の人も沐浴のためにそこに座っているのを見ました。彼は高みにいて、敬意を払うためにそこから降りてきました。その人が亡くなったとき、誰かが彼に尋ねました。彼は答えました。

彼は人生においてイマームに敬意を払っていたので、彼を祝福しました ハンバル」

彼はかつて、ジャングルで道に迷ったことがあり、あるベドウィンに道を示すように頼んだと言っていました。それから彼は大声で泣き始めました。ハンバルはお腹が空いたので食べ物をあげたいと思ったが、とても怒っていた。

彼は言いました。イマーム・ハンバル!あなたはアッラーを信じていません。だからあなたは私にアッラーのような食べ物を与えています。しかし、実際にはあなたは道から離れています。そこでイマーム・ハンバルは、アッラーは敬虔な人々をどこにでも隠しておられると考えました。ベドウィンは彼の考えに気づき、敬虔な人々はアッラーに祝福された人々であり、彼らの言うことは何でもすぐにできると彼に言いました 終わり。

もし彼らが全世界を金にしろと命じたら、世界は金に変わらなければならないでしょう。この後、彼がそこを見ると、砂漠全体が黄金に変わっているのが見え、神の呼びかけが聞こえました。ですから、私のような素晴らしい友人に出会えたことに感謝しなければなりません。しかし、この後、あなたは彼に会うことはありません また。"

バグダッド滞在中、彼はそこでパンを食べたことはなく、「この土地はイスラム教徒の兵士の信賴のために与えられた」と語った。彼はモシルから小麦粉を持ってきて、その小麦粉で作ったパンを食べていました。彼の息子サーレハは、イスファハーンのカジ(裁判官)を1年間務めました。彼は日中は断食をし、夜は礼拝に忙しかった。彼 一度もない 寝た もっと よりも 2 時間 その間 の

夜。彼は家の前に部屋を作り、家のドアを訪れ、彼に近づかなければそこから戻ってはならない困っている人のために、その部屋に住んでいました。彼はとても敬虔な裁判官でした。

イマーム・ハンバルの使用人は、息子のキッチンから酵母を取り出してパンを作り、そのパンをイマーム・ハンバルに贈りました。彼はなぜそんなに柔らかいのかと彼に尋ねた後、使用人は彼にイーストが彼の息子のキッチンから来たという詳細を説明しました。イマーム・ハンバルは使用人に、イスファハーンのカジのキッチンから酵母を持ってきた理由を尋ねました。

そのパンは彼が食べるのに良くありませんでした。これらのパンを物乞いに渡し、パンはカジの台所の酵母から作られ、ハンバルの小麦粉が含まれていることを伝えます。彼らが必要なら、彼らはそれを取ることができます。しかし、40 日経っても、物乞いはパンを集めませんでした。それらには悪臭があり、このため召使いはチグリス川にパンを投げました。イマーム・ハンバルのアッラーへの恐れは非常に大きかったので、その日以来、彼はチグリスの魚さえ食べませんでした。イマーム・ハンバルは、「たとえ銀のコリリウムを持っても、人と一緒に座ってはいけません」と言っていました。かつてイマーム・ハンバルはメッカに行き、スフィアン・タウリに会いに行き、彼から伝統（聖なる預言者の言葉）を聞きました。彼は伝統を聞くために毎日彼を訪ねていました。しかし、ある日、彼は会議を欠席しました。スフヤン・タウリは、彼が不在の理由を知るために、使用人を彼の家に送りました。しもべが家に着くと、服を着せたので裸であることがわかりました。洗濯屋。

しもべは、彼からいくらかのお金を受け取って新しいドレスを購入するように彼に言いましたが、彼は彼の申し出を受け入れませんでした。彼は、手書きの本を売って、10ヤードのジユートを持ってきて、自分のために1つのドレスを準備できるように彼に言いました。しもべは絹を受け入れることができるかどうか尋ねましたが、イマーム・ハンバルはこれを受け入れず、ジユートだけを持ってくるように頼みました。彼の弟子の一人がゲストとして彼の家に来たと報告されました。そこで彼は水の入ったポットを彼の前に持ってきました。でも朝までそのまゝの状態でした。朝、彼はなぜ同じ状態に保たれているのかと彼に尋ねました。男は彼に答えて、彼がウォーターポットで何をすべきか尋ねました。彼は、それが清めと夜の祈りのために彼の前に置かれていると彼に言いました。では、なぜ彼はそれを使わなかったのでしょうか？一人の労働者が彼のために働いていました。彼が家を出るときのマグリブの祈り（日没後の祈り）の時、彼は弟子に、彼が日給として得ているものよりもいくらか多くのお金を彼に与えるように頼んだ。弟子は労働者にさらにお金を渡しましたが、彼はそれを受け取ることを拒否し、彼の毎日の賃金額だけを受け取りました。それでイマーム・ハンバルは弟子に、彼について来て、途中で彼を再び与えるように言いました。彼はより多くのお金に貪欲ではありませんでしたが、より多くの金額を受け入れるかもしれません 外側。

彼の昔の弟子の一人が街道から土を取り、それを家の壁に使ったと報告されています。そのハイウェイはイスラム教徒のものだったので、この間違いのために彼は彼を彼のサークルから追い出しました。弟子。

かつて彼は店主に洗面器を抵当に入れていました。リリース時、店主は2つを目の前に置いていた

どれが自分の盆地か忘れてしまったので、好きな方を選ぶように彼に頼みました。これを聞いたイマーム・ハンバルは黙って、店主の会費を払ったにもかかわらず、洗面器を取りに行かずにその場を立ち去りました。これは、彼(店主)がどの洗面器が自分のものであるかを忘れていたため、店主から洗面器を回収しなかったというアッラーへの恐れによるものでした。イマーム・ハンバルはアブドラ・ビン・ムバラクに会いたいと切望し、ある日彼の家を訪れました。彼がそこに到着すると、息子のサレハは彼の到着について彼に知らせましたが、イマーム・ハンバルは沈黙し、彼に会いに家から出ませんでした。彼の息子が彼に会わなかった理由を彼に尋ねたとき、彼はずっと彼に会いたいと思っていた。彼は彼に「会った後、彼の礼儀正しさのために彼から離れるのは難しいと思ったので、私は彼から離れることのない場所で彼に会うことにしました」と答えました。

彼は、神秘的な知識に関連する事項について、イスラム法を説明しようとしていました。彼はビシュル・ハフィに会うために人を送っていました。彼はいつも、「私はアッラーに恐れを求めたので、アッラーは私に過度の恐れを与えました。このため、知恵の喪失に対する恐れがありました。」

彼は、「アッラーは、クルアーンを読んでいるので、私が彼に近づくことができると私に言いました。」人々は彼に「誠実とは何ですか？」と尋ねました。彼は答えた、「行動の困難を避けることは誠実と呼ばれます。」そして「信頼とは、アッラーへの確固たる信頼を保つことです」。人々が彼に「喜びとは何ですか？」と尋ねたとき。彼は答えた、「すべての事柄をアッラーに委ねることは快樂と呼ばれます。」

に愛の意味は何かと尋ねたとき、彼はビシュル・ハフィにこれを尋ねるように彼らに言いました。彼の人生の間、彼はこれに答えませんでした 質問。

彼は「禁欲とは何ですか？」と尋ねられました。イマームハンバルは次のように説明しています。アッラーから人を遠ざけるすべてのものから身を遠ざけること。これは神秘的な人々の禁欲です。」

アッラーを信頼してモスクに座っていた無知な神秘主義者について尋ねられたとき、彼は彼らに次のように説明しました。人々が生計を立てるためにモスクに座しているとさらに彼に言ったとき、彼は「世界には生計を求めているグループはありません」と答えました。

時、彼の息子は彼に「お元気ですか？」と尋ねました。彼は答えた、「返事をする時間はないので、アッラーへの信仰をもって私の人生を終わらせるように祈ってください。なぜなら、悪魔は私に、信仰を持ってこの世を去る者は彼にとって最も悲しいことだと言っているからです。ですから、私は人生の最後の瞬間まで、アッラーを信じてこの世を去る自信がありません。アッラーよ！私を祝福してください」と言って、彼はこれを残しました 世界。

彼の葬列が始まったとき、たくさんの鳥がそこにやって来て、その上に落ちて死にました。これを見て 2,000 人の火の崇拝者をはじめ、多くの人を受け入れました

イスラム教。これは、不信者を支持する彼の祈りのために起こりました。ある敬虔な人は、イマーム・ハンバルが生前、次の2つのことを祈ったと語っています。アッラー! 不信者に信仰を与えなさい。」"おー! アッラー! 信者から信仰を取り戻さないでください。」彼の2番目の祈りの効果は、アッラーが信者から信仰を取り戻さなかったため、彼の生前に見られ、最初の祈りの効果は彼の死に見られました。

ムハンマド・ビン・クゼマは、彼が不自由なときに夢の中で彼を見たと言明したので、彼はどこに行くのかと尋ねました。彼はダルスサラームに行くと言った。それから彼はさらに彼に、アッラーが彼をどのように祝福したかを尋ねましたか? 彼は彼に次のように語った。このため、アッラーは彼を祝福し、アッラーは彼に大きな報酬を与えました。アッラーは、スフヤン・タウリが私に教えてくれた祈りを暗唱するように私に求め、そこで私はその祈りを暗唱しました。祈りの意味は次のとおりです。アッラー! すべてはあなたの支配下にあり、あなたはすべてのことを指揮しているのですから、私にこれらのことを許可し、私が何を必要としているか尋ねないでください。それからアッラーは私に言いました。アーメド! ここは天国です。こうして彼は天国に入りました。

23. アブ・ソライマン アルダライ

彼は有名な聖人であり、イスラム法と神秘的な知識の達人でした。彼の優しい性格から、彼はハートの甘いバジルを意味する rehan Quloob と呼ばれていました。彼はダル・アル・マリク出身だったので、彼は呼ばれました ダライ。

彼の弟子の一人であるアーメド・ハワリは、ある夜のことを語っています

彼は私的な場所で祈り、それでとても平安を感じました。彼が教師のアブ・スライマン・ダライにこれを説明したとき、彼は彼にこう言いました。そしてこれらの場所には、アッラーへの崇拝を妨げるものは何也没有せん。」

彼は、エイシャの祈りの後のある夜、その夜は寒すぎて片手を上げることができなかつたので、片方の手を脇の下に入れたと言っていました。その夜、彼は夢の中で神の呼びかけを聞きました。その中で、アッラーは彼に「彼は片方の手を上げることで報酬を与えました。もし彼がもう一方の手を上げるなら、私たちはその手に対しても報酬を与えるでしょう。」

その後、彼は冬の間、両手で祈る習慣を身につけました。彼はある夜、眠気のために毎日のリサイタルの時間が終わったと言ひ、夢の中で「500 年以來、彼女はあなたのために飾られています、あなたは怠慢の状態にある」と告げる時間を見ました。その音の後、彼は目を覚まし、毎日のリサイタルを終えました。

彼はある夜、夢の中でフーリを見たと言ひました。フーリエの額が光った。なぜこんなに明るく輝いているのですか？彼女は彼に答えました。その涙が粉になって顔についたからこそ、あの日から私の肌は明るく輝いている 額。"

彼は、以前はパンに塩を塗って食べていたが、ある日、パンに塩を塗ってゴマも一緒に食べた。

このため、彼は 1 年間の罰を受け、この罰のために彼の崇拜には平和がありませんでした。

彼は、日々の生活費のために友人からいくらかの金額を借りていたと言いました。ある日、その友人はあなたの欲望がいつ終わるかを彼に言いました?その日以来、彼は人類に何も求めなくなりました。

彼は、「彼はカリフを悪者だと思っていたが、この問題について人々に決して話さなかった。人々が私のことを誠実で正直だと思ってくれるように、そのために私は不誠実な状態でこの世を去ります。」

メッカにはザムザム以外の水を飲まない人がいるとのことでしたので、「ザムザムの井戸が枯れたら、どの水を飲みますか?」と聞いてみました。彼は答えました。何年もの間、私はザムザムの水に大きな敬意を払ってきました。ですから、今日からこの敬意を払います。」

ある人は、Saleh bin Abdul Karim に次の中で何が良いか尋ねました。

希望と恐怖。彼は、「どちらも良いが、希望は恐れよりも優れている。このことわざがアブ・スライマンに報告されたとき、彼は次のように語っています。宗教と世界の基盤は恐怖にあります。

ですから、恐れを希望に支配されていると、心は適切に機能しなくなります。恐怖が増せば、礼拝も増えるでしょう。」彼は、ルクマンが息子に「その程度までアッラーを恐れなさい」と忠告したと語った。それ

アッラーの恩寵に失望することはなく、罰を恐れて希望を持ちすぎてはならない。」

夢精は食べ物の食べ過ぎによる呪いです。食べ物の食べ過ぎは、次の6つの問題を引き起こします。礼拝に関心がなくなります。知恵の問題が思い出されなくなります。優しさがなくなります。礼拝が負担になります。人間の欲望が高まります。トイレが多すぎるため、モスクでの礼拝の時間はありません。飢えをコントロールする人は良い習慣であり、アッラーはこの習慣を彼の友人だけに与えます。飢えは来世を満たし、現世の鍵だから。飢えた男が宗教に必要とするすべてのものと、この世の必需品は、満たされました。

自己否定と謙虚さは心に柔らかさをもたらし、その人には天国の知識の啓示があります。夜に一斤の正しい(ハラール)食べ物を食べることは、一日中礼拝をするよりも良い。「心が明るい人は、煩悩を好まない。その光が彼をこの世界から引き離し、彼を連れて行くから アッラー。」

彼は、「目標から戻ってくる人は成功しません。人生に誠実さを感じる人は、幸せを感じるでしょう。誠実な人々は疑いから遠ざけられます。心の状態を説明したいが、舌が役に立たない真の人。

人もいます 誰 快適な状態です

アッラーの悔い改めとして忍耐を感じてください。そのような状態では、男は悔い改めを主張するからです。しかし、快適な状態はアッラーの意志に関係するので、悔い改めはその人に関係し、快適な状態はアッラーに関係します。」好条件とは、天の望みがなく、罰の恐れがないということです。彼は、「私はあまりにも快適な状態が好きなので、アッラーがすべての体を地獄に送れば、すべてが無力にそこに行くでしょうが、私はそれを喜んで受け入れます。利己心を捨てることを謙虚といいます。神秘主義者と呼ばれる人は、彼をアッラーから遠ざけるものを無視します。神秘的な人の兆候は、安いものに比べて高価なものを望まない人ですもの。

世界はすべての問題を生み出すだけです。彼は、神秘主義はすべての問題がアッラーから来ると教えているので、アッラー以外のすべてのものを残してください。彼は礼拝には飢えが必要であると言いました。

彼は、「世俗的なことを考えると、次の世界で困難をもたらすでしょう。レッスンを受けると、知識が増えます。考えることはアッラーへの恐れを増大させます。他の世界の必要性は、私たちの目から涙を流し、私たちの心の熟考です。彼は、「人生を浪費するという損失は、私たちが一生泣いても、その損失をカバーできないようなものです。」

彼は、「モミン(忠実な)は、世の苦難から心を遠ざけ、アッラーの崇拝に熱心に取り組み、アッラーを恐れて涙を流す人です。」

彼は次のように語っています。男が礼拝をやめると、彼らもそこで仕事を終える。人間のすべての欲望を真に捨てる者は、アッラーからの報奨を受けるに値するでしょう。」

現世での崇拝に喜びを感じない人は、来世でのそのような崇拝に対する報酬はありません。受け入れのしるしは礼拝の喜びだからです。神秘聖闘士の最終段階は、運命に再署名した舞台聖闘士の最初の段階に等しい。

彼は、「アッラーは、敬虔でない人が祈りの中で見つけられないほどの等級を、夢の中で敬虔な人に与えます。」敬虔な人々の内側の視力が働くとき、外側の視力は止まるでしょう。だから彼はアッラーを除いて見ることはありません。両方の世界をアッラーに任せれば、アッラーが近くなる可能性があります。神秘的な知識はほとんど沈黙しています。

彼は言いました。礼拝の困難に苦しむ者は、同じ源が彼の救いとなるでしょう。」彼は言いました。持久力。

耐性には2種類あります。

1つは自分が望んでいないことで満足し、2番目は自分が望んでいることで満足する必要があります。このアッラーは私たちのために禁止されています。

彼は言いました。自分の魂をコントロールできる人

そうすれば彼はアッラーに近づき、天に召されるに値するでしょう。」

彼は言いました。

彼は弟子に、「あなたの友人が怒ってあなたに対して何かを言うなら、あなたは彼に腹を立てて厳しく答えてはいけません。あなたの友人があなたよりも厳しくなる可能性があるからです。」

弟子は彼の経験に基づいて、彼の言葉は正しく、实际的であると彼に言いました。

は、神秘的な聖者たちの言葉を聞くときは非常に注意していたが、クルアーンと聖なる預言者の伝統からの2つの言及をチェックしない限り、彼らに行動を起こさないだろうと語った。彼はまた、マズリヤットからいくらかの知識を得ました。彼は空腹でこう言いました。アッラーのような者は、あなたの戒めを守らない者でない限り、あなたの奉仕にふさわしくありません。」彼の死の時、人々は彼にこう言いました。彼は「私たちの小さな罪を数え、私たちのより大きな罪のために私たちを罰するアッラーに会うつもりです」と言い、こう言って彼はこれを残しました 世界。

誰かが夢の中で彼に、アッラーが彼をどのように祝福してくださったか尋ねましたか？彼は、アッラーが彼の慈悲と祝福を与えてくださったと答えましたが、その世界での私の名声は私にとって良くありませんでした。

24. ムハンマド・イブン サマック

彼は偉大な崇拝者であり、神秘的な聖人であり、偉大な説教者でもありました。人気があった の中に プライベート なので 良い のように

一般人。

Maruf Karqi は、彼の優れた説教を高く評価していました。カリフのハルーン・アル・ラシッドも彼の大ファンでした。彼は彼に言った。

彼は謙遜の意味を次のように言いました。「その人は自分自身を低く考えるべきであり、世を去った人の例は、その人が治癒するために使用された薬のようなものであるが、現在の人の例は、健康な人を作る痛みのようなものである。不健康です。」

彼は次のように語っています。現在では、過去の説教者の不足と同様に、学者の不足があります。」

アーメド・フワリは、彼が病気で、医者火の崇拝者だったとき、私が彼の尿を医者火に持って行ったことがあると言った。私が彼から帰る途中で敬虔な人に会い、その人は私 が どこ から戻っ てき たのか尋ねましたか?私が彼にすべての詳細を説明したとき、その

人は私に言った。「アッラーの最愛の人が敵から助けを借りているというのは非常に奇妙です。それで、痛みのある場所に手を置き、この聖句を暗唱するように彼に言います。「Awouzo Billahi Minash Shaitanir Rajim Wa Bilhaqqi Nazalna Wa Bilhaqqi Nazal.」それで、私が彼のところに戻ってきて、途中で起こったすべての詳細を彼に説明したとき、彼は聖句を暗唱し、手を置いた上で

彼はすぐに病気から回復し、自分がカイゼル(as)であると彼に告げました。彼の最後の時、彼はこう言いました。その人が彼に結婚するように頼んだとき、彼は彼が2つのサタン(悪魔)に直面するのは難しいと答えました。彼の死後、人々は夢の中でアッラーが彼をどのように祝福したかを尋ね、彼は彼らに答えました。

25. アスラム アルトウシ

彼は有名な聖人であり、彼は偉大な崇拝を行い、彼の時代に神秘的な練習に多くの注意を払いました。彼は伝統に厳密に基づいて行動していたので、預言者の舌を意味するリサン・ラスールと呼ばれていました。

彼がラクダとイサク・ビンに乗っていたら ザヘリヤはラクダの手綱を持っていて、その状態でナイシャプールに到着しました。彼は毛糸のシャツを着て、頭にはフェルト帽を被り、本が入ったバッグを背負っていた。ショルダー。

彼の説教は非常に印象的だったので、50,000 人が罪の人生を捨てて正しい道を歩みました。

彼は、コーランを生き物と言っていないという罪で、完全に2年間投獄され、数回罰せられました。刑務所では、毎週金曜日に入浴し、刑務所の門に行っていましたが、刑務所の看守に戻されたので、戻ったときに「ああ。アッラー、私は義務を果たしたので、あなたは何でもしてください あなた

お気に入り。"

彼が刑務所から釈放されたとき、支配者のアブドラ・ビン・ザヘルはナイシャプールにいて、すべての廷臣が彼の法廷に出席して彼に敬意を表した。支配者は廷臣たちに彼に敬意を表するためにそこに来ていない有名人はいないかと尋ねました。その人たちは彼に、2人が欠席していると答えました。彼らはアフメド・ハラブとムハンマド・アスラムです。どちらも偉大な学者であり崇拝者であり、支配者に敬意を表するために宮廷を訪れることは決してないからです。これを聞いた支配者は廷臣たちに、彼らを訪ねて敬意を払うと言いました。彼ら。

彼が最初にアフメド・ハラビの家を訪れたとき、彼は夢中になっていました。彼は頭を上げて彼に言いました。アッラー。」

彼はムハンマド・ビン・アスラムの家に到着し、金曜の祈りの準備作業のために彼を家に呼びませんでした。アブドラ・ビン・ザハーは家の外で馬に乗って金曜の祈りが終わるまで彼を待っていました。

彼が家の外に出ると、アブドラ・ビン・ザヘルは馬から降りて足にキスをし、こう言いました。私は非常に悪いので、あなたの最愛の友人は私の敵です。彼は私が愛するあなたの最愛の友人なので、彼のために許してください 自分。"

彼はトシを離れてナイシャプールに定住し、彼が崇拝していたモスクは神聖なものになりました。として

彼は長年トシに住んでいたので、この理由から彼はトシと呼ばれています。しかし、彼はアラビア出身です。ローマのある敬虔な人は夢の中で、サタンが空から落ちてきて、彼が落ちたために彼が倒れた地が押しつぶされるのを見ました。

その敬虔な人はサタンに「なぜ彼に起こったのか」と尋ねました。サタンは彼に答えた、「沐浴の後にこれを作ったアスラム・トシの喀痰とその音の恐怖のために、私は空から地面に落ちた」。彼の家の前には用水路がありましたが、彼は公共の目的のために建設されたものだと思っていたので、そこから水を使うことはありませんでした。運河の水が枯渇したとき、彼は井戸から水を汲み上げて運河を満たし、彼はそこから1本の水だけを集めました。そのの。

彼は物乞いを助けるために、他人から借りたお金を受け取っていました。あるユダヤ人が突然ローンの金額を要求したことがあります。その時、彼はローンの金額を持っていませんでした。しかし、その時、彼はペンを研ぎ、その一部が地面に落ちていたので、彼は同じものをユダヤ人に渡し、彼に頼んだ。行く。

ユダヤ人が同じものを見て、それを金に変えたとき。このような理由から、ユダヤ人はイスラームの宗教にそのような偉大な聖者がいると考えていたので、それは間違った宗教ではなく、彼は上記の考えのためにすぐにムスリムになりました。

アブ・アリ・ファルメディの説教の時間に、学者は聖なる預言者の相続人なので、そのような偉大な人物の名前を挙げてください。

それから彼はアスラム・トシを指さし、彼らが彼のようにだと彼に言いました。

彼がナイシャプールで病気にかかっていたとき、隣人が夢の中で彼を見て、彼は夢の中で彼にこう言いました。悲しみ。"

彼が目覚め、夢の解釈を知るために彼の家に行ったとき、それまで彼はすでにこの世を去っていました。彼の死後、人々は彼の死体を毛布で覆い、彼は生前に体を覆っていました。同時に、道を歩いていた2人の女性がこう言いました。悲しい今日、ムハンマド・アスラムはこの世を去った。この世界は彼を欺くことはできなかった。資質。」

31. ファット アル・マウセリ

彼は偉大な聖人の部類に属しており、アッラーの崇拝を愛し、人類を憎んでいました。ある聖人に、ファータ・アル・マウセリは無知だと誰かが言いました。その聖者は彼に答えた、「彼は世俗的な問題を残したので、彼のような偉大な学者はいない」。ある夜遅く、Siree Saqti が彼に会いに行ったが、王立警官は彼を泥棒だと思って捕まえた。朝、すべての囚人が処刑を命じられました。処刑のために死刑執行人に近づいたが、死刑執行人が手を止め、死刑執行の理由を問われたとき。それ。

彼は彼らに、「老人が私の前に立って、この件で私を禁止しています。彼はファス・アル・ムーセリです」と言いました。シリー・サクティはそこから解放され、ファタ・アルと一緒に去っていきました。ムーセリ。

かつて彼は鍛冶屋の炉に手を入れ、そこから熱い鉄片を1つ取り、「これは真実と呼ばれています」と言いました。夢の中で、彼はアリ・イブン・タレブ(ラー)にアドバイスを求めたので、彼はこう言いました。リッチ 人。"

ある貧しい若者がモスクで彼に会い、彼は彼にこう言いました。回復期の風呂に入って、私をこれらの古着に埋めてください。

翌日、彼はその場所に行き、そこに若者の死体があったので、若者のアドバイスに従って彼を墓地に埋葬し、その場所を出ようとしたとき、彼は電話を聞いた。「ああ、神父アル・ムサリがアッラーの近くにいるなら、私へのあなたの奉仕に対してあなたに報酬を与えます」と言われた墓。

彼はまた、「人生が永遠になるような方法で世界に住むこと」とも語った。

かつて彼が泣いていたとき、涙の代わりに彼の目から血が流れました。それで人々は彼になぜそんなに泣くのかと尋ねました。彼は彼らに「罪への恐れのため」と言いました。誰かが彼へのプレゼントとして 50 ディルハムを送り、彼にこう言いました。

恵み。

彼はこれを聞いて、恩知らずにならないように 1 ディルハムを受け取りました。彼は次のように語っています。の 30 年もの間、彼らは私に人類から離れて食べる量を減らすように忠告しました。」

「 患者が死ぬとき、私たちが彼に 食べ物と水を与えるのを やめれば。 同じように、知識、知恵、聖人の助言がなければ、人類の心は死んでしまうでしょう。」彼は聖職者に、どちらの道が神に行くのかと尋ねました。彼は、どこでも注意して検索すると、どこでも見つけることができると答えました。神秘的な人のすべての話と行動はアッラーからのものです。彼はアッラーのみに助けを求めるでしょう。自分の魂に逆らって行動する者は、アッラーの友となるでしょう。アッラーを求める者は、神を求める者にはなりません。世界。

彼の死後、誰かが夢の中で彼を見て、彼に尋ねました。彼は、「アッラーは彼に慈悲を与え、あなたが罪を恐れ、そのためによく泣いていたので、あなたの罪を何も書かないように天使に命じました」と彼に言いました。

32. アフマド・イブン・アビ 'l-ハワリ

彼はイスラム法と神秘主義の有名な聖人でした。彼には他にも多くの資質があり、作家の言葉によると、彼はシリアの甘いバジルでした。

彼はスレイマン・ダライの弟子であり、スアフィアン・ビン・アイエナからも知識を得ました。彼の説教には多くの効果がありました。彼は知識を得た後、使用済み

本の勉強で忙しいが、その後、彼はすべての本を川に投げ捨て、「目標を達成した後、論理やガイドは必要ない」と語った。

しかし、彼の知識はエクスタシーによるものだという人もいます。彼は教師のスレイマン・ダライに同意しました。スレイマンが恍惚の状態になると、彼は彼のところに行き、「オーブンは熱いので、彼の注文どおりにしますか?」と言いました。しかし、スレイマンはエクスタシーの状態にあり、オーブンに行ってそこに座るように彼に言いました。それで、合意に従って、彼はそこに行き、オーブンに座った。しばらくして、スレイマンがエクスタシーの状態でそこに行つて座るように言ったことを思い出しました。それで彼が彼を搜索したとき、人々はオーブンで彼を見つけました。スレイマンが彼に出てくるように頼んだとき、彼はその場所を去りましたが、火事は影響しませんでした 彼。

彼は、「心に後悔していない人で、口頭であれば役に立たない。礼拝と神秘の実践に努力がなければ、罪から逃れることはできません。」この行為の後、友情の可能性があり、アッラーの姿を見ることができます。神秘的な知識は知恵によって増加します。アッラーを畏れる者は希望に頼るであろう。時間の無駄で泣くのは良いことです。神秘的な人の敵は世界の愛です。彼の魂を知らない人は、誇りに思うでしょう。油断やつらいことほど大きな問題はない 心のこもった。

預言者たちは、死はアッラーの記憶を止めることになるので、良いことではないと考えていました。好きな人

崇拜すれば、そのような人はアッラーに愛されます。過分の恩寵を得るためにアッラーを愛する者は、多神教徒になります。何の欲求もなくアッラーを愛する人は、彼の最愛の人になります。

34. アブ・トラブ・アル・ナフシャビ

彼はホラーサーン出身の非常に敬虔な性格で、これだけでなく 40 回のメッカ巡礼を行い、長い間休むことはありませんでした。ひとたびひれ伏した状態で、彼は聖なるハレム・メッカ(メッカの大モスク)で眠り、夢の中で彼に興味を持った多くの急いでいるのを見ましたが、彼は彼らにこう言いました。それらを見てください。しかし、急いでいる人たちは彼に答えました。

このレッドワン(天国の守護者)は彼らに、「彼は今あなた方全員に会うことはありませんが、審判の日に彼に会うことができます」と言いました。イブン・ジャラは、「彼は多くの敬虔な人物から知識を得て、300 人の敬虔な人に会ったが、そのうちの 4 人だけが偉大な敬虔な人であり、アブ・トラブはその頂点にいると思う」と語った。

彼が聖なるマッカに到着したとき、彼はそこでとても幸せでした。彼は、「バスラやバグダッドで食事をするともあれば、メッカで食事をするもありました」と答えました。

彼は友人に欠陥が見られると、彼らの悔い改めを祈り、より多くの努力を始めていました。彼はよくこう言っていました。

それらの中に見つかりました。」彼は弟子たちに「偽善の仕事をしてはいけません」と言いました。弟子たちに一ヶ月の飢餓の期間が過ぎたとき、焦りの状態で、弟子の一人が瓜の皮に手を差し伸べ、彼に言った。私はアッラーと約束したからです。ハラーム(違法な)事に手を差し伸べることはありません。」

ジャングルでパンとタマゴを食べたいとずっと思っていたのですが、道を忘れてキャラバンの人々が泣いている場所にたどり着きました。彼らは私を見たとき、私を捕まえ、私が彼らの商品を盗んだと言いました。ナイフ。

しかし、そこに一人のおじいさんがいて、「とても敬虔な人なので、物を盗むことはありません」と言ってくれました。彼らがこれを聞いたとき、彼ら全員が私に彼らを許してくれるように頼んだ。それから私は彼らに言いました。今日。
"

それから老人は私を家に連れて行き、卵とパンを差し出しました。上記の食べ物を食べるのをためらっていたとき、神の呼びかけが聞こえました。しかし、あなたの魂の願いは、処罰された後に成就するでしょう。」

かつて、彼が弟子たちと一緒にジャングルを旅していたとき、彼らが飲んだり清めたりするために水が必要でした。それで、彼ら全員がこの件で彼に要求しました。したがって、彼は地面に線を引き、その場所からすぐに運河を作りました 始めました。

アッバスは、砂漠で彼と一緒にいて、弟子の一人が飲み物に水を欲しがったので、足を地面にぶつけたところ、そこに泉が現れたと報告しました。別の弟子が、水を飲むにはコップが必要だと彼に言ったので、彼は手を地面にぶつけ、そこに白いコップが現れ、そのコップは私たちが到着するまで一緒にいました マッカ。

彼はアッバースに「あなたの弟子たちの啓示と奇跡についてどう思いますか?」と尋ねました。彼は、「この問題を信じている人はほとんどいません」と答えました。彼はさらに、「これを信じない者は不信者になるだろう」と語った。

彼はかつて暗い夜のジャングルで危険で背の高いジブシーを見て、あなたはジンですか、それとも人間ですか? しかし、その人は私にこう言いました。私がイスラム教徒だと彼に言ったとき、彼は私に「イスラム教徒はアッラー以外を恐れないのですか?」と言いました。それから、アッラーからの警告だと思いました。

ある時、私はジャングルで、何の乗り物もなく、何も伴わずに旅をしている男を見たことがあります。私は、アッラーへの完全な信仰を持っている彼ほど偉大な人物はいないと思いました。私が彼に不足しているものについて尋ねたところ、彼は「アッラーを信じる者は彼に何も要求しないだろう」と答えました。彼は次のように語っています。体。"

人々がこの件についてさらに説明を求めたとき、彼は彼らにこう言いました。

彼の招待を受け入れず、この罰のために彼は 14 日間何も食べませんでした。」

彼は「真の人間とは、行動を起こす前に行動に喜びを感じる人だ。誠実とは喜びのある行動 崇拝。」

彼は次の 3 つのことを愛することは良くないと言いました。

1.魂

2.人生 3.富

私たちは天国でのみ平和と喜びを得ることができます。アッラーの悟りには 17 の段階があり、高い段階はアッラーへの信頼であり、最も低い段階は受容です。

アッラーへの信頼の意味は、アッラーの宗教に感謝することであり、何か得られなかったことがあれば、感謝すべきです。しかし、人は常にアッラーの記憶の中で迷子になるべきです。

彼は、「アッラーは人類を導くために学者を創造した」と語った。

豊かさの意味は、何も望まないことです。faqr (indigence) の意味は貧しい人です。誰かが彼に、あなたに何か欲望があるかどうか尋ねましたか?彼は答えました。

ダーウェシュ(神秘主義者)が得るものはすべて彼の食べ物であり、彼の体を覆うものはすべて彼のドレスです.彼の居場所は彼のもの 家。

彼はバスラの砂漠で亡くなり、何年も経った後、

キャラバンがそこから通り過ぎ、男が杖を持って立ってマツカの方角を見ている、彼の唇は乾きましたが、彼から動物は通りませんでした。

39. ハムドゥン・アルカサール

彼はイスラム法の法学者であり、預言者の伝統の学者でもあり、神秘主義の偉大な聖人でもありました。神秘主義において、彼は偉大な地位を獲得しました。彼の教師はアブ・トラブ・アル・ナクシャビでしたが、彼自身はスフィヤン・サウリとアブドゥラ・ビン・ムバラクの教師でした。彼の信者は呼ばれます カサリ。

彼のタカワ (アッラーへの恐れ) の状態は良好で、かつて友人と一緒にいたとき、彼は夜に死にかけていました。彼が死んだとき、彼はランプを消し、こう言いました。彼の死後、彼の相続人は所有者であるため、彼らの許可なしにランプを点灯させることは良くありません。

ネシャプールで、彼はサーレという名の若者に会い、彼に質問をしました。それで彼(サレハ)は彼に答えました。あなたに要求される勇気は、神秘主義の服を脱ぐことであり、このようにしてアッラーを想起することによって、あなたは良い地位に達することができます。世界があなたを惹きつけないように。」大きな名声を得ると、人々は彼に説教を求めたので、彼は彼らに答えました。彼

説教するべきです。彼は説教に順序を持たなければならず、彼の状態には神の助けがあるべきです。」人々は彼に、「世を去った説教者のスタイルがなぜそれほど効果的だったのか」と尋ねました。彼は、「彼らはイスラム教を広めたいと思っており、説教の中で魂をコントロールしたいからです」と答えました。

彼は、「アッラーの愛は人類よりも優れています。機密事項を開示しないでください。いつも敬虔な人々と一緒に座ってください。無知な人々の仲間から離れ、学識のある人々の仲間に座りなさい。」

彼は「それ以上求めると困難が生じる。魂をより良いものと考え、誇りが生まれます。自分の魂に従う人は盲目になり、正しい道から離れます。常に自分自身を最悪だと考え、恐怖のためにソティの人を見ないでください。彼から影響を受けるからです。」

常に希望と恐怖を目指してください。謙虚さを持っていると、あなたは貧しくなるでしょう。謙虚とは、他人を自分より低く思わないことです。

食べ過ぎは病気の原因であり、宗教的行為に問題を引き起こします。彼は、「世界があなたを尊重するように、自分自身を低く考えるべきだ」と語った。

アブドゥッラー・ビン・ムブラク は、「世界の問題のために、彼はいかなる体に対しても怒ってはならない」と頭を悩ませたと語った。ある人が彼に尋ねました。彼は「アッラーとその崇拝を愛すること」と言いました。zuhd (神秘主義)の意味は、何に満足することです。これまで1 取得 と 行う いいえ 欲望 もっと よりも それ。の

信賴の意味は、人類以外の負債の解決のためにアッラーを見ることです。しかし、私たちのすべての事柄をアッラーに明け渡す前に、自分のレベルで最善を尽くし、彼のすべての手段と情報源を調べて、この問題をチェックする必要があります。」

サタンが喜ぶ次の3つのこと。

1. 敬虔な殺人のために 人。
2. 不信の状態でのイスラム教徒の死のために。
3. からの脱出から ダルウェシ(神秘主義)。

アブダラ・ビン・ムブラクは、彼の病気で彼(ハムドゥム・アル・カサール)の子供たちに助言するように頼んだと言いますか?そして彼は、「彼は彼らのダルウェシ(神秘主義)の状態を恐れているので、彼らがそれを適切に守っているか、裕福な状態でないかを非常に心配しています。」

彼はアブドゥッラー・ビン・ムブラクに死の際に、彼を女性たちの中に埋葬するように忠告し、彼はこれを言って死にました。

40. マンスール イブン アマー

彼はイラク出身で、啓示と説教で有名な偉大な聖人でした。このため、多くの聖人が彼の資質を説明しました。彼の名声の理由は、途中で彼が Bis Milla Hirrahman Hirrahim と書かれた紙を手に入れたからです。敬意を表して、彼は紙から丸薬を作り、それを飲み込みました。同じ夜、彼は夢の中で、アッラーが彼に次のように語ったのを聞きました。名前。"

その後長い間、彼はイスラム教の説教と布教で忙しかった。裕福な人が奴隷をバザールに行かせ、そこから何かを持ってきてもらいましたが、その奴隷は彼が説教していた集会に参加しました。貧しいダルウェシュ（神秘主義者）がいたので、マンスールは集会にそのダルウェシュに 4 デイルハムを支払うように言いました。4 デイルハムを持ってバザールに行っていた奴隷は、その 4 デイルハムをそのダーウェシュに渡しました。この時、マンスールは奴隷に「彼はどの祈りが欲しかったのか」と尋ねました。

奴隷は彼にこう言いました。第 4 のアッラーは、彼とこの会議に出席した人々を祝福してくださいます。」

したがって、マンスールは奴隷の上記の願いを祈った。？奴隷が主人の家に戻ったとき、彼は彼に非常に腹を立て、遅れた理由を彼に尋ねました。それで奴隷は彼にすべての詳細を話し、その話を聞くと彼を解放し、彼にも 400 デイルハムを支払い、彼は悔い改めました。その夜、マスターは夢の中でアッラーが彼に言ったのを見ました。彼の説教の時間中に、ある人が彼にいくつかの詩を提示しました。その意味は次のとおりです。

敬虔な人ではありませんが、他の人にアドバイスしている人

敬虔な道は、自分は忍耐強く、他の患者を治療している医者のようなものです。

ある夜、彼は家から通りかかっている、賛美歌の声を聞いた。彼はこれを聞いたとき、制御不能な状態で次のクルアーンの一節を読みました。

「ああ、信仰の人々はあなた自身、あなたの家族、そしてあなたの魂を地獄の火から守ります。人と石は地獄の燃料です。」

翌朝、彼がその家から通りかかったとき、誰かが泣いているのを聞いたので、彼はその理由を尋ねました。彼らは、何者かが夜中にドアの前で一節を暗唱し、少年が同じことを聞いたとき、アッラーへの恐れのために彼は死んだと言った。彼はこれを聞いたとき、「彼はその殺人者だった」と言いました 男の子。"

カリフのハルーン・アル・ラシッドは彼に「人類で偉大な学者は誰ですか?」と尋ねました。そして、誰が偉大な無知な人ですか?」。彼は答えました。最も無知な人は、貧しく罪深い人です。」「神秘的な聖人の心は、アッラーの記憶の中心です。世界を愛する人の心は、貪欲と欲望の中心になるでしょう。」

彼はさらに「神秘的な人には二種類いる」と語った。努力と神秘的な運動に彼自身が興味を持った最初の人。2番目は、アッラーの喜びのために正しい道に参加し、行う人です。

崇拜。

次の人に知恵がどのように作用するか。

1. 彼は、知恵は神秘主義者の心の中で肯定の言葉を話すと語った人。
2. は修行者の心の中で説明の言葉を話す人。
3. 崇拜者の心の中で、それは導きの言語を話します。
4. フォロワーの心の中で、それは思考の言語を話します。
5. 学者の心の中で、それは記憶の言語を話します アッラー。

最高的人是、職業が崇拜であり、彼の願いと欲望がダルウェシ（神秘主義）と孤独であり、死と死後の人生について考え、常に悔い改めを考えている人です。

彼は、「心は光の源であり、世界の欲望が心に入ると、その光は彼の中で終わり、闇がそれを覆うだろう」と語った。彼の魂に従う人は、このように自殺します。自分の困難に耐えられない人は、次の世界で困難に直面するでしょう。この世界を去った人は、世俗的な事柄を意味し、アッラーを愛しているので、彼は悲しみに直面することではなく、沈黙した人は謝罪に直面することはありません。

私たちはどんな罪にも近づかないようにしなければなりません。

彼の死後、アブ・ハサブ・シェラニは夢の中で彼を見て、アッラーが彼をどのように祝福したか尋ねました。彼は「アッラーは彼を祝福し、賛美と賛辞をするように彼に求めました。

彼があので彼を称賛し賛美したのと同じように、天使の前で彼を。」

41. アーメド・ビン アル・アンタキ

彼は著名な学識ある人物の 1 人であり、アッラーを固く信じていました。彼の長生きのために、彼は多くの聖人と出会い、多くの敬虔な人々の時代を見ました。彼は知恵と人相で有名でした。とても敬虔な人物であるスレイマン・ダリは、彼を心の探偵と呼んだ。彼は多くの名言を残しました。

誰かが彼に「あなたはアッラーを愛していますか」と尋ねました。彼は、「不在の人には愛情が必要ですが、アッラーはあらゆる瞬間に存在しています」と答えました。彼は、知識には 3 つの段階があると言いました アッラー」。

まず、アッラーの唯一性を証明することです。2 番目以外のすべてを残す アッラー。

第三に、アッラーが知識の光を与えない限り、誰も知識の光を得ることができないため、誰もアッラーの義務を果たすことができないと考える。

への愛のしるしは、礼拝を減らし、アッラーのことをもっと考え、孤独の中で静かに座ることです。幸せに喜びを感じず、どんな悲しみにも落胆しないこと。彼は、「預言者ユヌス (彼に平安あれ) は、アッラーは彼に腹を立てることは無いと思っていましたが、彼のためにアッラーは彼に大きな困難を与えました。」

敬虔な人々との交際には、大きな敬意を払うべきです。彼は「神秘主義には四つの道がある」と語った。

1. を信じること。
2. から離れること 人類。

3. 話す 心から。

4. 正しい道のために忍耐の困難に耐えること。アッラーに関する知識のレベル に 応じて、人は恐怖と恥ずかしがり屋になります。沈黙は心の清潔さのツールです。賢明な人とは、アッラーの恵みに感謝する人です。彼は、「信仰はアッラーの光の賜物であり、それによって来世の出来事を観察することができます。彼には幕がありません。」彼は人類から離れ、アッラーの存在を考えながら、アッラーを崇拝するように忠告した。」心の清浄には、次の5つのことが必要です。1. 敬虔な仲間を探す人。

2. 聖なるものを読む コーラン。

3. 飢餓。

4. 夜 祈り。

5. 朝泣き 時間。正義の名は 硬さ。

1 つは人類に対して行われる正義であり、2 番目は私たちがアッラーに対して行う正義です。それは、アッラーの命令に断固として従うことを意味します。彼はアッラーが「あなたの富と子供たちはあなたにとって問題だ」と言っていると言いました。しかし、富や子供よりも、私たち自身が問題を引き起こしているのです。」彼は信者たちに可能な限り最善の方法で教えていました。ある夜、突然、29人の弟子たちが彼の家にやって来ました。そこで彼は、当時家にパンが不足していたので、彼らのためにパンを食べるために地面に布を置き、その上にパンを置いてくれるように頼みました。それから彼は彼らに座ってパンを食べるように頼み、そこからランプを取り去りました。後 いくつか 時間 彼 持ってくる の ランプ と 鋸 それの 全て

パン切れはすべての人の前にあり、無私無欲のために誰もパンを食べませんでした。

42. アブダラ・イブン・ホバイク

彼はコファ出身でしたが、アナトリア(トルコ)に定住しました。彼は当時の偉大な敬虔な神秘主義者の一人でした。彼は彼の後に多くのことわざを残しました。ファーテ・ムーセリは、彼に会ったとき、「アッラーの祝福により、人は次の4つのものを得た」と言ったと言います。

1. 目。
2. 舌
3. 心臓
4. 空気

目のおかげで、私たちはアッラーが私たちに禁じたものを見るべきではありません。舌のおかげで、私たちは何も尋ねるべきではありません。これらのことを気にしない人は、困難に直面するでしょう。アッラーは礼拝のために心を創造されました。アッラーを恐れる者は、自分の魂の欲望に従わない。彼は、「貪欲や欲望のない世界で生き、傷ついた心で生きるとは、次のために良いです。世界。"

「あの世に良くないものを手に入れても無駄だ」と。「最善の欲求は、私たちの問題を解決してくれるものです。」
「罪を捨てる者は、アッラーの恩寵を期待することができます。しかし、悔い改め、罪を犯し続ける他の人たちは、アッラーが彼らを許してくださるかどうかを恐れていますか?したがって、そのような希望は、罪を犯し続け、アッラーの赦しを求める者には偽りです。悪事を働く者は、希望よりも恐れを抱いている アッラー。」

真実にはあらゆる条件がなく、真の人はすべての性質を知っています。彼は、「あなたが他の人よりも重要になりたいのなら、このことのためにすべてを残してください。

48. アブドラ・イブン アルジャラ

彼は神秘的な人物の偉大なカテゴリーに属しています。彼は、アブ・トラブやザノン・マスリなどの偉大な人物と出会いました。彼はアブル ハサン ヌーリから神秘的な知識を得ました。かつて彼はダマスカスのオメルに、両親にアッラーに降伏するように頼んだとき、彼らは彼の要求を受け入れ、彼は家を出たと話しました。

久しぶりに彼は家に帰り、ドアをノックして自分の名前を告げたが、家の中から両親から息子がいるという返事があり、彼らは息子のアッラーに明け渡したので、彼は連れ戻されなかった。彼らによって。彼らは彼が家に入るためにドアを開けたので、彼は家を出ました 家。

は非常に魅力的で、同時にバグダッドのジュナイドに到達した若くて頭の良いユダヤ人を見ていました。その。

アブドラは彼に、そのような良い性格が地獄の燃料になるのかと尋ねました？彼は彼に、ユダヤ人を見ると好色と見なされるので避けるべきだと答えた。彼が警告を受け取りたい場合は、世界には他にも利用できるものがたくさんあるので、必要に応じてそれらを見ることができます。

何人かの体が窮乏の意味を尋ね、彼はその場所を離れ、しばらくしてそこに戻ってきて彼に言った

彼はいくらかの銀を持っていたので、彼はこのトピックに関する彼の議論を続けることができるように慈善団体として同じものを寄付しました。彼は議論を続け、何も持っていない人が貧困に値するかどうかを話しました。

かつて、彼はメディナの聖なる預言者の霊廟に行き、非常に空腹で、食べ物がなかったために非常に困難であり、最も制御不能な状態にあったとき、「彼は彼のゲストです」と言ってそこで寝ました。彼は夢の中で預言者を見て、預言者は彼にタブレットを与えました。手。

彼は、神秘的な人は、賞賛と悪の両方を同等で同じと考える人であると語った。初期に祈りを捧げる人は崇拜者と呼ばれます。すべての行動をアッラーの目から見る人はユニテリアンと呼ばれます。アッラー以外に注意を払わない人は、神秘的な人と呼ばれます。魂の助けを借りて得た地位は永続的ではありませんが、アッラーによって与えられた地位は永続的であり、永続。

彼は笑顔でこの世を去ったので、医者には彼が生きていると思ったが、彼の脈を調べたところ、彼はすでに死んでいた。

49. アブ・ムハンマド ローワイム

彼は有名な神秘主義者の信奉者であり、彼らの神秘主義の秘密を知っていました。同じ理由で、彼はこの点でマスターと呼ばれていました。彼はバグダッドのジュナイドとダウッド・タイの信奉者であり、神秘的な知識と知識に関する多くの本を残しました。情報。

彼は、20 年以來、彼はそのような状態にあったとよく言っていました。

彼が望んでいたものがすぐに手に入るという状態。彼は、ある日の午後、とても喉が渇いていて、家に水をくれるように頼んだことがあると言いました。ある少年がその家から水を持ってきて、彼は同じものを飲んだ。神秘的な

彼は昼間に水を飲んでいるので、彼は属している人物です。その日から、彼は日中水を飲まなくなりました。誰かが彼に調子はどう？そして彼は、彼の宗教が世界の願いであり、ディナーが好きである場合、彼の状態はどうなるでしょうかと答えました。それで、神秘主義者と敬虔な人、および他の崇拝者の状態について尋ねました。

と、アッラーは人類の義務としてマラファト(アッラーの知識)を作りました 存在。

聖クルアーンには、「我々は崇拝のためにジンと人間を創造した」と述べられています。彼はアッラーが彼の性格以外のすべてのものを他のものに隠したと言いました。アッラーの臨在を見ることができる人には3つのタイプがあります。

1. を目撃できる人は、常に 恐れ。
2. アッラーの約束を目撃できる人は、常に次の状態になります。不可視。
3. を目撃できる人は、常に 幸福。

彼はそれが修道院の付与と人間のための行為に対するアッラーからの祝福であると言いました。

修道院の押収があれば良いが、行為は

左。しかし、証書の差し押さえがあり、修道院が残っている場合は困難です。修道院と証書の両方が押収された場合、最も危険な状況になり、それを制御するのが非常に困難になります。

彼は、他のグループが楽園の道を渡るのは難しいことではないと語った。神秘的なグループは彼らの最も内側の条件に従って説明責任を負い、他のグループはイスラム教に従って説明責任を負う。法。

そのため、神秘的な人々の状況は厳しく、そこから抜け出すのは非常に困難です。

誰かが彼に、旅のルールは何ですか?と尋ねました。そして彼は、旅人に道の危険を恐れてはならず、さらに先に進むべきだと言いました。旅人が心の安らぎを見つけた場所は、旅の目的地となるからです。旅。

貧困者や神秘主義者との関係に基づく神秘主義の基礎は、謙虚さをもって堅固でなければなりません。神秘的な人は、寛大さと好意に文句を言うべきではありません。善行に対する堅固さは神秘主義と呼ばれます。

アッラーの愛における死は、神の一体性と呼ばれます。敬虔な人の心は、顕現の反映が常に利用できる鏡です。

アッラーの近さのしるしは、アッラー以外のすべてのものからの荒々しさを感じることです。神秘的な人は遠ざける方が良い

人類。

貧困の名は、人が魂に従わず、アッラーの秘密を漏らしてはならないことです。忍耐の名は、不満を残すことです。

アッラーの前で低く感じるのは謙虚さです。本当の欲望とは、善行のみを明らかにすべきものです。ほのめかしに干渉するのは良くない。しかし、危険と啓示の状況では、それは許されます。世界から遠ざけることは呼ばれます神秘主義。

おびえる者とは、アッラー以外を恐れない者である。彼は喜びと呼ばれる陽気さでアッラーの戒めに従うように言いました。誠実な行為において、人は両方の世界で報酬を求めるべきではありません。

アブドゥッラー・カフィフが彼にアドバイスを求めたとき、彼は彼に「アッラーのために命を犠牲にすること。それができないのなら、神秘的な人々の言葉に従って行動するために去る」と言いました。彼の最後の日に彼は qazi (裁判官) のポストを受け入れたので、このようにして彼は人類を助けるために世俗的な人のドレスを着ました。バグダッドのジュナイドは、私たち全員が自由ですが、私たちは占領されており、ルウイムは占領されていますが、彼は自由だと言いました。

51. イブラヒム・ダウッド・ワルキ

彼はシリアの聖人の有名なカテゴリーに属しています。彼は礼拝と奇跡において完全な地位を得ました。彼はバグダッドのジュナイドの時代に生きていました。彼はイブン・アッタとアブドラ・ビン・ジャラの友人でした。

ある神秘的な人のドレスにパッチがあり、ジャングルでトラがその人を攻撃しようとしていましたが、

トラは彼の近くに手を伸ばし、彼の足にひざまずき、その神秘的な人に害を及ぼすことなく立ち去りました。

彼はよく、知恵に従って物事を調べ、生き物の存在を証明することは、アッラーの知識に入ることと呼ばれると言いました。彼は明らかに目は開いているが、失明していると言った。

アッラーの友情のしるしは次のようであると語った
続きます。1.服従

2. もっと崇拜する

3.に従うこと(人々の言動に従うこと) 預言者)。

彼は、生き物の中で最も弱いのは、生き物を離れるコントロールを持っていない人だと言いました。地位は勇気にかかっており、それを世俗的な事柄に使うなら、その価値は無意味です。しかし、アッラーの喜びのためにそれを利用すれば、より高い地位を獲得するのに役立ちます。

彼は、質問をしない人は、アッラーの意志と喜びに反する私たちのベニソン(呼びかけ)の増加により、意欲と傾向の状態になるだろうと語った。アッラーの約束に満足することは、信頼と呼ばれます。彼は、誰も彼の運命以上のものを得ることができないので、運命以上のものを要求することは役に立たず、良くないと言いました。

彼は金持ちに彼の富で十分であると言ったので、神秘的な人のアッラーへの信頼は彼にとって十分すぎるほどです。神秘主義者は、現実からの知識に興味を持ったときに礼儀正しさを学びます。の気持ちがあるとき

アッラーの近くに危険はありません。アッラー以外の誰かが賞と名誉を授ける権限を持っていると考えるとき、そのような人は次のような状態になります。不名誉。

彼は次のものが好きだと言いました。

1. 貧乏人の会社 人。
2. 敬虔の尊厳 人。

52. ユスフ・アスバット

彼は偉大な崇拜者であり聖人であり、世俗的な生活と喜びを捨てた敬虔な人物でもありました。

彼は偉大な聖人から知識を得ました。彼は遺産から 70,000 ディナールを手に入れましたが、個人的な使用のために 1 ディナールも使いませんでした。彼はナツメヤシの葉を売って生計を立てていました。彼は 40 年間、1 つの古いぼろきれのドレスで過ごしました。

は Huzefa Marshi に次のように書いています。お店の人が教えてくれました。そして、あなたの威厳の高さから、セールスマンはあなたの発言を信じて、より安い価格で商品売り払いました。」

このイベントは、他のいくつかの書籍では異なる方法で説明されていますが、上記の説明は多くの参考書で利用できます。彼は、「世俗的な利益のためにコーランを学ぶことは役に立たず、非常に悪いことです。

彼は、「一晩の誠実な崇拜は、侵入よりも優れている」と述べました。

彼は次のように述べています。」

礼儀正しさを持っている人は、イスラム法の命令に従って行動し、礼儀正しさを持って生き物とうまく振る舞うべきです。

彼は偉大な聖者たちに敬意を払い、あらゆる損失に耐えアッラーから与えられたものに満足しなければなりません。

彼はアッラーを念じ、怒りを静め、金持ちに対して誇らしげに振る舞わなければならない。

彼は次のことを語った。10の兆候があります 悔い改め

1. から遠ざけるために 世界。
2. 禁止事項を避けるために もの。
3. を遠ざけるために 人。
4. を求める 人。
5. 敬虔な人との関係を保つために 人。
6. 続けるために 悔い改め。
7. 後に罪を犯してはならない 悔い改め。
8. を満たすために 義務。
9. を求めるには 祝福。
10. 削減するには パワー。

神秘主義の10の兆候があります

1. あなたの中にあるものを残すために 所持。
2. を果たすために サービス。
3. でお金を使うには 慈善団体。
4. インナーのクリアランスを取るために 多くの。
5. 親戚に敬意を表します。

6. を払うために 友達。
7. 世話 を する の 許可されたアイテムを 知恵
で。
8. を求めること 世界。
9. 削減するには 快適。
10. 願いを残すために。
禁欲の 10 の兆候があります
1. 知恵 の助け を 借り て、疑わしいものから遠
ざける もの
2. を避けるために 疑問。
3. 良し悪しの見分け方 行為。
4. から遠ざかり、悲しみ。
5. を遠ざけ、損失。
6. の意志を受け入れる アツラー。
7. 世話をする 信頼性。
8. の困難から遠ざけるために 時間。
9. 危険なものから遠ざけるために もの。
10. 誇りを残し、誇り。10 の兆候
があります 忍耐
1. を制御するには 魂。
2. 世話をするために レッスン。
3. 世話をするために 平和。
4. を残す。
5. を求めるために 信仰心。
6. 世話をするために 崇拜。
7. 世話をするために 義務。
8. 誠実さを追求するために 取引。9 世話を
する 努力します。
10. 遠ざける _ 罪。

瞑想には 6 種類あります

1. 好きなものを好きになる アッラー。
2. 良い希望を持ち続けるために アッラー。
3. 少ないか多いかを考える アッラー。
4. 快適さを感じるために アッラー。
5. から遠ざけるために 生き物。
6. アッラーを愛すること。

6 種類の真実がある

1. 舌のケアと 心臓。
2. を大切にし、やっています。
3. を望まないこと 賞賛。
4. を望まないこと 政府。
5. この世界以外の世界を大切にするために 世界。
6. に対抗する。十種類あり

まず 信頼

1. されたものに安らぎを感じる アッラー。
2. 利用可能なものに満足する もの。
3. 我慢すること 困難。
4. の基本的な柱に基づいて行動する イスラム教。
5. を奴隷として過ごす。
6. から遠ざけるために 誇り。
7. 削減するには パワー。
8. 期待を裏切らないために 生き物。
9. フォローするには 真実。
10. を取得するには 情報。

それなしには救いがないことを考え、それに基づいて行動すること。

信頼を考えて従うことは、私たちの運命以上のものを手に入れることはできません。

愛には5つの種類があります。

1. に住むために 孤独。
2. から遠ざけるために 人類。
3. 常に覚えておくこと アッラー。
4. 我慢すること 努力します。
5. 行動する 心から。

彼はその結果がどうなるかを話す前に考えるように言った。物事には、心と知恵がなければ良い結果は得られず、無駄なものとなります。

彼は、悪いことを舌で言うな、悪いことを耳から聞くなと言いました。

不倫を遠ざけるために。法定食品
を使用すること。

世界を去ること。

常に死について考えること。欲望
には五つの種類があります。

1. 安らぎと安らぎを忘れてはなりません 死。
2. 幸福の期間中、私たちは人生を 敵。
3. を思い出していつも忙しくしていること アッラー。
4. を後悔する 恵み。
5. その状態で幸せになるために 面前。

彼は、定期的に議会の祈りに加えて特別な祈りを増やすように言い、法的規定を要求することは義務である。

53. アブ・ヤクブ・ビン・アイザック・ネルジャワン

彼はとても敬虔な人で、とてもハンサムな人でした の中の スーフィー 聖人。彼 得た 知識 の の

Omer Bin Osman の会社。彼は長年、聖なるハーレム (メッカの大モスク) の管財人を務め、そこで亡くなりました。

アッラーの賛美歌の時に彼が悲しみの状態にあったとき彼が聞いた神聖な呼びかけがありました。

断食を続けて旅を続けるように勧められたが、私はこれらの恩恵を受けることができなかったと不平を言う人もいました。それで彼は彼に、「礼拝中は、あなたがそれから利益を得ることができるように、より注意を払ってください」と言いました。

ある体は、祈りの間に喜びを見つけられなかったと不平を言ったので、彼は自分の心に注意を向けるように言いました(もっと注意を払ってください)。この行為によって、その人の不平は終わりました。

彼は、メッカでの(宗教的儀式としての聖なるカアバの)巡回中に、目の見えない人が「ああ、アッラー、私はあなたに救いを求めます」と祈っていたとよく言っていました。その方になぜこのように祈っているのかと聞くと、彼はハンサムな人を見て、心の中でハンサムな人だと思い、その人を見た目は風の流れて終わったと思ったと言いました。そして彼は神の呼びかけを聞いた。罰。"

彼は、この世界の例は川のようなものであり、その終わりは死後の別の世界のようなものだと言いました。の 信仰心 は お気に入り a ボート の どれの の 旅行者 カバー の

人生の旅。

お腹いっぱい食べる男は、いつも空腹のまま。金持ちは自分の欲望を満たすために生き物を見るので、常に貧しいままです。

アッラーの助けを求めない者は、常に不名誉に直面するでしょう。恩寵への感謝があれば、それで終わりではありません。彼が現実の信念のレベルに達するとき、その人にとって恵みは不名誉になります。

彼は、奴隷が自分の献身に喜びを感じず、破壊と存在の間に奴隷状態を確立しないので、この問題では誤りであると語った。

幸せには3種類あります。

1. の幸福 崇拝。
2. 思い出の中の幸せ アッラー。
3. 幸せを身近に アッラー。

上記の3つを手に入れた人は、崇拝に身を投じて世を去り、人類は彼を悪い人だと考えるでしょう。

彼は、最良の行為とは、知識とのつながりがある行為であると語った。

最高の神秘主義者とは、恵みを求め、威厳
アッラーの。

神秘的な人は、次の3つのことを残すべきではありません。

1. 知識

2. アクション

3. 孤独

上記の 3 つのことを放棄する人は、アッラーの近くにいることはありません。

アッラー以外を観察しない神秘的な人は、他のことを悲しむことはありません。

彼は、肯定的な知識には注意が必要であり、すべてがそれに依存していると語った。

真実を除いて、すべてが偽です。真の知識とは、アッラーが預言者アダムに教えられたものです(平安あれ) 彼)。

アッラーは、信頼できる人たちに何の源もなしに生計を立てます。

生き物の悲しみと幸せから離れている人は、信頼できる人でもあります。

しかし、本当の信頼は、預言者イブラヒム (彼に平安あれ) がネムロッドの火の中で持っていたものであり、彼は天使ガブリエルからの助けを拒否しました。そして彼は、アッラーだけを望んでいると彼に答えました。彼。

イスラームへの道は次のとおりです。

1. を遠ざけるために 人。
2. 学んだ仲間を探す 人。
3. に基づいて行動する 知識。
4. に従事する アッラー。

55. アブ・ムハンマド・モーティツシュ

彼はシニジア出身で、バグダッドで亡くなった。彼は有名な神秘的で禁欲的な人物であり、

アブドウ・オマーンとバグダッドのジュナイドからの神秘主義の知識。彼はよく次のように言っていました。そしてその命令は私にとって不快でした。ですから、私のメッカ巡礼はすべて心理的な欲求から解放されたものではなかったと思います。」

に出ようと決心したが、その時は何も持っていなかったと語った。そこで彼はアブー・ムハンマド・モーティツシュにお金を乞うことにした。バグダッド。

そこで彼は、靴と水差しを購入するために 15 デイルハムを要求し、それから巡礼の旅に出ることにしました。この考えが頭に浮かんだとき、彼は外からの電話を聞いて、アブ・ムハンマド・モーティツシュがそこにいることに気づき、彼に 15 デイルハムを渡し、私に彼に渡さないように言いました問題。

彼がバグダッドのある地域から通りかかったとき、喉が渴いていたので、ある家に行って飲み水を求めたところ、そこに一人の素敵な女の子がいて、水を持ってきてくれたのを見つけました。彼がその女の子を見て、彼女の恋に落ちたとき。彼は娘の父親に自分の魂の状態を説明し、その男性は娘を彼と結婚させることに同意した。彼は立派なドレスを与えられ、ぼろきれのドレスが取り出されました。彼が花嫁の部屋に到着し、そこで祈りを始めたとき、彼は結婚すると突然、ぼろきれのドレスを返すように叫び、素晴らしいドレスを取り出しました。その上

彼が家から出てきた女の子に離婚を与える。人々が彼に何が問題なのかと尋ねたとき。それから彼は彼らに、次のような神の呼びかけを聞いたと説明しました。もう一度間違えたら、あなたの一番奥のドレスも取り返します。」

誰かが彼に、ある人は水の上を歩き、ある人は空を飛んでいると言いました。それから彼は、彼の魂に反して行動する人は、それらの人よりも優れていると言いました。

ある時、彼はある病気にかかり、健康に害を及ぼす定期的な入浴を避けるよう医師に言われました。沐浴の習慣があったので、その病気で死んでもやめないと言いました。

かつて彼はあるモスクでムタカフ (継続的な祈りのための引退) をしていましたが、3 日以内にその場所を去り、「ここで私はクルアーンの朗読と礼拝スタイルが私のものとは異なっているのを見つけました」と言いました。標準。

"

自分の行為で地獄から遠ざけることができると考える人は、魂の支配下にあります。

アッラーの慈しみと恵みに目を向ける者は、天の報酬。

手段と資源を探す者は、アッラーを見捨てるでしょう。

彼は、魂と世を去った者にアッラーの友情を得ることができると言いました。

アッラーの統一の基礎は、次の事柄に依存します。

1. 団結への信念を受け入れるために アッラー。
2. を知るには 摂理。
3. 禁止事項を避けるために もの。

彼は、貧しい人々の会社は良い会社であり、貧しい人々がそのような会社を去るとき、そこにはいくつかの欠陥があると思う。

何人かの人々が彼に最後の願いを尋ねたとき、彼は彼らに、彼よりも優れた他の敬虔な人々の仲間を探し、アッラーの恵みのために彼を去るように言いました。

56. アブ・アブダラ・ビン・ファデル

彼はアーメド・ハゼルウィヤの弟子でした。彼はホラーサーン出身の有名な敬虔な人物の 1 人でした。アブ・オスマン・ハリリが彼に送った手紙の中で、シャカワット(不幸)の兆候は何ですか?そして、これについて彼は、次の 3 つの兆候があると答えました それ。

1. 行動しない知識 それ。
2. なしの行為 誠実さ。
3. 敬虔な人に敬意を払わない 人。

アブ・オスマン・ハリリは返信の中で、彼が可能であれば、彼の会社から利益を得るために常に彼と一緒に暮らすだろうと彼に書いた。

バルフの人々が彼に多くの危害を加えた後、そこから彼を連れ去ったとき、彼は彼らを呪い、「ああ、アッラーがバルフからの誠実な人々を終わらせてください」と祈った。その後、敬虔な人は生まれませんでした。

彼はよく、胸を清めれば敬虔な知識が得られ、その後に説得力のある知識が得られ、その後に肯定的な知識が得られると言っていました。納得のいく知識は 起源

胸をきれいにします。

彼は、真のダーウエシュとは、罪から解放され、賞賛と名声から遠ざかる者であると語った。

彼は、魂を離れることによって、安らぎと平安を得ることができると語った。

、イスラム教にとって4つの有害なものがあると語った。

1. 行動しない知識 それ。
2. なしのアクション 知識。
3. 私たちの知らないことを探すこと。
4. 私たちを知識から遠ざけるもの。

El'm (知識) には次の3つのアルファベットがあり、アラビア語のアルファベット Ain、Lam、Mim で構成されています。

したがって、アイン アリムからは知識を意味し、ラム アマルからは行動を意味します。Fom Mim mukhlis は、アッラーに対して誠実であることを意味します。

彼は、knowledge の人々に、以下に述べるこれらのことに従うべきだと言いました。

1. に基づいて行動する アッラー。
2. のスンナに従って行動すること(聖なる預言者の言葉と行為に従うこと) 預言者)。

彼は、愛の名前は無私無欲と呼ばれ、それには4つの種類があると語った。

1. の記憶の固さ アッラー。
2. を思い出す傾向がある アッラー。
3. を残すには 世界。
4. から遠ざける アッラー。

コーランの教えとその解釈によると、次のとおりです。

あなたの父、あなたの息子、あなたの兄弟、あなたの配偶者、またはあなたの親族であるなら、あなたが得た富：あなたが衰退を恐れる商売。アッラーやその使徒よりも、あなたがたが喜ぶ住まいを大切にし、あるいはアッラーの目的のために奮闘するのであれば、アッラーが決定を下し、アッラーが反抗的な者を導かれないまで待ちなさい。」(クルアーン 9:24)

アッラーの愛のしるしは次のとおりです。

1. 愛する。
2. 恐れ。
3. 謙虚。
4. 尊敬する。

時に神秘的な人の無私無欲を、必要な時に勇敢な人の無私無欲を見つけることができると彼は語った。世界から遠ざけることは呼ばれます 神秘主義。

57.シェイク・アブル・ハサン・ボー・シャンジ

彼は次の有名な敬虔な人でした。啓示、奇跡と敬虔。

彼は彼の時代の多くの偉大な敬虔な人物に会いました。彼は生まれ故郷の釜山地を離れ、長年イラクに住んでいました。しかし、彼が自分の場所に戻ったとき、彼の場所の人々は彼を偽善者と呼んだので、彼はニシャプールに行き、そこで死ぬまでそこに住んでいました。ある村人がロバをなくしたので、盗まれたと言いました 彼の

ロバを返してくれと頼みました。しかし、彼はロバを連れて行かなかったと彼に言い、最後に彼をその問題から解放してくれるようにアッラーに祈りました。

祈りの直後、村人は彼のロバを手に入れ、この問題で彼を悩ませたことを後悔しました。村人は彼に言った。私の祈りを受け入れて、あなたに迷惑をかけた それ。"

途中、ある人が彼をいたずらに殴り、彼がアブル・ハサンであることを知ったとき、彼は自分の過ちを後悔しましたが、彼は彼にこう言いました。間違い。だから私はあなたに文句を言ったり、この出来事についてアッラーに文句を言ったりしません。それ。"

あるとき、彼は入浴中に使用人に古いドレスをダルウェツシュに渡すように言いましたが、使用人は彼に、入浴が終わったらドレスを渡すと答えましたが、彼は入浴時間中にサタンがしようとするだろうと彼に言いました彼の考えを変えて、この問題を遅らせないでください。

ハラム(違法な)ものから遠ざけることは、ナキライン(二人の天使が彼の墓で彼の信仰について人間に質問すること)からの勇気です。行動を続けることは神秘主義と呼ばれます。彼は善と善行を愛し、魂に反対することは勇気の行為と呼ばれていました。

誠実な行為とは、天使 (ナキライン) が書くことができず、サタンが破壊できなかつたり、

生き物はそれを知ることができました。

彼は、誰もが彼の運命よりも摂理を得ることができないと信じるように言いました、そしてこれはアッラーへの信頼を呼びました。

自分はアッラーが恥をかかせる尊敬すべき人物だと考える人。彼は、人はあらゆる種類の苦難を調べるべきだと言いました。

あるダーウェシュが彼の墓を訪れ、世界の利益を要求しました。彼は夢の中で彼を見ました。彼は、世俗的な利益のために王の墓に行き、もし彼が他の世界の成功を望むなら、そこに来るように彼に言いました。我ら。

59. アブ・ワラク

彼は有名な敬虔な人物であり、次のことに精通していました。

1. 孤独。
2. 個別化。
3. 良い マナー

上記の理由で、信徒たちは彼を敬虔な敬虔の称号で呼んだ人。

彼はモハメド・アリ・ハキームから知識を得ました。彼はバラクに住み、神秘主義について多くの本を残しました。彼は献身の状態について、忍耐が恵みの鍵であると語った。献身の後にアッラーの恩寵の可能性があります。彼は毎日ジャングルに行ってキデール(命の泉によって不死化された預言者の名前)に会い、行ったり来たりしながら聖なる言葉を唱えていました。コーラン。

あるとき、彼はジャングルに行き、一人も彼に同行し、二人ともジャングルにたどり着きました。

途中でしゃべりながらジャングル。そこから戻ると、その人は彼にこう言いました。しかし、今日、あなたは一人の仲間のために、聖なるクォーンの朗読を忘れています。私の会社ではアッラーを見落としていたように、他の会社ではあなたもアッラーを無視しています。ですから、最良の条件は孤独です。」そう言ってその場を立ち去った。

彼の息子が聖クルアーンを読んでいて、次の聖句に到達したとき、その意味は次のとおりです。「いつの日か子供たちは老人になる。」その後、少年はアッラーへの恐れから突然死にました。

それで彼は涙を流しながらこう言いました。アッラーを恐れているため、彼は定期的な祈りの後、モスクに長く滞在することはありません。

誰かが彼にアドバイスを求めたので、彼は「富の不足は両方の世界で役に立ち、その増加は両方の世界で有害である」と彼に言いました。

ハッジの旅の途中、一人の女性が彼にあなたは誰ですか?と尋ねました。そして彼は「私は旅行者です」と答えました。彼女はあなたがアッラーに不平を言っていると彼に言いました。

だから私は彼女のアドバイスが好きでした。

彼は、アッラーが彼に「あなたは私に何を求めていますか」と尋ねたと言いました。私は答えました。私には預言者たちのそのような困難に耐える力がないからです。」

彼は魂がすべての悪行の根源であると言いました。ミーティング

大きな 問題の 理由です 。 だからこそ
孤独は より良い。

彼は次のことを語った。

舌で悪いことを言っはいけません。

悪いことを耳で聞くな、悪いことを目で見ろな。

徒歩で悪い場所に行かないでください。

手で悪いものに触れないでください。

アツラーの崇拜に常に忙しい。

預言者の後には、知恵の地位があります。

知恵のしるしは、必要な場合を除いて、常に沈黙を保
つことです。

彼はアツラーが人類に次の 8 つのことを要求されると言
いました。

心からのふたり

1. の戒めを重視する アツラー。

2. 生き物に優しく。舌から 2 つの
こと。

1. 団結を受け入れる アツラー。

2. 親切に相手と話すこと 人類。の器官か
らの 2 つのこと 体。

1. 奴隷状態

2. 助けるために 人類。

人類からの 2 つのこと

1. 我慢すること 人格。

2. 親切に振る舞うこと 人類。

彼は、魂を愛する人には、高慢、貪欲、憤慨がアツラーに
よって課されるだろうと語った。

彼はサタンが次のように言うと言いました。

私はイスラム教徒を数秒で不信者に変えることができます。そのために、私は彼をハラーム(違法)なものに貪欲にし、彼の欲望を蔓延させます。そして彼は罪を犯します。彼はアッラー、魂、サタン、生き物、そして世界を知る者に救いを得るだろうと言いました。上記のことを認識しない人は死ぬでしょう。

人から愛されないように人類を愛する人 アッラー。

彼は、「男は多くのものによって創造されましたが、水と土の2つのアイテムが彼の中にあります。人に水が多い場合は優しく扱い、土が多い場合はほとんど扱いません。これは、イスラム教の知識をほとんど教えないことを意味します。」

水の中にはさまざまな色や味があり、そのため、その味を知ることは困難です。人類の生活は水に依存していますが、体は水が生命にとって不可欠であることを知りません。それについてアッラーは聖クルアーンで次のように述べています。続きます。

「私たちは水のそばですべてのものに命を吹き込みました」と彼は言いました。彼は次のように語った。

陰口や悪口は違法食と同じ。

アッラーの記憶とアッラーからの許しを求めること

合法的な食品のようなものです。彼は真実の名前は、男とアッラーの間にあるものの世話をすることであると言いました。

彼は、忍耐とは人間と魂の間にあるものの名前だと言いました。彼は、信念は信者を献身的な人にする光であると語った。

彼は、アラビア語のザヒード(敬虔な)には、ザ、ハ、ダル の 3 つのアルファベットがあると語った。za から zenat へ、ショーを去ることを意味します。ha から hawas へ。欲を捨てるという意味です。dal から duniya は、世界を去ることを意味します。

ヤキン(信念)には 3 つの種類があります。

情報を信じることを意味する Yaqin khaber。証拠の信念を意味する Yaqin dalalat。観察の信念を意味するヤキン・ムシャハーダ。

彼は忍耐強い男に、すべてのものは自分のものだと思っている人だと言いました。アッラー。

私たちは合法的な食べ物を避け、悪いものも避けなければなりません。行為。

彼の死後、誰かが彼の夢の中で彼を見て、彼は泣いていたので、彼は彼になぜそうなのかと尋ねました。彼は、墓地には他にも 10 人が埋葬されているが、その中にイスラム教徒はいないと語った。全て。

別の人々が夢の中で彼に、アッラーが彼に何をしたのかと尋ねました。彼はアッラーが彼を祝福し、私の行為の記録を与えたと言いました。それを読んで、私の罪が一つあり、それが私のすべての善行を覆っていることを知りました。自分。

60. アブダラ・マナジル

彼は有名なシェイクで敬虔な人物であり、マラマティと呼ばれる宗派のスピリチュアル ガイドでした。彼はハムドゥン カサールの弟子であり、一生を独身で過ごしました。

彼がアブ・アリ・シャクフィに死の準備ができていると言ったことがあります。それでアブ・アリは彼に、この問題についてはあなたが最初に試してみるべきだと言いました。

この事件により、アブ・アリ・シャクフィは後悔し、大家族の長であったほどの力を持っていません。彼はよく彼にこう言いました。他の人。

義務を放棄し、預言者のスンナを離れる人（聖なる預言者の言葉と行為に従うため）と、スンナを離れる人は、正しい道から離れます。彼は、人が魂の不安から安全であり、人類があなたの不信から解放されるべき時が来たと語った。彼はその男が彼の不幸を引き起こすようなことを要求していると言いました。

彼は慎み深さを考えているが、アッラーと一緒にそれを守らない人、そしてそのような人は人類の中でより悪い人に言った。彼は1つを愛するように言った、そうすれば彼もあなたを愛します。慎み深さの意味は、アッラーの存在を考えることであり、アッラーはそれを観察しなければなりません。沈黙。

敬虔な人は、自分の魂を自分の支配下に置かなければなりません。神聖な事柄は、世界のいかなる組織にも開示されていません。

そのような者は偽者です。人類の中で敬虔な人は、自分の魂を不名誉に扱うべきです。強制的に貧困を受け入れる人は、真の貧困の地位を得る資格がありません。真の貧困者とは、他の世界の世話をしなければならない人であると同時に、そのことを思い出して忙しくしなければならない人です。アッラー。

彼は、過去について考えるのは無意味で時間の無駄だと言いました。彼は、奴隷制はオプションではなく、強制の条件であると語った。奴隷を好む人は、平和と快樂を求めません。彼は、本当のしもべとは、自分の奉仕のためにしもべを維持しない人であると言いました。それを守れば、天職の男よりも摂理を主張する男になる。奉仕。

彼は、アッラーはその人に崇拝の種類を思い出させ、最後の種類は許しを求めることであると言いました アッラー。

アッラーが聖クルアーンの中で次の人物に言及されているように、続きます。

1. 患者 人。
2. 真実 人。
3. コンテンツの人。
4. の支払者 慰謝料。
5. を請う人 朝。

彼は魂の味を終えた人に成功を収めると言いました。

彼は、アッラーの戒めに従って生計を立てて いる人 に、孤独で生計を立てることを避けている人よりも優れていると語った。偽善を残す1つの動きは、よりも優れています の

一生の礼拝。

アリフ(神秘家)は、何を見ても驚かない人です。

誰かがアッラーからの彼の願いが叶うように彼のために祈った。それから彼は、希望の状態はアッラーの知識の後であり、彼はまだ彼によって見つけられていないと言いました。彼は Nishapur で亡くなり、彼の墓はイランの Mushe d にあります。

61. アリ・ソハイル・アスファハニ

彼が目に見えないものの知識を知っていることは有名でした。彼はバグダッドのジュナイドの時代に生き、アブ・トラブの会社で訓練を受けました。

Omer Bin Osman は、30,000 デイルハムの借金を抱えていたときに彼に会いに来て、借金を完済しました。彼はよく、礼拝への関心は神の助けのしるしであると言っていました。

恩寵のしるしは反対派を去ることであり、目覚めのしるしは恵みを受け入れることです。無知のしるしは、何かを主張することです。最初に自分の献身が修正されない場合、彼は彼が死ぬまで安全ではありません。終わり。

彼は自分がアッラーに非常に近いと思っている人に言いましたが、実際にはアッラーから非常に離れています。

彼は、アッラーとの存在は彼の信念よりも優れていると語った。存在は魂の中で生きており、不注意の可能性はない。

信念の条件は、それがしばらくの間堅固であり、しばらくの間不固であるということです。しかし、法廷に住む地位のある人々と、その(法廷)ドアに住む信仰のある人々。

彼は、賢者はアッラーの戒めに従って人生を過ごすが、神秘的な人々はアッラーの近くで人生を過ごすと言った。彼は、アッラーを知っている人に、他のすべてを無視すると言いましたもの。

彼は、知識には豊かさがあり、貧困には誇りがあり、神秘主義には安全があると語った。沈黙のために、より少なくなります。

説明責任と幸福には失望があります。

彼は、預言者アダム(平安あれ)の時代から裁きの日まで、心についての議論があるだろうと言ったが、彼らはその現実と性質を見つけることができなかった。

彼は、人々が彼を訪ねる病気で死ぬことはないが、アッラーが彼を呼ぶとき、彼はこの世を去るだろうと言いました。Shaikh Abul Hasan は、Labbaik (あなたのサービスである) を伝える途中で一度言ったので、私は彼に Kalima (イスラム教の信条) を暗唱するように頼みましたが、彼は彼に言いました。私たちの間には、彼の尊厳以外に何も無い」と言って、彼はこの世を去りました。

63. アブ・ハムザ クラサニ

彼は次のことで有名な敬虔な人でした。Mutawakkil (アッラーの意志に辞任)

ハキカット(真実) タリ

カット(神秘の道)

彼は彼の地位の偉大なシェイクであり、彼の資質、崇拝努力は非常に多く、それらすべてをカバーすることは困難です。

彼はアッラーの信頼のもとに旅立ち、

どんな体にも何も求めないと決心した。彼が家を出るとき、彼の妹はぼろきれのドレスのポケットに何枚かのディナールを入れていたが、彼はそれを捨てた。

途中、彼は井戸に落ちましたが、アッラーを信頼していたので怪我はありませんでした。魂の要求を避けることによって、彼は魂をコントロールするために井戸で崇拜に従事していました。旅人が井戸に落ちないように、井戸の表面をとげで覆った人もいます。

これらの状況を見て、魂は多くの不平を言いましたが、彼は落ち着いて平和にそこに座っていました。しばらくすると、トラはとげを取り除き、足を井戸の中に降ろし、足を持って井戸の表面に出ることができました。しかし、彼は猫の好意を受け入れるつもりはないと彼に言いました。しかし同時に、「虎を送ったので、虎の足を持って井戸から出てくるように」という啓示がありました。そしてこの理由で彼は井戸を去りました。彼は神聖な呼びかけを聞きました。キラー。"

バグダッドのジュナイドは、サタンが裸の状態で男性の頭に乗っているのを見て、「この行為を後悔していませんか?。彼は、これらの人々は残念ではないと彼に答えましたが、残念なことにシュニザのモスクに座っている人が一人います。そして、バグダッドのジュナイドがそのモスクに到着し、そこに座っていたとき、アッラーの近くでは敬虔な人物の地位が高く、敬虔な人物にサタンの手が届かないため、彼は自分が偽物(サタン)であると言いました。

彼は一年中巡礼者のローブを着ていましたが、人類と一緒に暮らすのが難しくなると、アッラーの愛が生まれると言っていました。真のダーウエシュとは、自分の親戚を嫌い、アッラーを愛する人です。

死を好む者は、アッラー以外の者を好まない。

信賴とは、夕方から朝のことを考え、夕方から朝のことを考えて終わらせることです。

彼は、この世からの最後の旅の準備のために常に忙しくしなければならないと言いました。

彼は Nishapur で亡くなり、彼の墓は Abu Hafz の墓の近くにあります。

64. アーメド マスルク

彼は当時の非常に敬虔な性格であり、ホラーサーンの偉大なシェイクでもありました。

彼は当時のクトゥブ (霊的枢軸の最高幹部) であり、クトゥブ マダール (軸の精神的枢軸の最高幹部) によって訓練を受けました。何人かが彼にこの時代のクトゥブは誰かと尋ねましたが、彼は黙っていました。彼はトウシで生まれましたが、住んでいました バグダッド。

ある年配の人が彼に自分の意見を述べてくれるように頼んだので、彼は彼をユダヤ人だと思い、「あなたはユダヤ人コミュニティの出身だと思います」と言いました。この奇跡により、彼はイスラム教を受け入れました。

そして彼は、「彼はイスラム教よりも優れた宗教を見つけられません」と言いました。

彼 使用済み に 教えて 1 誰 意思 得る 幸福 から 他の

アッラーよりも、彼は本当の幸せを得ることができません。
アッラーを愛さない者は荒野の状態に陥ります。

アッラーに傾倒した者は、アッラーの恩寵により、体のすべての臓器が罪を犯さないように守られます。

敬虔な人は世を去るべきです。真の敬虔とは、世俗から離れるべきものです。

彼は、Momin (イスラム教徒) を尊重することは、アッラーを尊重することと同じであり、このようにして敬虔に達することができると言われました。

彼は、マラファト (アッラーの知識) の知識からして、人が偽物を見るべきであるとは考えにくいと言いました。彼は、誰もアッラーの友に打ち勝つことはできないと言いました。

誠実な人はアッラーを愛する人であり、彼は世界を見渡し、アッラーの友情を得るでしょう。

私たちは地獄を通り抜けて楽園にたどり着くので、恐れは希望よりも多くあるべきだと言いました。神秘的な人はアッラー。

彼は言った：

1. (アッラーの)知識は 考え。
2. 無知 の助けを借りて、不注意を克服することができます。
3. 後悔の助けを借りて得ることができる 悔い改め。
4. アッラーの愛 は、快適な状態の助けを借りて発展します。

より多くの許しを求める敬虔な人にとっては非常に

必要。悔い改めがなければ、献身はありません。彼は、アッラー以外の奴隷になることは神秘主義に反すると言いました。彼は、自分の人生は不必要なことに浪費されたと言いました。

65. アブダラ・アフメド・マグラビ

彼は次の点で完璧でした。

1. 外装状態では
2. 最奥で 調子。

彼は首長の教師だったので、人々から尊敬されていました。彼の 2 人の弟子は次のとおりです。

1. イブラヒム カワス
2. イブラヒム シバニ

いつも袈裟を着て、草などを食べていたのが習慣で、人が触れるものは一切食べません。彼はいつも髪や爪、清潔さに気を配っていました。彼はきれいな服を着ていました。ドレス。

彼は実家を 50 ディナールで売り払い、メッカ巡礼の旅に出ました。途中、あるベドウィンが彼に何を持っているのかと尋ねました。彼は彼に 50 ディナールを持っていると答え、彼の要求に応じてその金額をベドウィンに手渡しました。彼の誠実さにより、彼はその金額を返還され、ラクダに乗ってメッカに連れて行かれ、彼は長い間彼の会社にいて、後に有名なシェイクになりました。砂漠で、彼は動揺した状態の奴隷を見て、彼に尋ねました。そして彼はあなたが変だと答えた 敬虔な人

アッラー以外を見ている者。」彼は 4 人の息子を訓練し、一生懸命働いて生計を立てることができるようにし、体の前で物乞いをしないようにしました。

彼は、本当の人間とは自分の望みを捨ててアッラーの崇拝に専念する者であると言っていました。

偉大な人は、人類に対してよく振る舞う人です。彼は敬虔な人々がアッラーからの世界の平和の使者であると言いました。そして彼らの存在により、アッラーの恵みがあり、災害を制御します。

孤独な人々の崇拝のほんの一部は、そのような人々の生涯にわたる崇拝よりも優れていると述べました。生き物。

を愛し、次に世界を愛する人が彼を愛することが世界のルールであると語った。世界を去る者は、世界も彼を去る。

最も賢明な人は敬虔な人であり、彼らは愛の火の中で自分自身を終わらせ、永遠になります。彼はシナイ山で亡くなり、彼の墓はそこにあります。

66. アブ・アリ・ジャジャニ

彼は、宗派と学識者のリーダーに属しています。彼はたくさん本を残した。彼はモハメド・アリ・ハキームの弟子でした。

彼は、以下がアッラーの真の(トゥウィッド)統一であると語った。

1. ビーム(恐れ)
2. ラージャ(希望)

3. 愛する。

beem を使えば罪をコントロールでき、ra'ja を使えば善行を行うことができ、愛を使えばたくさんの礼拝を行うことができます。恐れを抱く人は、困難やトラブルを心配しません。

ラージャの人々は、より多くのものを要求します。愛の人々は、アッラーへの記憶を減らさないでしょう。

ビームは火のようなものであり、ラジャは光のようなものであり、愛は明るい光のようなものです。

従順な人々のしるしは、彼らが礼拝をととても簡単だと考え、いつでも預言者のスンナを難しく難しいとは考えないということです。

彼らは貧しい人々と一緒に暮らし、可能な限り最高のマナーで人類と共に行動し、貧しい人々に施しをし、イスラム教徒のコミュニティを助け、毎日の祈りのルーチンを守り、礼拝に従うべきです。スケジュール。

人類が知らない罪を人類に明らかにするのは正しくありません。

敬虔な人は、自分の仕事を終わらせ、真実の前で自分自身を生きる人であると彼は言いました。真の神秘主義者とは、アッラーの記憶に心を委ね、人類への奉仕のために体を預ける人々です。

彼は、アッラーに希望を持ち続けなければならないことが神秘的な知識の必要条件であると語った。神秘的な知識の基礎は、魂。

彼は、主の扉の上に住む人に、その扉はいつか確実に開かれるだろうと言いました。

彼は、魂も奇跡を要求するが、アッラーは堅さを必要としているので、奇跡の人々の代わりに堅固の人々になるように言った。

彼は、承認は奴隷の忍耐の家であり、その鍵はすぐに受け入れられるサービスであり、死がその扉に座っていると語った。

彼は、ブハル(ケチ)は次の 3 つのアラビア語のアルファベットから作られていると語った。

バ、カー、ラムから。ba、ba'la から派生し、その意味は災害です。

kha, khasra に由来し、その意味は喪失です。lam, lom から派生し、その意味は salamti または安全です。

69. アブ・ムハンマド・ジャリリ

彼は敬虔の有名なカテゴリーに属しています 人。

彼は次の点で完璧でした 知識。

1. 目に見える 知識
2. 最奥の知識
3. 神秘主義のルール

彼は、「アッラーの尊敬のおかげで、孤独の中で足を伸ばすことはありませんでした」と語った。

彼はアブダラ・タスタリから知識を得ました。

敬意を表してメッカに滞在している間、彼は決して背中を壁に支えられず、誰とも話をせず、そこで眠ることもありませんでした。

アブ・ベイカー・カタニが彼に、どのようにしてそのようなすべての困難に耐えることができるかを尋ねたとき、彼は、彼の内なる真実が彼にすべての困難に耐える力を与えたと答えた。苦難。

バグダッドのジュナイドがこの世を去った後、彼が後継者になったのは事実です。

がなく、髪の状態が良くなかったため、適切な状態になかったある人がそこに来たと話していました。沐浴の後、その人は Assar Namaz(夜の祈り)を祈りました。私がマグリブ・ナマズ(日没の祈り)を祈ったとき、彼も祈ってそこに座った。たまたまその日の晚餐会に領主から招待があったので同行を頼んだが、領主は関係ないとのことだった。彼は私に、そこから何か甘いものを持ってきてくれるよう頼んだ。私は彼が非イスラム教徒だと思っていたので、彼の要求を気にしませんでした。甘い。

私が戻ってきたとき、私が前に彼を残したのと同じ状態で彼がそこにいるのを見た。

に座っていました。その夜、夢の中で聖なる預言者を見ました。彼の右側と左側には預言者イブラヒム(彼に平安あれ)と預言者モーセ(彼に平安あれ)が立っていて、そこにもそこにいました。他の預言者もそこにいました。聖なる預言者の前に近づいて見ようとした時、頭を後ろに向けたのでその理由を尋ねた。彼は、「私たちの最愛の人があなたに甘いものを持ってくるように頼んだが、あなたは彼の要求を無視した。

その夢の後で目が覚めると、その人が神社を出ていました。それで、私が彼のためにお菓子を持ってくることができるように、彼にそこにとどまるように頼んだ。しかし、彼は、20,100 人の預言者の勧めで甘いものを持ってくると答えたので、あなたは今、この問題に気を配っています。と

なぜあなたは前に無視し、これを言って彼はその場所を去った。一生懸命探して試しても、一生彼を見つけることができませんでした。

バグダッドのジャマ(グランド)モスクで、私は敬虔な人が常に1つのドレスしか着ていなかったのを見たので、その理由を彼に尋ねたところ、彼は夢の中で、晴れた日に人々のグループを見たことがあったと説明してくれました。ドレスと彼らは食卓にあったので、私もそこに行って彼らと一緒に座っていましたが、アングルは私にそこに座って一緒に食事をする資格がないので、その場所を離れるように頼みました。ワンピースしか着ないので、その日からワンピースも着るようになりました。それだけ。

説教の時間中、一人の若者が彼に心の注意が戻ってくるように祈ってほしいと頼んだ。調子。

過去には、物事は宗教に依存し、第二段階では忠実さに依存し、第三段階では親切に依存していました。第4段階では、それは慎み深さに依存していました。恐れ。

心臓の実際の動作は次のとおりです。

1. の近さ アッラー。
2. 属性を見るには アッラー。

自分の魂に従う者は、囚人のようなものです。魂の安らぎの場合、恵みと勤勉を区別することは困難です。信念の助けを借りて、誠実さを得ることができます。

使者のせいで、偽善を得ることができます。最高の感謝を与えることは、この感謝を与えることに関して自分は無力であると考えべきことです。

普通の人々の戦いは魂との戦いであり、アブダル(聖人の修道会)の戦いは思考との戦いです。神秘的な人々の戦いは欲望となるでしょう。悔い改めた人々は伝票と戦うでしょう。弟子たちは味で勝負します。

彼は、信仰の安全は完全に右の体にかかっていると語った。

宗教の利益は、次の3つの要素に依存します。

1. を大事にするために 対策。
2. から遠ざけるために 禁止事項。
3. を減らす 食物。

したがって、経済的な方法は、最も内側にあるものを助け禁止事項から遠ざけるのに役立ち、最も内側の光に役立ちます。

食物の不足は、魂が人生の苦難に耐えるのを助けます。

彼は、ムシャハーダ(神性を目撃すること)は、聴聞会の規則とその副次的な開発に依存し、副次的な開発の進行は、基本の一致の規則に依存すると述べました。

私たちは、アッラーから受け入れられないものを尊重すべきではありません。そのため、基本的なことや観察(神性を目撃すること)への道を見つけることができません。

そのような人に死はありません。

アッラーの光。

アリフ(敬虔な人)は最初からアッラーを覚え、一般の人は困難な時期に覚えます。預言者がアッラーの助けを借りて神性を目撃したとき、彼は言いました。それで、アッラーの助けとアッラーを通して、彼は時間と空間から永遠性を得ました。スペース

71. アブ・ベイカー ワスティ。

彼は、次の点で優れていたため、当時の他のすべてのマシュカイン(学識のある人)よりも優れていました。もの。

1. トウヒド(団結の神)。

2. タジリド(孤独)。

Haqiqat(真実)と Marifat(アッラーの知識)には、彼の時代にはそのような人はいませんでした。柔軟で柔軟性のない問題への影響力により、彼は世界の極枢機卿(スピリチュアルピボットの最高幹部)として知られています。彼は、Wilayat(聖職、アッラーがその恩寵を通じて愛するしもべの何人かを祝福する親密さの地位)と Wahdaniat(神の一体性への信仰)の議長でした。彼はバグダッドのジュナイドの信奉者の間で有名でした。

彼の出身地はファルガナだと言われていますが、彼は 決着ワーシットの街で。彼の謙虚さから、彼はその都市の人々の間で非常に人気がありました。彼は、アッラーの注目を集めた多くの努力と神秘的な演習を行いました。そして、アッラーの法廷では、誰もそこから承認のような素晴らしい地位を得ることができませんでした。このため、トウヒード(神の統一)についての彼の言葉は誰にも理解されず、言葉は彼の性格によって制限され続けました。また 彼の

礼拝のスタイルと彼の言葉は非常に厳しく、一般の人々にとって理解が困難であり、このため、人々はそれらを理解して従うことができませんでした。

70 都市を追放。彼がどこかの都市に入ると、そこからすぐにその都市から追放されたが、ついに彼はマル市に定住し、彼の人生までそこにいて、この場所の人々は彼の言葉を理解し、彼らは大きな利益と助けを得ました 彼ら。

彼は弟子たちに、若者の年齢に達すると、日中は食べ物を食べず、夜も休むことはなかったと語った。彼はあるとき、仕事で庭に行ったとき、頭の上を飛んでいる小さな鳥を見つけたので、その鳥を手で捕まえたと話しました。その上に別の小鳥が頭の上にやってきて、泣き始めました。だから彼は彼らの間に関係があると思った 妻。

彼の優しさと憐れみにより、彼は鳥を解放しました。この出来事で、彼は1年間重病になりました。ある夜、彼は夢の中で預言者を見て、病気と衰弱のために1年前から座って祈りをしていると彼に話しました。預言者は彼に、彼の病気と悪い状態はアッラーの宮廷での小鳥の不平によるものだと言いました。したがって、彼とのこの件での彼の言い訳は役に立たず、結果にはなりません。全て。

一度 その間 それ 病気 彼 だった 座っている と の ヘルプ
の の

枕を見ていて、大きなヘビが小さな子猫を口にくわえてそこに来るのを見たので、木の棒でヘビを叩いたところ、子猫はヘビの口から解放され、猫が突然そこにやって来て、子猫を通り過ぎましたホールディング 彼女の中

口を開けて彼女と一緒に立ち去りました。

彼はアッラーの恵みによって猫が去った直後に病気から回復し、立った姿勢で祈りを行うことができるようになりました。その夜、彼は夢の中で預言者を見て、今は元気になったと言いました。それから預言者は、それはアッラーの宮廷にいる猫のおかげであると彼に言いました。病気。

ある日、彼は弟子たちと一緒に家にいて、家の穴から太陽光線が出ていました。その太陽光線には、振動状態の何千もの粒子が見られました。それから彼は弟子たちに、これらの粒子の振動のために何か問題があったのでしょうか?と尋ねました。弟子たちは、これらの粒子の振動による問題はないと彼に答えました。彼は、これはユニテリアンのしるしであり、もし彼らが2つの世界が揺れるのを見たとしても、彼らに影響はないはずであり、彼らの心に恐れはない。

覚えていない人よりも、アッラーを覚えている人の方が不注意であると言いました。ハク (真実) の人がアッラーの記憶を減らすとしたら、これはハク (真実) を忘れる人々よりも大きな不注意の問題です。ハク (真実) の前にいるという感覚がないからです。しかし、ハク (真実) のジカル (アッラーを覚えている) の人々、そして彼らがアッラーの存在の状態にないと彼らが考えるなら、それはまた、より過失と不注意の問題です。ハキカット (真実) の学生の死は彼らの誤った考えにあり、これらの考えが増えると、宗教の働きは減り、世界の働きが増えるからです。そして、思考の現実、勇気

知恵の探求と知恵の探求は勇気にかかっています。

彼はその人が出席しているか不在であるかを話しましたが、ジカールの現実（アッラーを思い出すため）は、彼は自分の存在から離れるべきですが、ハク（真実）の法廷に出席する必要があるということです。その意味は、彼がいない場合ジクルの状態（アッラーを覚えるため）ですが、彼は彼の法廷でアッラーの観察の状態にある必要があります。人が自分の人格を持って存在していても、ハク（真実）を持っていない場合、ジキル（アッラーの記憶）の状態と彼のジカール（アッラーの記憶）の価値は役に立たず、無意味であり、これにはまったく価値がありません。この状態は、上記の不注意や怠慢と呼ぶことができます。理由。

ある日、彼は病院で狂った人が騒いでいるのを見ました。それから彼は、足に重い鎖をつけているのに、なぜ大きな音を立てて騒いでいるのか、そしてなぜ病院で黙っていなかったのかを彼に話しました。その人は彼に、自分の足ではなく足に鎖がかかっていると言いました。心臓。

ある日、彼はユダヤ人の墓地から通りかかったときに、この共同体はガレ・マカルフ（義務を負わされていない、または無責任な）であり、彼らは身体障害者であると語った。そのため、人々は彼を捕まえてカジ（裁判官）の前に連れて行き、カジ（裁判官）はこの問題で彼に非常に腹を立てました。しかし彼は、この共同体はガイレ・マクラフ（義務を負わない、または無責任）であり、身体障害者であるとアッラーから言われていると語った。

ある時、彼の弟子は急いで風呂に入り、急いで金曜の礼拝のためにモスクに行ったが、それが原因で途中で倒れ、顔に重傷を負い、擦り傷ができたので家に帰った。と

再び風呂に入った。それで彼は、彼(アッラー)が彼に満足するように、この問題はアッラーによって彼に送られたので、彼は自分の問題に満足すべきであると彼に言いました。彼が彼に対してそのような行為をしないのであれば、彼はアッラーの注意がないと考えるべきです 彼。

かつて彼はネシャプールに行き、アブ・オスマンの弟子たちにあなたの師は彼らに何を教えたか尋ねました。それから彼らは、彼が不従順と罪を見ることについて彼らに教えたと言いました。それで彼は彼らに、これらの教えは誇りに思っていることだと言いました。アッラー。

Abu Saeed Abul Khair が Maru で彼を訪問することを決めたとき、彼は弟子たちにトイレの土塊を集めるように言ったので、使用人は彼にトイレの土塊が利用できないと尋ねましたか?それとも何か秘密があるのですか?彼は、シェイク・アブ・ベイカーがその場所に住んでいて、彼の時代の偉大なユニテリアンであり、この理由でマル市の地球が生きていると彼らに話しました。ですから、生きた土をイスタンジャ(自然避難後の掃除)に使って汚すのは良くないことであり、正しくないことでもあります。彼の黄金の言葉は次のとおりです。

道には創造物は存在せず、創造の道にはハク(真実)もないと彼は語った。彼は自分自身に向きを変える人に言ったので、彼は宗教から離れます、または彼が上記の反対のことをした場合、その場合、彼は彼の損失に値し、不運。

彼は、シャリアット(イスラム法)は Touhid(神の統一)に従っており、Touhid(神の統一)の法律は預言者の偉大な知識を通じて伝えられていると語った。彼は Touhid(団結)の法則を語ったの(神様)はお気に入り a すごい 海 と の 方法 の シャリア 法

(イスラム法)には次のようなことが満載です。

1. 様 (ヒアリング) .
2. バサール(見る) 。
3. シナクト (識別) .

そして、上記のすべてのことは、シャーク (多神教) が存在する方向を示しています。しかし、シュリック (多神教) から離れ、自由であるワーダニヤット (神の一体性への信仰) はエマン (信仰) と呼ばれます。アッラーと直接関係するエマーン (信仰) であるならば、このことは非常に大きく、その価値はあまりにも高く、実際問題として、シュリック (多神教) の肖像は拒絶されています。 .

彼は、次のようなものは創造の海に溺れていると語った。それらに到達するためのガイダンスと情報源は、次のことについて預言者を通じて入手できます。

1. マリファト_ (の 知識 の 神) 。
2. E lim (知識) 。
3. 生き物。 _

これらの理由から、彼らは創造の川と人間の本性から離れ、ワヒダニアトの海 (神の一体性への信仰) に溺れ、そこで死にます。Tauhid (神の団結) の法則の例は太陽のようなものであり、太陽はそのベールを覆い隠すことによって世界に光を与え、ランプの光の例は世界を消滅の世界に導き、物質として実際、ランプの存在はそこにありますが、その存在の価値は何もなく、まったく価値がありません。ですから、ランプの光と太陽の光とのつながりはありません。そして同じように、タウヒードの法則 (神の統一) と最奥の言語は、夢中になることを受け入れません。 .

その人が自分の心をコントロールできるようになると、舌口がきけなくなり、その状態で身も心も夢中になる。そして、それ

その人の舌で語られることは何でも、アッラーからのものであることを条件としてください。しかし、物事は性格によるのではなく、属性によるものです。なぜなら、属性に変化があっても性格には変化がないからです。同様に、太陽は水を加熱し、その属性 (品質) を変化させますが、その組成と性質は変化させません。自然。

彼はアッラーが聖クルアーンで彼の敵について次のように語ったと語った。「個性で生きているけど、実は属性で死んでいる」。そして、その別の意味は、敵がこの世界に住んでいるが、別の世界の要件に従って死んでいるということですもの。

Momins (イスラム教徒) については、アッラーは上記に反対し、その詳細は次のように述べられています。「彼らは彼らの主 (アッラー) と一緒に住んでいます。」ですから、その人は自分がアッラーの道にいるマダム (死んだ) のようであると、献身的に考えなければなりません。スーフィーの人々の一部のグループはマダム (死んでいる) であっても生きており、他のグループは生きているが実際にはマダムである。(死)。

生かす者は永遠に生きられることが明確に証明されています。体の死は無とは言えないからです。しかし、身体が存在しないことを死と呼びます。存在がある場所では、魂はナムハラム (非親密) になるため、体について言及する必要はありません。彼は、神の統一の存在を特定する力は誰にもなく、神の統一の存在の砂漠に足を踏み入れる勇気を持っている人は誰もいないと語った。

学者の言葉によると、それを証明するために タウヒド (神の統一) も問題であり、シルク (多神教) を目の当たりにするのも同じです。しかし、アッラーの存在よりも自分の存在を好む人は、自分のクファル (不貞) のサインをする人になります。の 人

彼自身の存在を見て、その存在のために彼はカフィール(異教徒)になります。

彼の人格を見て、(アッラー) の人格を無視する者は、彼の身元が不明になります。自分自身を見る者は彼(アッラー)を見ることができず、彼(アッラー)を見る者は自分自身を見ることができない。彼 (アッラー) のために自分の命を犠牲にする人々、そして彼らの献身と偉大なレベルの愛のために、尊敬と偉大な地位と地位が報われます。名誉。

それでアッラーは、彼らが世界で彼の副王になることができるように、彼の法廷から彼らにキラーフアト(副王)を与えました。彼。

1. 文。 _
2. イシャラト (ことわざ)。
3. 舌。
4. ハート。
5. アルファベット。 _
6. 文。
7. 顔 _
8. 理解する。

彼がイシャラット(ことわざ)を使って仕事をすると、それはシャーク(不貞)になります。誰かが彼を認識できると言うなら、彼の言葉は間違っていて誤解を招くものになります。誰かが彼を特定したと言うなら、それは愚かさで虚偽の問題と呼ばれるでしょう。誰かが彼を認識していなかったと言う場合、その場合、その人は次の人間のせいで恥ずべき者と呼ばれます 特徴。

1. おしゃべり。
2. ヒアリング。
3. 文。 _

4. イシャラト (ことわざ)。

5. 顔_

6. 見えます。

そして、タウヒード(神の一体性)の識別は自由であり、人間の本性から離れています。Waha Dahu La Shrike Lahu (仲間を持たない唯一の人) の要求に従って、神性は、預言者モーサ (彼に平安あれ) のスタッフがファラオの魔術師にしたのと同じ行為を人間の本性で行います。彼は、アッラーの光がすべてを彼の支配と世話の中に置いていると言いました。それは、存在の砂漠に來ないでください。彼ら。

アッラーは、彼自身があなた方全員に食糧を提供していると言っています。彼は、学者の秘密はトウヒードの庭 (神の団結) であるが、正確なタウヒード (神の団結) ではない、と語った。アッラーの偉大さと素晴らしさがあるところにはそこにあり、その場所では創造物の存在と非存在は同じであり、まったく違いはありません。タウヒード(神の団結)の存在があるところには、男性はそれを拒むことはできないはずです。ならばそれは神の力の拒絶と呼ばれるだろう。

そして、男性の宣言がこの件に関して肯定的である場合、もしそうなら、タウヒード(神の団結)に問題があるでしょう。このことから、人間がこの問題に関して否定的または肯定的な能力を持っていないことは明らかです。彼は地球と空にタスビー(神の賛美)とタヒリル(ラ・イルハ・イラッラー(アッラー以外に神はいない)と発音することによる団結による神の宣言)の言語があり、そこには心の存在はないと語った。心は預言者アダム (彼に平安あれ) と彼の息子たちを除いて誰にも与えられませんでした。そして心は、人間のために物事に従う方法を提供するようなものであり、したがってそれは人間になります。ガイド。

1. シェワット(ラスト)。
2. ネマット(グレース)。
3. 必要性。
4. オプション。

ですから、彼の注意を引くには、言葉よりも心の言葉が必要です。彼は、そのような人は勇気のある人と呼ばれ、その心と魂にはアッラーの愛が存在するだろうと語った。これと比較せず、サタンのせいにせず、自分の魂を制御し、この中で苦難を経験するのは良いことです 案件。

サタンが言うように、「ああ、私の顔は鏡にされてあなたの前に提示され、あなたの顔は鏡にされて私の前に提示されました。私があなたに会うと私は泣き、あなたが私に会うとあなたは微笑むでしょう 」ですから、アッラー以外にサジダせず、世の非難を受け入れてその道に従ったサタンから神秘主義を学ぶのは良いことです。このような理由から、私たちは彼が本当に勇敢だったことを知るべきです 人。

ですから、両方の世界があなたに非難をもたらすとしたら、その状況でのあなたの状態はどうなるのでしょうか?ですから、この道では、この問題に細心の注意を払いながら、ゆっくりと通過する必要があります。世界の非難があなたにとって意味がないと確信しているなら、ワヒダナート(神の一体性への信仰)のワインを味わってください。彼は、あなたが承認を得て世界の最も低いものを見るなら、あなたが行為に反対したことを注意深く理解してください。創造。

あなたが小さな不服従と過失を犯した場合、君の友情と Velayat (聖人) はアッラーと完全ではありません。彼は、例えば天国のように自分自身を要求するようなものを決して要求してはならず、それ自体があなたを無視したいものから逃れようとするべきではないと言いました。例

地獄。だからアッラーにそのようなことを要求し、そのようなものがあなたと一緒に利用できるなら、すべてのものはあなたの手の届くところにあり、あなたのコントロール下にあります。彼はあなたの体の一部が失われ、他の部分と混ざり合って、アッラーの道に2つの疑いがないようにすべきだと言いました。シャーク(不貞)と呼ばれてしまうからです。それは、あなたの舌があなたの目で見ただけを認識してはならず、また目も舌が語ったことを認識してはならないということです。それはあなたの体のすべての部分が失われ、アッラーの観察に従事する必要があるということです。真実の砂漠に足を踏み入れる人は、すべてのベールが彼らから離れ、他の存在とは異なる自分の存在を感じなければなりません。もの。

彼は、適切な人物とは、聖なる預言者の教えによれば、彼の言葉によって誰にも害があってはならず、彼の正反対で好意的な人々は彼の言葉で平和と慰めを感じるべきです。その意味は、彼の言葉が神の戒めに照らされるべきであるということです。アッラー。

人々の魂によって語られ、誇らしげに見えるアッラーに関する知識はそこにあり、そのような知識を聞く人々は、胸から流れ出る生命の流れがこの理由で枯渇するでしょう。その流れの中には、そこに知恵が利用できるようには見えないでしょう。

そして、家を出て、家に戻る方法も知っているような人は、神秘的な方法の規則と要件に従って正しくありません。敬虔な人は心の光で歩き、一般の人は失明のためにスタッフの助けを借りて歩くので、彼らは自分が言っていることを感じていないからです。と また 行う いいえ 知る の ソース の おしゃべり は 到来

そのため、彼らの言葉は神秘主義の規則に従って正しくありません。

彼は、シュリック (多神教) の名誉のローブが毒を混ぜたジュースのように送られ、ある体には奇跡が与えられ、ある人には知性が、ある人には知恵が、そしてある人には身分証明書が与えられたと語った。しかし、真の目標から離れて、名誉のローブの報酬が好きな人は、これらの段階はすべてシャリアット(イスラム法)に属しているため、そのような場合、彼らは真の目標から遠ざかります。次のことに従う者は、神秘の道を歩みます。本当。

1. ズハド_ (宗派) .
2. わら_ (敬虔さ) .
3. タワカル (信仰) .
4. タスリム (承諾) .
5. タフウィズ (委任 の 力) .
6. レザ (意志_) .
7. イクラス (誠意) .
8. ヤキン_ (信念) .

魂の伝達で旅をし、次のようなものを持っていない人 もの。

1. ズハド (宗派) .
2. わる (_ 敬虔さ) .
3. タワカル (信仰_) .
4. タスリム (受け入れます) .

彼は奴隷状態に溺れているすべての創造物にもかかわらず、彼らはその深さに到達することができず、誰も奴隷状態の海に覆われていない。これを知ったとき、奴隷制のルールを知ることができます。ハキアの道(真実)は死の中に隠されているからです。ですから、死がその人を導かない限り、彼はその人を見つけることはできません。仕方。

しかし、シャラー(イスラム法)の人々のやり方は認識の中に隠されています。宣言する

彼の性格に反対すると、彼はこれを信じなくなります 案件。

しかし、ハキカット(真実)の道には承認の存在はなく、彼の承認を宣言する人は恥と罰に直面するでしょう。彼は、マニフェストの目はマニフェスト以外は見えず、属性の目は属性のみを観察すると言いました。しかし、Zikar Haq (真実の記憶) では、個性の観察が行われます。そのためには、あなたの心に川がなければならず、その川からワニがそこに現れ、世界に存在する属性と形を食い尽くす必要があります。ですから、幸福の富が死の中に隠されていることは明らかです。それだけ。

そしてサハカワット(惨めさ)の存在 異世界に行く途中の呪いのようなものです。彼は、あるものを存在と考え、実際には存在ではなく、実際には別の世界であると考えている人に語った。そして、彼らが別の世界について考えていることは、実際には別の世界です。

そして、没頭の状況はその認識を示し、その両端には限界や境界がまったくありません。彼は弟子に、最初の段階では力の状態にあるが、最後の段階では慎重になり、彼の知識は彼の過ちと無知を観察するようになるだろうと語った。そして、彼の人格は彼の消滅を見て、彼の裁量は彼の非裁量を見るでしょう。彼は、これらのことわざはその意味を明確かつ正確に説明するのが非常に難しいため、上記のことわざをさらに説明することはできなかったと言います。

彼は、あなたが努力について知りたいなら、あなたはあなたに言いました

それについて知ることができませんでした。その例は、尿をきれいにすることできれいになると言う人もいます。それをきれいにすることによって、その汚物はそこにはありませんが、それは純粹であるとは言えません。掃除。

彼は、宇宙のあらゆる名前で存在するものは、自然の働きの小さな粒子に過ぎないと語った。彼は実際に私たちは創造と永遠の日から来ており、創造と永遠が自然の働きのしるしであることは間違いないと言いました。彼はハク(真実)の啓示の際に知恵が減少し、ハク(真実)がその人に近づくと知恵はそこから逃げるだろうと語った。知恵は無能であり、それからはあらゆることの知識も無能になるからです。彼は、最高の崇拝の形はスケジュールを欠席することだと語った。彼は、次の4つのことが属性であると述べた心臓。

1. ズフッド_ (宗派)。
2. セイバー (忍耐)。
3. タワカル (信仰)。
4. レザ (意志)。

しかし、心の属性は魂の属性にはなりません。イシャラットの心(ことわざ)がなくなるので、上記の4つのことは一致しなくなります。彼は、次の4つのことを気にするよりも、創造の日と永遠を気にかけてほうがよいと語った。

1. 誠意。
2. サファ (清潔感)。
3. 真実。
4. 早 (謙虚)。

彼は、ワヒダニアット(神の一体性への信仰)を理解する人に、彼は自分の目標に向かって到達すると言いました。彼は、これらが小さいか大きいかのいずれかである場合、罪に恩恵と恵みを終わらせると言いました。

彼は、アッラーは奴隷が物事に従うよりも、貧困と不名誉の状態にあるのを見ることを好むだろうと語った。

1. 誇りに思います。
2. 知識。

3. 尊重します。

彼は、ワヒダニアト(神の一体性への信仰)以外を見る人には、途方に暮れ、ゴールから遠ざかると言いました。彼は、ハク(真実)の途上で自分自身を終わらせる者は、彼の舌から制御不能な状態でアブド(1)を宣言し、ハク(真実)に対してアヘド(1)と言う資格があると語った。)

方法と適切な方法でハク(真実)の現実を説明することができませんでした。

彼は、世界で最悪の創造物は、彼の運命と戦うものであると語った。その意味は、創造の日の運命に反して何かを欲しがり、この理由でそれが不可能になる場合、それは運命に逆らっているということです。彼は、男性には次の4種類があると語った。

1. 誰が 認識された と 要求された。
2. 誰が 要求された しかしいいえ 得た それ。
3. 誰が 探す それしかしいいえ 恩恵を受けた から それ。
4. 誰が 認識された しかしいいえ 要求された それ。

彼は忠実に従う人に、世界の変化を気につけないだろうと言いました。彼は次のような2種類のマラファト(アッラーの知識)があると語った。続きます。

1. マラファト_ クシシ (特別な知識の アッラー_)。
2. マラファト_ イスバット (認識_ の知識)。

マラファト クシシ (アッラーの特別な知識) は、次の点で共通しています。

1. イスマとサファト (名前と属性の アッラー_)。
2. Daail (証明) と 兆候。
3. 証明と ベール。

彼は、マラファト イスバース (アッラーの名前と属性) はそのようなものであり、この理由から、探す その 通りそして その 方向は とても

難しく厳しい。そしてその象徴は、それが男の知識を終わらせるということです。

彼は、すべての危険をまとめてみて、1つの危険に対処する方がよいと言いました。彼は、利用可能なすべてのものの観察は、1つのサイトからのみ見られるべきであると語った。そのようなものを見るすべての人々は、アッラーの言葉によると、私たち全員の死後の出産と再生は非常に簡単なことです。人。

彼は魂が世界(存在)から出てこないと言いました
ヴェール、そんなことができるなら心も外へ。しかし、このことわざの意味は、すべての人に理解されるわけではありません。彼は、すべての人にとって、その偉大なベールはその存在であると語った。彼は心にハク(真実)が明らかになると、恐怖と希望はなくなるだろうと語った。

一般人は属性を特定しない
奴隷状態。しかし、摂理の属性を知っている特別な人々は、アッラーを観察することに専念し、アッラー以外のことには目を向けません。一般人の神聖な秘密は弱いので、彼らはハク(真実)の源から遠ざかり、この理由で彼らはアッラーの属性に耐えることさえできませんでした。彼は、心臓にプロビデンスの現れがあれば、それは世界のすべての源を終わらせると言いました。彼は次のことは電気のようなものであり、その意味は、これらすべてが非常に重要であり、最も重要であるということです。パワフル。

1. ベッド(創造の日)。
2. マル_ (証書)。
3. ワットカット (スケジュール)。
4. ダフル (時間)。

と、彼はアッラーと約束された時間を得ました。入口

彼(アッラー)以外の人のためにそこにいます。彼は、人間関係の中で最も良いのは、その人が人間のままであり、奴隷の関係を模索することであると語った。彼は、最も偉大な創造物でさえ、アッラーの宮廷にたどり着いた途端に終わり、無になると語った。彼は、自然と戦争をするべきではないと言いました。

彼は、天の望みのために崇拜を行い、自分はアッラーの働きをしていると思っているが、実際にはアッラーの働きをする者には属さないだろうと語った。実際、彼らは魂の働きをしました。彼は、アッラーを覚える者は、かれから遠く離れて生きるだろうと言いました。アッラーの御言葉によると、アッラーを認識する者は口がきけなくなります。彼は、アッラーへの敬意の意味は、すべての源を離れることによってのみ彼(アッラー)を見ることであり、その意味は両方の世界を去ることであると語った。彼は、すべての人の体の色は暗い色であり、その光はその色であると言いました心臓。

自分の心に従わない人は、暗闇の中で不思議に思うでしょう。友人は創造の日から友人であり続け、敵は創造の日から敵のままであるため、彼の崇拜に満足し、彼の不従順に不満を感じないような神には満足していないと彼は語った。創造。

彼は、彼と他のすべてのものはアッラーの所有物であると考えらるなら、そのような人々は他のすべてのものに無関心であると呼ばれるだろう。彼は心の存在はアッラーの人格に依存すると語った。ですから、アッラーの人格を消滅させるのは良いことです。彼は魂の過ちについて語り、魂を叱るのはシルク(多神教)です。彼は、魂に過失がある場合、それはアッラーの監視の地位を得ることはなく、この理由でアッラーの愛は守られないだろうと語った。正しい。

真の愛のためには、

彼はすべてのことを忘れ、アッラーの愛の中で迷子になるような方法で観察します。彼は、アッラーのすべての属性には慈悲がありますが、彼の愛には慈悲はまったくなく、アッラーの愛には慈悲の代償は死であり、愛の中で殺害すると身代金が要求されると語った。殺された。

彼は行動を控えるように言われ、平和は奴隷制と呼ばれます。そして、これらの2つの属性から遠ざかる者は、奴隷の真実を知ることになります。彼は、受け入れられた悔い改めとは、人が罪を犯す前にアッラーの許しを求めるものであると語った。彼は、希望と恐怖を得る者は無礼で無礼な行為をしないと語った。

彼は、真の悔い改めとは、悔い改めた人の明白で最も深いところに罪の影響が及ばないことであると言いました。真の悔い改めを得る人は、何に対しても恐れを抱かないでしょう。彼は、彼の苦行のために世界に誇りを示す修行者に言ったので、彼は修行の唯一の主張者であり、彼の心の中に世界の価値がなければ、彼は世界に誇りを示すことはできません。彼は、何かが良くないので、これは非常に悪いと宣言する修行者に言いました。彼は、スーフィーは情熱を持つべき人物であり、彼の言葉は信頼でき、正しいものであるべきだと語った。

彼は、その人のハクのマラファト(真実の知識)は、彼に謙虚さの属性がなければ正しくないと言いました。彼は、アッラーを知る人に、創造物との接触やつながりを維持したり、誰とも話したりしないとしました。彼は、誠実さに従い、報酬を期待し続けることはアッラーの慈悲に反すると語った。彼は次の2つを語ったもの。

1. 運は 運命。

2. サファト (属性_) それは 作成されました。

運が運命によるものである場合、この問題での努力の必要性は何ですか。彼は敬虔な人はアッラーの近くに到達し、この状態で彼らの人生は彼に依存していると言いました。彼は、Touhid Shanas (神の一体性を知る者) は、Touhid (神の一体性) の鏡で地球から空までのすべてのものを見守る者であり、アッラーのワヒダニャト (一体性への信仰) の秘密を探るべきだと語った。神の)。彼は、そのような人は次のことから遠ざけられているため、可能な限り最善の方法で傾向を持って仕事をしないように言いました。

1. 視覚の喜び .

2. 観察_ の ハキカット (真実) 。

その意味は、傾向によって快樂を見出すと、神の遍在から離れてしまうという意味である。彼は、誠実さと崇拝に喜びを感じ、誠実さと崇拝の恋人になることほど毒はこの世にないと語った。彼は、奇跡に喜びを感じるのは誇りと愚かさのしるしだ。彼は、アッラーの恵みがあなたの誠実さの報酬であるとは思わないでください。彼は、自分の誠実さが低いと感ずることができるよう、自分をできるだけ低く考えるように言った。そしてこれに対して、アッラーの報奨は恩寵であると考えべきである。案件。

彼は、心臓の働きは他の器官の働きより優れていると言いました。アッラーと共に行動する価値があるなら、預言者は 40 年間行動せずにはいられないからです。しかし、その意味は、何もせずに座っているということではなく、その意味は、そのような制限を設けて行動の必要がなくなるということです。彼は、その人がアッラー アクベル (神は偉大である) と言うとき、アッラーは自分よりも偉大であると宣言すると言いました。そして彼は彼の行為によってアッラーに到達することができます。ともしも 彼 葉 彼の 行為 それから 彼 意思 なれ あちらへ から アッラー。彼

言われた出会い、別れは、行動や行為に依存するのではなく、カザイ イズリ (創造の日に書かれた運命) に従ってつながっており、それはその記述に従って起こるでしょう。

彼は、赤ちゃんが母親の子宮からきれいに生まれ、同じように人間の幸福の富が裁きの日に安全で健全に保たれると語った。その時アッラーの敬虔な人々の愛は、純粹で清らかな形で、何の欠陥も過ちもなくそこにあるでしょう。彼は次のような 3 種類のモメン (イスラム教徒) があると語った。

1. 第一に、アッラーが祝福の光を与え、この助けによってシルク (多神教) から解放される人々。と 不貞からだけでなく、罪。
2. 第二に、アッラーが祝福の光を与え、この助けにより、彼らは小さなものから解放され、大きなものから解放される人々罪。
3. 第三に、アッラーが彼の Kifayat (十分性) を与え、この助けを借りて、彼らは不注意な人や悪い人から解放されますアイデア。

ダーウェシュ (神秘主義者) の人を低く考え、すぐに怒るようになるのは、魂の追従によるものだと言いました。彼は、彼の魂に従う人が奴隷になることはないので、摂理を主張するだろうと言いました。アッラーを知っている人は、常にこの問題で迷子になります。アッラーの愛の海に溺れる者は、そこで生涯を終えます。天地を考えずに善行を行う者には、その功績の報いを受ける資格があると言われた。そして怒る人は罰を受ける。

彼は、私たちにとってアッラーへの恐怖の最大の高さは、アッラーが彼の 見る

かれはアッラーから厳しい懲罰を受けるであろう。この恐れをもって、彼は心と魂をアッラーの崇拝に捧げるべきです。そのような状況では、彼(アッラー)の顔があるかどうかを考えるべきではありません。彼は、死ぬ時の恐怖の現実を知るべきだと言いました。彼は、創造物との関係を明確に保つべきであると述べましたが、最も内側ではアッラーとの関係を持つべきです。彼は、最大の態度は、その人がいかなる人とも敵意を持ってはならず、他の人も彼と敵意を持ってはならないということであると語った。彼は召使いの体から汗が出るだろうと言いました、そして彼の立場は彼の立場以上のものです 後悔。

彼はそのような善行が隠され、それがすべての善行の結果をもたらすと固く語った。堅固な気持ちがあれば、すべての善行は完了せずに残ります。彼はあなたの魂のすべてがカザとカダールから送られていると言いました(運命)。

彼は、叡智は非常に軽く、これで世界の枢機卿の極に到達できると語った。(スピリチュアルピボットの最高幹部)。そして、これは私たちを目に見えない方向に導き、目に見えないものの助けを借りて、目に見えないもののベールにあるものを観察できるようなマラフト(アッラーの知識)です。彼はアッラーが心の状態を明らかにすることができる知恵の人々に力を与えるだろうと言いました。

彼は、国が誠実さとして悪いマナーの名前を与えられ、貪欲な欲望に幸福の名前が与えられた日、この理由のために、国は正しい道から離れ、間違った道に向かっていると語った。これらのことを見ることによって、人生は最悪になり、魂は乾いて役に立たなくなりました。この国の状態は、怒りなしには語らず、誇りなしには語らない。

彼はアッラーが私たちをイスラム教、マナー、誠実さのない時代に創造したと語った。彼は、アッラーがこの世界を創造したのは、そこにたくさんの犬がいて、刑務所にいる天使の数が少なく、解放したいという願望にもかかわらず、そこから解放されなかったと語った。その意味は、アッラーは少数の善人と多数の悪人を創造し、それらすべてが同じ世界に保たれているということです。善良な人々は、多くの悪人が慣れ親しんでいるこの世界を去りたいと願っていますが、彼らはこの世界を去ることができませんでした。彼は、40年間火の崇拜に信仰を捧げるべきであると言いました。信仰。

とき人 この言葉はとても難しいと彼に尋ねた
彼らが理解できるように、彼らはこの問題について明確な説明を求めているので、40歳になるまで、聖なる預言者とその意味についてのワヒ(アングルガブリエルを通じて最後の預言者に送られたアッラーの戒め)の啓示はなかったと彼は彼らに言いました。四十歳まで信仰を持っていたということです。彼は最後の預言者だったので、彼は生まれる前に完全に達し、彼自身が最後の預言者でした。完璧。

彼はあなたがあなたの魂に責任があると言った。そして、聖なる預言者の言葉によると、魂はプライドなので、魂のプライドから解放されるべきです。そして、それからの自由がなければ、真の信仰の識別はありません。

人々は彼に他の人がそこにいて、聖なる預言者よりも高い地位を得ていると尋ねた。この問題では、より高い高さは発生しません。彼は、聖なる預言者よりも高い地位を主張する者には、間違いなく不信者になるだろうと語った。敬虔な人の高い身長は、最も低いランクに等しいからです。預言者

アッラーの。

人々は彼に世界で最高の食べ物は何かと尋ね、彼はハクのジカルの一口(アッラーの記憶)とその人はアッラーのマラフト(アッラーの知識)のテーブルクロスからそれを取り、彼は健康を保つべきだと答えた。最も慈悲深きアッラーと 慈悲深い。

時、人々は彼に彼の最後の願いを尋ねました、そして彼は彼らにアッラーのイラダート(信念)に従い、タイミング、魂を支配し続けるように言いました、そしてこれを言って彼はこの世を去りました。

72. アブ・オメル ナキル

彼は偉大な首長であり、スーフィーの聖人でもありました。彼の禁欲と神秘主義のために、彼は当時の有名な聖人と呼ばれていました。彼はバグダッドのジュナイドの時代に生きました。彼はアブ・オスマンの弟子で、ネイシャプール出身でした。

彼はシェイク・アブル・カシムに「なぜ彼は音楽によるエクスタシーを聴いていたのですか?」と尋ねたことがあります。そして彼は彼に答えました。彼は、それが背中を噛みつきを聞いたり話したりするよりも優れていると考えています。音楽によるエクスタシーの最中に違法行為が行われた場合、それは背中を噛むよりも悪いことです。年。"

は 40 年間、アッラーの意志以外には何も要求しないとアッラーに約束しました。

彼の娘が深刻な病気になり、定期的な治療を受けても、彼女の健康状態は改善されず、悪化しました。このため、夫のアブドウル ラーマン サラミは彼女にこう言いました。

40 年間、彼の意志以外には何も要求しませんが、彼の約束の 20 年は終わりました。彼が約束を破り、あなたの健康を祈るなら、あなたはこの深刻な病気から回復します... 約束を破るのは罪ですが、それが失われた健康を取り戻す唯一の方法であり、そうすることであなたは再び普通の善良な人間に戻ることができます。」彼女はこれを聞いて、すぐに健康を回復するために父親に会うために急いで真夜中に家を出ました。彼女の父親が彼女の家で彼女を見て、彼女に「なぜ彼女は 20 年もの間彼の家にやって来たのか」と尋ねた。結婚？

彼女の娘は彼にこう答えました。あなたは、世界で人生よりも重要なものは何もないことをよく知っているので、私は自分の人生が好きです。あなたがアッラーと約束したことを知っています。40 年間、アッラーの意志以外は何も求めないということです。だから私はアッラーとの約束のためにあなたにお願いします あなたの約束を破り、私の健康を祈ってください。すべての詳細を聞くと、彼は娘に次のように言いました。私がアッラーとの約束を破り、あなたの健康を祈るなら、あなたが決して死なないことを保証するものは何でしょうか？ もちろん。

ですから、私はアッラーとの約束を破ったことで罪人になることはありません。」彼の娘がこの返事を聞いたとき、彼女は自分の死が非常に近いと思ったが、彼女の死後 40 年間生きていた。お父さん。

彼の教えは次のとおりです。

1. 偽善から自分の善行を遠ざけなければ、その人は、奉仕。
2. 知識のステータスは素晴らしいですが、危害を与える。
3. アッラーがその人からの義務の喜びから彼を遠ざけるように、時間通りに義務を果たさない人。
4. 乱暴に従うのは大問題 食欲。
5. 見た目に良識がなければ下がない 賛辞。
6. 多くの悪行が発生しますが、それらは最初から接続されます。段階。
7. 土台がしっかりしていなければ、建物は良くありません
ですから、悪いことから離れることは良いことです。始まり。
8. を捨てることができる人は、アッラーのためにこの世を去ることができる 簡単に。
9. アッラーの近くにいる者は悪いものを採用しない 行為。
10. をする人は近づかない アッラー。
11. 正しい考えを持っている人は、彼の言葉は真実であり、彼の行動は下にあります。コントロール。

12. アッラー以外の愛と愛情を持つことは荒野です。

13. 以下の点では、忍耐と規律は良いことです。

A. 善の説教のために 行為。

B. 悪いことの禁止のために 行為。

C. スーフィーでは 注文。

73. ジャファール ジルディ

彼はバグダッドのジュナイドの有名な友人でした。彼は可能な限り最善の方法でイスラムの法学と神秘的な方法に従いました。

彼は真理の知識においても完璧でした。彼は、スーフィーの知識に関する本を持っていると言い、それらの本にハキム・ティリミディの本があるかどうか尋ねられたとき、彼は言いました。そして彼は、「ハキム・ティルミディは当時人気のある首長だったので、スーフィーのグループに属しているとは思わない」と答えた。

彼の最も親愛なる弟子の名前はハムザ・アラウイで、彼はいつも彼に仕えており、ある夜、スーフィーの師匠に家に行く許可を求めましたが、彼はその夜一緒にいるように言いました。その時、弟子はこの件については何も言わず命令に従いましたが、実はその夜は家で用事があり、家に帰って家族のためにチキンカレーを作って食べさせたいと思っています。彼らは次のために 日。

しかし、彼がそこにとどまるという主人の命令を聞いたとき、彼がそこにとどまるなら、彼の家族はその夜彼を待っている所以空腹のままになるだろうと思った。

このため、彼は再び、家での上記の緊急の仕事に出席するために彼を離れる許可を求めました。しかし、彼の主人はしぶしぶ彼に、彼から離れたいのなら、彼は彼の家に行くことができると言った。家。

家に帰ってチキンカレーを作り、出来上がったら娘にカレー鍋を台所から持ってくるように頼んだが、娘はカレー鍋を床に置いたまま倒れ、カレーとチキンのかけらはすべて床に落ちた。床。そこで彼は娘に、床からカレーとチキンのかけらを集めるように頼み、また翌朝家族がこれらのかけらを食べられるようにチキンのかけらを洗ってもらいました。しかし、その時、犬がそこに来て、床からカレーとチキンのかけらを食べて去った。

彼はこれを見たとき、カレーを失ったことにショックを受け、彼も自分の人生を失うだろうと思った。主人。

彼が主人の面前で戻ってきたとき、首長は彼に言いました。鶏肉を食べなさい。」彼はこれを聞いたとき、深く影響を受け、主人に不従順の許しを請い、生涯彼の真の信奉者になりました。

彼は夢の中で預言者を見て、スーフイズムとは何かと尋ねました。すると預言者は彼に答えました。奉仕。」

彼は言った「タルウィンはどこから来た聖人の(地位)です。

彼らはより高い地位とランクを獲得し、タクウインのレベルを認識していない聖人はより高い地位を得ることはなく、ステータスのプロセスにも進むことはありません。

食べ過ぎのダーウェツシュを見つけた場合、彼に欠陥がないわけではないか、前世で食べ過ぎていたか、その後そのような習慣を身につけ、この理由で彼は地球から離れていることは明らかです。右 道。"

彼は、「1 分間の忍耐があれば、そのような人は両方の世界の恩恵を受ける資格があるでしょう」と語った。彼は次のように述べています。彼と一緒に利用できるものがあれば悲しみます。したがって、彼は両方の状況で同じ状態にあり、違いを感じないはずで。全て。"

彼は 1 つの宝石を持っており、かつてチグリス川に落ちたことがあります。彼は 1 つの祈りを知っており、祈ると本に戻ってきました。

彼は、「自分の魂を下劣だと考えながら、イスラム教徒のコミュニティを尊重することは勇気です」と語った。

「エマン(信仰)にとって危険なものから遠ざけることが知恵です。」

彼は次のように述べています。ブラザーズ。"

「真実の人たちの仲間が必要なら、

それがなければ、彼の努力で地位を得ることができないので、あなたは勇敢な人になるでしょう。

自分の魂に従う人は、自分の魂の喜びを得られず、自分の地位の喜びも得られません。このため、真実の人々は、心配。

魂の知識を得ようと努力しない人は、奴隷として受け入れられません。

どんな状況でも、正しい人の魂は真実を要求します。そして彼らの魂は知識の媒介となり、彼らの心もまた秘密の場所となり、魂はこの段階で目撃し、インスピレーションの知識を得ることができるようになります。彼はショーネジー市の墓地に埋葬され、彼の墓はサツリ・サクティとバグダッドのジュナイドの墓の近くにあります。

74. アブドウル・カーター

彼は完全な聖人であり、アッラーの意志への服従と奇跡、そして神秘的な実践で知られていました。彼は、野生動物でさえ彼の上にやって来て、彼の周りに座っていたほどの素晴らしい地位を得ました。彼の多くの奇跡の詳細をカバーすることは非常に困難です。

彼はモロッコ出身で、アブダラ・イブン・ジャラからトレーニングを受けました。彼がレバノンの山にいたとき、彼の伝統に従って地元の王が山を訪れ、慈善として1ディナールをすべてのダーウェシュに分配しましたが、彼はディナールを受け入れず、この金額を別のダーウェシュに与え、山を離れて山に到着しました。街。

偶然、彼は誤って清めずに聖クルアーンに触れてしまいこの間違いのために彼は心配していましたと

とても悲しかった。その問題と不安な状態で、彼は市内のバザールに行き、そこで何人かの人々が市内の商品の盗難の罪で人々に捕まりました。何人かのスーフィー（神秘主義者）は、彼が心配して困った状態にあるのを見たとき、市内で商品を盗んだ罪で彼を捕まえるように頼んだ。その時、彼は 彼らに 、彼がギャングの頭であるので、彼を一人ですべての被告人を解放するように言いました。このため、他のすべての被告人は刑務所から釈放され、彼の手を切り落としました。彼が シェイク・アブル・カイルである ことを彼らが知ったとき 、すべての人は彼らの偉人のために許しを請いました。間違い。

彼の家に着くと、家族全員が彼の切断された手を見て、この大きな問題と事件のために泣き叫びました。しかし、彼は、この問題のために泣いたり泣いたりするのは良くないと彼らに言いました。なぜなら、手が切り落とされなかった場合、手を清めずに聖クルアーンに触れ、ディナールを別のダーウェシュに返したという彼の手の間違いのために心臓が切り落とされたからです。

あるとき彼の手に炎症が起こり、彼の手を切り落とす以外に治療法がなかったので、彼のスーフィーの友人たちは医者には彼の祈りの時間に彼の手を切り落とすことによって傷をきれいにするように言いました。アッラーへの崇拜の要求以外には何の認識もありません。

彼は、「意図が正しくなければ、心臓は適切に機能しません。一人一人が誠意を持って奉仕すれば

そうすれば、彼の体は適切に機能します。」

心臓には2つの場所があり、それらの名前は次のとおりであり、その機能も次のとおりです。

1. エマン ((信仰))

2. ニファク (敵意)

1. の場所から、人々のために奉仕と善行を行うことができます。イスラム教徒。

A. 福祉 イスラム教徒

B. ムスリムをいつでも助ける準備ができている コミュニティ。

2. の場所から Nifaq.(敵意)

その人は常に敵意や違い、その他の卑劣な行為に従事します。

彼は、「挑戦することは、高い山でさえそれを容認しない誇りに思うことです」と語った。

彼は次のように述べています。そして、アッラーの完全な義務を果たすための奴隷制の規則を知っておく必要があります。」

敬虔な人たちと一緒に暮らすことで、悪い人たちから離れることができます。

75. Abu Abdallah Mohammed Bin Hussein Trugand

彼はトーセ出身の有名な首長の1人であり、立派な地位を獲得し、アッラーの偉大な恋人でもありました。

彼は多くの首長に会い、アブ・オスマン・タブリの会社で訓練を受けました。

彼はよくこう言いました「弟子は問題の中にいるだけでなく、常に悲しみ、困難の状態にあるべきです。

幸福から遠ざかるべきです。」

彼は、「自分の魂に反対することで、スーフィズムと神秘的な方法で地位を得ることができる」と語った。

彼は、「すべての個人は、能力に応じてアッラーから知識を与えられ、また、アッラーの知識の方法で困難が与えられるので、そのような困難がアッラーの知識の方法で彼を助けることができます。」

彼は、「若い頃にアッラーの崇拜から離れている人は、このため、アッラーは彼の老年に恥をかかせるでしょう。」

真にどんな聖人にも一日でも仕えた者は、その日の奉仕のために、生涯にわたって恩寵を与えられるであろう。」このことから、一生をスーフィーの聖人や神秘主義者への奉仕に費やすような人々の立場を想像することができます。彼は次のように語っています。世界の貪欲な人々の。」

76. アブ・イシャク ガルゾーニ

彼は敬虔な人々の世界の極枢機卿(精神的なピボットの最高幹部)として知られていました。彼は次のことで有名なスーフィーの聖人でした。生活

).2.Shariat (イスラム法)。彼の偉大さと彼のキャラクターの詳細を文章でカバーすることは困難であり、不可能でもあります。彼は次の点で完璧でした。1.アッラーの戒め。2.スンナ(聖なる預言者の実践)の過去預言者のアッラー。為にその上理由彼の

靈廟は、欲望を満たすための最良の解決策としてよく知られています。なぜなら、そこで彼の名前のために願いを祈る人々は、アッラーの恵みによってすぐに彼らの願いが受け入れられるからです。彼の祖父は火の崇拝者でしたが、両親はイスラム教徒でした。彼が家で生まれたとき、その夜、大地から空へとつながっている光の柱が1本見られ、その柱には多くの枝があり、その枝からの光もたくさんあったことはよく知られています。子供の頃、彼の両親は彼を学校に行かせたいと思っていましたが、祖父は息子に、学校に通わせる代わりに職業を教えるように指示しました。しかし、彼は他の職業には興味がなく、学校教育で聖なるクルアーンを学ぶよう主張されたので、彼はこの件で許可され、一人の教師から学ぶために学校に行くように頼まれました。彼は学校教育に非常に興味を持っていたので、彼は毎日他の生徒から先に学校に通っていました。彼。

彼は他の人から最初に毎日のレッスンを完了していました 学生。

そのため、彼は学校で最高の成績を収め、最高の生徒になりました。彼はすぐに多くの知識、芸術、その他の研究において完璧になりました。彼は、青年期にアッラーに近づく者は、そのような状態で、アッラーは彼の内奥を啓発し、彼の慈悲により、彼の舌から知恵の流れが流れ、子供時代と青年期を過ごす人になるとよく言いました。アッラーの不従順の中で、そして彼が年老いてアッラーに近づくならば、たとえ彼が誠実な人と呼ばれても、彼の知恵の成就是得られない。幼少期に学校教育で忙しさに慣れ、その頃から興味を持っていたと語った。の 仕方 の 神秘主義 と で それ 時間 の 続く

聖人は非常に有名でよく知られていた 1. アブドラ・カフィフ. 2. ハリス・マハシビ.

それで彼はアッラーに祈り、イスタカラ(夢占いの予言)の祈りの後、ひれ伏して、上記の偉大な教師の一人から教育を受けるように彼を導いてくれるようアッラーに求めました。この祈りの後彼はひれ伏して眠り、夢の中で敬虔な人がラクダに関する本をたくさん持ってやって来るのを見ました。彼はこれらの本はすべてアブドラ・カフィフのものであると言い、これらすべての本とこのラクダを彼に送りました。このため、彼はアブドラ・カフィフの弟子になることを知りました。その後、シェイク・イカールが彼に会いに来て、彼はアブドラ・カフィフの多くの本を彼に与えられました。これらの出来事で、彼はアブドゥラ・カフィフのスタイルに従って礼拝を始めるべきだということをよく理解していました。彼の両親は、彼がダルウエシ制度を採用したため、彼の貧困のために、ゲストとして彼を訪ねる他の人のおもてなしをすることができないと彼に言いました。神秘主義の専門はもてなしであるためこの欠陥により、彼はすぐに彼からダルウエシを離れることになります。彼の両親からの上記の発言を聞いて、彼は彼らに何も言えなかったが、彼はこれについて黙っていた。案件。

ラマザンの月にたまたま一組の

旅行者は彼の家を訪れ、彼と一緒に滞在しました。当時、家には旅行者に提供するものは何もありませんでした。しかし、その時、一人の人が2袋のパンを持ってきて、多くの種類の食料品もその人と一緒に持ってきて、これらすべてのアイテムを大きな敬意と名誉をもって彼に贈りました。この出来事が彼の両親に知られたとき、彼らは後悔した。為に 彼らの 違う 考え 約 彼 と 彼の 神秘主義

.それから彼らは彼にアッラーの創造物のために彼の奉仕を続けるように言いました、そしてこの理由でアッラーは成功のために彼を助け続けます。の これ 案件。後 それ 日 彼ら やりました いいえ 干渉した の

彼の問題。

彼はモスクの建設を計画していたとき、夢の中で預言者が聖なる手でモスクの建物の礎石を置いているのを見ました。夢から覚めると、預言者が夢の中で土台を築いたのと同じ場所に、彼はモスクの建物の土台を据えました。彼は大きなモスクを建設し、そこでは祈りのじゅうたんが3列並んでいました。.

彼が夢の中で預言者を見たとき、彼は彼の聖なる仲間と一緒にモスクの建物の拡張を行っていました。それで、彼はモスクの建物をそのサイズと寸法に従って拡張しました。夢。

彼がハッジ巡礼のために聖なるメッカを訪問することを決めたとき、バスラの学識ある人々が彼を夕食に招待しました。しかし、彼はマトンに触れなかったので、学者たちは彼がマトンを食べなかったと思った。それで彼は彼らの考えを理解し、あなた方全員がマトンを食べないと思っているが、それは正しくないと言いました。しかし、その日以降、彼らの考えを正しく保つために、彼は決してマトンを食べず、彼の人生までマトンに触れることはなく、バスラの夕食で彼が言ったことに基づいて行動しました。また、砂糖やナツメヤシは絶対に食べないと約束したこともあり、死ぬまでその言葉を守り続けました。病気の時、医者には彼に砂糖を食べるように忠告したが、彼はその指示に従わなかった。

ガズロンのゾラステリアンの支配者は、公共の目的でそこに運河を建設しましたが、敬虔のためにその運河を使用しませんでした。水。

彼はいつも弟子たちに、客の前で食事をしないようにと教えていました。彼の弟子が彼に別の場所で彼の親戚に会うために彼を去る許可を求めたとき

そしてそこに到着すると、彼はゲストの立ち会いなしで親戚と食事をし、その場所を去り、途中で別のダーウェツシュ人との戦いがあり、その貧しい人は彼に対する告発を組み立て、そのような告発は正しいことが証明されました。ダーウェツシュは服を脱がされ、裸にされた。それで、この出来事で、彼は人々に、ゲストの存在なしで食べ物を食べる人はそのような重大な結果に直面するので、その人はこの問題を悔い改め、ゲストの存在なしでは決して食べなかったゲスト。

彼の禁欲主義と敬虔さにより、彼は違法な食糧供給に決して触れず、常に合法的な収入からドレスを使用していたため、彼のドレスは常に品質が非常に低かった。彼は家族のメンバーを維持するために農業の職業を採用しました。彼の最初の頃、彼は貧困が多すぎたので、食料の代わりに草を食べすぎて、空腹を満たしていました。草を食べすぎたせいで、彼の体には緑色が見えました。彼は体を覆うために古い布切れからドレスを作っていました。彼は8ゼクアダの日曜日に^世を去りました。年72歳か73歳で446AH。

集まりには、クラサンから学んだ一人の人物がそこにいました。その時、クラサンの首長は、自分の知識は自分よりも優れていると心の中で考えていました。しかし、彼は多くの種類の知識に精通しているにもかかわらず、そのような人気と名声を手に入れることはできません。同時に、彼の最も深い性質のために、彼は自分の考えを知るようになり、彼はスピーチを続け、一緒に話しているランタンの油と水について話しました。水 言った それ アッラー だった 与えられた 彼 パワー の上 全てもの なぜなら

もし彼が存在しなければ、創造物は喉の渇きで死んでいたでしょう。だから、彼のような地位は得られなかった。しかし、それにもかかわらず、あなたは彼と競合していますが、それは間違っていて正しくありません。

油は彼に、彼は謙虚な性質を持っているが、あなたは誇り高くショーの性質を持っていると答えた。最初に私の種は大地に蒔かれ、植物が成長するにつれて、植物の種子は砕かれ、そこから油を搾り出すために搾油機に入れられたからです。彼は自分自身を燃やしながら世界に光をもたらし、この問題で彼に与えられたすべての困難とトラブルを無視しました。以上のことを述べて、彼は演説を終えた。クラサーンの学者は彼の意味を明確に理解し、彼に触れながら許しを請うように フィート。

施しを集めてはならないという考えが頭に浮かぶと、貧しい人々の慈善活動のためにこれらの集めた金額を使うべきであり、この慈善活動のために彼とのために何か間違いがあるかもしれないと言っていました。この過ちは、アッラーの前での裁きの日に責任を負います。この考えのために、彼はすべての貧しい人々に彼を離れて彼らの場所に戻り、そこで彼らの崇拜を続けるように言いました。しかし、同じ夜、彼は夢の中で聖なる預言者を見て、貧しい人々のための慈善事業について心配する必要はないと彼に言いました。

時、彼の説教の時間に二人の人がそこにやって来て、喜びと慰めのために世界で成功するための彼の祈りを彼に依頼するつもりでした。しかし、彼らを見て、彼は人々に、アッラーのためだけに彼を訪ねるべきであり、この世界の要求を意図してそこに来る人々は彼を訪ねるべきではなく、この件に関して彼らは何の報酬も受けないだろうと言いましたこの中で 案件。

アマルとナヒ(アッラーの戒めと禁止)に完全に基づいて行動していると宣誓して宣言したと言われたことがあります。その時、カジ(裁判官)タヘルがその集まりに出席し、結婚しないことはアッラーの戒めに反すると考えていました。彼は結婚していなかったもので、アッラーのすべての戒めに従って行動しているとどうして言えるのでしょうか。では、彼の主張はどのように正しいのでしょうか?その時、彼は彼に宛てて、アッラーがこの件に関して彼の許可を与えたと言った。そして、彼がジャングルで崇拝していたとき、Subhana Rabi Aala (私の偉大な支持者に栄光がありますように) とひれ伏して言う前から、すべての粒子は Tasbe (神の栄光) を続けるために使われたと言いました。彼。

あるユダヤ人が彼を訪ねてきて、彼がイスラム教徒であると彼に話し、しばらくの間彼の家にゲストとして滞在しました。彼は自分の宗教を明らかにすることを恐れて、家の柱の後ろに身を隠しましたが、毎日定期的に食料を提供していました。彼と数日間滞在した後、彼は 尋ねた 彼の 許可 に 離れる 彼の 場所 それで 彼 言った 彼 "おー

: ユダヤ人はその場所が気に入らなかった。その男は彼に、自分がユダヤ人であることをどのようにして知ったのか、そしてこの事実にもかかわらず、なぜ彼は彼の家で親切なゲストとして扱われたのかと尋ねました。彼は彼に、世界ではアッラーがイスラム教徒と非信者に差別や違いなしに規定を提供していると語った。全て。

、大臣の友人で酔っぱらいのミル・アブ・ファザルが家を訪れたとき、彼はワインを飲む習慣をやめるように彼に言いました。彼は彼にこの習慣をやめると言いましたが、ワインが無料で提供される大臣の宮殿に彼がいるため、大臣のグループでワインを飲むことが義務付けられています。それから彼は宮殿で人々が彼にワインを飲むように強要したとき彼に言った。したほうがいい覚えて 彼。そう 為に これ 理由 彼 だった 悔い改めた の

この件で彼の家を出て彼の住居に着くと、すべてのグラスのワインが粉々に砕かれ、ワインが地面に流れていました。彼は自分の大きな奇跡を見て驚き、牧師から尋ねられたところ、上記の奇跡についての詳細を彼に伝えました。そのため、牧師は彼に他の廷臣たちと一緒に彼の宮廷でワインを飲むように頼まなかった。

ある人が息子と一緒に彼の家を訪れ、悔い改めたので、彼は彼に、悔い改めのために彼を訪ねる人々、そして彼らが悔い改めから離れるならば、そのような場合、そのような人々は重大な結果に直面するだろうと彼に言いました。悔い改めを残します。しかし、彼の明確な警告にもかかわらず、二人は約束を破り、この理由で両方とも火災事故で死亡した。

一羽の鳥がやってきて彼の手にとまったので、彼は彼を恐れていないと言われました。ある時、一匹の鹿が彼に近づき、彼の近くに立ったので、彼は親切に彼に手を戻し、彼は彼を訪ねるためにそこに来たといい、彼の使用人に鹿をジャングルに連れ戻すように頼みました。彼の場所に戻った。

一度 彼 彼はそのようなことに驚いたと言いました 人 誰が彼らの色 違法で清楚で 合法的な ドレス 青い その時彼は青い色の掛け布団を着ていた どれの キルマンから送られてきました。彼はある人に言った 意思 の件でチェックし

ない 彼の 食糧 供給は動物のようなものです。彼 言った 世界を去り、アッラーの記憶を続けること。彼 アッラーの光に語った は の ソース 識別 力 なぜなら 光と死後の世界 それは 両方 関連 と 目に見えないものと目に見えないものの観察は、助けを借りて可能です 見えない それだけ。彼 言った のため に 敬虔な 人は最低の罰 為に 彼が取る あちらへ 甘さ 思い出の アッラー。 彼 世界の人々に、マニフェストと意志の信念を見るように言った 宣言する

ある人は悪いと思いますが、アッラーはその人の最も内側の欠陥を見て、そのような人を悪いと宣言します。彼は、世界のすべてのものを残して、私たちはアッラーに近づくべきだと言いました。

彼は、ガルゾン市には現在、イスラム教徒の人はほとんどおらず、火の崇拝者もたくさんいるが、いずれこの場所には多くのイスラム教徒がいて、火の崇拝者はほとんどいないだろうと語った。そのの。

後、彼の布教と努力により、24,000 人の火の崇拝者がイスラム教を受け入れました。彼は、ある人が何かを取り、他の人に同じものを与え、半分死んでいる人が何かをとらず、何かを与えるというのは勇気の問題であると語った。そのような人は、何かを受け取ろうとせず、何かを与えようとしなない悪い人です。彼は、夢の中で空から彼のモスクにぶら下がっているはしごがあり、彼のモスクからそのはしごを通して空に到達している多くの人がいると言いました。そして彼(アッラー)は彼のモスクに偉大さを与え、それを訪れる人々は両方の目的を達成するでしょう。世界。

彼は、この世界の問題に忍耐を持っている人は、別の世界で成功するだろうと言いました。この世を去った人と同じになりたいのなら、同じようになれないのなら、少なくとも彼らの友達にな리なさいと彼は言った。彼は、アッラーが人類に恩恵を与えられたこと、そして彼の恩恵により、賛美歌の喜びがアッラーによって彼らに与えられたと語った。同じように、アッラーは全人類に愛を授けました。しかし、彼のためにアッラーは彼の愛を与えました。彼は、すべてのイスラム教徒が夜中に目を覚まし、4つのラカット(立位、膝関節、膝関節の1セット)を祈るべきだと言いました。衰弱の祈り)その上 沐浴 ともしもそれはいいえ

可能な場合、彼は 2 つの Rakat を祈る必要があります (1 セットの立位、膝屈、ひれ伏しの祈り)。それが不可能な場合は、イスラム教の信条を唱えます (アッラー以外に神はありません)。

ある人が虎を捕まえ、神社から虎と一緒に通りかかったので、彼は虎に彼が何の間違いをしたかを尋ねたので、これらの人々は彼を捕まえて連れ去りました。サタンのわなが仕掛けられているところはどこでも準備ができていたので、自分の行動に自信を持つべきではないと彼は人々に言いました。このため、神秘的な生き方に従う多くの人々がサタンの罠に陥ります。この説教の時点で、彼のスタイルは集会に非常に効果的で印象的でした。このため、しばらくの間人々に大きな影響を与えました。

彼は言いました。そして、もし私があなたの恩恵を受けるに値しないなら、誰も私を見ることができないような方法で私を地獄に送ってください。」

彼は、セックスの感情をコントロールできていない人に、この問題をスムーズにコントロールできるように、すぐに結婚すべきだと言いました。そして彼にとって、壁と女性の違いがなければ、彼は何人かの女性と結婚したでしょう。しかし、彼の状態は、川の水に溺れている人に似ており、そこから逃げることはできません。彼は、その人は死の 때가 最も不運であり、アッラーの愛を持たない人は、この理由でアッラーの賛美歌の喜びを得られなかったと語った。彼は、その人はアッラーの愛を得る最も幸運な人であり、彼の人生とそのような状態で賛美歌の喜びを得るだろうと言いました。彼 意思 左 の 世界。彼 言った の 財産 と 品

王に反旗を翻すような者は、王室の警官によって止められるだろう。同じように、敬虔な人々に敵対する人々の宗教は、アッラーによって滅ぼされます。彼はなぜ男が恐れてはならないのかを語った。片方には魂があり、もう片方にはサタンがいて、その間にスルタン(王)がいて、無力で無力な男がそこにいる...

彼は、おべっかの人からは遠ざけるようにと言われました。彼は、アッラーの道でお金の袋を開ける人のために、そしてそのような人のために、アッラーは天国の扉を広げ、彼(アッラー)の道で、けちに従う人たちには、天国はアッラーによって閉じられます。彼は、アッラーは一般の人々に罰を与え、彼の特別な人々に不快感を与え、不快感がなくなるまでアッラーの愛も彼らに与えられると語った。彼は、次の4人の前に手ぶらで行くべきではないと言いました。

1. ファミリー__メンバー。
2. の患者。
3. スーフィー人。
4. のキングス。

スーフィズムの神秘的な生き方を採用したい人たちに、非常に困難で困難な仕事であると言っていました。人々は彼らを物乞いと呼んでいました。したがって、上記のすべてのことに対して準備ができている人は、神秘的な生き方を採用する必要があります。さもなければ、この点で彼の決定を無視し、可能な限り最善の方法で、アッラーの記憶に忙しくする必要があります。この種の崇拝は 足りる

彼のために。彼は、誰に対しても悪い行いをするときは気をつけなければならないと言いました。なぜなら、あなたが誰かにそのようなことをした場合、アッラーはその人のために一人の人を任命し、聖クルアーンの言葉とその意味に従って、この問題で復讐を続けるでしょう。です 続きます。

「他人のために善行をするなら、それは自分自身のための善行であり、誰かに対して悪行を行ったとしても、それはあなたが自分自身に対して行った悪行である。」彼は、アッラーの宝物にはワインがあり、彼(アッラー)は毎日朝の時間に敬虔な人々にそれを提供し、彼ら(敬虔な)が食物やその他の食糧の欲求から解放されると語った。彼は、アッラーの恋人は決して神の恋人にはならないと言った。世界。

とき、彼がどこかへ行く途中、多くの老人や子供たちが彼を訪ねるために集まってきました。人々が彼に子供たちがどのようにして彼の地位と地位を知るようになったのかと尋ねたとき、彼は彼らが彼をよく知っていると言った。

彼はよく、努力の終わりとは、私たちの努力と努力を、すべての努力と努力から解放された方(アッラー)に引き渡すときであると言っていました。その意味は、私たちのすべての事柄をアッラーに引き渡さなければならないということです。国王または大臣が彼らの合法的な情報源から何かを彼に与えたいかどうか人々が彼に尋ねると、彼はその申し出を受け入れるかどうかを決めるでしょう？

彼は彼らに、これらの人々は彼らの便宜を無視し、彼らの便宜を放棄し、この過ちのために彼らは世界で恥をかかせる資格があるので、彼は申し出を受け入れないだろうと答えた。彼ら。

彼はシャリーア(イスラム法)の知識を得ることは毎分必須であると言われました。

Haqiqat (真実) 知識の例外はありません。知識を習得したら、ショーを避け、創造物から知識を秘密にせず、知識に基づいて行動することで、ハク (真実) の意欲を求め続けなければなりません。知識に基づいて行動しようとしないう学者の例は、魂のない肉体と同じだからです。人。

彼は、聖なる預言者の言葉によると、あなたの知識の助けを借りて世界を獲得しないでくださいと言いました。地獄に値する人々の。」そして彼はまた、この世界の出来事から別の世界を要求する人々は、この理由で別の世界では何も得られないことを覚えているだろうと語った。彼は、知識を得た上で法的な規定を求めるように言いました。法的な規定を要求しない者は、彼らの祈りと行為がアッラーに受け入れられないため、これより良いことはありません。彼は、あなたが上記のすべてのことに従って行動するなら、あなたの人生をすべての奉仕のために予約すると言った。作品。

時、彼は弟子たちに、彼がもうすぐこの世を去ることになっているので、彼らが聞いて行動するように次のことをアドバイスしたいと言いました。彼ら。

1. 彼に従うこと 後継者。
2. に 読んだ コーラン の の 朝 時間。
3. に 見る 後 の 旅行者。
4. に 住む と 愛 と 協力 と すべて。

生前、彼はすべての弟子と崇拝者の名前を 1 つの登録簿に記入し、最後の助言で、その登録簿を自分の墓に保管しておくように言いました。墓。

何人かの人々は、夢の中で彼を見て、アッラーが彼をどのように扱ったかを彼に尋ねました。?彼はアッラーが私のために小さな恩恵を与えたと言いました 私の死後、彼(アッラー)は、彼の名簿に名前が書かれたすべての弟子たちの救いを受け入れました。彼は、自分の願いと欲望を満たすために彼を訪問する人々の願いと欲望を受け入れるようにアッラーに祈っていました。

77.アブル・ハサン・カルカルニ。

彼は次の点で完璧でした。

1.Tariqat (神秘的な方法の 生活)。

2.Haqiqat (の親密な知識 アッラー)。

彼はマリファト (アッラーの知識) の偉大な情報源であり、宝物でもありました。彼の敬虔さと偉大さは、すべての学者に受け入れられました。バヤジッド・ブスタミは毎年殉教者の墓を訪れていました。彼がカルカンに到着したときは、空を見て深呼吸し、そこで香りを嗅いだものでした。弟子たちが彼に尋ねたら、そこで彼は何のにおいがしましたか?彼は彼らに、カルカンの地からの偉大なスーフィー マスターの 1 人の香りを嗅ぎ、彼の愛称はアブル ハサン、彼の名前はアリとして知られるようになるだろうと答えました。彼は農業の職業を採用して家族の生計を立て、彼のランクとステータスは彼の 3 倍になります。.

20 年間、彼 (アブル ハサン) はブスタムのバヤジッド ブスタミの墓を訪れ、エイサーの祈り (夜の祈り) の後にカルカンを離れ、彼の場所に戻り、そこで祈りを捧げました。続きます。

ああ:アッラーはあなたが与えたのと同じ地位を私に与えてください バヤジッド・ブスタミへ」そしてこの祈りの後、彼はカルカンに戻り、ファジャールの祈り(朝の祈り)に出席します そのの。

彼はかつてバスタムで細心の注意と敬意を払い、そこから逆足で戻ってきたので、そこにあるバイジッドの墓を軽視することはありません。上記のルーチンを 12 年間行った後、彼はバヤズィッドの墓から、彼 (アブル ハサン) の時が来たという神聖な呼びかけを聞いたので、まったく教育を受けていないため、シャリア法の知識を得ていないと彼に話しました。(イスラム法)そのため、彼はこの問題について彼に助けを求め、彼の人生で得たものはすべて彼のためだけにあると言われた電話を聞いた。彼は彼に、あなたは彼より 39 年前にこの世を去ったので、彼は正しく、それが現実であるという神聖な呼びかけを再び聞いたと答えました。もの。

彼がカルカンの地を通過するときはいつでも、その地から空へと続く光を見つめていた。彼 (Bayazid) は、彼の願望の 1 つのために 30 年間祈りましたが、それはアッラーによって認められず、アッラーの法廷での承認のためにその光のために彼の要求を提出するように命じられました。それで、アッラーの上記の戒めに従って行動したとき、彼の望みは 満たされました。

後、彼はカルカンに戻り、聖クルアーンの暗記をわずか 24 日間で完了しました。しかし、他の参考文献では、彼はバヤジッドの墓からスーラ・ファティハ (聖クルアーンの冒頭の章) を読むようにとの神聖な呼びかけを聞いたことが言及されており、彼がそれを読み始めたとき、カルカンに戻ると彼はクルアーン全体を暗記した。あるとき、彼は自分の庭を掘っていて、そこに銀を見つけたので、その場所を平らにし、別の場所を掘り始め、そこで金を見つけ、3 番目に真珠を見つけ、4 番目に宝石を見つけましたが、彼は上記を取りませんでした。そこから 4 つのことがあり、アブドウル・ハサンはこれらすべてを気に入らないだろうと彼は言いました。彼は言った 彼 だろう 得る の 宗教 と 世界 それから 彼 意思 いいえ 見る で

彼から離れてはならない。祈りの時が来ると、彼は雄牛を畑に耕した状態のままにして、アッラーの祈りをするのに慣れていました。祈りから戻ると、彼は耕作の準備ができている土を見つけるでしょう。

かつて偉大だったシェイク・アブル・オメル アッバース 彼に言った 私たち 二人とも木に登る と からジャンプします その。彼は 答えた 彼は 天国を去る と 地獄 私たちはジャンプします から それによって ホールディング の 手 の アッラー 一度 アブル アッバス ディップ 彼の 水に手を入れる と ~から生きた魚を捕まえた その。そして 彼の前に同じものを提示した それで 彼は入れた 彼の 手 の の 火 場所 を提示し、魚 そこから 彼の前で 彼に言った それ 暖炉から魚を 連れ てくることは、水から魚を連れてくるよりも意味があり、 重要です。 アブル アッバスは彼にオープンに飛び込むように頼んだ 一緒 そしてそれを見るために 誰 出てきます 生きている そこから 。だから彼は言った 彼は好きではない これ が 私たちは両方とも消滅に溺れるべきです。両方 見るべき 誰 意思 来て アウト から アッラーの 人格。その上 このシェイクを聞いて、彼は沈黙し、それ以上何も言わなかった これ 案件。Sheikh Abul Omer は、彼の (アブル ハサンの) 恐怖は、彼が 20 年間眠ることができなかった。彼 言った 彼はあらゆる場所で 意思 先にアブル・ハサンを見つける の 彼 と の すべての場所 彼 だった 左 後ろに の 彼 為に 四ステップと 彼 は試した 彼の前にバヤジッドの墓に到達するために 10 回、しかし いつも 彼はこの問題で成功しなかった なぜなら アッラーは 与えられた 彼 そのような 力 と パワー それ と の ヘルプ の それ 彼 意思 使用済み カバーするために の 距離 の 三 マイル の 1 分 と それで と 彼がバストムに到達するような強さと力の助け とても 速い。

彼は 4 本の指を見せられた後、そのうちの 1 本の指を指さし、その方向がキブラ (イスラム教徒が祈りの中で向きを変える方向) に向かっていることを説明しました。

聖マッカに向かつて)。その年、ハッジ巡礼のためのメッカへの道は閉鎖され、このため、何人かのハッジ巡礼者が途中で死亡し、何人かのハッジ巡礼者が戻ってきました。そのの。

そのため、人々は非常に多くのメッカ巡礼巡礼者の死の責任者であるシェイク・アッバースに尋ねたところ、彼は、ゾウが自分の体を地面に触れさせると、非常に多くの人が死亡する可能性があると言った。蚊。

あるグループが危険なルートを通り抜けたと思ったとき、この理由から、危険なルートを安全に通り抜けることができるように、祈りを捧げるよう求められました。ルート。

それで彼は彼らに、彼らが困難や問題に直面した場合、その状況で彼を覚えておくべきだと言いました。しかし、人々は彼の教えを重要視せず、彼らは旅を始めました。途中で強盗に襲われ、その中には大量の商品と荷物を高額で持っていた人がいて、その状況で彼はそこで自分の名前を正直に覚えていたため、商品と荷物を持って姿を消しました。強盗はそこから荷物を持っていたので、たくさんの商品と荷物を持った男がいないことに驚いたそのの。

彼の名前を覚えていない他の旅行者は、高速道路の強盗に略奪されました。強盗団が戻ってくると、その場から姿を消していた男が荷物と荷物を持って再び現れた。そこで他の人々が彼にどこへ行ったのか、なぜ彼の多くの商品や荷物が強盗に略奪されなかったのかを尋ねたところ、彼は首長の名前を正直に覚えていたので、アッラーは彼をそこから消し去り、彼は無事で、彼の財産は無事だったと言いました。荷物も盗まれませんでした強盗。

その旅行者のグループがカルカンに戻ってきたとき、彼らは首長に、彼らは正直にアッラーを覚えていたと言いましたが、この事実にもかかわらず、彼らのすべての商品と荷物は強盗によってそこで略奪されましたが、あなたを覚えていた一人の人は彼の商品で安全で安全でした。あなたの名前を覚えるための荷物と、この件の理由は何ですか？彼は彼らにこう言いました。アブルハサンはあなたのためにアッラーを覚えているので、あなたはアブルハサンを覚えておく必要があります。それ。"

ある弟子が、レバノンの山に行ってクトゥブ・アラムに会いに行く許可を彼に求めたので、彼は許可を与えました。その人がレバノンの山に到着し、そこで葬式の準備ができていて、すべての人がクトゥブ・アラムを待っているのを見たとき、その弟子はそこで誰を待っているのか尋ねられ、彼らはクトゥブ・アラムがそこに来て、会衆は毎日5回祈りをささげたので、彼らは彼の到着を待っていました。その人はそこですぐクトゥブ・アラムに会えることをとても喜んでいました。しばらくして、人々は会衆の祈りの準備を始め、すぐに葬式の祈りが始まりました。始めました。

その人が祈りのイマーム(指導者)が自分の主人であるのを見たとき、恐怖のために弟子が意識を失い、正常になったとき、彼はビールがそこに埋葬されていて誰もいなかったことに気づきました。アラムもいなくなりました。それで、彼の満足と確認のために、弟子は何人かの人々に、最後の祈りのためにここにいたイマームの名前は何ですかと再び尋ねました。それ 彼の 名前はクトゥブ アラム アブル 持っています カルカニ と 彼

次の祈りのためにまた来ます。その弟子は、次の祈りで彼に会えるのを待っていたのです。

次の祈りが終わった後、クトゥブ・アラムが祈りを終えたとき、弟子は彼に近づき、彼のローブをつかみました。それで彼(アブル・ハサン)は彼に話し、ここカルカンで彼が見たものは何でも開示してはならないという指示を与えられた。彼の後に生きているバスタミ 死。

？ある弟子は、ハディース(聖なる預言者の伝統)を学ぶためにイラクに行く許可を彼に与えるように彼に要求したので、彼は彼に、ハディース(聖なる預言者の伝統)の良い教師はここで利用できないと尋ねました。それで弟子は彼に、有名な師はそこにはいないと答えた。そこで彼は、そこでハディース(聖なる預言者の伝承)を教えてくれると言いました。アッラーは基礎教育を受けていないにも関わらず、彼の恵みと憐れみにより、彼にすべての知識を与えました。そして、預言者は彼にハディース(聖なる預言者の伝承)の知識を個人的に教えました。しかし、その人は彼のことを信じていませんでしたと言っています。

彼がその夜眠っていたとき、勇敢な人の言葉は正しいと彼に告げた預言者を見ました。それで翌朝から、彼は彼と一緒に聖なる預言者のハディース(聖なる預言者の伝統)の授業に参加しました。彼のハディース(聖なる預言者の伝承)を教えている間、彼はこのハディースは正しくなく、預言者のものではないと言いました。それで、その人は彼にこの問題についてどのように知っているのか尋ねられました。それで彼は、あなたが彼と一緒にハディース(聖なる預言者の伝承)を勉強するとき、彼は預言者の観察に忙しくしていました。あなたが正しいハディース(聖なる預言者の伝承)を勉強すると、なれ

預言者の額に幸福の兆候があり、間違ったハディース (聖なる預言者の伝統) については、預言者の額に心配の兆候が見られます。このため、彼は正しいハディースと間違ったハディース (伝統聖なる預言者) 簡単に。

Abdullah Ansari は、王立警官に逮捕され、バルフ市に連行されたとき、自分がどんな犯罪を犯したかを考えていたので、鉄の鎖が足にかけられたと言いました。彼がバルフ市に着くと、人々が家の屋根の上に石を手にとっており、彼に石を投げる準備ができているのを見た..

その時、彼にはイルハム (啓示) があり、アブル・ハサンの祈りのマットを床に広げながら足を置いたことがあり、これがその間違いの罰であると知らされました。それで彼は自分の過ちを悔い改め、この理由のために人々は彼に石を投げることができず、鎖は自動的に壊れ、支配者は王立警官にそれ以上何もせずに彼をすぐに釈放するよう命じられました。遅れ。

シェイク・アブ・サイードが弟子たちと一緒にゲストとして彼の家に来たとき、家にはパンがいくつかあった以外は何もありませんでしたが、彼は妻にパンの切れ端を布で覆い、パンを渡すように命じられました布の内側からお客様のご要望に応じた作品を制作いたします。この行為により、すべての人が自分の欲求に従ってパンを食べ、要求する。

当時の別の参考文献によると、非常に多くの人が食用布でパンを食べていて、使用人は布カバーからパンを与えながら提供していました。彼の奇跡により、布の中からたくさんのパンが出てきましたが、実際にはパンの切れ端はほとんどありませんでした。
そうだった

家の布カバーで利用できます。使用人はパンの位置を確認しようと布カバーを外したが、布カバーには何も入っていなかった。それで彼はしもべを叱りました、もし彼がパンから布を取り除かなければ、裁きの日までその供給源からパンを手に入れることができるからです。全て。

後、アブ・サイードは彼にサマ（音楽によって引き起こされるエクスタシー）を要求しました。カワル（聖歌隊員）が指を鳴らして詩のセリフを歌っていたとき、アブ・サイードは彼に、今はそこに立ってサマ（音楽のエクスタシー）を聞く時だと言いました。立ったまま袖をひきつらせ、足で力いっぱい地面を押すと、そのせいで神殿の壁が動き始め、アブ・サイードは建物が落ちる可能性があるので止めてほしいと頼んだ。エクスタシー状態で 彼。

それから彼は、サマ（音楽によって引き起こされるエクスタシー）は、空から天界、地から冥界までの広さを見ることができる人にとって合法であり、彼にとってボールはなく、その意味はボールがクリアされたことであると彼に言いました。彼のために。それから彼は人々に話しかけ、グループの何人かがあなたがなぜこのように踊るのかと尋ねたら、私たちはアブル・ハサンのような偉大な敬虔な人々の伝統に従っていると答えてください。その他。

かつて、アブ・サイードとアブル・ハサンは、柔軟で柔軟でない事柄を交換したかったので、お互いに抱き合い、このため、両方の状態が即座に変更されました。アブ・サイードは彼の家に行き、頭を足に乗せて一晩中泣き始めました。アブル・ハサンは、彼がいた夜の間、完全な恍惚状態にありました。

一晩中泣いていた。朝、アブサイードは家に行き、力がなく、困難やトラブルに耐えることができなかったため、聖衣を返すように彼に要求しました。そこでアブル・ハサンはビスミッラー（アッラーの名において）と言い、彼らはお互いに抱き合い、以前の状態を取り戻しました。

彼は彼にこう言いました。彼が最初にそこに到着し、審判の日の騒動を止めるとき、彼はそこに進むべきです。この本の著者は、誰かがこの問題でアブル・ハサンが審判の日の騒動を止める方法について異議を唱えるなら、そしてこのために、アッラーが預言者モーセに山を投げつけようとした不信者に力を与えたとき、彼に答えるだろうと言っています。彼から4マイル離れたところにありました。同じように、アッラーはイスラム教徒にその日の騒ぎを止める力を与えることができます。判定。

とき、アブ・サイードは敬意を表し、彼が彼と同等ではなく、彼のアスタン・ブシ（敬意を表して）にキスすることを誇りに思っていることを彼に示すために、彼のドアの敷居にキスをしました。それからアブ・サイードは人々に敷居石を窓に置いてそこに固定するように頼んだが、夜にそこから逃し、ドアの敷居石にその場所に到達し、この行為は3日間行われた。それで彼は人々にそれをそのままにしておくように頼みました、そしてアブ・サイードの敬意のために彼は神社の上の扉を閉められました、そして神社の別の扉はこれで開けられました 案件。

はアブ・サイードに彼を当時の敬虔な人物として任命したと語ったあなた。アブ・サイードは首長の前で話したことがなかったので、その人物は 尋ねた

彼はこの問題の理由を説明したので、海の前に川の価値はないので、シェイクの前で話さないのは善行であると彼らに言いました。彼は、カランに来る前は石だったが、今では洗練されていると彼らに話しました。パール。

かつてアブ・サイードは、アブル・ハサンの息子もそこにいた大規模な集まりで話しました。彼は、自己装飾から解放された人は、母親の子宮からきれいで澄んだものとして出産する子供のようなものであり、そのような人は地球から魂の世界に移ると言いました。それから彼は息子を指差して、詳細を知りたい人は彼のお父さん。

Abul Qasim Tastasri は、彼が Qarqan を訪問するとき、彼には Abul Hasan に対する大きな恐怖があるだろうと言いました。この理由により、彼はウィラーヤットの地位から降格するだろうと考えていました（聖人は、アッラーが彼の恩寵を通じて彼の愛するしもべの何人かに祝福した親密な地位です）。

名声により、ブアリセナがカルカンに到着し、彼の家を訪れ、妻にシェイクがどこに行ったのか尋ねられたとき。そして彼の妻は、彼がジンディク（不信者）と嘘つきにシェイクに話していると彼に答えました。このブ・アリ・セナは、彼の偉大さと敬虔さについて多くのことを聞いていたにもかかわらず、彼の妻がとても失礼なとき、彼の立場はどうなるのだろうと考えました。だから、彼の立場は決して低くはないようだ。彼が彼を探すためにジャングルに到達したとき、彼はトラの背中に薪を積み込んでジャングルから来ていることに気づきました。彼はその光景を見たとき、この件に非常に驚き、敬意を表して彼の足にキスをし、アッラーは彼に高い地位と高い地位を与えたが、あなたの妻は多くの悪いことを言ったと言いました。約 あなた それで 何 は の 理由 の これ 案件。？ 彼

ヤギの体重に耐えられないのなら、トラはどうやって体重を支えられるのだろうと彼に答えた？

それから彼はブアリセナを家に連れて行き、しばらく話し合った後、彼はすでに土を混ぜていたので、家で壁を作る仕事を続けたいので、去るように頼みました。彼はそう言って壁に腰を下ろした。その時、レンガの斧が手から床に落ちたので、ブ・アリ・セナはレンガの斧を集めて彼に渡そうとした。床。ブアリセナはこの奇跡を見て、その時から彼の弟子になりました。

かつてバグダッドの大臣の胃に激痛があり、すべての医師は彼の死がその激痛のために確実であると知らされました。しかし、何人かの人々がアブドウル ハサンの履物を彼の家に持って行き、それを牧師のお腹に履かせたので、彼はすぐに回復しました。

着るように彼に要求したので、男性のドレスを着ると女性は男性になると彼は言いました。そして、彼はこの問題について、もしそれが不可能なら、どうすれば自分のドレスを着て偉くなることができるかという議論を続けました。その人が彼の発言を聞いたとき、その人は非常に申し訳なく、この件での自分の過ちを後悔しました。

アッラーへの招待の必要性について会衆に説教する許可を与えるように彼に要求した人がいたので、彼はあなたが人類に説教するときには自分自身を説教しないでください。それで、その人は彼に尋ねられました。それで彼は確かに言った、そしてその条件は、他の人があなたに説教するとき、あなたはそれが好きではないということであり、このようにしてあなたは男になるでしょう。誰

自分自身を説教しますが、あなたはアッラーのために説教者になることはありません。

ガズニのマフムードが召使いのアヤズに、彼にドレスを渡して彼の代わりに座らせることを約束した後、彼(マフムード)はアヤズからドレスを交換し、彼は彼の代わりに座る。それで、マフムード・ガズニがアブル・ハサンに会うためにカルカンに行き、彼がそこに到着して彼に使者を送ったとき、彼はそこに来て、彼がこの件でとても親切に好意を示し、そこで彼のテントにいるのを見に来ました。そして彼はメッセンジャーに、彼が拒否するなら、次のクルアーンの節を読むべきであり、その意味は次のとおりであると言いました 続きます。

「アッラーとその使者、そしてあなたの国の支配者に従うこと。」メッセンジャーが彼のメッセージを伝えたとき、彼はこの件で拒否したので、メッセンジャーは聖クルアーンから上記の節を読みました。しかし、彼はメッセンジャーに、彼はアッラーの従順で忙しいので、預言者の従順を気の毒に思っていると言いました。ガズニのマフムードは彼の返事を聞いたとき、自分は普通のタイプのスーフィー マスターだと思っていたが、彼は非常に素晴らしく、今回のスーフィー マスターであると語った。それで、彼は彼の家で彼を訪問し始めます。マフムードはアヤズのドレスを着ており、アヤズはマフムードのドレスを着ており、10 人のメイドが紳士服を着ており、マフムードはその間にあり、彼らは彼の住居でアブル・ハサンに会いに行きました。アブル・ハサンはサラムに答えたが、王を歓迎するために立っておらず、奴隷の制服を着たマフムードの方を向いたが、王室の王の服を着ていたアヤズを重要視しなかった。マフムードがなぜ王を歓迎しなかったのかと尋ねると、彼はそこではすべてが偽りであり、真実は何もないと答えました。それでマフムードは彼に、この詐欺ならあなたはシャバズ(ハヤブサ)のようであり、だまされないだろうと言いました の
これ 案件。そう 彼 つかまった マフムード 手 と 言った

彼は、彼らが議論を続けられるように、そこからすべての Na-mah rums (非初心者) を削除します。そこの .マフムードの指示により、すべてのメイドがそこから去り、マフムードは彼に バ ヤ ジッドの話をするように頼んだ。バスタミ。

そこで彼は、次のようなバヤジッド・ブスタミの言葉を語った。「彼を訪問する人は、不運と逆境から解放されます。」そこでマハムドは、バヤジッド・ブスタミの地位と階級が聖なる預言者よりも優れているかどうかを尋ねられました。アブ・ラハブとアブ・ジャハルは預言者を見ましたが、彼らの不幸は彼らから消えませんでした。それで彼は彼に、この件に関して敬意を払い、彼のウェイルト(聖人としての地位、アッラーが彼の恩寵を通じて彼の愛するしもべの何人かに祝福された親密さの地位)を超えないように言いました。なぜなら、4 人のカリフと仲間の誰も預言者を見たことがなく、この時点で彼は聖クルアーンから次の節を参照することができ、その意味は次のように述べられています。"おー ; 預言者は、あなたを見る人たちに見えるでしょうが、彼らはあなたをまったく見ることはできませんでした。それで、マフムードはこの聖句を聞いたとき、この問題にとっても満足し、さらに親切なアドバイスを求められたので、彼は悪い行いを避け、会衆の祈りを欠かさず、親切と寛大さに従うように彼に言いました。彼が祈りを求めたとき、彼はイスラム教徒の男性と女性のために、アッラーの慈悲と親切を常に祈っていると言いました。彼が彼に個人的な祈りを求めたとき、彼はアッラーの慈悲と優しさのために彼の人生の良い終わりを祈った。マフムードが彼に一連の金貨を差し出したとき、アブル・ハサンは彼に大麦のタブレットを与えられ、それを食べるように頼まれました。マフムードはそれを取り、それを細かく砕いて口に入れ、しばらく噛んだが、それは彼の喉に渡されませんでした。そこでアブル・ハサンは、大麦の錠剤が彼の喉にぶら下がっていると彼に言いました。メフムド

答えた。それで彼は同じように彼に金貨のひもが彼の喉にぶら下がっているのをそれを取り戻してください、彼はすでに世界の富と宝物を離婚していた。Mehmud のいくつかの要求に対して、彼は彼から何も受け取りませんでした。再びメハムドは、彼への祝福として何かを与えるように彼に要求したので、彼は彼の古いドレスを彼に与えました。彼を離れる間、メフムードは彼の神社がとても美しいと彼に言ったので、彼はアッラーが彼に広大な王国を与えたと答えましたが、それにもかかわらず彼には貪欲があるので彼は彼の小屋を要求しています。マフムードが彼の発言を聞いたとき、彼は貪欲と欲望の行為を気の毒に思いました。マフムードが神社を去るとき、彼は彼に別れを告げるために立っていたので、メフムードは彼を歓迎せず、彼の住居に到着したときに立っていたので、なぜ彼が彼から離れるときに立っていたのかと彼に尋ねました。彼は、当時彼には王室の誇りがあったので、彼の敬虔さと地位を確認したいと答えましたが、今は謙虚さと神秘的な考えを持って戻ってきており、憤慨の太陽が彼の額に輝いています。彼の最後の発言を聞いて、マフムードは彼のシャイアを去りました。

戦争兵器を持った多数のインド軍を見たとき、インドのソムナート寺院を攻撃している間、彼は非常にひどく敗北するだろうと確信していたので、沐浴の後、彼は祈り、アッラーに助けを求めましたアブル・ハサン・カルカニの服装のための勝利の付与と、戦争で利用できるあらゆる戦争戦利品は、慈善団体として貧しい人々に与えられます。アッラーは彼の祈りを認め、敵同士の違いのために彼らは互いに戦い、最後のガズニのメフムドはインドでのこの偉大な歴史的戦争で勝利し、イスラムへの門戸が開かれました。インド。

メフムードが夢の中で見た夜、アブル・ハサン・カルカニは彼にこう言った。そうすれば、アッラーは彼の要求を認め、アッラーの慈悲なしに不信者はこの世に残されません。」ある夜、彼は人々に、今度はジャングルで泥棒がキャラバンを略奪し、キャラバンの何人かを負傷させたと話しました。しかし、その夜、誰かが息子を殺し、家のドアに頭をぶつけたという奇妙なことが起こりました。これ。

彼の妻がこれらの2つのことを聞いたとき、彼女は彼の Waliyat (聖人としての地位、アッラーが彼の恩寵を通じて彼の愛するしもべの何人かに祝福された親密さの地位)について拒否し、彼女は彼について話さないように言いました。遠方の出来事だが、彼は自分の家で起こった出来事に気づいていないドア。

それで彼は、キャラバンが略奪されたとき、彼の前にはベールはなく、その時に息子が家で殺されたとき、ベールは彼の前にあったと言いました。母親がドアに少年の頭を見てショックを受けたとき、彼女は大泣きし、頭から髪を切り取り、少年の頭をかぶりました。人間として、アブル・ハサンもこの大きな殺人事件にショックを受けました彼はまた彼の愛する息子の髪を切り、男の子の頭をかぶり、彼は妻に言いました。彼のあごひげの毛を取り、少年の頭につけたので、私たちの行為は同じで、似ている。"

ある時、彼と弟子たちに7日間の深刻な飢えがあり、7日目に一人が袋を持ってきました の

彼の家のドアに小麦粉と1頭のヤギがいて、彼はこれらの物は神秘主義者のためのものだと言いました。それで彼は弟子たちに、彼には神秘的な人の能力がなかったので、あなた方全員の誰かが神秘的な人の資質を持っているなら、彼らはドアの男が持ってきたものを取り取ることができると言いました。しかし、神秘的な人物であると主張し、飢餓を好む人は誰もいませんでした。

ある女性には2人の息子がいて、どちらかが夜に礼拝を行い、もう1人の兄弟が母親に仕えることに合意しています。ある夜、ある兄弟が別の兄弟に、あなたが今夜彼の代わりに母親に奉仕するなら、彼はアッラーの崇拝に従事するだろうと言いました。彼の兄弟が礼拝を始めたとき、最初に「私たちはあなたの兄弟に慈悲を与え、彼のためにあなたにも慈悲を与えました」という神聖な呼びかけを聞きました。彼はこの呼びかけを聞いたとき、同じことを聞いて驚き、祈りました。彼に。そして、彼は再び神聖な呼びかけを聞きました。その中で、「私たちはあなたの崇拝を望んでおらず、母親に仕えている人の誠実さを好み、気に入っています。」40年間、彼は1分も休むことなく、ファジャール(朝)の祈りに出席し、エイシャ(夜)の祈りを清めていました。40年後、彼は弟子たちに、彼が休むことができるように枕を与えるように頼まれました。彼は彼らに、今日、アッラーの無関心とエスターニヤ(不注意をなくす能力)を観察したと言いました。a

アッラーへの恐れを除けば、彼の心には何もありませんでした。

スーフィーの人が空を飛んで彼に会いに来て、彼の前に着陸し、地面に触れている間、彼は彼が彼の時代のジュナイドであると言いました。アブル・ハサンがこれを聞いて立って地面に触れたとき、彼はまた彼の時代の神でありムスタファ（イスラムの最後の預言者の名前）であると彼に言いました。本の著者は、この出来事は彼の没頭状態のために起こったと説明したので、没頭状態でのイスラム法に反する敬虔な人々の行為は注目されません。逆に。

の何は考慮の多くの説得力のあるエントリのこれ本、アター関連するの話のの実行のハラジ、の神秘的な恍惚とした熟考の状態で「私は真実です」という言葉を発した人。聖なる預言者の言葉によると、次のとおりであり、ここではその翻訳が次のように言及されています 続きます。

「私は右側からラーマン（アッラー）のナフ（soul）を見つけます。」

かつて彼は、「ああ、アブル・ハサン、なぜあなたはナカリンを恐れなかったのですか（2人の天使が墓の中で彼の信仰について質問している）」という神の呼びかけを聞いたことがあります。それで彼は、勇者はラクダの鐘を恐れないので、死んだ人も恐れなかったと言いました。再び彼は、「なぜ彼は日の審判とその困難を恐れなかったのか」という神の呼びかけを聞いた。ワヒダニット（神の唯一性への信仰）の海に溺れ、ワヒダニット以外には何も存在しなくなる。信念のの団結の神様）とのこれ仕方彼意思

天使が彼にどのように罰をもたらすかはそこにありません。

ある夜の祈りの時間に、彼は神聖な呼びかけを聞きました。その中で、あなたについて私たちが知っていることを人類に開示することを望んでいますか？そして彼はこう答えました。人類？

私の魂を取り出すために死の天使を送らないでください。魂は死の天使によって与えられておらず、私はそれを死の角度に届ける準備ができていません。魂はあなたの託されたものであり、だから私はあなたの元に戻りたいのです。」

「信仰(エマン)とは何か」という神の呼びかけを聞いたと言い、信仰とはあなたが彼に与えたものであると答えました。彼は、「あなたは私のもので、私はあなたのものです」という神聖な呼びかけを聞いたと言いました。しかし、彼はこの問題で「あなたは全能であり、私は無力です」と答えました 人。"

彼は、彼が天界の近くに到達したとき、グループの天使たちが彼を歓迎し、彼らは天使であると彼に話し、あるグループは私たちが空に住む天使の創造物であると言い、他のグループは私たちが精神的であると言いました。彼らは彼がイラヒヤヤン(神)であり、天使たちがこれを聞いたとき、彼らはこの問題について非常に残念に思いました。彼。

彼は今日まで、預言者の地位とアッラー(マリファト)に関する彼の知識を知ることができなかったと言っていました。それはこれらのことに終わりが無いことを意味します。彼はアッラーが彼にそのような足を与えたと言った。帝国人

ネザー地域に行き、そこから再び天界に戻りました。しかし、彼は自分がどこに行ったのか、その方向を知ることができませんでした。

、誰の歩みがこのようになると、彼はどこまで到達できるかという神の呼びかけを聞いた。それで彼は、この旅がどれほど遠く、同じ場所で行って戻ってくるような旅がどれほど短いかを考えました。彼は、アッラーから 4000 のことを聞いたと言いました。もし彼がアッラーから 10,000 のことを聞いたとしたら、彼に何が起こるかわかりませんか？彼は、アッラーのご慈悲により、黒いぼろきれをローマのブロケードに変える決心をするなら、すぐにそれを変えることができるような力が彼に与えられたと言いました。そして、アッラーのご慈悲により、そのような力は今も健在です 彼。

彼は基礎教育を受けていませんでしたが、アッラーの優しさと慈悲のおかげで、すべての知識を学んだと言っていました。彼は、彼のハキカット(真実)で迷子になったのを助けてくれたアッラーに感謝しました。彼の見かけの体は、その個人的な存在がすでに終わっているので、現実のものではありません。彼は、アッラーが彼にそのような痛みを与えたので、その部分の一部が外に出ると、ノアの大洪水よりも危険な大洪水が起こるだろうと言いました。彼は自分の死に際し、弟子たちの死の時に彼らを助けると言いました。死の天使が彼らと共にいるとき、彼は自分の墓から手を伸ばし、死にゆく人々の唇と歯にアッラーの慈悲の水を注ぎ、彼らがその深刻で困難な時にアッラーを忘れないようにします。時間。

彼は言いました。」そして再び彼は弟子たちに、アッラーが 承諾する

は他のすべての神秘主義の首長に与えられたすべての恩寵をあなたの先生だけに与えました。彼はエイシャの祈り（夜の祈り）の後に、彼の日々の行為の記録をアッラーに提示しない限り、休むことはなかったと言いました。彼は審判の日に言った。アッラーが彼のためにすべての人類を許すなら、彼は彼の法廷で彼と一緒に持っている彼の崇高さのためにそこを見ない。アッラー。

彼は人々に、人里離れた場所や人里離れた場所を好まず、アッラーが彼にそのような偉大な地位と地位を与え、その人の地位のために大きな光があることを忘れないでください。審判の日には、人里離れた場所や人里離れた場所が啓蒙され、その地位と地位のために、アッラーはすべての被造物を赦します。の判定。

彼は孤独な場所で、いつかアッラーが彼にそのような力を与えてくれるだろうと彼が望むなら、彼は空を捕まえて奪うことができ、彼が望むなら、数秒以内に地獄の地域に旅行してそれを見ることができると語った。その。彼は自分のすべての行動が奇跡だと言いました。もし彼が手を伸ばせば、彼は空気を見つけ、それは金の粒子に変わります。彼の奇跡を示すために、アッラーは彼のために奇跡の扉を閉めます。彼らが死んだら、あなたの心に平和はないだろうと彼は言いました。彼は、奇跡の意味は、ダーウェツシュが石に何か質問をした場合、石はそれに答えるはずだということだと言いました。彼。

再び彼は人々に、人生の目標を達成するために昼夜を問わず断食と崇拜を行っていた人々に、アッラーの優しさと恩恵により、彼は目標に到達するだろうと語った。彼は、母親の胎内で生後4か月のときに、その時から現在までのすべての出来事の詳細を思い出すことができ、この世を去ったとき、その日の出来事の詳細も話すと語った。に対する判断 人。

彼は、アッラーがこれらすべてのものを彼の前にもたらし、上記のことを明確に示したので、ジン、人間、動物、鳥よりもサインをうまく説明できると言い、世界のこの終わりから他の終わりまでの領域についてよく知っていると言いましたもし誰かの指に破片があれば、彼はそれについても知っているでしょう。彼が彼とアッラーの間の秘密を明らかにするなら、人々はこの問題を信じていないでしょう。彼が彼に対するアッラーの恩寵の詳細を説明するなら、その状況では人類の心は綿のように燃えるだろう..

彼はアッラーの前に立ち、意識のある状態でアッラーと話すのは残念であり、預言者がキャラバンの頭ではないキャラバンには近づかないようにすると言いました。彼は、アッラーが生き物の始まりと終わりを守っておられ、その始まりは生き物が世界で行う行為であり、その終わりは生き物が裁きの日に得る報酬であると語った。彼は、世界と宗教が望んでいるような時間をアッラーが彼に与えたと言いました。彼は、地獄と天国を気にせずにアッラーのために崇拜し、常に恐怖の状態にあると言いました。アッラー。

彼はアッラーの特別な事柄を特別な人々に説明することは決してないと言いました。彼らはその秘密を理解することができないからです。彼の

その場合、この件で誇りとショーの可能性があるので。彼は、アッラーは自分の舌にアッラーの秘密を説明する力を与えていないと言いました。彼は母親の胎内で火傷を負ったと語ったので、彼が生まれたとき、彼は適切に火傷を負い、溶けて生まれ、若い頃よりも年をとっていました。彼は、すべての生き物はボートのようなものであり、彼はその船乗りであり、彼は常に生きていると言いました。それ。

彼は、アッラーが彼にそのような考えを与え、人類全体を観察できる彼の優しさのおかげであると言いました。彼は昼夜を問わずこの仕事に費やしたので、彼の思考は視覚に変わり、次に光になり、次に幸せになり、その後恐怖に変わり、この後に彼の思考がそのような場所に到達したと言いました。彼の注意が知恵に変わり、愛情が人類に向けられたとき、彼は人類に対する愛情が他の人よりも大きいことに気づき、可能であれば人類の代わりに死ぬと言いました。審判の日に、彼は人類と罰のために拘束される人々の会計を清算し、そのような罰は彼に与えられるべきです。その他。

彼は、アッラーは人類が彼らに到達できないような場所に彼の友人を留めておくだろうと言いました。もし彼がアッラーのわずかな恩寵を説明するなら、人々は彼を狂気で正気ではないと宣言するでしょう。彼が食べるもの、飲むもの、見るもの、聞くもの、そしてアッラーが宇宙で創造したものは何であれ、アッラーがこれらすべての事柄を彼に開示されたので、彼にとって秘密の問題ではありません。彼は敬虔な人々に会うことを許され、不幸な人々を見ることは許されないというアッラーの合意があります。ですから、彼は裁きの日に、この世ですでに会った人たちと幸せに会うでしょう。彼はかつてアッラーに彼を連れ去るように祈ったと言った 世界

そして、彼は神聖な呼びかけを聞いた。汚れた人々があなたに会ったり会ったりすることができないように、私はあなたを私の清潔さで創造しました。」彼は、すべての崇拝にはそれに対する報酬があるが、敬虔な人々の報酬は決定されておらず、知られていない、そしてアッラーは彼の意志と喜びに従って彼らの報酬を与えるだろうと語った。ですから、アッラーからの崇拝の報酬は偉大であり、それに匹敵する崇拝はないことは明らかです。このため、人々はアッラーの最愛の人となり、アッラーの崇拝に従事すべきです。いつも。

年前からアッラーと話していると語ったが、彼の心と舌はこの問題を認識しておらず、73 年間、イスラムの規則や規則に決してひれ伏したり、従ったりすることは決してなかった。彼の魂は一瞬でも。

彼は自分の人生を、彼の一步が天界から冥界へ、次の一步が冥界から天界へというような方法で過ごしたと語った。彼はアッラーが彼に、彼が悲しみと悲しみを持ってアッラーの宮廷に行くなら、アッラーは彼に慈悲を与えるだろうと言ったと言いました。彼がそこに謙虚さと謙虚さを持って現れるなら、彼は彼をより裕福にし、彼が誇りを持たずにそこに現れるなら、彼は彼の魂を彼の支配下に置くでしょう。。

彼は、アッラーが世界のすべての宝物を彼の前に提示した後、アッラーにこれらのものを好まないと言った。それでアッラーは彼に言いました。の 彼ら。「彼 言った その上 去る の 世界 彼 やりました いいえ 見る

アッラーと話した後、彼は誰とも話しませんでした。

彼は、人類はアッラーが彼に与えた彼の地位を認識していないと言いました。彼はある人にキゼル(命の泉によって不死化された預言者の名前)に会いたいですかと尋ねたところ、その人はイエスと答えたので、彼は 60 年の人生を無駄にしたので、礼拝にもっと時間を費やすべきだと言いました。細心の注意を払い、この問題での損失をカバーするために一生懸命働きます。アッラーはカイゼル(生命の泉によって不死化された預言者の名前)とあなたを創造したので、あなたはアッラーを去ることによってその生き物に喜んで会いました。全てを捨てて近づくのは人類の義務 アッラー。

私の状態は、私が彼の仲間を得たとき、私は生き物の仲間を望んでいないようなものです。彼は生き物が彼を賞賛することはできないと言いました。それ。

彼は、自分の人格を見たとき、自分の消滅について知るようになり、消滅を見たとき、アッラーは彼の人格の観察を許可したと言いました。この出来事のために、彼は驚きの状態にあり、その後、彼は人格の宣言のために聞いた神聖な呼びかけを聞いた。そこで彼は、「アッラーよ、あなた自身を除いて、誰もあなたの性格について宣言することはできませんでした。コーランのことわざとその意味は次のとおりです。

「Shahad Allah inhawu La-Ilaha Allah Alhu 」(証人である彼以外に神はありません アッラー)

アッラーが道を広げたとき、彼は道を歩み、その光の中を何年にもわたって歩み、不信心からアッラーの証明に達しました。彼はアッラーに言った 彼に認めた

角度でさえ到達できなかった場所に一步で到達できるような力と能力。

彼は、プライドのためにうんざりしていたので、水に溺れたが、溺れることはできなかったと言いました。その後、彼は火の中に飛び込みましたが、火の影響はありませんでした。彼は自分自身を終わらせるために、4か月と10日間の飢餓を始めましたが、死ぬことはできませんでした。彼が謙虚さに従ったとき、アッラーはそれを受け入れ、この理由で彼に高い地位を与えましたが、彼は彼の地位について説明することができませんでした 言葉。

彼は途中で止められ、地球と空のすべての生き物の行為を調べ、行為の所有者について知らされたので、すべての行為が彼にとって役に立たないことを発見した。

その時、彼は神の呼びかけを聞いた。

：アブル ハサン、すべての生き物の行為はあなたの観察では役に立たないので、同じように、あなたのすべての行為の価値は役に立たず、私たちの前では何の価値也没有ありません。」

彼は彼の賛美歌で祈っていました。ああ：アッラーあなたは一人で、あなたの王国では私はあなたのすべての生き物の中で低いです」

彼は、アッラーの前に大地、空、山のように沈黙して具体的に立つことができない人は、そのような人は勇敢な人とは呼ばれないと言いました。しかし、実際には、彼らは自分自身を終え、彼（アッラー）の人格を覚えているので、死んだと呼ばれています。彼は、敬虔な人は、美德の属性であるため、彼を敬虔な人と決して宣言してはならない人であると言いました アッラー。

人になりたいなら、一度食べて、一定期間飢えさせるべきだと言いました. の

3日。そして再び彼は一度食べ、4ヶ月間飢餓をしなければなりません。再び一度食べるために、彼は一年間飢餓をしなければなりません。飢餓の力が1年間続くと、そのような人の目に見えない力によって、口の中にヘビのようなものが現れ、それが口に移され、その後、食糧への欲求はなくなります。に必要とされる彼。

がんばって飢え死に、腸が乾いたらそこに蛇が現れる。それで彼はアッラーに、いかなる情報源も必要とせず、アッラーが彼に与えたいと望むものは何でも、そしてそれはいかなる情報源もなく彼に与えられるべきであると祈った。だから彼が望むものは何でも彼に直接与えてください。この祈りの後、彼の胃には香りのような甘さがあり、麝香よりも良く、蜂蜜よりも甘い。それから彼は神の呼びかけを聞いた。「私たちは彼の空腹に食物を提供し、喉が渴いたときに水が利用できるようにします。肝臓。」

上記のような命令がなかった場合、彼は食べ物を食べ、人類が知らない水源から水を飲みます。彼は、アッラー以外に信頼を置いていると、自分の行いに誠実さを持てなくなると言いました。

彼が人類を離れて彼(アッラー)を見たとき、彼の努力なしに誠実さを発見しました。彼の無関心と観察により、彼はすべての生き物の知識は何もなく、アッラーの前では一粒に等しい。彼の憐れみを観察すると、彼は人類のすべての罪が彼の慈悲と壮大さの前に何もないという偉大な慈悲深いことを発見しました。彼は何年もの間、アッラーの事に驚いて忙しかったと言いました。彼の

知恵は 取った アツラーから離れたが、この 事実にもかかわらず、人類は彼を賢いと思った 人。

彼は地獄がなく、天国はアツラーによって作られ、そこにアツラーの愛好家が何人いるかを調べ、地獄から解放されるためにアツラーを崇拝する人の総数を調べることができると語った。彼は、人類を心配事や困難から解放し、彼らの心配事や困難を永遠に彼に与え、彼にそのような大きな重荷を負う力を与えてくれるようにアツラーに祈っていたと語った。彼。

彼は、帽子は天界にあり、足は地下にあり、片手は東にあり、もう一方の手は西にあると語った。その意味は、アツラーが地球、空、東西のすべての出来事を彼に知らせ、彼(アツラー)が彼のためにすべてのバールを取り除いたということです。彼はアツラーに手を差し伸べるように言いました。多くの生き物がいるように、彼(アツラー)に手を差し伸べる方法はたくさんあります。すべての生き物は、能力と力に応じて独自の道をたどります。彼はすべての道をたどり、すべての道がその生き物で忙しいことを発見したと言いました。彼は、アツラーと彼自身以外に他の人を見つけないことができるような方法を彼に示すようにアツラーに祈ったと言いました。それでアツラーは彼にそのように示された。しかし、彼らにはカバーする力がないので、誰もその道をたどることができませんでした。それ。

常に誠実に従うべきだということです。そのような状態では、誠実な人は他の人よりもアツラーの近くにいることがわかったからです。彼は、勇敢な人は、世界が彼を勇気がないと思っている人だと言いました。世界のために勇敢な人は、実際には勇敢な人ではありません。神の呼びかけを聞いたとき、彼は言った の どれ の 彼 聞いた それ「おー: アブル 持っています 従うじぶんの

私（アッラー）は独りであり、常に生き、死に直面することはない。私の王国は非常に強力であり、決して終わりを迎えることはない。私の（アッラーの）禁じられたものから遠ざけること。彼はワーディニヤット（神の一体性への信仰）について話したとき、生き物が気づいていない彼の周りの地球と空が一周しているのを見たと言った。彼は神聖な呼びかけを聞きました。その中で、「生き物は彼（アッラー）から天国を求めています、実際のところ、彼らは信仰の付与について彼（アッラー）に感謝していませんでした。」その意味は、恩寵のおかげなくして、被造物はアッラーに天国を要求してはならないということです。

彼は毎日、学者はより多くの知識を要求し、神秘主義者はより多くの神秘主義を要求するだろうと言った。彼は、裁きの日に彼が最初にイスラム教徒に地獄からの救いを勧め、その後彼が天国に向かって進むことを知っているべきであるそのような人だけが彼と会うべきであると言いました。この問題に信仰を持たない者は、彼の方に来てサラームを伝えるべきではありません。彼。

を死なせたようなものを彼に与えたと言いました。そしてこの後、アッラーは彼に死の疑いのない人生を与えるでしょう。彼は、ネイシャプールの学識ある人々の前で何かを言うなら、彼らは説教をやめて説教壇を去るだろうと言いました。彼は生き物と創造主と休戦協定を結んでおり、戦争はないだろうと言いました。彼ら。

彼の心の中で、世界の誰もがそこに到達できず、その深さを発見できず、支配的で存在する状況を理解できないほどの愛の心配があると語った そこの。

彼は審判の日に、アッラーは彼を呼んで彼に近づき、彼がそこで何を要求するかを尋ねるだろうと彼は言いました.彼の死の際に彼の墓を訪れた人々、そして彼の名前を聞いたかどうかにかかわらず人々のために。その時、彼(アブル・ハサン)は世界で彼の命令に従ったので、アッラーはこの問題で命令を下すでしょう。それからアッラーの命令により、それらの人々は皆そこに連れて行かれるでしょう。.

その瞬間、預言者は彼に、望むなら彼の前に場所を提供するだろうと彼に言うだろうが、彼は彼に答えるだろう、彼は世界で彼に従ったように、ここでも彼に従い、従順になるだろう そこの。

それからアッラーの命令により、天使たちは彼(アブル・ハサン・カルカニ)がそこに立った光の床を広げます.預言者はそのような偉大な敬虔な人々を連れてきて、その記録破り者は世界に生まれることはできませんでした。あなたのゲストですが、彼は(アブル・ハサン・カルカニ)私の名誉のゲストです.彼は、彼の言葉を聞いた人、または後で聞く人に、そのような人の最低の立場は、彼らが何の責任も負わずに裁きの日にアッラーによって許されることであると言いました..

彼は、「ああ、あなたの預言者アッラーは彼に説教しましたが、彼は聖なる預言者以外のすべての創造物を説きました。」彼は審判の日に、被造物間の関係は絶たれるが、アッラーとの関係は断たれないと語った。

審判の日には、すべての預言者が光の説教台に座り、敬虔な人が光の椅子に座ります。

しかし、アブル・ハサンはワンネスの床に座り、そこからアッラーを見ます。彼は、アッラーの近さは場所を覆うことによって発見されず、奴隷は彼がアッラーから得たものは何でも返還すべきであると語った。その意味は、この状況でアッラーの個性が彼らに知られるため、自分自身を終わらせることです。彼は、彼の（アッラー）以外に彼の謙虚さが存在しない立場を彼に与えないようにアッラーに祈ったと言った。面前。

、苦痛に従事するそのような人から生き物が遠ざかると言いました。彼は、「ああ、アッラーはいつもあなた（アッラー）を苦しめていましたが、あなたは彼の近くにいるので、彼はこの件で感謝の気持ちを表すことができませんでした」。ああ：アッラー、彼はあなたの道で彼のすべてのものを犠牲にし、またあなた（アッラー）に属するものを使い果たしました。ああ：アッラー、あなただけが残るように、私の存在を終わらせてください。」彼は40歩を通過し、彼の最初の一步は空から冥界への移動であり、この件に関して彼が知らない他の残りの歩数について語った。彼はこう言いました。ああ：アッラーの多くの人々は、祈りと誠実さ、メッカ巡礼（マカとマディナの巡礼）とジハード（宗教戦争）、知識と聖職を好みますが、他の人を好きではなく、あなたのような人を好きにさせてくれます。（アッラー）

それだけ。ああ：アッラーは私があなたの（アッラー）の名前をその必要性を持って呼ぶような人に会うことを許してくれます。人。
"

、アッラーのために命を落とした殉教者のグループがあるだろうと語った。しかし、彼はそこで殉教者として育てられ、彼の地位と地位は上記の殉教者グループ以上のものとなるでしょう。情熱の剣で殺されたから アッラー。

彼は、彼の痛みは彼の人生の終わりまで生き続けるほどの痛みの人であると言いました。彼は、祈りと断食を厳守する人はたくさんいるが、勇敢な人は、彼の行為の本に何も書かれていないような方法で 60 年間の人生を過ごし、そのような偉大な地位を得て、アッラーを悔やみ、努力を尽くすべき立場 謙虚。

彼は、イスラエルの共同体には 2 人の人がいて、1 人は 1 年間ひれ伏し、もう 1 人は 2 年間ひれ伏していたと語った。しかし、預言者ムハンマド（彼に平安あれ）のウンマト（国）での 1 分間の思考と観察は、1 年と 2 年の衰弱よりも優れています。

彼は、あなたの心が世界の潮流に向かって動いていることに気がついたら、そこから火が発生し、その中に入るとあなたは灰になり、その灰から一本の木が生え、その木の上に存在の果実であり、それを食べると、ワヒダニャト（神の一体性への信念）で全滅します。彼は、アッラーがそのような人々を創造し、その心が Touhid（神の団結）の光で啓発されていること、そして空と地球のすべての創造物が 合格 から それ ライト 仕方 それから それ 意思 燃えた 下 全て そのような

もの。その意味は、アッラーは、アッラーの崇拜に忙しく、他のことにまったく関心のない人々を創造したということです。

彼は、敬虔な人の心の中にある秘密がそこにあると語った。もし彼らがそれを明らかにするなら、空と地球の創造物はこの問題に直面するだろう。彼はまた、アッラーがそのような人々を創造したと言いました。彼らが毛布で寝ていても、月と星の動きを見ることができます。天使たちは、生き物の善行と悪行の記録の詳細を空に持って行き、そのために毛布から見ることはできました。アッラーはその優しさと憐れみにより、彼らのためにすべてのベールを取り除いたからです。

彼は、彼の(アッラー)友人に到達すると、夢中の世界で迷子になるだろうと友人に言いました。彼は、魂の例は雄鶏のようなもので、その片翼は東にあり、もう片翼は西にあり、その階段は地下にあると語った。彼は、心に救いを求める人は友情には向いていないと言いました。それ。

彼は、敬虔な人々の秘訣は、彼らが両方の世界で自分自身を明らかにしてはならず、またアッラーが彼らを誰にも明らかにしないことである。彼は、アッラーが預言者モーセ(彼に平安あれ)に、あなたは彼に会うべきではないと言ったと言ったので、この問題で彼(アッラー)を見ることを敢えてし、ラン・タラニ(預言者モーセへの神の応答(彼に平安あれ))これらの言葉とその意味は次のとおりです:あなたは私を見ることはありません(コーラン 7:143)、そのような人々の舌は、彼(アッラー)を見たいと思っているので、彼(アッラー)によって止められました。

彼はアッラーが敬虔な人々の心にそのような重荷を負わせたと言った。それ。もしもいくつかの小さな粒子のそれ意思なれ開示されたに

クリエーションはそれを見て完成します。アッラーご自身が彼らの面倒を見てくださるので、彼らはそのような重い負担に耐えることができます。アッラーが彼らの面倒を見てくれないなら、彼らの体の部分は粉々になり、彼らはそのような重荷に耐えることができなくなります。

彼は、アッラーの敬虔な人が彼(アッラー)を呼ぶとき、鳥や動物はこの問題で沈黙し、鳥や動物がアッラーの記憶に忙しかった時は、宇宙に恐怖があり、この理由により、宇宙は揺れ始めます。敬虔な人には、次の事柄で天使が恐怖に直面することが3回あります。

1. オン_の天使の死その上取る魂のの人類。
2. 天使キラマンとカティビーンによる人類の行為の当時のエントリー。行為)。
3. 天使ナキリーンによる墓での尋問時。(二人の天使が墓の中で男に彼の信仰について質問している.)。

彼は、アッラーの慈悲と憐れみにより、預言の声が彼(アッラー)によって彼の奴隷に与えられるので、彼らが何かを言うとすぐに起こると言いました。彼は、アッラーとの共存という彼の信念が彼と共に完成されるまで、彼の努力を止めなかったと言いました。彼は創造物から遠ざけられたと言いましたが、創造物は無力で何もできないことを知りました。

彼は、天使キラマンとカティビーン (男性の善と行いを記録する2つの角度) が無力になり、人々の行為が 人類

アッラー以外に開示してはなりません。もしあなたがこのように人生を過ごさないのであれば、天使キラマンとカティビーン(男性の善と行いを記録する二つの角度)が夜と終始義務から解放されるように、夜はアッラーを崇拝することに忙しく過ごしてください。アッラー以外の誰もあなたのことを知らない夜.彼は、角度キラマンとカティビーン (男性の善と行いを記録する 2 つの角度) がアッラーの法廷に現れ、その人が悪いことをして良い行いをしたと報告するのは、最もスタイルの悪いことだと言いました。行為。

彼は、敬虔な人々の幸福と悲しみはアッラーからのものであると語った。彼は人類以外のアッラーと関係を持つように言いました。なぜなら、アッラー以外に大きな友人はいないので、友人(アッラー)との関係だけが保たれているからです。彼はアッラーが何人かの人々に彼らがメッカを訪問し、そこから一晩だけで戻ってくる力を与え、何人かの人々がこの距離をたった 1 分でカバーすると語った。彼は、アッラーが人間を創造物から引き離すとき、人間は創造物について自由に考えることができ、その状況ではアッラーは彼に彼の近さを与えるだろうと言いました。彼は、アッラーが何人かの人に素晴らしい位置を与えて、その位置からすべての場所を観察できるようにし、何人かの人々が素晴らしい位置を得て、タブレットの詳細を見ることができると言いました。彼は人生を多くの学識ある人々に奉仕してきたが、私のムルシッド(霊的指導者)はアッラーであるため、誰の弟子にもなれなかったと語った。

何人かの賢明な人が彼に、知恵と信仰とマリファット(アッラーの知識)の違いは何かを説明するように頼んだので、彼は その人に、最初にこれらの色を知らせてもらうように頼んだ

彼を可能にするもの に を説明 する この件での立場。 だ からあの人が始めた 嗚咽する。

何人かの人々は彼にアッラーの方を向く人について尋ねました。彼は預言者の後に、この地位は預言者以外に与えられないので、誰もこの地位に就くことができないと語った。アッラー。

彼は、敬虔な人々は、この問題について世界が知らないような方法で世界を去るべきであると語った。彼ら(創造物)が知っている創造物への愛着のために 彼ら。

彼は、敬虔な人は自分の地位や立場に従って人類と話をするべきではなく、人類の立場に従って話すべきだと言いました。彼は、一部の人は何かを知っていると言うが、実際には知らないと言った。それ。

彼らが何も知らないと思うとき、アッラーは慈悲によって彼らにすべてを明らかにし、アッラーは彼らにマラファトの高さを与えます(知識 アッラー)。

彼は、誰も彼の知恵と思考によってアッラーを知ることはできないと言いました。彼の既知の知識のために、彼の知識が これ。

彼は敬虔な人は死ぬ前にアッラーに近づくべきだと言いました。彼は心の最高の患者とは、アッラーの記憶の中で忍耐強くなる人であり、彼(アッラー)の記憶のために彼(アッラー)の患者になる人であり、そうすれば彼は健康になるだろう。彼は、真の崇拝者に対して、アッラーは観察のために予約されているすべてのものの観察を許可し、彼(アッラー)はまた、聞くのに良いものを彼らに提供すると言いました。彼は言った アッラーの道で

神秘主義の勇敢な人々のバザールと呼ばれるバザーがあり、そこには美しい個性があり、そのような場所では神秘的な人々がそこに到達し、その場所にとどまります。美しい個性の詳細は以下の通り続きます。

1. カラマツト (奇跡)。
2. アタツト (誠意)。
3. リヤザツト (神秘的なエク
ササイズ)。
4. エバダツト (崇
拝)。
5. ズハード (神秘主義)。

彼は世界に向けて、宗教と天国の贅沢はそのようなものであり、これらのことを好む人はアッラーから離れ、そのためにアッラーの近くにいることは決してないだろうと語った。ですから、人は人里離れた場所でアッラーを崇拜し、人類を離れてひれ伏し、慈悲の海を覆うべきです。彼はアッラーを除いてすべてを見渡し、彼のワハダニアト (神の一体性への信念) に迷い込み、彼の存在を終わらせるべきです。彼は、知識には次のような 2 つの名前があると言いました。続きます。

1. ザヘリ (マニフェスト)。
2. バティーニ (最も内側)。

ザヘリ (マニフェスト) 知識はザヘリ (マニフェスト) の学識者に関連し、バティーニ (内奥) 知識はバティーニ (内奥) の学識者に関連します。しかし、最も内なる知識よりも優れた別の知識があり、この知識はアッラーの隠された秘密に関連しています。為に

人類と被造物はこのことについて全く知らない 案件。

彼は、世界を要求する人、そしてそのような人にとって、世界は彼の支配者になるだろうと言いました。世を去る者、その者が世界の支配者となる。彼は、Fakir (貧困) は世界と宗教から離れている人であり、これらのことは Fakir (貧困) の立場では最も少なく、これらの 2 つのことは心と関係がないからだと言った。彼は、アッラーが予定時刻の前に祈りを要求しないときは、アッラーに生計を要求することを避けるべきであると語った。前進。

彼は、もし彼が状態を知っていれば、それは状態とは呼ばれず、知識と呼ばれるだろうから、その人の状態は本人には分からないと言った。彼は、アッラーがどのグループのどの人にも成功を与えたいと思っているとき、その人のために、アッラーはグループ全体に許しを与えると語った。彼は、彼らが預言者の後継者であるという学識ある人々の主張は正しくないと述べました。なぜなら、実際の後継者は、彼らが最も深い知識を得た敬虔な人々であり、彼らは次のように言及されている預言者の多くの資質を持っているからです。

1. 困窮と 寛大さ。

2. 信頼と誠実。

また の 預言者のことに従う
それは それらで利用でき

そ
ます。

1. 彼ら いつも 使用済みに 忙しい 彼ら自身 の の 観察
アッラー。 _

2. 彼ら 考える 良いと 悪い 行為 から アッラー。 _
3. 彼ら 持つてる 忍耐 の上 良いと 悪いもの。
4. 彼ら 行う いいえ 持つてる 多くの 関係 との 人類。
5. 彼らは 常に 時間 厳守 です 住んで います。
6. 彼らは する いいえ 恐れる _ の _ そのよう
な を使用するもの 人類 が 持つてる 恐れ の 彼ら
の 人生。
7. 彼ら 行う いいえ 持つてる 期待 から の そのような もの
どれで の 人類 予想 から それらの もの。

このような種類の上記のものは、アッラーの敬虔な人々に見られます。このため、彼らはアッラーの預言者の真の正しい後継者と呼ばれています。彼は預言者を岸のない海と表現し、その一滴がそこから出てきたら、宇宙全体が溺れていただろう。それ。

彼は、あなたの多大な努力にもかかわらず、あなたがアッラーに良くないのは事実であり、したがって、この問題について主張すべきではないと言いました。その論理の後、あなたの主張は虚偽で無効になるからです。彼は、アッラーに何を求めるべきか、魂、地位、地位の奴隷にならないようにと言いました。審判の日にすべての創造物の間に敵意があり、私たちの敵はアッラーであり、彼が敵になる場合、審判が不可能になるのは事実だからです。

彼は、あなたがアッラー以外のものを要求するなら、アッラーと共に崇高な勇気の証拠を提出しなければならないと言いました。彼は、酔っ払った人はそういう人であり、彼らが愛の飲み物を飲むと、彼らはなるだろうと言いました 無意識。

彼は、来世に何かを持って行きたいと思っている人たちに言いました(別の 世界) これから 世界 どれの は 適切 そのの .
しかし

全滅以外何もない　　良いです　適切　そのの。　　彼
はリーダーがすべてをカバーする人であると言いました　方法。

彼は、少なくともすべてのシャリーア (イスラム) 法が完成するようなアッラーの記憶を行うべきだと言いました。そして、私たちは戒めの勧告と命令のために知ることができるような知識を持っているべきです。そのような信念は、私たちの生存が私たちの運命に従っていること、そしてそれが私たちのために予約されており、それが私たちに利用可能であることを知るのに十分です。そして、そのような神秘主義は、私たちのために留保された生存のためにアッラーに感謝するのに十分であり、それ以上のものを要求すべきではありません。これ。

彼は、アッラーが別の世界で彼の地位と地位のために誰かに別の世界で最高の場所を与えるなら、彼の友人もそこで彼のような偉大で優れた地位を得ることを望んではいけないと言いました。彼は、あなたが天と地を知りたいと思っていて、アッラーの人格からアッラーを知りたいと思っているなら、あなたはこの問題で成功しないだろうと言いました。しかし、信仰の光の助けを借りて、あなたは彼(アッラー)を見つけて彼を手に入れることができます(アッラー)。

彼は、小川の代わりに川から渡って、水の代わりにクーン ジガー (大変な苦痛に苦しむ) を飲むように言いました。そこから深い愛で渡されました。彼は、善行の記憶の時に空から白い雲が落ち、アッラーの記憶の時に愛の緑色の雲が空から落ちると言われました。しかし、善行の記憶は、一般の人にとっては恩寵ですが、特別な人にとっては不注意です。彼は次の3人を除いて、他のすべての人が不平を言っていると語った イスラム教徒。

1. アッラー_ 文句を言わなかった ムスリム。_
2. の 預言者 は決して不平を言わなかった ムスリム。_
3. ムスリムは他方に文句を言わない ムスリム。_

彼は次のように 5 種類の旅があると言いました。

1. の 旅 の の 足。
2. の旅は ハート。
3. の旅は 勇気。
4. の 旅 の _ 見て。
5. 完成品の旅 魂。

彼はアッラーの敬虔な人々の地位と地位を知るためにエンペリアンを見て、彼らは皆無関心なタイプの敬虔な人であり、そのような無関心が彼らがそこに着いた彼らの最高の地位の原因であり、そのような地位が与えられることを発見したと言いました。敬虔な人々が清さを守る時、アッラーにかけて アッラー。

彼は、何千人もの人々がシャリアット (イスラム) 法に従い、その中の 1 人が非常に大きな地位を得て、シャリアット (イスラム) 法が巡回するだろうと語った。彼。

彼はアッラーが敬虔な人のために 99 の世界を創造し、1 つの世界の幅は東から西まで、天界から冥府までであると語った。他の約 98 の世界の記述は非常に困難で困難な作業であり、それらについて記述する能力は誰にもありません。彼は敬虔な人の例は日の光のようなものと言いました。昼は太陽を必要とするが、敬虔な人には太陽が必要ないように、暗い夜には月が必要だが、敬虔な人はそれを必要としない。月や太陽よりも多くの光を持っているため、彼ら自身。

、アッラーが彼らを導きたかったので、道の距離は短くなると彼らに言いました。彼は、アッラーは敬虔な人々の心に視覚の光を与え、その視覚がアッラーの完全な個性にならなくなるまで増加すると言いました。彼は、アッラーは人々をご自分自身に招待し、彼(アッラー)は、彼(アッラー)が好きな人への優しさと慈悲のために、彼らのために道を広げるだろうと言いました。彼は、知識の助けを借りてボートを溺死から救わない船員はいないだろうと語った。千人がそこにやって来て、すでにそこで溺死しましたが、アッラーの個性は残っていました。存在しました。

彼は裁きの日に、預言者が天国に行ってそこの生き物を調べ、あるグループの人々を見て、これらの人々が誰であるかをアッラーに尋ねると語った。そして、彼らがそこに到達した方法。アッラーのために生涯を終えた人々のこのグループは、この理由のために、誰も彼らを見ることができず、発見できないような方法で天国に引き継がれるからです。彼ら。

彼は、アッラーに向かって到達する 1000 の目標があり、その最初の目標は奇跡であり、この場所から、勇気のない人はそこから先の旅に出ることができず、このため、彼らは先の目標から遠ざかると言いました。の 彼ら。

彼は、ガイダンスと逸脱はどちらも異なる方法であると述べました。導く道はアッラーに向かい、逸脱する道は人からアッラーに向かう。それで、アッラーに到達したと主張する人が正しくなく、この問題で嘘つきである場合。そこにたどり着いたと言う人がいるとすれば、その人はある程度正しい。

彼はアッラーを見つけた人に、彼はもう存在しないだろうが、彼は終わっていないだろうと言いました。彼は、アッラーがそのような敬虔な人々を創造し、彼らの心はとても広いので、

東と西はそれらより少なく、多くはありません。彼は、彼らがアッラーの崇拝をたくさん行ったとしても、アッラー以外への愛が利用可能であるため、それらの人の心は死んでいると言いました。彼は次の3つの保護は難しいと述べたもの。

1. に 保つ 秘密 の アッラー_ からの 生き物。
2. に 保つ の上 コントロール の の 舌 から 悪いことを言う
への物 生き物。
3. に 保つ の上 コントロール の 清潔さ の の 行為。

人間とアッラーの間の大きなベールは魂であると語った。多くの敬虔な人々が世を去り、魂のことを訴えてきました。この問題でさえ、アッラーの最後の預言者は魂について不平を言いました。

彼は、貪欲な学者や知識に基づいて行動しなかった神秘主義者からイスラム教に大きな損失があり、たとえサタンからそのような損失がなかったとしても、彼は重要なことを次のように語った。

1. の記憶 アッラー。_
2. 寛大さ。
3. タクワ (敬虔) .
4. の 会社 の 敬虔な 人 .

彼は、あなたが世界の人々から 1000 マイルも離れたいのなら、それはあなたにとって素晴らしい崇拝でもあり、この問題には多くの利益があると言いました。彼は、モメン(イスラム教徒)の人を訪問する報酬は、100 メッカ巡礼(メッカへの巡礼とマディーナの訪問)の報酬に等しく、慈善の報酬である 1000 ディナールよりも多いと語った。ですから、モミン(ムスリム)の人々を訪ねるそのような人々には慈悲があります。

彼は5つのキブラがあると言いました。(イスラム教徒が祈りをささげる方向)

- 1.カーバ神殿はすべてのキブラです イスラム教徒。
- 2.パレスチナのバイタル・ムクダス (最後の預言者を除くすべての預言者のキブラ) アッラー。)
- 3.Bait al Mamur (空の天使のキブラです。) 4.Emptyrean (祈りのキブラです。)
- 5.勇敢な人々のキブラであるアッラーのご性格。

クルアーンの節によると、どこを向いてもアッラーの顔があるとアッラーは言われました。スラト アル バクラのクルアーンの第115節は、参考のために次のとおりです。

□ °ç§¹. > ° ç · N □ ° Q A' · ¹¹ □ _ や | ! □ _ · ¹¹ □ _ ° □ º ' Q ç |
 ä · 'a º _ _ 'q' _ ; ° 'a' _ : ' □ y 'a' _ § □ ° ç □ º 'a □ ß □ ° Q Q ° ç ,
 □ y 'a □ ß □ A, ¹¹¹, Q'

(° A)

アッラーは東方と最も厳しいものに属する。そしてあなたがたがどこを向いても、アッラーの御顔がある。見よ!アッラーはすべてを包み込み、すべてを知っておられます。(115)。

途中の旅人が10か所で毒を飲まなければ、11か所で砂糖を見つけると言いました。その意味は、アッラーを求める者は、アッラーへの旅の初めに多くの苦難と困難に直面することです。そして多くの困難を乗り越え、アッラーの敬虔な人々はアッラーの近さを得るでしょう。

彼は、それまでの努力に対してアッラーから完全な援助が与えられない限り、この問題での努力を避けるように努めるべきであると語った。アッラーの助けがなければ、誰かが生涯にわたってアッラーを手に入れようと努力しても、成功しないからです。尊敬する。

彼は、有益な知識とは、それに基づいて行動すべきものであると語った。そして最善の行為は義務化されたものである

私たちのために。彼は、賢者は心の光でアッラーを観察し、友人は信仰の光で、勇気ある人は検査の光で観察すると語った。人々は彼にどこでアッラーを見たのかと尋ねました。彼は、多くの人が何も考えずに主張しているが、これは彼らがアッラーの知識を得ることができなかったことの証拠であり、この理由で彼らの主張がバールになったと語った。彼ら自身。

彼は、真実と虚偽の不安を持っている人は真実の人々に属していないと言いました。彼は、物事に基づいて行動するのは良いことだと言いましたが、この問題では、誰がそれに基づいて行動しているのか、または背後に誰かがいるということを知る必要があります。そして、その例は、ある商人が彼の所有者の商品で取引を行い、(所有者) が彼の資本を取り戻すと、彼は次のようになるということです。無一文。

彼は、あなたの人生が存在するまであなたはアッラーの人格から離れているので、あなたの存在が終わるように、アッラーはどこにでも存在すると考えるように言いました。彼は、アッラーへの崇拝は身体的、口頭、または心で行うように言いましたが、この問題では誠実さが必要であり、必要です。

彼はアッラーの知識は服装と崇拝のマニフェストによって達成されないと言いました。そして、この問題で主張する者は、裁判の過程を経ています。彼は、彼の魂の 1 つの欲求を満たす人に、そのために彼はアッラーの道で 1000 の困難に直面するだろうと言いました。彼は創造物に生計を分配している間、アッラーが勇敢な人々に悲しみと心配を与え、彼らはアッラーからそれを受け入れたと語った。彼は、敬虔な人々は通常、被造物から離れ、アッラーの道を喜んでおり、自分たちの事柄を神に明かすことは決してないと語った。作品。

世の人々が敬虔な人々の地位と地位を知るようになると、彼らは彼らについて宣伝します。このため、敬虔な人々の状態は、塩を含まない食べ物ようになります。彼は、アッラーからの助けが与えられたら、誰もが自分の行為をやめて、真実にアッラーの記憶の中で迷子になるべきだと言いました。彼は運命に満足するように言われた 崇拝します。

慈悲の海から一滴でも落ちたら、それが世界中の誰かに落ちたら、その人は何も望まず、誰とも話したり聞いたりすることさえなくなるだろう。彼は、敵意に従うことは世界で最悪のことだと言いました。彼は、祈りと断食は善行ですが、誇りと虚栄心を心から取り除くことは、これらよりも優れていると言いました 行為。

彼は、40 年間の崇拝は次のことに良いと語った。

1. 真実と誠実さのための 10 年 舌。
2. 十年 為に の 割引 の 体の 肉。
3. 十年 為に の 心の 転用 に向かって アッラー。 _
4. 十年 為に の 修正 の 全て 事務。

彼は、上記のように崇拝を行う人は、他の人よりも大きくなると言われました。

彼は、創造物に対して礼儀正しく振る舞い、預言者のスンナ (聖なる預言者の実践) に細心の注意を払い、アッラーと共にあなたの人生を清潔に導くようにと言いました。そしてきれい。彼は、この道は酔って狂った人に属すると語った。彼は死ぬ前に次の 3 つを手に入れるように言った。

1. アッラーの愛のゆえに涙を流して、目から血が流れ出ること。涙。

2. 常にアッラーを畏れよ。尿。

3. 人はアッラーの戒めに従わなければならず、また夜の間はアッラーへの崇拝に没頭しなければなりません。体。

彼はアッラーを再び思い起こす必要がないように、アッラーを思い出すように言いました。その意味は、いつでもアッラーを忘れてはならないということです。彼は、アッラーを一度言う舌が火傷し、二度とアッラーを言うことができないと言いました。彼が再びアッラーを唱えるのを聞いたら、それは彼の上にあるアッラーへの賛美であると考え。舌。

あなたに損害を与えるものは何もなく、アッラーの記憶がなければ、貴重なドレスはまったく役に立たないと言いました。彼はアッラーの遵守の名前は存在と呼ばれていると語った。彼は、あなたが被造物の中で勇敢だと思う人に言いましたが、彼はアッラーの前で本当の勇敢な人ではなく、被造物の中で勇敢でない人は前の勇敢な人です。アッラー。

慈悲について知らせ、もしアッラーが彼の人格を宣言するなら、「ラ・イルハ・イツラー・モハメッド・ラスーリラ(アッラー以外に神はなく、モハメッド(彼に平安あれ)は彼の使者である。意味は、アッラーの人格を発見すると、人々は驚きの海に溺れ、イスラム教の信条を思い出すことさえできなくなる。アッラーと彼らは悲しみの海に溺れました。

彼は、ダーウェシュはその一人であり、彼の中に平和のための行動はなく、彼には優しさや悲しみがあってはならない、と語った。昼も夜も礼拝に忙しくしている人々に彼は言いました。

アッラー、そして彼らはアッラーの努力を主張しますが、実際には実在の人物は努力をし、毎分忙しくしています。アッラー。

彼は、アッラー アッラー以外には何も口から出てはならないし、アッラーの思い以外には何もないような沈黙に従うように言いました。そして、世のすべての事柄を離れて、あなたの体のすべての部分をアッラーの注意に向けてください。そうすれば、あなたのすべての事柄が誠実さの色になります。彼はアッラー以外の崇拜をしないように言いました。彼はダーウェツシュの人々のために次のことを話しました。

1. 彼らの心は 終了しました。
2. 彼らの体は 破壊されました。
3. 彼らの魂は 火。

彼はアッラーへの 1 分間の崇拜は、生涯にわたる創造物への崇拜よりも優れていると語った。彼は、行為の例は虎のようなもので、人が虎の上に足を置くと、狐のようになると語った。行為を統制すると、やさしくスムーズになり、実用的となるという意味である。彼は敬虔な人々に、行為のために行われる行為は役に立たず、良いものではないと語ったと語った。彼は、樂園への入り口は近いが、アッラーのために自分自身を終わらせる道は非常に遠いと言いました あちらへ。

彼は、人は毎日 3000 回死んで再生しなければならないと言いました。

道で人生を終える人がいるなら、彼は決して終わることのない個性を見つけるだろう。彼は、アッラーの慈悲により、知識と殉教を見いだすことができる人々のための道があり、この方法でアッラーは彼の人格を明らかにするだろうと語った。に

これは、本書では説明できないような大きな地位と地位です。言葉。

彼は、アッラーはその友人たちへの優しさを留保し、また罪人たちへの平和と喜びを留保されと言いました。

彼は、アッラーの友情が最も必要なものであると語った。なぜなら、ある旅行者が目的地に到着し、そこに彼の友人がいることに気づき、彼を見ると、彼は旅のすべてのトラブルと困難を忘れ、彼の心はこの件で安心してください。ですから、あなたが旅人としてそこにたどり着き、あなたの友人であるアッラーがそこにいて、その状況であなたの幸福と喜びの境界がそこにあることに気付く審判の日には、無制限。

彼は、創造物に対して礼儀正しく振る舞わない人たちに言いました。このため、彼らの心の中に創造物を友情で結ぶ場所はありません。アッラーの事に人生を費やさない者は、その道を簡単に通り抜けられないでしょう。パラダイス。

クラサニにどこに行きたいか尋ねられたことがありますか？そして彼はハッジの巡礼のためにメッカに行くと彼に答えた。彼は彼になぜそこに行くのかと尋ねました。その人は、アッラーを求めてそこへ行くと答えた。それで彼は、アッラーはクラサンにいないと彼に言いましたか？。聖なる預言者が知識のために中国に行くように言ったように、彼はある場所から別の場所に行き、アッラー。

彼は、アッラーとの呼吸で幸せな人がいるかどうか、そしてそのような呼吸は長年の祈りと断食よりも優れていると語った。彼は、モモイン(イスラム教徒)のすべての創造物にはベールがあり、モミン(イスラム教徒)がいつそのベールに支配されるかは誰にもわからないと語った。彼は、彼の一夜を過ごす人が一人いるかどうかを話し、

彼の人格が他のイスラム教徒の兄弟に害を及ぼさないような状態で一日を過ごし、聖なる預言者と一緒に一昼夜を過ごしたようなものです。誰かがいつでもイスラム教徒の兄弟に危害を加えた場合、この理由により、アッラーはその日の彼の崇拝を受け入れません。彼は預言者、敬虔な人々、そしてアッラーを恥じる者があれば、裁きの日にアッラーは彼を恥じるだろうと言われました。彼は、次の3人が近親者になると語った。アッラー。

1. 人々の孤独と知識。
2. 神社の世話人 テイカー。
3. 人々の知識とスキル。

てぼろきれのドレスを着れば、誰もダーウェツシュにならないだろうと言いました。しかし、真のスーフィーとは、心に真実があり、行動に誠実さが求められる人です。彼は、自分がムルシェッド（スーフィーの達人）であると主張したことは一度もないので、弟子を作る人には興味がないと言いました。なぜなら、彼は常にアッラーで十分だと言っていたからです。彼。

彼は、あなたが一度アッラーに悲しみを与えたなら、あなたの人生でアッラーを後悔すると言いました。アッラーがその優しさによってあなたを許してくださるなら、あなたがこの件でアッラーに悲しみをもたらしたので、彼の心の傷はそこから取り除かれませんが、彼は、適切な企業は次のようであると語った 続きます。

1. B リンド。
2. 聴覚障害者。
3. ばか。

その 意味 それは 、そのような人々と一緒に座るということです できる いいえ 見る なんでも を除外する アッラー。と 誰 やりました いいえ

Haq (真実) の話以外は何でも聞いて、正しいこと以外は何も言わなかったもの。

道に迷い、あちこちさまよってしまうのはとても悲しいことだと彼は語った。彼は、本当の貧しい人は世界に友達がいらない人だと言いました。しかし、彼は世界とその住民に属しておらず、世界が彼を支持していないため、自分が貧しいとは言えませんでした。彼は、アッラーアッラーは世界とその富に満足しないだろうと言う人に言いました。彼はアッラーが次の3人の男性に地位を与えと言いました。

1. の人 _ 取得 彼の (アッラー) 視力 と 忙しい の
 言って
 アッラー、アッラー。 _
2. エクスタシーの状態でアッラーを呼び、ここをさまよい、そこに。
3. の人 意思 なる の 舌 の アッラー _ という アッラー、アッ
 ラー。 _

彼は次の4つのことでアッラーに近づく人々に語った。

1. 身体的に。
2. 心から。
3. 彼と一緒に 舌。
4. 彼によると 富。

しかし、体でアッラーに従い、舌でアッラーを念じるのに忙しい人は、心を明け渡してアッラーの道に富を費やすことは非常に重要であるため、まったく役に立ちません。途中で4つのものを使うとき アッラー

それは 言及された その上 それから 1 したほうがいい 次の
ことをアッラーに要求 する .

1. 大好きです。
2. 恐怖。 _
3. に 費やす 生活 と アッラー。 _
4. に 選ぶ 適切 と 納得 調子 の上 の 仕方 の
アッラー。 _

彼は、アッラーが人々にいくつかの仕事を割り当てたので、彼らはそのような仕事で忙しくし、これにより彼らは彼(アッラー)から離れた。しかし、神(アッラー)が離れないように、そのようなものをすべて残して、アッラーを保持することは勇気です。あなた。

彼は、地球上を歩く多くの人は死んでおり、地中に埋められている多くの人は生きていたと言いました。彼は学者たちに、預言者には9人の妻がいて、そのうちの何人かのために1年間食糧を蓄え、多くの子供がいたと語ったと語った。しかし彼は、63歳になるまで、預言者は両方の世界にうんざりしていて、すべてが死んでいて、神の戒めに従って蓄えた食料が何であれ、彼は考えていたと語った。アッラー。

彼は誰の心が焼き尽くされ、アッラーの愛の欲求のために灰になるのか、そしてこの理由で灰は愛によって取り除かれ、それは空と地に広がるだろうと語った。あなたが見たり、聞いたり、味わったりできる人になりたいのなら、アッラーの宮廷に立ち会ってください。その。

彼は礼拝と罪を捨てて慈悲の海と謙遜の川に溺れ、そこであなたの人生が失われ、人格の中で成長するように言われました。(アッラー)。

を岸に運ぶだろうと語った。彼は学問者は知識を使い、崇拜者は崇拜を使い、神秘主義者は神秘主義のためにアッラーの知識の源を使うが、これらはすべて役に立たなくなり、そこには何もなくなるだろうと語った。清潔さを好む。

彼は、アッラーに執着しない人は自分の魂、心、心をコントロールすることができないと言いました。彼は、死すべき人が永遠の人格(アッラー)を観察したい場合、このために彼は、死すべき人がアッラーを認識し、同じように彼の光による裁きの日にアッラーを観察するような方法に従うべきであると言いました(アッラー)。そして彼は永遠の光の助けを借りてアッラーの光を観察します。彼は、敬虔な人々はアッラーのムフラム(親密な友人)に会うことができるだろうと言いました。友達)。彼は、彼のムルシッド(スーフィー マスター)の奉仕と世話に従って、弟子の地位と地位が向上すると語った。彼は、人々は海で釣りをしますが、敬虔な人々は地上で釣りをすると言われました。しかし、人々は地上で休みますが、敬虔な人々は地上で眠ります。水。

彼は、私たちの千の欲望をこの世界に残しておくことで、別の世界で死んだときに私たちの1つの欲望を満たすことができると言いました。1000杯の苦い毒を飲むと、ジュースを1杯飲むことができます。彼は、何千人もの指導者が亡くなり、墓に埋葬されたが、人類を導く宗教の指導者になる人は誰もいないと語った。

彼は、次のことが死の中に隠され、アッラーの顕現時にはアッラー以外には何もないと語った。

1. 死亡率

2. 永久

3. 観察。4. 清潔。

彼は創造物への執着によって心配事や問題があり、人間の本性を離れることによって人生はアッラーと共にあると語った。彼は、祈りと断食を厳守する人に、人類により近づくだろーと言いました。彼は、マラファト (アッラーの知識) とハキカット (真実) の間には 1000 の段階があり、ハキカット (真実) からハキカット (真実) のアイン (正確さ) までには 1000 の段階があり、そこからノア (平安あれ) の命に至るまでには 1000 の段階があると語った。そして、最後の預言者の心の清さは、絶対的かつ必要です。彼は次のような 3 種類の心があると言いました。続きます。

1. の 空の 心臓 どれの は 場所 困窮の 人。
2. の 求める心 為に グレース
アンドの場所です 豊かさ。
3. の の心 アッラーがいる永遠 利用可能。

彼は、世界には多くの崇拝者がいるが、その中には彼らの崇拝を別の世界に持っていくことができる人はほとんどいないと言いました。アッラーに。しかし、実際の勇氣は、彼らがこの世界を離れるときに、礼拝を別の世界に持っていくべきだということです。彼は、愛の海では創造物が到達することはなく、これらは人間の知識や努力が入り込むことのない取引であると語った。彼は、最も不運な人は、論理と推論によってアッラーを検索した人であると語った。実際のところ、アッラーのすべてのマリファット (アッラーの知識) のために、彼の優しさによって、論理や推論なしに彼 (アッラー) を検索する必要があります。ロジック

は役に立たず、何もありません。彼は恋人たちがいつアッラーを見つけ、それから彼らはこの中で迷子になるだろうと言いました案件。

彼は、タブレット上の文章は創造物のみを対象としており、敬虔な人々に関係していないと語った。彼は、そのために死後の人生が成功している。彼は、死後の世界で微笑みを浮かべるために、この世で泣く習慣を身につけなさいと言いました。続きます。

「あなたはあの世で泣いていたように、そのために、あなたはここで永遠の幸福と喜びに報われます。」

彼は、世界中のすべての預言者と敬虔な人々がアッラーについて知ることを心配していると語った。しかし、彼らはその要求に従ってアッラーを知ることができませんでした。彼は、アッラーの愛の偉大さは、宇宙のすべての海の水を恋人の口に入れたとしても、彼の渇きはそこにあることは決してなく、より多くのものへの欲求が彼と共にあるほどのものであると語った..

彼は、アッラーとのつながりを離れて自分の奇跡を誇りに思うべきではないと言いました。彼は、アッラーの恩寵によって1つの奇跡を得る者と、アッラーの恩寵によって1000の奇跡を得た彼のモメン(イスラム教徒)の兄弟が、そのような状態で最初の者が彼の1つの奇跡を彼のムスリム兄弟。誰かが彼に尋ねたとき、あなたは自分の死を恐れませんでしたか?そして彼は、死者は死を恐れていないと彼に言いました。人類に対するアッラーのすべての警告は、彼の悲しみに対して何の価値もないからです。彼は、アッラーのすべての約束と、異世界での人類の贅沢で快適な生活の吉報は、彼に対して何の価値もないと語った。望み。

アブル・ハサンの利益のために何を要求したのかと質問された場合、そこで何を要求しますか?そしてこのために、彼らは彼らの欲望と希望に従って要求するだろうと彼に答えた。しかし、彼は彼らに、彼が彼の愛のために何を望んでいるかを尋ねられたら、彼らに言いました。の

人類 それから 彼 意思 返事 それ 彼 意思 要求する の それら
すべてへの愛 (人
類)。

彼について有名なのは、ある賢者に、アッラーは彼の友人であるかどうかを尋ねたことです。またはあなたはアッラーの友人であり、彼は彼がアッラーの友人であると彼に答えました。彼はもしそうなら、なぜ彼はアッラーの会社に住んでいなかったのかを話しました。

弟子に何が一番優れているか尋ねたことがあります。その弟子は、この件については知らないと答えた。彼は、あなたは無知なので、この問題についてもっと恐れるべきであり、そのようなものが最善で優れていることを知っておくべきであると言いました。ジュナイドは意識のある状態でこの世に生まれ、彼は意識を持ってこの世を去り、シブリは無意識の状態でこの世に入り、彼は無意識の状態でこの世を去ったと人々が彼に尋ねたことは彼について有名です。無意識。彼は、これらの人々がこの件について尋ねられた場合、彼らはどのようにこの世に生まれ、どのようにこの世に戻ってきたかを説明することはできないだろうと言いました。世界から。同時に、彼は次のような神の呼びかけを聞いた。」

人々が彼にこの問題についてさらに説明を求めたとき、彼は彼らに、意図せずに人生を過ごすことはアッラーの奴隷制と呼ばれると言いました。人々は再び彼に、この問題について何に従うべきかを尋ねました。財団 の そのような もの そこの したほう
がいい なれ 覚醒 意思 なれ

それらと一緒に利用できます。彼は、あなたの人生は一息にすぎないと考えなさいと言われました。それから人々は彼に貧困のしるしは何ですか?と尋ねました。それから彼は、心臓には別の色を受け入れないような色があるべきだと彼らに言いました。彼は、心にアッラー以外の他のものを入れる場所を与えず、別の考えがそこに入る場合は、そこからそれを取り除くと言いました。彼は、小さな粒子の生成の詳細を知るような場所 (ステータス) にいると言いました。彼は 50 年間の人生を礼儀正しくアッラーと共に過ごしたので、彼と一緒に人類の居場所がなかったと語った。そして彼はエイサー礼拝(夜の礼拝)からファジャール礼拝(朝の礼拝)まで立って礼拝する立場にあり、朝から晩まで礼拝に忙しく、この状態では決して足を伸ばすことはありませんでした。上記の厳しい崇拝のおかげで、彼は天国と地獄が世界に眠っているように見えるようになり、両方の世界が彼のために 1 つになりました。このため、彼は常にアッラーの仲間でした。彼は最初の道は謙虚であり、この後にクローゼットがあり、この後に視覚があり、この後に覚醒があると言いました。

彼は、Zuhar の祈り (午後 2 時の祈り) から Asar の祈り (夕方 4 時の祈り) まで 50 の Rakaats (祈りにおける立位、膝屈、平伏の 1 セット) を祈り、目覚めた後は Qaza の祈りとして祈っていたと言いました。これらの祈りのための遅い祈り)。彼は、友人や訪問者のための食事の取り決めを除いて、40 年間、自分自身のための食事の取り決めを持っていなかったと言いました。彼のゲストの親切な訪問のために、彼は彼らと一緒に食事をしていました。彼は、可能な限り最善の方法でホストの義務を果たすように、そしてあなたがすべての良いものを提供してくれるなら、両方

ゲストへの世界、そしてゲストのあなたの義務も終わりません。アッラーの敬虔な人を見るために東から西へ旅行するのは困難と困難に耐えるように彼は言いました。彼は自分の魂が40年以来、冷たい水を1杯飲むことを要求していると言ったが、彼は彼を許さなかった。彼は70年以来、彼はアッラーの仲間であり、この期間中、そこで自分の魂に従わなかったような方法で時間を過ごしたと語った。彼は40年前から茄子を食べたいと思っていたが、食べられなかったと語った。しかし、ある夜、母親のアドバイスにより、彼はナスを食べ、同じ夜、誰かが息子を殺し、死体を戸口に置いた。それで彼は母親に、この件に関しては禁止されていると言い、「彼の取引はアッラーとの関係です。だから、これであるあなたのハードプレスの結果を見てください 案件。」

人々が彼に彼のモスクと他のモスクの違いは何かと尋ねたとき、?。彼は、すべてのモスクの位置はイスラムのシャリア (法) に従っていると語ったが、彼のモスクの話は非常に長い。他のモスクからの光が空に届くのを見たからであるが、私のモスクのドームは慈悲の光のためにアッラーの天の限界の先に進みます。私のモスクが完成したとき、彼はそこに入り、そこに座って、角度がモスクに1つの緑の旗を固定し、その一端がアッラーの帝国に接続されているのを見ました。今日でもその旗はそこにあり、審判の日。彼はある神の呼びかけを聞いたと言った。祈り) あなたの人生またはモスクでの死後、彼らは崇拜者の間で会計自体の資格があります。」

彼は、すべての場所がイスラム教徒のためのモスクであり、毎日が金曜日で、毎月がラマダーンであるため、どこにいてもアッラーに近づくべきだと言っていた。彼は、慈善団体でのお金に対する物乞いの要求を決して拒否しないので、400 ディナールの借金を抱えて世界を去りたいと言いました。審判の日に彼が別の世界から何を持ってきたのかと尋ねると、彼は、アッラーが彼の友人をそこで犬にしたと答え、彼はいつも彼の世話をしていたので、彼は自分の世界で噛まないようにしていました。彼と他の人への歯。「ああ：アッラーよ、あなたは彼に汚れと汚れに満ちた性質を与えたので、彼はその清潔さのために生涯を費やしました。その。

彼は人々にこう言っていたと言いました。」しかし、彼は「ああ」と言っていた
：アッラーは私たちのあらゆる瞬間、あらゆる時間に私たちを助け、私たちの助けの呼びかけに耳を傾けてください。」彼は夢の中でこう語ったことがあります。彼は神聖な呼びかけを聞いて、「彼は60年前から彼（アッラー）の恋人でしたが、彼（アッラー）は彼を戦争の初めから彼の友人にしました」と告げられました。世界。"

彼はある夜、夢の中でアッラーは彼（アッラー）が彼の友人になることを望んでいたのかと彼に言ったと言いました。再び神の呼びかけがあり、彼は彼の友人になりたいという願望を持っていると言われましたか？だから彼はこの件でノーと答えた。再び、世を去った人々は、アッラーが彼らの友人になることを望んでいると言われましたが、なぜ彼はこの問題でそのような欲求を好まなかったのですか。それから彼は言いました。これ

重要なのは、ああ：アッラーは、他人の意志と肖像に従って決定を下すことは決してないからです。

彼はアッラーに彼(アブル・ハサン)の元の形を見せるように頼んだとき、ボロボロのドレスを着ているのを見て、それを注意深く見て、彼(アッラー)にこれが私の元の形ですかと尋ねたところはい、これが彼の元の形であるとの返事を得ました。彼はアッラーに、彼の次のことのどこにあるのか尋ねました なくなった。

1. 信仰。 _
2. 大好きです。
3. 注意と ケア。

アッラーは、これらすべてのものは彼のものであり、これが彼の本来の現実であると彼に言いました。

彼がこの世を去った時、彼は、自分の心を分裂させて人類に同じことを見せて、アッラーとの偶像崇拜は良くなく、正しくないことを彼らに知らせることができれば、と語った。彼の場所(カルカン)の土地レベルはブスタムの土地レベルよりも高いため、彼は地球の 30 ヤード以下に彼を埋葬するように人々にアドバイスしました。そして、彼の墓がバヤジッド・ブスタミの墓よりも高くなり、この理由でそれは無礼で不適切なことになるでしょう。それで、カルカニの人々はこれで彼の最後の願いに従いました 案件。

彼の死の翌日、雷鳴と稲妻があり、人々は彼の墓で発見された白い石と虎の足跡を発見した。何人かの人々は、トラが彼の周りを歩き回っているのが見つかったと報告しました 墓。

彼の墓はカルカンにあり、人々の欲望と願いが叶うことで今日でも有名です。

そこに彼の墓を訪れる人はよく知られており、シェイク・アブル・ハサンのためのアッラーの親切な恵みにより、訪問者の欲望と願いが満たされた証拠である多くのイベントがよく知られています カルカニ。

何人かの人々は、夢の中で彼を見て、アッラーが彼をどのように扱ったかを彼に尋ねました。?彼は彼の行為の記録を彼の手に渡されたと言いました。ですから、この件に関してケラミンとカティビーン(世界で男性の善行と悪行を書いている 2 人の天使)に私の行為の記録を渡してください。彼と話すことができる (アッラー)。

ムハンマド・ビン・フセインは、彼が重病になり、彼の死後、別の世界を恐れていたとき、彼(アブル・ハサン・カルカニ)が彼の家を訪ねてきて、彼の心配を聞いたとき、彼は彼にすべきだと言ったと語った。彼は病気からすぐに回復するので、この件について心配する必要はありません

.それから彼は、病気のために心配していませんが、死を恐れていると彼に答えました。それから彼(アブル・ハサン)は、彼は彼より 20 年早く死ぬので、死を恐れてはいけなと彼に言いました。ですから、彼は自分の死を心配するべきではありません。数日後、彼はその深刻な状態から回復しました 病気。

20 年後、モハメッド フセインは彼の死の前に深刻な病気になり、その深刻な病気の状態で、彼の息子はモハメッド フセインが誰かを歓迎するためにベッドから立っていたと報告し、彼は誰かのサラムに答えたので、彼の息子は彼に誰を尋ねた。彼の前にいるので、彼はシェイク・アブル・ハサン・カルカニが彼に来ると約束したと彼に答えた 彼を訪ねて

彼の死の時、彼はここに多くの敬虔な人々と一緒にいて、彼の死について心配する必要はないと彼に言いました。

彼の死亡日は、本 Tadmurtal Awiliya (Sheikh Farid Eldin Attar によるイスラム教徒の聖人と神秘主義者) のいくつかの古いバージョンで入手でき、ペルシャ語の次の詩行で言及されているものと同じです。

424 年にアデンの園のためにこの世を去りました ああ)。

79. アブ・ナセル・シラジ

彼は偉大な知識人であり、明白で最も内面的な知識において完全であった敬虔な人でした。彼は貧困者の指輪の宝石でした。彼の人生のすべての詳細と彼の人柄の偉大さをカバーすることは非常に困難です。

彼の一冊のアルマはとても有名です。彼は Sirri Saqti と Sohail Tastori に会いました。彼はトーセ出身で、ラマダンの聖なる月にバグダッドを訪れたことがあり、その時、バグダッドの人々は彼を温かく迎え、そのショーネザ・モスクの部屋に滞在するように頼んだ。

に、特別なタラヴィ (ラマダンの特別な夜の祈り) の祈りの中で聖クルアーンを暗唱しました。あるモスクの使用人は、夕方に自分の部屋の前に一枚のパンを置いていましたが、部屋の隅にそれらのパンを保管していました。

聖なる月のラマダンが終わると、彼はどこか見知らぬ場所でイードの祈りを行った後、そのモスクを去りました。人々が彼の部屋を訪れたとき、彼らは 30 個のピースを見つけました の パン そうだった そのの の 彼の 部屋。1 冬 夜

彼はアッラーの知識について弟子たちに説明していましたが、彼の前には火がありました。彼の演説の間、彼は大きな情熱を持っていたので、彼は火の上でアッラーに感謝の祈りを捧げましたが、祈りが終わったとき、彼の頭には何の損傷もありませんでした。

彼は弟子にこう言いました。彼ら。"

彼は、「アッラーを愛する者の胸には、アッラーの愛以外のあらゆるものを焼き尽くす火が宿るだろう」と言いました。敬虔な人には3つの種類があります。

1. の人物 雄弁。

2. の人々 最も内側。

彼らは清潔さと秘密の世話をします。彼らは男の魂と体の部分を制御し、また神秘的な運動を制御します。魂。

3. Khasan-e-kuda (特別な人々)。

彼らは時間に気を配り、人が彼に従うべきではないことも理解しています。魂。

臨在と近さの間の良識を マナー。

彼が生きていたとき、彼は、葬式が彼の墓の近くに持ち込まれた場合、故人のすべての罪はアッラーの恵みによって無視されるだろうと言いました。

以上の理由から、今でもトーセでは葬式をここで行い、病棟を終えた後、葬式をどこかに埋葬するという風習が残っています。

80. アブル・アッバス・カサブ

彼は当時の誠実な人物であり、敬虔さと神聖さのために、魂の欠陥を見つけるのに完璧でした。人々は彼を王国の精神主義者と呼んでいました。有名な敬虔な人物、アブル・カイルは彼の弟子でした。彼は、人々があなたにアッラーを知っているかと尋ねたら、あなたはアッラーを知っているとは言わず、アッラーの恵みにより、私たちはアッラーの知識を得たと言ってください。彼は、「アッラーのご慈悲に従わなければ、私たちは常に心配や問題に苦しむことになるでしょう」と語った。アッラーが誰かのために良いことを望むなら、彼は完全な知識を彼の心と心に移し、彼に向けてすべての臓器を奪い、それらを全滅させます。人格。

の人格が終わり、そのような消滅の際にアッラーの人格の現れがそこにあり、この属性で人は創造物を観察し、宇宙のボールのように創造物を感じ、そのボールはアッラーによって動いている..「すべての被造物はアッラーに自由を要求しますが、彼は彼に奴隷制を要求します。人間の安全は奴隷制にあり、自由を要求する者を殺すからです。彼自身。

私たちの違いは、私が私の願いをアッラーに提出し、あなた方全員があなたの願いを彼に提出し、あなた方は私を見て私を聞いていますが、私は彼を見て彼を聞くことです。は全く違います。

彼は、マスターは弟子の鏡のようなものであり、そのような鏡の中で弟子はマスターの教えの光に従って見ることができ、マスターの仲間は 100 回のナフィル(超権威)の祈りよりも優れていると語った。彼は、「世界の人々の愛よりも、空腹の時に一口少なく食べる方が良い。名誉や尊敬などのために考える世界の人々は、異世界では何の役にも立ちません。」彼は次のように述べています。エゴイズム。

彼の従順と不従順は、2 つのことに依存しています。彼が食べ物を食べる時、まず罪を感じ、食べ物を食べないとき、彼はアッラーへの礼拝と祈りを感じます。」上記の教えの意味は、食べることによってアッラーへの憎しみと罪悪感が生じるが、飢えによって人間の欲望が終わり、アッラーへの崇拝と祈りに対する感情が生じるということです。心の中にいる。したがって、食べ物を残すことは、アッラーの崇拝と祈りにつながるような崇拝であることは証明された事実です。

ある時、彼はこう言いました。アッラーがこの功績をもって一神教のバールを明らかにするなら、マニフェストの知識は中止されます。」

彼は、アッラーは次のことから自由であると言いました。」

1. 人生と 死。

2. 光と暗闇。

彼は、「最後の聖なる預言者が彼の霊廟に住んでいないとは思わないでください。あなたは死んでいて、あなたの目は彼を見ることができませんでした。」彼は言いました。「アッラーはこの世に、この世の人々に世俗の平和と喜びを残した人々を創り、彼らは敬虔な人々に別の世界の平和と喜びを残しました。私たちは、アッラーが摂理の法廷で奴隷の地位を彼らに与えたことを誇りに思っています。彼はこう言いました。そのような違いがなくなると、ほのめかしと崇拜は自動的に消えます。」彼は言いました。アッラー。」

彼は「昼も夜もアッラーの恵みが人類に降り注ぐ。アッラー以外のものを要求する者は、二つを崇拜する者である神々。

彼は、「彼は他人からの尊敬を望んでいません。幼い息子や娘に尊敬を要求する未熟な母親のようなものだからです」と語った。

彼は、「サタンはアッラーに拒絶されており、彼を石で打つことは勇気と勇気の行為です。」彼は次のように言いました。

これが不可能であることを知ってください。」

彼は、「人類はステータスを知りませんでした誰もがそうするからです。見る通りに彼に彼の彼らは私を彼らと同等だと考え、彼の地位と彼らの地位も同じで平等になると考えています。彼は、「彼がこの世に存在することは、預言者アダム(彼に平安あれ)の誇りであり、アッラーの最後の聖なる預言者の目を冷やすことであります。その意味は、審判の日に預言者アダム(彼に平安あれ)が彼の世代に属していることを誇りに思うだろうということです。(国家)。」

彼は次のように述べています。この件で。」この本の著者は、このことわざは、彼の旗が預言者モーセの旗よりも大きいという本で利用可能なバヤジッド・ブスタミのことわざに似ていると言います(彼に平安あれ)。彼は、「私の苦行の最低のステータスは、彼がスペードを手に取り、見えない海を攻撃すると、帝国からネザー領域まですべてが破壊され、スペードで2回攻撃すると何も生き残れない。」その意味は、彼の最初の試みで、彼の前にあったすべてのものを取り除くということです。彼は言いました。にの天国と別グループの人への

地獄、そして彼は彼らの両方を目に見えない川で溺死させます。

アッラーが住む場所には、魂以外の体は到達できません。審判の日に、すべての人が天国と地獄に送られるのはいつで、勇敢な人はどこに行くのかと尋ねた人もいました。そして、このために彼は、彼らにとって両方の世界に場所はないと答えました。誰かが夢の中で審判の日を見て、いろいろな場所で彼を探しましたが、彼を見つけることができませんでした。そこでその人は、夢から覚めた彼に会いに行き、夢の詳細を説明すると、彼はこう言いました。私はアッラーの日に誰も彼を見つけることができないように祈っていたので 判定。"

その意味は、アッラー以外の誰も彼をそこに見ることができないような方法でアッラーが彼を隠すということです。

ある時、彼が寂しい場所で祈っていた時、Muezzin (祈りの呼びかけを叫ぶ人) がモスク (Qad Qāmatī-Salāt) を呼びました。その意味は「祈りのために立つ」であり、この呼び声を聞いて彼は次のように言いました。彼が自分の場所を離れて、祈りのためにモスクに行くことは困難です。」しかし、彼はイスラムのシャリーア法についてもう一度考え、議会の祈りのためにモスクに行きました。

82. メムシャド デンリ

彼は哀れみと神秘主義で有名な聖人でした。彼は多くのマシャイク (族長) と一緒に知識を得たため、人々から大いに尊敬されていました。歴史家によると、彼は 299 AH に亡くなりました。

彼は自分の神社の扉をいつも閉めていて、誰もそこに入ることが許されていませんでした。？神社のドアをノックする音が聞こえたら、彼はあなたが旅行者ですか、それとも地元の人ですかと尋ねていました。彼が旅行者を見つけることができれば、ドアを開けていました。

旅行者が神社に滞在している間、彼は心を込めて彼らを大いに扱いました。地元の人が訪ねてきたら、あなたが滞在することで私に愛と愛情が生まれるので、あなたが去るときは私にとって難しいことだと言って彼らを返します。

はアッラーの宮廷に手を伸ばすように彼に答え、私の祈りはそこでは必要ないと言いました。それで人々は私がアッラーの法廷を知らないと言ったのですか？もし私をそこに送りたいのなら、その住所と場所を教えてください。彼は彼に、「アッラーの法廷はそこにあり、そこであなたの存在は終わります」と言いました。その人は彼の返事を聞くと、人里離れた場所に行き、アッラーを念じ始めました。それでアッラーは彼に大きな祝福を与えられました。

かつて危険な洪水がそこに来て、街のすべての家が水に溺れましたが、彼の神社はより高いレベルにあったので水の被害はありませんでした。..その時、彼は礼拝マットに座ってそこに来て、水に浮かんでいるその人を見ました。それで彼は彼に尋ねました。

彼はそのような高い地位を得ました。そして彼は彼にこう答えました。それだけ。"

彼はこれを聞いて、「貧しい人にとって、努力は必須であり、必要なことであることがわかりました」と言いました。このイベントの後、彼はダーウェツシュをからかわないことに決めました 人。

彼はよくこう言いました。そして、私がこれを聞いたとき、彼は突然彼に、献身とハルヴァの関係は何かと言いました（甘い）？

そのダーウェツシュはこれを聞いたとき、献身とハルワ（甘い）の間にどのような関係があるかを話して私の場所を去り、ジャングルにたどり着き、そこで死にました。事の顛末を知った彼は、そのために悔い改めた。案件。"

彼はあるとき、お金のために借金を抱えていたので、この件で心配していると、夢の中で神の呼びかけを聞きました。ローンの？そして、あなたの必要に応じて、融資を受けるのはあなたの仕事であり、あなたの融資額を解決するのは私たちの義務です。」その後、彼は債務者にローン金額の詳細を尋ねることはなく、彼らの要求に従ってローン金額を支払っていました。

彼の黄金の言葉は多すぎて、すべてを集めるのは非常に困難で困難な作業です。彼ら。

アイドルにはたくさんの種類があると彼は言った。

魂の偶像を崇拝する人もいます。富の偶像を崇拝する人もいます。

妻や子供の偶像を崇拝する人もいます。自分の産業やビジネスを崇拝する人もいます。

一部の人々は、祈りとザカートを崇拝します(宗教の機能の基本としての宗教税 イスラム教)。

上記のことわざから、すべての被造物は何かの崇拝に忙しく、そのような崇拝から解放されている人はいないことがよくわかります。しかし、そのような人は、常に自分の魂を叱るので、自分の魂の善行と悪行に従わない崇拝者とは呼ばれません。弟子は師匠に仕え、師匠を尊重しなければならないブラザーズ。

魂のすべての欲望を捨てることによって、聖なる預言者のスンナ(実践)に従うべきです。彼は、「自分の知識と経験をすべて残せない限り、敬虔な人に会ったことはありません。私が敬虔な人々の仲間に手を伸ばし、彼らの言葉を聞いたとき、私は彼らの祝福のために恩恵を受けました。

私を祝福し、より高い地位を与えてくださいました。彼は、「敬虔な人と出会った人が、プライドと自我が少しでも低い場合、その人にとって、敬虔な人の会社や言葉は役に立たない」と語った。彼は次のように語っています。心臓。不安の理由は以下の3つです。

1. 禁止されているものを好むこと 彼ら。
2. 亡くなられた方の出来事を知るために 世界。
3. で利用できる現在の時間の無駄のために 彼。"

彼は、私たちがアッラーに近づき、創造物から離れている時間が私たちにとってより良いと言いました。そのようなものは私たちにとって良くないので、創造物が好きなものを心からクリアすること。この世から亡くなった敬虔な人々の知恵と善行を集めて、自分を敬虔な人だと主張する人がいるなら、彼は敬虔な人のより高い地位を持っていないでしょう。アッラー、アッラーと言っています。彼は次のことを研究し、そのようなものがアッラーによってどのように創造されたかを考えるべきである 3 種類のマラファト(アッラーの知識)があると言いました。

1. 事柄について考える。
2. 運命。
3. 作品。

彼は、jameh の意味はそれであり、tauhid (アッラーの統一) と tafriq (意見の相違) に追加されているのは、シャリア法 (イスラム法) がそれを異にし、それを承認しなかったものであると語った。

アッラーの道は遠く、忍耐することは非常に困難であり、問題や困難があります。それ。これは 意味 は それ に 得る の 知識 は とても

賢者は 考えることと沈黙に従うことによって知恵を得ると言われています。 預言 者 の魂 は 忙 しい啓示と観察 において。誠実な人 の魂 はアッラーの近くにいます。彼は、「心を清めながら、アッラーが好まれる行為を行うべきであり、人類から遠ざかることが求められています。神秘主義。」

彼は「神秘主義は選択と非選択の間にあり、その名は表現と呼ばれる。不要なものを残すことは、神秘主義とも呼ばれます。魂と心に好まれるものを残すことは、信頼と呼ばれます。」彼は、「空腹の状態で祈り、エネルギーがないときに眠ることは、貧困と呼ばれます。アッラーは、ダーウェシュの人を次のことから解放しません。

1. に与えるために 力。
2. または死を送る 彼。
3. 彼がすべての悩みや困難から解放されるように。」

彼の死の時、人々はお元気ですかと尋ねました。それから彼はあなたが私に何を求めているかを彼らに話しました。人々は彼にカリマ(イスラム教の信条)を言うように言ったので、彼は壁に向かって方向を変え、「私はあなたのために完全に自分自身を終えたので、これはあなたを私の友人として維持する報酬です。」彼は再び言いました。そして3年以來、私は心を失いましたが、誠実な人々が望んでいるように、その回復を望んだことはありません。

アッラーの人格で彼らの心を全滅させてください。」彼はそう言って死んだ。

83. アブ・イシャク・イブン シバン

彼は有名なシェイクであり、彼の時代の神秘的で敬虔な性格であるだけでなく、偉大な崇拝者でもありました。

彼は一生、エクスタシーと瞑想に忙しかった。シェイク・アブドゥッラー・ビン・ムブラクは、自分は貧しく敬虔な人々の間でアッラーの象徴であると語った。

彼は 40 年間 Abdullah Maghrabi と一緒にいたが、その間、一般人の普通の食べ物を食べなかったと語った。彼はマツカのカアバの屋根以外の屋根の下に住んだことはありませんでした。しかしその間、彼の爪や髪の毛は伸びず、服も汚れませんでした。80 年間、彼は自分の欲望と望み通りに何も食べませんでした。

彼はシリアの旅の途中、赤レンズ豆が食べたいと言いましたが、すぐに赤レンズ豆の鍋がやってきて、食べ過ぎてしまいました。

その後、彼がシリアのバザールに到着し、そこにいくつかのポットが保管されているのを見たとき、ある人がこれらのポットはワインでいっぱいであると彼に言いました。ワインのすべてのポットを割った。ポットを壊すと、ワインは道路に飛ばされました。

彼にワインのポットを見せた男は、彼を地元の支配者だと思ったので、何も言わなかった。しかし、彼が地元の支配者ではないことを知ったとき、この理由で彼を捕まえ、イブンタリンに連れて行きました。

事件の詳細をすべて聞いたイブン・ターリンは、200 回の缶詰と投獄の罰を命じました。そのため、彼は上記の理由で長年投獄されていましたが、シェイク・アブドラがそこから亡くなり、彼に連絡した後、彼の推薦により、彼は刑務所から解放されました。

病棟の後、彼はシェイク・アブドラに会いに行き、なぜそこに投獄されているのか尋ねました。そして彼は、赤レンズ豆を食べ過ぎたために 200 回の缶詰で罰せられ、そこに投獄されたと答え、上記の理由で彼が経験した困難についても説明した。彼の事件のすべての詳細を聞いて、その場合の罰は彼の過ちよりも軽いと彼に言ったとき？

彼がメッカ巡礼に行き、メディナ・ムナワラを訪れ、預言者の霊廟を訪れたとき、アッサラーム・アライクムと言い、「ワリクム・サラームの息子：イブン・シェバン」という返事を受け取った。そこから彼はハッジに行き、多くのハッジを行いました。

ある時、彼はバスルームにいと美しい人から電話がかかってきたのを見て、外に出て最も内側の汚れを掃除し、すべての興味を取り除くために時間を無駄にしている理由を話しました。愛以外の心から アッラー。

あなたは男ですか、ジンですか、それとも天使ですかと彼に尋ねました。彼は、自分は人間でも、ジンでも、天使でもなく、ビスミッターのバ (アラビア語のアルファベットの 2 番目の文字) の点だと言いました。私は彼に、この王国は彼のものですかと尋ねたところ、彼はそうすべきだと言いました 離れる

その場所で、外にある彼の王国を見てください。彼は、破壊と生命の知識は、アッラーの統一と奉仕、そして間違った道とほとんど不信につながる他のすべてのものの知識の誠実さに依存していると語った。彼は、人格の自由はアッラーへの誠実な崇拝によって得ることができると語った。ですから、礼拝を堅く守ることは、神の愛以外のすべてのものから私たちを遠ざけます。アッラー。

彼は、口頭での誠実さは崇拝に純粹さをもたらさないもので、この理由でアッラーは彼に問題を引き起こし、彼の立場は 人類。

彼は、敬虔な人々の会社を去る人に、彼は偽りの挑戦をする人になり、この理由でアッラーは人類の中で彼を恥じると言いました。

彼は、悪いことから遠ざかるように、そしてこの件については、イスラムの規則と規則を知らなければならないと言いました。

その人はアッラーを恐れていない卑劣な人であり、彼が何らかの体に好意を示すとき、彼は他の人に彼の好意を明らかにするので、この理由でそのような人は卑劣で下等な人のカテゴリーに属します。

謙虚さは敬虔な人の象徴であり、満足は自由の保証です。

心に恐れがあれば、世界への愛はなくなり、心に残ります。信頼は、人とアッラーの間の秘密事項であり、他人に一切開示してはなりません。

彼は、モスクでアッラーをより崇拝する者にこう言いました。

天国での彼の位置。

アッラーのために彼のイスラム教徒の兄弟に会い、この理由で彼は天国でアッラーに会う人。

何人かが彼に祈るように頼んだとき、彼は彼に、反対するのは難しいので、どうやって祈ることができるのかと答えました。時間。

ある人が彼にアドバイスを求めたところ、彼は「常にアッラーを覚えておくこと。それが不可能なら、彼は常に自分の死を覚えておくべきだ」と言いました。

84. アブ・ベイカー サイドラニ

彼は神秘主義と禁欲の偉大な源でした。彼はまた、アッラーの意志のために一生懸命働く偉大な人物であり、敬虔さ。

彼はペルシャ出身で、1340 年にネシャプールで亡くなりました。H.

シブリは彼をととても尊敬していました。

彼は、「アッラーは偉大な知恵で世界を作り、その能力と努力に応じてすべての体が恩恵を受ける」と語った。彼は次のように述べています。両方の世界で成功することができます。善行を行い、悪行を避けながら、無知の闇から遠ざけなければなりません。「

彼は次のように述べています。

知識は彼を破滅と迷路へと導くだろう。」

彼は、「彼とアッラーの間で真実に従う者は、人類から遠ざかるだろう」と語った。

彼は言いました。アッラー。」

彼は、「アッラーから人類への道はあるが、人類からアッラーへの道はない」と語った。

彼は、「アッラーとの強い関係を確立することによって、人類との関係を縮小しなければならない」と語った。

彼は、「最高の男とは、自分よりも他人のことをよく考える人であり、そのような人の道はアッラーに通じ、その道は他の道よりも優れていると考えるべきです。」

彼は、「信頼の状態では、自分の魂の欠陥をチェックし、アッラーの恩恵を考えなければならない」と語った。

彼は次のように述べています。緊急の場合を除いて、そのような行動や動きは世俗的な要求に使用されるべきであり、無駄なことから常に自分の舌を制御する必要があります。話している。

彼は、「沈黙を守らない人は、たとえ孤独の中にいても、最悪の事態に巻き込まれるだろう」と語った。場所。"

彼は、「同性に助けを求め、他の性を遠ざける人は弟子と呼ばれます」と語った。

弟子の命はその完成にかかっている

魂と心の命。心の生は魂の死をもたらすからです。

アッラーの助けがなければ、過度の食欲から自由になることはできません。

彼は次のように述べています。魂。

彼は、「魂はアッラーと人間の間のボールに過ぎないので、魂から自由を得ることは人間にとって最高の恵みです。」

魂の完成がなければ、全能のアッラーの存在を知ることにはできません。

死は、別の世界への旅の扉の 1 つであり、それなしではアッラーに到達することはできません。

彼は、「すべての宇宙はボールであり、私にとって敵ですが、それらの中で私は何もできず、無力です」と語った。

彼は、「どんな作品にも偽善があり、それを誇示するべきではありません」と語った。

彼は、「人生において常に勇気を持ちなさい。なぜなら、人生はすべての主要なものであり、すべての結果はそれにかかっているからです。勇気とはあなたができるという気持ちであるように、人は勇気の助けを借りてすべてのものを手に入れることができます 勝つ。"

彼の死後、弟子たちは彼の墓に何度もタブレットを置きましたが、そのたびにそれは失われていました。アブ・アリ・ワファクに知らされたとき、彼は彼らに言いました。彼の死後、彼を人類から遠ざけてください。

ですから、この件に関しては一切避けてください。」

85. アブ・ハムザ・モハンマド・ビン・イブラヒム バグダディ
彼は孤独な生活様式に従いましたが、彼の偉大さのために首長から大いに尊敬されていました。このため、敬虔な人々も彼を非常に尊敬していました。彼は聖クルアーンとハディース(聖なる預言者の伝承)の解釈において完璧でした。

彼の教えとアドバイスも完璧で、彼はバグダッドのレサファ モスクでイスラム教の知識とアドバイスの教えに常に忙しくしていました。

彼はハリト・マハサビの弟子でした。彼は、Sirri Saqti と Abul Khair Nasij の会社で訓練を受けました。イマーム・ハンバルは、イスラムの問題で何か問題が発生した場合に、彼の意見を求めていました。彼は紀元前 289 年に亡くなりました。彼は有名な ダーウエシュ であるハリス・ムバラクを訪れたことがあります。彼は当時、立派なドレスを着ていました。彼の近くには鳥が入ったケージがありました。それ。

鳥が何かを話すと、アブ・ハムザは大声で叫び、「ラバイク・ヤ・サヤディ」と言いました。おー : マスター。しかし、ハリスはひどく怒って、彼に言いました。アブ・ハムザはイスラム教徒になる」と言い、弟子たちは彼に、私たちは彼をととても敬虔な人だと思っていますが、あなたは彼をカフィール(不信者)として扱い、侮辱していると言いました。ハリスは彼らに言った。の

アッラー。」

しかし、なぜ彼はお菓子作りの行為に似た行為を行ったのか、そしてなぜ彼が鳥の鳴き声で泣いたのか、なぜならアッラーの愛好家は聖典の 節から 平和 と 慰め を 得る でしょう。アッラート は 消滅し、人の体に混ざります。アブ・ハムザは上記のコメントを聞いたとき、「 彼の行動と発言は正しい道を進んでいないグループに従っているので、この件でのこの過ちを悔い改めます」と言いました。彼は私が力づくでアッラーを目撃したと言い、それからアッラーは私にこう言いました。人類。"

しかし、この言葉が人々に届くと、この無駄な言葉のために彼は多くの罰を与えられ、そのために多くの困難と問題も経験しました。

彼は、「貧しい人々の友情は非常に難しいので、信頼できる人々以外は誰も彼らに耐えることができません。アッラーの助けがあれば、そのような人にとって正しい道をたどるのは簡単です。ソースと論理によってアッラーの道を採用する人は、しばらくの間正しい道をたどり、正しい道から離れることもあります。時間。

彼は、アッラーの恵みによって次の 3 つのことを達成した人に、問題や困難から安全になると言いました。

1. を空かせて生きること。
2. 採用する 満足。

3. に従うこと.

彼は、「義務を果たすと、あなたの魂は安全で安全になるでしょう」と言いました。

真のスーフィーとは、次の点で確固たるものです。

1. 彼は後で侮辱に直面します 尊敬する。
2. 彼はその後貧困に直面するだろう 豊かさ。
3. 彼は後に不明になります 名声。

スーフィーにそのようなものが存在しない場合、そのような人は真のスーフィーではありません。彼は、飢餓は私に受け入れられるべきアッラーからの贈り物であると言いました。

はないことを知ったとき、私はそれを喜んで受け入れ、正しい道を選びました。彼は真剣に考えているときに甘い口調で話していたので、ある日、彼は神の呼びかけを聞いたのです。相手に優しい口調で話すスタイル。"

この事件で彼は話すのをやめ、同じ週に死亡したが、金曜の説教中にモスクの説教壇から落ちたことが原因で死亡したという人もいた。

86. アブ・アリ・ダカック

彼は神秘的な知識と真実、そしてアッラーへの愛と誠実さにおいて完璧な人物でした。彼はコーランと預言者の伝統の解釈においても完璧でした。彼の言葉と教えは非常に厳しく、難しいものでした。同じ理由で、一般大衆がそれを理解することは困難でした。

それらを理解してください。彼の神秘的な実践と奇跡のすべての詳細を本でカバーすることは不可能です。

多くのスーフィー マスターの会社で最も奥深い知識を得ました。彼の感情の深さのために、彼の時代の人々は彼に国民の哀歌のチャンターという称号を与えました。彼はマルで幼少期を過ごし、当時の聖人の一人は、非常に悲しい状況にあるサタンを見て、頭に土を注いでいたことを明かし、彼に何が問題で何が困難なのかを尋ねました。そして、なぜ彼はそのような悪い状態にあるのか。サタンは彼に言いました。シェイク アリ フラモディは次のように語っています。世界。"

彼はよくこう言いました。しかし、通常、それらの木には実がありません。もし実がなったとしても、そのような実は無味で役に立たず、同じように師匠の奉仕がなければ、弟子たちには何の利益もありません。これは私のことわざですが、アブドウル カシム ナサラバディからも同じことを聞きました。すべての時代の敬虔な人々は、先に亡くなった聖人から上記のことわざを聞いた 彼ら。"

彼は、「アブル・カシム・ナサラバディを訪れたとき、彼は入浴していました。入浴せずに彼を訪問したことは一度もなかったということをよく覚えています。」

彼は長い間マルに滞在し、イスラームの教えの説教で忙しく、その後、他の多くの場所を訪れ、あらゆる場所でイスラームの説教の仕事に忙しかった。知識。

着るドレスがなかったので、裸でアブドゥッラー・オマーの神社に到着したとき、一人の人がそこで彼を認識し、彼を大いに尊敬し、他の人も彼を認識し、ゆっくりと彼に手を伸ばし、彼を彼らの輪の下に連れて行き、彼らは要求した。説教のために彼は彼らの要求を拒否しましたが、それらの人々は再び彼に説教を要求し、彼はこの問題で彼らの要求を再び拒否しました。この後、彼はリズワン・ミン・アッラー・アクバルに話しました。そのような言葉のために、その集まりにいた人々は酔って意識不明の状態になり、大きな叫び声が上がりました。四方八方から泣き叫び、多くの人が死んだ。その状態で、彼は説教壇から降りて、見知らぬ人のところへ行きました。場所。

人が正常になったとき、彼らは死んだ人を墓地に埋め、彼を探しましたが、彼を見つけることができませんでした。そこから彼はマルに行き、そこにしばらく滞在した後、ネシャプールに到達し、そこに定住しました。

あるダーウェシュが彼の奉仕に出席し、彼が非常に美しいタブリターバンを着ているのを見て、彼はそれが好きでした。彼に「信頼の意味」を尋ねたところ、「メンズターバンの欲望を残すことを信頼と呼ぶ」と答えた。彼はそう言ってターバンを渡した。贈り物。

彼はかつてマルで病気になり、この期間中にその状態でネシャプールに行くことを決めたが、神の呼びかけを聞いた。彼らはあなたの教え方が好きだったので、あなたのイスラム教の教えの説教、そしてあなたが説教して彼らを満足させない限り、あなたはこれを離れるべきではありません 場所。"

集まりには何かがあり、人々の注意を不必要に引き付けるだろうと言われています。そのため、彼はアッラーの謙虚さを求めて、利用可能なものは終わらないかもしれないと言いました。ある日、彼は説教壇で説教をしていて、ヒューマン エラーと欠陥について説明していました。これらの性質はすべて人間にとって良くないので、これらの欠陥から遠ざける必要があります。

1. 残虐行為
2. 無知
3. 見せる
4. 貪欲。

その集まりに一人のダーウェシュがいて、上記の人間の欠陥を聞いて、これらすべての人間の欠陥にもかかわらず、アッラーは彼の友情が好きであり、これが人間の最高の性質であると彼に言いました。彼がいつ 聞いた

彼はあなたが正しいと彼に言ったの

Qu'ranic 逆に__ __ から__ __ __ た__ __ スーラ__ __ __ い
 いえ。_ 5 Al-Ma'idah Q gç
 ş }

õ ¬zh) t{az9çş9 と その意味はアッラー 大好き
 彼らもアッラーを愛しています。

彼が説教の時間にアッラー、アッラー、アッラーを 3 回
 言ったことがあります。それで彼は「彼は知らない」と答え
 た。するとその人は彼に「彼はアッラーを知らないのに、な
 ぜ彼は何度もアッラーの名を唱えているのですか?」と言
 いました。それで彼はその人に答えました。電話?"

ある店主は、彼の神社を訪れ、そこで貧しい人々と一緒
 に食べ物を食べていました。このようにして、彼は何年もの
 間、貧しい人々に仕えてきました。

かつて彼は彼について「彼は最も内面的な資質を持つ
 人だ」と語り、その夜、彼は夢の中で多くの敬虔な人々が
 集まっている壮大な宮殿を見ましたが、一生懸命努力し
 たにもかかわらず、そこにたどり着くことができませんでした。
 その時、その人がそこに来て、「ライオンはキツネの後
 ろに追いやられている」と彼に言いました。彼はこれを
 言って、彼が宮殿の屋根に手を伸ばすのを手伝いました。

次の日、彼が説教壇にいと、その人がそこに来ました。
 それで彼はその人たちに「彼が前の夜にその集まりにい
 なかったら、彼はそこで成功しなかったので、彼に近づく
 ことができるように彼に道を提供するために」と言いまし
 た。毎晩彼はかつて なれ

そこにいるが、彼はこの秘密事項を誰にも開示しなかった。しかし、あなたがそこにいたのは一晩だけで、あなたはこの問題をすべての人に開示したため、彼は彼を侮辱しました。」

誰かが彼に会いに来て、彼が長い旅の多くの困難に直面した後、彼の訪問のためにそこに来たと彼に言ったので、彼は彼に答えました。彼らが目標を達成できるように、彼らの魂から。誰かが彼に悪魔のような懸念が彼にもっと迷惑をかけていると不平を言い、彼は彼に「世界の関係の木を取り除いて、その木の上に鳥がとまることができないようにすること」と言いました。その意味は、彼が人間からの悪魔の懸念を制御できるように、世界を去ることです。心臓。"

だった彼の弟子が病気になったので、彼の家に会いに行き、彼の病気の理由を尋ねたことがありますか？その人は、沐浴の後、タハジユドの祈り（早朝の超権威の祈り）を始めたときに、腰に激しい痛みを感じ、体に激しい熱があったと答えました。詳細を聞いたとき、彼は非常に怒って、「彼にとって役に立たないのに、なぜ彼はタハジユドの祈り（早朝の超権威の祈り）を祈ったのか。彼にとっては世俗的な欲望や願いを手放すだけで十分であり、これはタハジユドの祈りよりも彼にとって良いことです。（早朝の超権威の祈り）彼がこれに従えば、彼は腰に痛みを感じないでしょう。そのようなことに直面する

彼の問題と彼の行動は、頭に痛みのある場合、足に薬を塗っている、または手が汚れている場合、シャツの袖を洗っている、これらの行為には何の役にも立たないことに似ています。その結果、頭痛が取り除かれたり、彼の手から汚れが取り除かれたりします。」昔から会いたいと思っていた弟子を訪ねたことがある。それで、彼は彼の家で彼に会えてとてもうれしかったです。彼は彼に尋ねました。そして、彼は彼にこう答えました。心臓。"

「あるダーウエシュが彼の近くに座っていて、くしゃみをした後、彼は「アッラー・ヤルハムク（アッラーがあなたに慈悲を与えてくださいますように）」と言いました。そしてその男は、「彼はマスターの会社でアッラーの恵みを望んでいました。集まる。」

彼が格好良いドレスを着ていたとき、アブル・ハサン・ヌリがそこにやって来たので、彼は微笑んで彼に尋ねました。それから彼は大声で叫び、「彼はそれを全世界の費用で購入しました。それは彼にとって非常に大切なものなので、古いドレスと引き換えにすべての天国を受け入れることはありません。」彼の返事を聞いたとき、彼は泣きながら言った。時間彼

ダーウェッシュな人とは冗談を言いません。」彼はある日、ダーウェッシュが彼の神社にやって来て、彼がそこで死ぬことができるように彼の神社に場所を提供するように彼に要求した。彼は彼に場所を提供し、そこに着いたとき、彼はアッラー、アッラーと言い始めました。彼は別の場所に隠れて彼を見守っていたので、ダーウェッシュは彼にこう言いました。ダーウェッシュがアッラー、アッラーと言って亡くなった時。私は家の側に出て、ダーウェッシュの死体の葬式の品を持ってくるために体を送ったが、家に戻ったとき、そこで死体を見つけることができなかった。それで私は非常に驚き、この理由で私はアッラーに祈りました。「アッラー、あなたの恩寵のおかげで、死後に行方不明になった見知らぬ人に会いました。この件の秘密を教えてください。そしてその後、彼は神聖な呼びかけを聞いて、死の天使も天使たちも彼を見つけることができなかったのに、なぜあなたは彼を探しているのか、急いで彼を見つけることができなかったのに、なぜあなたは彼を探しているのかと言われました。そして彼は尋ねました。そして彼は神の呼びかけを聞いた。その中で、彼は強力な者と共に真実を集めていると告げられた。王。

を見たとき、彼は泣いていて、目から涙ではなく血が流れ、モスクの床が血で満たされたと言った。私は彼の近くに手を伸ばし、彼の状態に親切にし、泣くのをやめるように頼んだ。その人は私を見てこう言いました。彼。"

彼はまた、ある奴隷の別の出来事を私に話しました。彼の主人が怒っていて、彼は彼をサービスから外しましたが、何人かの人の勧めで、彼の主人は彼の過ちを許しましたが、それにもかかわらず、奴隷はいつも泣いていました。それで人々は、主人がすでに彼を許してくれたのに、なぜ彼はいつも泣くのに忙しいのかと彼に尋ねました。しかし、彼はこの件について返事をせず、黙っていた。マスターは、彼は彼の意欲を望んでおり、彼の助けがなければ無力で何も無い。人が彼の神社にやって来て、罪の感覚があるかどうか尋ねたら、この理由で体の純粹さを失うのでしょうか？そして泣きながら、この件について弟子たちに答えてくれるよう求めた。ですからザイン イスラムは、罪について考えることは外側の清潔さには影響しませんが、内側の純粹さを終わらせると答えたと思います。しかし、彼の主人の敬意のために、彼はこれに答えることができませんでした 案件。

彼はかつて、目に激しい痛みがあり、不安で困った状態にあり、その問題で眠っていた、そして「アッラーは彼の奴隷にとって十分ではないのか」という神の呼びかけを聞いたと語った。そして目が覚めたとき、彼の目にはまったく痛みがありませんでした。

彼は一度、ジャングルで道を忘れてしまったので、15 日間あちこちをさまよい、その後道にたどり着き、軍人に会って飲み物とその奇妙な効果を彼に与えました。30 年経っても変わらない心。強くて体の重い弟子たちには、冬季は毎日朝に冷たい水で沐浴するようにと指示したが、

弱い弟子たちはそれを免除されました。彼はかつて、「すべての人は自分の力と能力に応じて仕事をするべきだ」と言っていました。彼は、「食料品店になりたい人は多くの器を必要としますが、家の隅に座りたい人はいくつかの物しか必要としません。誇り、見せびらかし、世俗的な利益のために知識を得たい人は、より多くの知識が必要です。次の世界でそれ取得したい場合は、奴隷制の規則と規制を知っている必要があります、これで成功するためのより少ない知識に基づいて行動する必要があります 案件。"

何者かが彼を丸に誘い、彼はそこへ行く途中、こう言っているおばあさんに会った。「ああ：アッラー、たくさんの子供たちと一緒にいるにもかかわらず、私は飢餓状態に陥っています。その理由は何なのかわかりません。」これを聞いて、彼はそこから静かに立ち去り、マルのホストの家に行き、皿に食べ物を持ってくるように頼みました。しかし、実際には彼には住む家がありません。主人はたくさんのおばあさんの家に行き、食べ物をあげました。この謙虚さと謙虚さは、アッラーがその恩寵によって一部の奴隷に与えられたものであり、一般の人々はこの偉大な資質を手に入れることはできません。彼ら。

ある日、彼はこう言いました。

私たちの違いは何ですか？それから彼は彼らに、勇気ある者は天国も地獄も気にしないだろう、そしてこれはアツラーの規則と規則であると答えるだろう。」夜明けの時が来ると、その光が私たちを引き離し、その時までには損なわれなかった恵みはありません。この本の著者は、彼の次のことわざは非常に奇妙であると述べており、詳細は次のとおりです。

の日に私の歩みの前に別のステップがあることを知っていたら、私は自分の行動をとらなかったでしょう。この本の著者は、彼が奴隷状態で忙しかったとき、そして彼の神聖な場合に、このことわざを言ったかもしれないと言いますお手入れ。

はイード フェスティバルの大集会に出席し、その場所で彼の情熱のために次のように言いました。私の前に体があれば、私の魂は私の体から離れます。著者はこの件で、時間制限のない裁きの日について言いたいことを明確にしました。時間制限がなければ、前後を見ることはできません。しかし、このことわざの説明も謎と秘密の問題です。朝夕の時間がないこと アツラー。

彼はこう語った。このようにして、あなたは他の人よりも低くはなく、またあなたは何らかの体に属していないと主張することができ、そのような場合にはそれを証明しなければなりません

アッラーはあなたの主ではありません。では、あなたの主は誰ですか？「三日前にこの世を去った死者として一生を過ごさなければならない」と。

彼は、「恋人の家の掃除人になれなかった人は、恋人にはなれないだろう」と語った。彼は、「アッラー以外を愛する人は、アッラーとの友情を失い、アッラーの記憶を離れて他の人の記憶に従うことになるので、これは無駄なことです。」彼は、「弟子が師匠に反対すれば、師匠との関係は断たれるだろう。弟子が師匠の言動に反対するなら、師匠と一緒にいても彼には何の役にも立ちません。不従順な弟子の悔い改めは、彼に不従順であるため、アッラーに受け入れられません。主人。"

彼は「行儀が悪いのは木であり、その実は役に立たない」と言いました。彼は、「王宮での不従順な仕事のために、地位の高い人が宮廷の見張り番になり、そこで不正行為をすると、ラクダの運転手として砂漠に送られます。軽蔑する人

アッラーはすぐに彼の悪い結果に直面するでしょう。」

彼は次のように述べています。最初から完璧な師匠に従わない人は、神秘主義の知識を得ることはできません。」彼は、「法廷の入り口まで奉仕と信心深さがありますが、法廷には恐怖があり、近くには悲しみがありますが、その後は消滅があり、このため、友達

アッラーの神は、神秘的な修行と努力の助けを借りて平和で幸せになり、彼らの外側の状態は以前と同じになるでしょう。」

彼は、「最初から悩みや(ハム)目に見える崇拝から離れている弟子は、最後には勇気を失うだろう」と語った。ここでのハムの意味は、目に見える崇拝に従事することであり、勇気の意味は、人の助けを借りて彼の最も内側を取り付けることです。瞑想。

(アッラーの)幸福への要求は、直感と発見以上のものです。なぜなら、直感には生命の危険があり、要求には出会いの希望があるからです。彼は、それは自然なことなので、努力と崇拝によって会うことはできないだろうと言いました。アッラーがクルアーンで語ったように、それは次のとおりであり、その意味は次のとおりです。「私たちは彼らを私たちの友人として保ち、彼らも私たちを彼らの友人として保ちます。」この件に関して、アッラーは崇拝と誠実さについては言及されていませんが、言及されただけです愛。

は、地獄の問題以上のものです。審判の日には、地獄の人々の報酬はそこで止まるからですが、今日の私の貴重な時間はアッラーの観察で終わっているのです、私の問題は人々の問題以上のものです 地獄。"

彼は「違法なことを避ける人、そのような人は報われた天国のためにとより多くの要求を放棄する者」は、アッラーの近さを得るでしょう。」彼は、「勇敢な人は、勇気の助けを借りて地位や地位を得ることはできません。の

地位と地位を得ると、彼の勇気は、地位を得ると同じように去ることを要求します。

彼は、「アッラー がそのしもべたちに要求 することなく与え、魂を啓発するもの」と語った。

彼は 次のように 述べています。彼。そして、アッラーが彼を地獄に送られるように、彼の人生全体で真実を持って一つの善行を行った人、そして彼がそこで彼の行為を思い出すとき、地獄の火は彼のために冷たくなるでしょう。その人が地獄で天国の快楽を感じるように」

彼は、「目に見えるものを要求する人がいる場合、その人は説明されますが、目に見えないものを要求する人がいる場合、彼は説明されません。」

彼は次のように述べています。もし彼が人を許すなら、これは彼の恵みを示しています。なぜなら、彼の恵みに逆らう世界の罪は小さなアイテムのようなものだからです。」

彼は、「そのような人は、この世界の利益のために彼の次の世界を売る不運な人です」と言いました。このクルアーンの聖句を聞く者は、途中で死ぬのは簡単だ アッラー。

h zt9oî で \$çç N : t 9 fi ze ¿ /秒_ d 9 }

169 ýt \$ a> ‡ (殺された人々のことを考えてはならない 私{ い

アッラーの道は死んだも同然です。) 彼はこう言いました。

その意味は、私たちが Theedo を 行うということです
 ワーシッヅ と (4 ➤ シャット) (あなたの
 z n z ™hşI9 (5 私たちは 援助
 シーク) |

彼は、「あなたが天国をアツラーに売ったなら、それを他の人に転売するのは良くありません。なぜなら、この売買は合法ではなく、他の人と取引した場合に利益をもたらすからです。」

彼は「ステータスには3種類ある。

1. 質問。
- 2 祈り。
3. 褒める。

質問は、世界を要求する人のためのものです。祈りは、次の世界を求める者のためのものです。賛美はアッラーのみに捧げられます。

善意には三種類あります。

1. サカ(善意)。
2. ジャド(豊富)。
3. エサル(無私)。

魂のためにアッラーを受け入れる者は、慈悲深い人と呼ばれます。心にアッラーを受け入れる者は、豊かな人と呼ばれるでしょう。彼の人生のためにアッラーを受け入れる人は、無私の人と呼ばれます。正しい言葉を避ける人は、愚かなサタンのようなものです。

彼は、「王たちの性質は子供のようなものですが、彼らの力は虎のようなものであるため、王たちの仲間を避けるために」と言いました。

彼は言った{ aṣḥzāhbdho hzfias d }
 ò \$ āçf t 286 と__ た__ 意味__ の__ 今
 日は__ Qu'ranic 逆に__ 私はそこにいます (私た
 ちの 主よ__ レイ__ いいえ__ うぽん__ 私たち a 負担
 __より大きな__ タン__ 私たちは持っています
 強い__ に__ くま)__ と__ た__ ライター__
 の__ た__ ブック__ 説明して編集しました__ 意味__
 __ ほら__ に__ 需要と__ 安全です__ から__
 ああああ__ に__ キープ__ 片道__ から__
 セパレーション__ と__ せん。

、金持ちの謙虚さは敬虔な人にとっての正直であると語った。敬虔な人の謙虚さは、金持ちにとっては偏向です。彼は生徒たちに、天使たちが彼らのために翼を広げてくれると言いました。このことから、アッラーが彼らの目的のために彼らに与える報酬を想像することができます。そして、知識を習得することは義務であり、このようにアッラーを要求することも義務。

彼は弟子が彼の魂と睡眠に従うことを避けるべきだと言いました。預言者が即位から戻ったとき、彼の心は変わったので、彼は最後の年齢まで眠ることができませんでした。

彼は、預言者イブラヒム (彼に平安あれ) が息子の預言者イスマーイール (彼に平安あれ) に、夢の中でアッラーから彼を殺すように頼まれたことを知らせたとき、彼は父親に、眠らなければよかったと言いました。それなら、彼はその夢を見なかったでしょう。彼は、「世界では謎と象徴を通してアッラーを見ることができますが、別の世界では私たちは目でアッラーを見ることができます。」

かつて彼がエスカレーションについて説教していたとき、ある人がその意味を尋ねたので、彼はこう言いました。エ

スカレーション。"

彼の最後の日、彼は彼の墓の近くにある彼の家の上にとどまり、今ではその建物は「バイト・アル・マフトゥー」として知られ、日没時に太陽を見ながら言ったものです。すべての王国、そして今日のあなたの状態は何ですか？どのようにして国や死の天使を旅し、アッラーを愛し、アッラーに会いたがっている私のような人を見たのか教えてください。このように、彼は日没時に上記のように話していました。彼の最後の日々の間、彼の言葉と説教は非常に厳しく、難しくなり、このため人々は彼の言葉とアドバイスを理解することができませんでした。このため、彼の集会に出席していた人は 17 人か 18 人しかいなかった。アンサリは、彼のことわざや説教が非常に難しく、理解が困難になったとき、彼の集会で彼の話を聞くことができる人が誰もいなかったなので、彼の集会に出席する人が大幅に減少したと語った。

賛美歌を熟達した状態で、彼はよくこう言っていました。アッラーよ、私は説教壇に座って多くの不必要なことを言っていたので、人類の無礼から私を救ってください。私を侮辱したいなら、スーフィーのドレスを着て地獄に送って、あなたの悲しみの中で苦しむようにしてください。アッラーよ、私は多くの罪のために自分の行為を黒く変え、白髪も黒く変えてしまったので、私の罪を見ないで白髪を尊重してください。」アッラーよ、あなたを知っている人は、あなたの要求から離れることはありません。いいえ

あなたを取得します。ああ、アッラーよ、もしあなたがあなたの恩寵によって私に天国を与えてくださるなら、私があなたの崇拝の中で私が犯した過ちを心から取り除くことはできません。彼の死後、アブル・カシム・カシリは夢の中で彼を見て、アッラーが彼に何をしたかを彼に尋ねました。しかし、私が子供の頃に犯した罪の 1 つが原因で、そこで大いに後悔し、全身に汗をかき、顔もそのために下を向いていました。彼は自分の罪は、幼い頃に自分の部屋で欲望を持った少年を見たことだと語った。子供時代。"

敬虔な人が夢の中で彼が動揺して泣いているのを見たので、彼はあなたにこの世界に戻ってきたいですかと尋ねたとき、彼は答えました。人類をアッラーに導き、次の情報と詳細を彼らに与えること 世界。"

他の敬虔な人が夢の中で彼に次の世界での彼の状態は何ですか?と尋ねました。そして彼はまず、アッラーが彼の善行と悪行をすべて説明し、それから彼の優しさと恵みのために私を許してくださったと言いました。」

87. アブ アリ モハメド ビン アブドゥル ワハブ サクフィ

彼はシェイクのリーダーであり、エジプトで最も人気のある人物でした。彼はアブ・ハファズとハムドン・カサールから知識を得ました。彼は最も内側とマニフェストの知識において完全でした。そのため、彼は当時、ネシャプールの有名な敬虔な人物でした。

偉大な指導者として受け入れました。彼がスーフィズムに転向したとき、彼はマニフェストの知識を残し、崇拜と運動に忙しくなりました。スーフィズム。

近所に鳩をやっている人がいて、鳩に小石を投げつけたところ、額に当たり血が出て大怪我をした。

弟子たちはこれを見て怒って、鳩取りの処罰を地元の支配者に報告しようとしてしました。しかし、彼はこの問題で彼らを禁止し、彼に木の枝を与え、小石の代わりに鳩を扱うために木の枝を使うように彼のメッセージを伝えるように彼らに頼みました。彼はかつてこう語った。そこで私は女性が葬式を彼女の肩に担いでいる葬式の横に行き、彼女に立ち去るように頼みました。その他。

墓地で彼はその女性に、あなたの地域にはこの問題についてあなたを助けることができる人がいないのかと尋ねました。彼はバイセクシャルの人でした。そのため、この三人と私以外は皆、この葬式を無視しようとしてしました。この話を聞いたとき、私は とてもショックだったので いくらかあげた

そしてその夜、私は夢の中で故人の顔を見て、太陽のように輝いていて、まともなドレスを着て微笑んでいました。私は両性愛者であり、人類への憎しみのために、アッラーは私を祝福してくださいました。」

彼は次のように述べています。彼に礼儀作法を教えることは、彼らが最初に敬虔なマスターの奉仕と仲間の利点を彼に教えることです。

また、彼らは彼に次のことを教えています。

禁止されているものから遠ざけると、彼らは彼に邪悪な行動から遠ざけるように教え、魂の欺瞞と傲慢さを教え、警告が彼に与えられます。これらのことを実行しない人は怠慢な人になるので、このような人には従うべきではありません。

正しい道から離れている人ですから、そのような人に希望を抱くべきではありません。

マナーを知らない奴だからマナーを期待しても無駄だ。主人の尊敬を気かけず、主人の恩寵や恩寵を遠ざける人。

彼はこう言いました。

それから彼は預言者のスンナ(聖なる預言者の伝統)に従うべきです。

正しい人にとって、次の4つのことは非常に重要です。

1. の真実 ことわざ
2. 友情の真実
3. の真実 信頼
4. の真実 行動。

彼は、「人生の知識は、無知の闇から私たちを遠ざけてくれる心にかかっています。また、知識は暗闇の中で光であるため、目の光です。」

彼は、「この世で忙しいことは大きな破壊の問題であり、世俗から遠ざけることは困難なことであり、彼は世俗的な事柄のために宗教を売ってはならないと言いました。」

将来、イスラム教徒が偽善者と一緒にいて幸せになる時が来るからです。

88 アリ・アハメド・ビン・モハメド・ルドバリ

彼は努力と観察において多くの困難に直面しましたが、崇拜と奇跡において完璧でした。彼は人生のほとんどをエジプトで過ごしましたが、彼はバグダッド出身でした。彼はジュナイドの寵愛を受け、アブル・ハサンに訓練され、328年にエジプトで亡くなった。彼は、あるダーウェシュが死んだとき、額に土を塗ろうとしたが、そうしようとしたときのダーウェツシュ 開いた彼の目と言った彼 "おー：アブ

私を祝福し、彼の前であなたが私を侮辱しようとしたので、彼は彼に、彼の死後、貧しい人はどのように生きているのかと尋ねました。アッラーの友は決して死ぬことはなく、アッラーが私を味方してくださる審判の日に、私はあなたを助け、私の言葉が正しいことを証明します。」

彼は、「スーフィーの人々は約束に関心がなく、観察時に恐怖に直面することはありません」と語った。

彼は、「私は何年もの間、自分の清潔さに満足できないような状態にあったので、もう一度試してみました。一度、日の出前に自分をきれいにしましたが、満足できなかった。11回試みましたが、この問題には満足せず、この間に太陽が昇り、この理由で、私はこの期間礼拝を行わなかったことを悲しんでいました。それで私はアッラーに私の心の平安を祈って、神の呼びかけを聞きました。知識。」

彼は、「ウールのドレスを着ることは魂への残酷であり、スンナ(預言者の伝統)に従い、世を去ることは呼ばれています。スーフイズム。」

スーフィーとは、10日間の飢餓の後でもアッラーに感謝しない人であり、アッラーの扉以外のすべての扉を離れることをスーフイズムと呼びます。

そして彼は、「スーフィーは、アッラーが彼を100回辱めたとしても、彼は彼のドアにいて、アッラーとの関係を決して壊すことはないだろう」と語った。

彼は、希望と恐怖の間にはバランスがなければならないと言いました。

どちらかが役に立たなくなると、もう一方も活発になり、希望と恐怖を受け入れないのは多神教のようなものです。

彼は「アッラー以外のものを恐れないことは恐怖であり、いかなる体からも何も期待しないことは希望と呼ばれる。堅固な心の名は、アッラーの統一と呼ばれます。」

を最も力あるものと考えます。力強い。

彼は、「勇気のある人も勇気を好むので、敬虔な人は勇気を好むでしょう」と言いました。

彼は、「私たちは途中で剣の刃よりも鋭い場所に到達しました。間違いがあれば、私たちは地獄に到達します。」

彼は、「もし私たちが彼の見張りを見つけないことができないければ、私たちは生きていないでしょう」と言いました。彼は次のように述べています。アッラーの統一へと続く道をたどる者は、地獄”。

この世から離れれば、心は叡智を得て、世界の豊かさを得る。彼は「私たちは魂から非難と啓示を得ることができる」と語った。

彼は「エクスタシーには多くの問題があるので、彼はエクスタシーから離れたいと思っています」と語った。

次の3つのことは、常に問題を引き起こします。

1. の病気 気質。
2. に従うこと 癖。

3. 悪い 会社。

病気の意味は、違法で疑わしいものを使用することです。

癖の病気は、聞いて噛み返すことです。

社交の病とは、悪い人たちと一緒に座ることです。

彼は次のように述べています。

1. に感謝 グレース

2. スンナ(の伝統 預言者)

3. 忍耐の愛 必要

4. 恥ずべきこと 残念。

慎み深さは心のアドバイザーです。すべての中で最も良いことは、アッラーから謙虚さを保つことです。

彼は、エクスタシーの状態の間、恋人に会い、エクスタシーの秘密を知るようになるべきだと言いました。属性と祝福されたものの間には関係があります。そして、スキルを求めれば後悔し、彼に会えば彼の恋人になります。

彼は、「弟子とは、アッラーの意志に常に満足している人です。」

勇者とは、アッラーを除いて、両方の世界で何も要求しない人です。

敬虔な人にとって、悪人の仲間は大きな問題です。

時、妹のひざに頭を乗せながら、彼はこう言いました。夢を見た。

急いで私の姿を待っていますが、私の心は、あなたが人生の大部分を彼のために費やしてきたので、あなたが彼以外のものを見ないことはあなたにとって良いことだと言っています。だから今、私は彼以外には何も要求しませんし、天国の賄賂も受け取りません。彼は死んだと言っています。

89. アブル・ハサン・アリ・ビン・イブラヒム・ジャフリ

彼は偉大な精神的指導者であり、知恵と知識の最高の源でもありました。彼はエジプト出身でしたが、人生の大半をバグダッドで過ごしました。

彼は、「真のスーフィーは人類から離れている人であり、アッラーの近くに到達したら、人類の近くから離れる必要があります。」

アーメドは彼の弟子で、一緒に 60 回のメッカ巡礼を行いました。彼はホルサンのメッカ巡礼のために巡礼者のローブを着ていました。かつて彼はマッカの首長の面前でマッカで何かを話し、彼らに怒りを引き起こし、この理由で彼は去るように求められました マッカ。

それからシェイク・アブル・ハサンはドアキーパーにホルサンから彼の前に若い男を送らないように言いました。しばらくして彼はバグダッドを訪れ、シェイク・アフメドに会いに行ったが、ドアマンはシェイクが彼の訪問を禁止したと彼に言った 彼。

このアーメドが意識を失い、正常になると、彼は長い間そこにいました。シェイクが家の外に出て、そこにいる彼を見て、彼に言ったことがあります。ローマン 街 の タルトス と こする の 豚 そこの 為に a

日中は1年間、人里離れた場所で一晩中礼拝を行います。それで、彼の指示に従って、彼は1年でその仕事を完了し、主人に仕えるために戻ってきました。

彼の家に到着すると、主人はすぐに家から出てきて、彼を温かく迎え、「ああ、アーメドは私の子供であり、私の目の光です」と言いました。この言葉を聞いたアーメドはとても喜び、ハッジを行うためにメッカに行きました。

彼がメッカに到着すると、首長たちは彼を温かく迎え、「あなたは私たちの子供であり、私たちの目の光です」と言いました。彼は朝の処女膜で次のように言っていました「私たちと一緒にいるなら、あなたは私たちに意欲を要求するでしょう。」彼は、若い頃から毎日のリサイクルを完了していたと言い、それが無視されたときはいつでも、アッラーから罰を受けていました。

彼は次のように語っています。そして、彼らは皆、私たちにとって大切なものを残すように彼に言いました。彼は、「自分の心を見ると、自分のステータスが他の人よりも優れていることに気づき、尊敬される人々を見ると、自分のステータスが他の人よりも優れていることに気づきます。」

彼はアッラーの統一の私たちの条件は、次の5つの次の事柄に依存すると語った。

1. 習慣。
2. 硬さ。

3. 分離。
4. の競合 尊厳。
5. 物忘れ。

という意味です 無視 あなたが知らなかった
知識。

知らないことを探さないこと。すべてを避け、アッラー
の道に従うこと。

彼は、アッラーの助けがなければ誰も彼の愛を得るこ
とができず、愛情。

アッラー以外のすべてのものを放置しなければ、誰もアッ
ラーに近づくことはできません。

現実の 物の の主張者の 一人 。 そし
て、 そのような人の証明と論理は偽になり、違う。

彼は、「観察の状態での1分間の思考は、1000回のメッ
カ巡礼の価値よりも優れているだろう」と語った。

彼はこう言いました。そして彼は泣いて、「新しい預言者
の可能性があれば、非難された人々のグループから一人
の預言者がいるだろう」と言った。

彼は、「エクスタシーには永続的な喉の渇きと欲求が必
要です。なぜなら、喉の渇きがなくなると、ますます飲むこ
とができなくなり、その継続は決して終わらないからです。」
スーフィーがアッラーの近くにいるとき、彼には何の影響も
ありません。

スーフィーは無の後にそこにいない人です。存在した後
彼は無を見て、反対者の発言から心をクリアにし、それを
スーフィズムと呼びます。

彼は、「すべての問題と違いは、世界の生活だけにあります。

スーフィーが自分の愛を終えると、彼はアッラーのことしか考えなくなり、話すことさえできなくなります。」

90. アブ・オスマン マグリビ

彼は、真実と出来事の偉大な情報源を持つ有名な聖人であり、奇跡と神秘的な演習でも有名でした。彼は長い間、聖なるハレム・メッカ (メッカのグランド・モスク) の守護者でした。彼は 130 歳でネシャプールで亡くなりました。幼い頃、彼は砂漠の孤独の中で 30 年間過ごしました。彼の厳しい崇拜と瞑想により、彼の体の肉は溶け、目の周りに円ができ、このため、彼の顔は危険な姿に変わりました。その期間中、彼は啓示を受け、創造物と接触するように言われました。それで彼は砂漠からメッカに到着し、そこから到着するとメッカのシャイフが彼を歓迎しました 心から。

彼の体の悪い状態を見て、彼らは彼に次のように言いました。砂漠での滞在で得たものと、そこから戻った理由を教えてください。」

に語っています。シュクル

(酩酊) そこから戻ってきた

を求めてそこに行ったので、絶望的で結果がありませんでしたが、そこにたどり着くことができませんでした。その時、彼は神聖な呼びかけを聞いた。その中で、「(Faroat)の副次的な要素は中毒について考え、アッラーへの正しい道を見つけることは容易ではありません。または本質は私たちの手の中にあります。」だからそれを聞いて、どうしようもなくそこから引き返した。シャイフは彼の言葉を聞いたとき、「あなたは義務を果たしたので、他の人がスクル(酩酊)(高尚な感情やエクスタシーによって運ばれる状態)と現実について説明するのは良くありません」と言いました。

彼は次のように語っています。この2つの問題のために、私は瞑想の楽しみを失っていました。

瞑想の状態の間、私には多くのことが明らかになりました。そのようなことが他の人に明らかになった場合、彼らはそれを奇跡と考えるでしょうが、私はこれらすべてのことを主要な罪よりも多く考えています。眠りから逃れるために、私はそのような石の上に座っていましたその奥には危険な洞窟があり、ウインクブランクがあればそこから落ち、たまたま眠りにつくことができれば、目を覚ますと座っていました石の上にぶら下がって 空気。

彼はイードの夜に一度、アブル・ファリスに会いに行き、彼がそこで寝ているのを見て、友人のために何かを準備できるように、何らかの供給源からいくらかのギーが入手可能であると私の心に思いついたと言いましたが眠っている間、アブル・ファリスはその時私にギーをすぐに投げるように言った。彼はこの言葉を3回言いました。彼が目覚めたとき、私は彼にこの出来事を説明しました。彼は、私たちが大きな宮殿にいて、そこからアッラーの姿を望んでいるという夢を見ていると言いましたが、その状況では、あなたは手にギーを持っていたので、私はすぐに投げるように頼んだ。

ニーズを満たすことができるように彼から何かを望んでいると考えました。それから彼は彼に言った。と 援助。」

アブ・アムル・ズジャジは、私が何年も彼に仕えており、一瞬たりとも彼から離れることはなかったと言いました。かつて、私と他の弟子たちは夢の中で神聖な呼びかけを聞いたことがあります。あなた方の何人かは私たちの法廷から離れているので、私がこの夢を彼に伝えようとしたとき、彼は履物を履かずに家を出ました。アッラーへの崇拜を続けさせてください。

アブ・ベーカー・ファリスはかつて私にこう語った。だった
訂正 それ アッラー は 自由 から 人格

このため、彼はメッカのマシャイク(知識人)に、バグダッドに着いたら再びイスラム教徒になるようにという手紙を送りました。彼は弟子の 1 人に、誰かがあなたにアッラーが存在する状態を尋ねるかどうか尋ねました。それなら、あなたは何と答えるでしょうか。弟子たちは、アッラーの現在の状態は永遠の時と同じであると答えるだろうと彼に言いました。彼の返事を聞いたとき、彼はあなたの返事は正しいと彼に言いました。Abdur Rahman Salmi は、彼が会社にいたとき、誰かが井戸から水を引いていて、井戸の球体の車輪の音がしたと言いました。そして彼が答えたとき、私は知りません。

彼は、鳥のさえずりや木の動きだけでなく、風が吹いてもエクスタシーを感じないのであれば、彼のエクスタシーの主張は正しくないと言いました。彼は、アッラーが本物のザキール(アッラーを覚えている人)に光を与え、宇宙のすべてのアイテムを観察することができ、彼は自分自身の仕上げを好むほどの喜びを得るだろうと言いました。喜びをコントロールできなくなります。

ですから、彼が喜びを制御できないような状態では、彼は孤独から離れて、あらゆる方向に逃げ出し、ザキール(アッラーを覚えている人)のために、彼が含める必要があることを伝えていました。彼の知識の中でイスラム教の信条(アッラーの他に神は存在しない)とこのイスラム教の信条の助けを借りて、人はすべての良い考えと悪い考えを取り除くべきです 彼から

アッラーはこれらすべてのものから解放されているので、彼はこの損傷の剣でそれらすべてのアイデアを殺す必要があります。

彼はアリフ (アッラーの知識を知っている人) とザキール (アッラーを覚えている人) には 100 の段階があると言いました。アッラー)。彼は、アッラーに到達するには 2 つの方法があると言いました。1. 預言者。2. 預言者のスンナ (聖なる預言者の伝統) に従うこと

預言者としての地位は途絶えているので、預言者のスンナ (聖なる預言者の伝統) に従うべきであり、これに従わなければ道に到達することは不可能であるため、真実の信奉者にとってそれは必須です。アッラー。

彼は、孤独を受け入れる人に、アッラーの瞑想のためにすべてを無視し、すべての記憶を心から取り除く必要があると言いました。アッラーの意志を求める者は、魂からすべての願いと欲望を捨てるべきです。そのようなことを守れない人は、孤独が問題になります。彼は、「魂への愛があり、世界が弟子の心にあるなら、彼はカサネクダ (アッラーの偉大な聖人) のより高い地位を得ることはできないだろう。」と語った。

彼は、「罪人は自分の罪を認めているので、申立人よりも優れていますが、申立人は自分の主張を放棄してそれを支持することはありません。」彼は、「魂の欲望と貪欲のために金持ちの食べ物を食べる人は、

彼はこの点で言い訳をすることができないので成功しません。が無力な場合は彼の言い訳は受け入れられます。創造物に目を向ける人は、自分の状態を失います。」彼は、「貧しい人々の愛を断ち切り、金持ちを愛する人、そのような場合、彼らは盲人になるでしょう」と語った。アッラー。」

は次のように語っています。後で力がついたときに木を取り除くことができますが、その人が木を引き抜くのが遅れているため、実際にはその人は弱くなり、木は根こそぎになるため、そのようなことも正しくありません。強くなる。」彼は次のように述べています。祈ります。

彼は、「創造主と創造物の性質を知ることは、アッラーの知識と呼ばれます。」

彼は次のように述べています。彼からあなたの残虐行為を避け、彼の残虐行為に耐え、それを非難します。しかし、彼の奉仕を自分のために取ってははいけません。最善の行為は、知識に従って行うべきことです。彼は最高の I'tekaf (継続的な祈りのための (モスクへの) 引退) は、常に気をつけなければならないことだと語った。注文

と禁止事項。

彼は、「すべてのことはその反対によって研究されるべきであり、誠実な人は偽善の悪について知らなければ、誠実さの良さについて知ることはできない」と語った。

は、状況の要件に従って、恐怖と希望に従います」と語った。彼は、「観察した上で命令に従うべきであり、それは奉仕と呼ばれる」と語った。彼は「喜びの時に死を思い出すのは情熱のしるしであり、快適」。

彼は、アルフィアン(アッラーについて深い知識を持っている者)は光とアッラーの知識を得て、アッラーの驚異を観察できるようになるだろうと語った。」彼は、バンダ ラバニ(敬虔な人)は40日間食べ物を食べず、バンダ サムダニ(敬虔な人)は80日間飢餓状態にとどまることができると言いました。彼は次のように述べています。アッラーはかれらもかれらの中に含められる。友達。"

時、医者が彼の病気をチェックするためにそこに連れてこられたとき、彼は医者立場が彼にとって預言者ユスフ(彼に平安あれ)の兄弟のようなものであると言いました。預言者ユスフ(彼に平安あれ)の兄弟たちがどのように彼に問題と困難を引き起こしたか、しかしそのようなすべての困難と問題にもかかわらず、アッラーは彼の慈悲により彼により高い地位を与え、預言者とエジプトの王国を与えました。医師の薬は役に立たず、彼には効果がなく、エクスタシーを要求し、その中で死亡した。調子。

91. アブル・アバド アンワンディ

彼は偉大な敬虔で神秘的な人でした。彼は優しさで有名で、勝利の達人でもありました。彼は、崇拜期間の初めに、12年間あちこちをさまよった後、心の中に居場所を見つけたとよく言っていました。その意味は、彼がアッラーに通じる道を見つけることです。一般の人はアッラーの会社を要求しますが、私は自分の性格を観察することを要求しますが、この欲求はまだ満たされていません。彼は言いました。人類。"

彼は「貧困の終わりはスーフイズムの始まりだ」と語った。

彼は、「スーフイズムの名前は、自分の地位を示すことではなく、イスラム教徒を尊重することです」と語った。

誰かが彼に祈りを求めた後、彼は「アッラーが彼に良い死を与えてくださいますように」と言いました。

彼は帽子を縫って売っていました。1つ売れなければ、もう1つ縫うことはありません。彼は、各キャップを2ディナールで販売していましたが、その価格より多かれ少なかれ受け入れることはありません。各キャップを販売すると、彼は最初に彼に会いに来る人にチャリティーとして1ディナールを配り、別のディナールでパンを1つ購入し、ダーウエシュ人と一緒に孤独な場所に行き、それを食べていました。

あるザカート(イスラム教の機能における基本としての宗教税)の支払者は、ザカートのお金を誰に支払うべきかを彼に尋ねたところ、「最も価値があり、貧しい人に与えるために」と彼に言いました。そして、これを聞いた男は

その場を去り、貧しい人を見て、彼に金貨を一枚渡した。しかし翌日、その盲目の物乞いが別の人に、昨日ある人が彼に1枚の金貨を与え、その金額をワインを飲み、歌手と過ごすために使ったと話しているのを見ました。

弟子が上記の出来事の詳細を師匠に伝えたいが、詳細を聞く前に、途中で最初に会う人にもう1ディルハムを与えるように言った。主人の家の外に出ると、彼は一人のサダト人(彼の娘ファティマを通して聖なる預言者の子孫)を見つけたので、彼に1ディナールを与え、彼について行き、その人が都市ではなくジャングルに行き、彼のポケットからヤマウズラを投げたのを見た。弟子が詳細を尋ねたとき、サダトの人は彼に説明しました。彼の家族は7日間飢餓に直面しており、彼はこの問題について人々に助けを求めることをためらっており、食べ物を探して死んだヤマウズラを見つけるために家を出ました。だから私は家族の食べ物のために死んだヤマウズラを集めましたが、あなたのディルハムを手に入れたとき、その死んだヤマウズラをジャングルに捨てました。弟子が上記の話を主人に話そうとしたが、その話を聞かずに、主人は私に話をしないように彼に言いました。違法なお金がワインハウスで使われ、合法的なお金がサダトの人(聖人の子孫)を助けるからです。娘のファティマを通して、汚れた死んだヤマウズラを食べないようにと預言しました。あるローマの火の崇拝者は、彼の名声を聞いて、彼が本物のスーフィーであるかどうかをチェックするためにスタッフと一緒にスーフィーのドレスを着ている彼を見に来ました。行った

シェイク・アブ・アツバーズの神社に行きましたが、彼を見ると彼は非常に怒って、友人の中で見知らぬ人の仕事は何であるかを彼に話しました。彼は、彼がよく知っている彼を欺くために、貧しい人々との沐浴の後、祈りに参加しましたが、彼はこの件について彼に何も話ませんでした。は彼に言いました。彼の後継者となる。

92. アブ・オメル・イブラヒム ザジャジ

彼は当時の偉大なシェイクであり、アブによって訓練されました オスマン。

彼は長年メッカの聖なるハレムの管理者であり、紀元前381年に亡くなりました。

シェイク・アブドウル・カイク・ナスラバディがエクスタシーで忙しく、たまたまそこに行って、なぜエクスタシーを聞いたのかと尋ねたところ、彼は背中を噛むよりはましだと答え、シェイク・アブ・オメルは彼にこう言いました。それは、背中を噛んだり虐待したりするよりも何千倍も悪いことです。」

93. アブル・ハサン サイク

彼は真実と愛の化身であり、有名なエジプトの首長でした。

アブ・オスマンは、「私はヤクブ・ナルジヨリほど優雅で、アブル・ハサン・サイクのような勇敢な人にも見えませんでした」と語った。

Mamshad は次のように語っています。「

彼が視聴者のために目に見えないものの証拠があるかどうか尋ねられたとき、彼は「偉大な全能のアッラーにとって、証明の規則と規制はこの問題には適用されません」と答えました。

アッラーを知るということは、アッラーに感謝することであり、アッラー以外のすべての体から彼を遠ざけ、他のすべての人は弱いと考えて、彼の恵みに感謝することはできません。

人々が彼に弟子の定義は何かと尋ねたら
 ? 彼は「コーランで それ そのような人々にとって
 地球は 広大であるにもかかわらず
 狭められており、彼らはこの世界に住んでいる間に別の世界を要求するため、彼らの魂も狭められていると述べられています。その意味は、現世の弟子が来世を望むべきだということです。」彼は、「愛の火による恋人たちは、喜びの喜びで幸せな人よりも、彼らの状態でより幸せになるでしょう。天国。」

彼は「自分の個性を愛することは有害である」と言いました。

恐怖の状態は快楽の状態に現れ、恐怖を受け入れる人は、その人を魂から遠ざけます。

彼は、貪欲と問題の象徴は、欲望と願いに従うことだと語った。

94. アブル・カサイム ナスラバディ。

彼はアッラーの愛と知識の秘密でよく知られており、アッラーの愛と熱心さでも有名でした。彼はすべての知識において完璧でした。彼は多くのハディース (聖なる預言者の伝承) の本を残しました。すべての人は彼を敬虔な性格だと思っており、彼はスーフィーの達人と素晴らしいつながりを持っています。彼は、ルドバリ、モーティツシュ、その他多くの同時代の敬虔な人々に会いました。彼の時代、彼に匹敵する人は誰もいなかった 続く。

1. 崇拜。
2. 残念。
3. 努力します。
4. 観察。

シブリの死後、クラサンの人々は彼を主人として受け入れた。彼はシブリの弟子でした。彼は多くのスーフィーの達人と一緒に知識を得ました。彼はホーリーハーレム (メッカのグランドモスク) の守護者としてメッカで長年過ごしてきました。彼はアッラーへの深い愛と熱意を持っています。ある日、彼はズボンに腰に固定し、火の寺院の近くをさまよっていたので、人々は彼にこの件であなたの状態はどうですか。彼は仕事で忙しく、マッカの聖なるハレムでアッラーを探すことができないと答えたので、私は彼をそこに連れて行くことができるように火の神殿で彼を探しています。行う? ネシャプールの人々はこれを聞いて彼に不満を抱き、彼をネシャプールから連れ去った。

彼の愛とエクスタシーは非常に大きかったので、彼が聖なるカアバの近くで火を見て周囲を回ろうとすると、人々は彼にその理由を尋ねた。そこに彼を見つけることができませんでした。それで、彼の搜索で、私は彼を手に入れることができるようにそこに来ます。搜索中に私は意識を失い、人々が彼の返事を聞いたとき、彼らは彼を家から追い出しました。その。

ある日、彼はユダヤ人に飲み物を買うために半分のお金を貸してくれるように頼みましたが、彼を叱りました..前回そのユダヤ人に尋ねられた時、彼は彼に「私が何度も断ったのにあなたは変な人だけど、お金の要求を止めなかったの?」と言いました。そして、彼は彼に答えました。ユダヤ人は彼の返事を聞いたとき、イスラム教を正直に受け入れました。聖なるカアバ(メッカの聖なるハレム)で何人かが話しているのを見て、彼は木を集め始めました。人々はアッラーに注意を向けるでしょう 自動的。

彼が聖なるハーレムの中に入ると、風が速く動くためにカアバのカーテンが動いていたので、彼はそのシーンが好きで、自分の場所から立ち、カアバのカーテンをつかみ、「ああ、:カーテンは、なぜこんなに素敵な装飾なのか教えてください a

花嫁とそこに誰がいて、誰がそこに隠れているか教えてください。しかし、人類はアカシアの木の葉のように、暑さと渇きに苦しむことはほとんどありません。おー！ハーレムアッラーはあなたに 1 回彼の家を話しましたが、彼は 100 回も話しました (ﷻ) (私の奴隷)。

彼はアッラーの信頼に基づいて 70 回のメッカ巡礼を行いました。ある巡礼中に、彼は非常に空腹の犬を見たので 1 つのパンと引き換えに 40 巡礼の報酬を受け取ることができる人を呼びましたか？ある人が彼の要求を聞き、彼にパンを与えたので、彼はその人に 40 ハッジの報酬を彼に配りました。彼は何日もお腹を空かせていた犬にパンをあげました。ある敬虔な人がこの出来事を聞いて彼に連絡すると、彼は上記の理由で彼に非常に腹を立て、彼にこう言いました。預言者アダム (彼に平安あれ) は、2 粒の小麦のために 8 つの天を失いました。」彼はこれを聞いて頭を下げ、隅に行って黙ってそこに座った。ある夏の季節、慈悲の山で彼はそこでひどい熱を出したので、彼の非アラビア人の友人が彼に、彼が何か持っていくのに何か必要なものはないかと尋ね、それから彼は彼に冷たい水を持ってくるように言いました。友人が彼の要求を聞いたとき、彼は夏に冷たい水を手に入れるためにこの件で心配していました。シーズン。

どうにか彼は水筒を持って彼のために水を持ってそこを離れたが、途中で突然雲ができて雨が降ってきて氷の粒子があり、そのすべてが彼に近づいてきた。

水筒に氷のかけらを集めて彼に贈りました。そこで彼は、暑い夏にどうやって冷たい水を手に入れたのかと尋ね、その出来事の詳細を語った。それで彼は自分の魂を叱りこの件について彼の魂は冷たさよりも熱湯に値すると言いました。水。

一度 中に た ジャーニー 私は
 た ジャングル 彼 だった 疲労感
 しかし で 時間 彼 見えた で
 た 月 によって チャンス どれ 私
 は だった 書き込み (で **Q gZçaZç N e**) と
 それは意味がある 私は で (ああああ
 私は いいえ のために あなた)。 そして **u**
po n s e e i n g 今日 私 行く エネルギー
 と どれ **was** とても 助けて に 私。
 一度 私は た 孤独な 彼 ハッド広
 告 受け取りました 啓示 私は
 彼 **was** まで 「彼は 米国編 に トーク **u n e c**
e s a r y **Things** のまたは 今日 理
 由 私たちは ウイル 送る 罰する
 と 大きな困難 オン あなた。
 」フォー 今日 彼 まで 「私は あなたは
 ある アガインスト 私の **y** の 思い出す
 いいえ 私 ウイル いいえ 去る
 のために それ。」そう 彼 啓示を受ける
 アガイン 私は どれ 彼 **was** まで
 「私たちは いいね それ。」彼 かつて 彼
 は 私はそれがエドです た グレイブ の プロ
 ジェクト モーセ (平和 なる
 その上 彼) と 彼 持っていました 聞い **et \$ >ê , z9Î**
 た の 音 (**t }**

{ 143) (O, my Lord show (thyself) to me) from all items
彼の墓の土の。」

彼は次のように語っています。そのトラブルから、しかし
突然、彼は神の呼びかけを聞いた。それ だった 言った
いいえ に ヘルプ 彼 の これ 案件 と 離れる

「アールベイト」(預言者の家族)の敵であるのと同じ状態です。ある時、ダンスと歌が好きな人が説教の集まりに来て、彼の教えに大いに感銘を受け、不安な状態で家に帰り、母親に最後の時が近づいているので私の死者を引き渡すように言いました私の死後、死体を墓掘り人に、私のドレスをガルサル(死体の洗浄に限定された仕事をしている葬儀屋)に渡し、3弦ギターのバチを彼の目につまんで、その時に伝えます。調子。"

、昼間は彼の集まりに出席するだろうと人々が彼に不平を言ったことがあります。彼はこれを聞いて黙り込み、この件については何も答えませんでした。その人が路上で酔っ払っているのを見つけたとき、一人の弟子が彼に言った、これは本当にワインを飲んで酔っているアリ・カワルだということを見てください。それで彼は、この件で不平を言った弟子に、その肩に乗っている人を自分の家に連れて行くように頼みました。

しかし、彼は家に着くと悔い改め、彼の弟子になり、大きな地位を得て聖人になりました。彼はその男が2つの関係の間にあると言いました。

1. 、人間関係と呼ばれるアダムの関係は、判定。
2. しかし、アッラーと関連している別の関係 と これ ヘルプ 1 できる 得る 啓示 と 聖人

そしてそれは隷属とリンクしており、この接続は決して切断されることはありません。アッラーはこのつながりをご自身と関連付けておられるので、そのような人々に悲しみや恐れはありません。そして彼らの状態は、クルアーンによると次のようになります 詩。

(} ý 9zys 9 zzÎ d9 9 9çt 9 Zç fi >
e9z d

68 e \$ zyft)

(今日、恐れることはなく、悲しむこともない)

彼 まで 「負担 の ああああ ウィル
なる 許容された によって そのような人
誰が ある e lig i ble e に 耳を傾ける
スイス 負担。 として あたり テセ・イ・イン・
グ の た 聖なる 「プロペ (平和 なる
うぽん こんにちは) (「 あ ýI h> ça ı g ç
Z \$ ş h n t \$ eÎ ‡ h > z .」) 彼 まで
「ひとつ 誰が ウィル ああああ 彼は私自身
です と すべての時間 その後 彼 ウィル
なる 無料 から、 問題
と サタニカ 要旨.
誰が は 容量 と 強い
の た 思い出す o of A all a
h その後 彼 ウィル いいえ 心配です。」

による訓練ではなく、目に見えない知識によってアッラーの道を示されるべきです。」彼は次のように述べています。そのようなためにもの。"

彼は次のように述べています。アッラーの同意を得た者は、アッラーに逆らうことはありません。」彼は「アッラーがアダムの性質を説明したかったとき、彼は

アサ・アダム・トラブに語り、彼が自分の属性を説明したかったとき、彼はアッラー・アダム・アスファに語った。彼は、アッラーがアダムを選んだのは事実だと言いました。彼は、カハフ(洞窟の人々)の人々が何の源もなくアッラーへの信仰を受け入れたので、彼らはこの問題で偉大で壮大になると語った。彼は、「アッラーは非常に気高い方であり、そのため、アッラーからの助けがなければ、誰も正しい道を歩むことができないという要件があります。」

彼は「創造物は創造主の証です」と言いました。聖なる預言者のスナ(聖なる預言者の実践)に従うことで知識を得ることができ、義務を果たすことで近さを得ることができます。ナフィルの祈り(超権威の祈り)で愛を得ることができます。礼儀作法を魂に教えない者は、作法者とは呼べない。心のマナーを知らない人はマナーを知らない。私たちのマナーが魂を知らなかったなら、私たちはアッラーの近さを得ることができません。彼は次のように述べています。彼は、魂があるときは善行を行い、悪行を避けるべきだと言いました。したがって、魂から自由な体はありません。したがって、そのような場所では、私たちの名誉を守るために、そのような恥ずべき行為を避けるべきです。」彼は、善行は次のようであると言いました 次のとおりです。

クルアーンに基づいて行動する。

願いや悪い癖を残す。マスターに従います。

人類を無力だと思うこと。

毎日の祈りの式と毎日のラウンドを言い訳にしないでください

リサイタルのラウンドと定期的にフォローすること。何人かが彼に尋ねたことがあります。あなたはマスターの資質を持っていますか？そして、彼は「いいえ、それが欠けていることへの後悔と、良い品質を得られないことへの悲しみがあります」と答えました。何人かの人々が彼にあなたの奇跡は何ですかと尋ねました。そして彼は答えた、「ナスラバッドの人々は私を狂人だと言って私をそこから追い出し、私はネシャプールに到着し、そこから同じ扱いを受けたので、そこからバグダッドにたどり着きました。シブリは数年間、私の存在のために 2,000 人から 3,000 人がそこで亡くなりましたが、私の名前はこの件では言及されていませんでした。何人かの人々が彼にあなたの敬意を尋ねました。？そして彼は答えた。資格がありませんでした。」ある人が彼に哀れみとは何かと尋ねたとき、彼は「アッラー以外のものを避けることを哀れみと呼びます」と答えました。ある人が彼に、あなたの中にアッラーの愛の影響を見つけることができないと尋ねました。彼は「あなたは正しい。しかし、私はアッラーの愛の炎の中で燃えている。」と言いました。彼は言った：「アッラーの恋人は同じ状態にとどまるので、彼らが前進すれば彼らは破滅し、彼らが後退すれば彼らはその状態になるでしょう。後悔。」

彼は、「慰めは叱責に満ちた器である」と語った。彼は、「すべてのものには力があり、魂の力は恍惚です」と言いました。彼は、「心が何を得ても、その良い効果は人体にあり、魂が何を得ても、その良い効果は身体にあるでしょう。マインド。」

彼は「身体は人間にとって牢獄のようなものであり、

そこから抜け出さない人は、平安を得ることはできず、魂の不名誉は、人間に肉体からの自由を与えるでしょう。」彼は、「最初にアッラーの記憶がそこにあるための裁きがありますが、最後にこの裁きは終わります。」彼は「神秘主義はアッラーの光の一つであり、これが真実の証拠です。」彼は、「希望は人をいのちへと導き、恐怖は私たちを罪と不従順から遠ざけます。これはアッラーの道への仲介です。」彼は、「敬虔な人々は殺害から救われたが、アッラーの奴隷は殺された」と語った。預言者は次のように語っています。(メディナの神聖な墓地)」

それで、アブ・オスマンはその墓地に自分の墓を準備していました。ある日、アブル・カシムはそこから亡くなり、人々に「これは誰の墓ですか？」と尋ねました。人々は彼に「それはアブ・オスマンのために掘られたものだ」と言った。彼は、「この墓地の死体が空を飛んでいるのを夢で見たので、その理由を尋ねたところ、そこに埋葬されている人は誰でも、もし彼が埋葬されていないなら、そのような場合、そのような死体は Jannat-ul-Baqi (メディナの神聖な墓地) から他の墓地に移されます。」彼がアブ・オスマンに会ったとき、彼は彼に「私はあなたが自分で掘った墓に埋葬され、あなたはネシャプールで死ぬだろう」と言いました。

数日後、人々はマディナからアブ・オスマンを連れ去り、そこから彼はバグダッドに行き、そこからネシャプールに行き、そこで亡くなり、彼の墓はハイラにある。本の著者は、この夢には違いがあると言っています。この夢はアブル・カシムが見たものではないと言う人もいますが、他の人がこれを見た人もいます 夢。

マスター・イシャク・ザヒド・クラサニはいつも死を覚えていたので、この問題で彼を禁止し、死の代わりに愛を覚えておくようにアドバイスをしました。しかし、彼の死の時、彼は彼のベッドサイドの近くにいたネシャプリの人に、彼の言うように死は非常に困難で厳しいものであるという彼のメッセージをマスター・イシャクに伝えるように言いました。彼は、Jannat-ul-Baqi (マディナの神聖な墓地) にあるアブ・オスマンのために用意されていた墓に埋葬されました。誰かが夢の中で彼を見て、アッラーが彼に何をしたかを彼に尋ねたところ、彼は「他の人が彼に怒っていたように、アッラーは彼に怒っていません」と言いました。しかし、彼がアブル・カシムに会った後に別居しているのを聞いたという神聖な呼びかけを聞いたので、私は要求しました、ああ：アッラー私は墓に保管されていたので、今私を連れて行ってください 君は。

95. アブル・ファザル・ハサン サルカシ

彼は奇跡と知恵で有名な敬虔な人物でした。彼はアブ・サイードのマスターであり、サルカスで生まれました。彼に費用の条件があったとき、アブル・ファザルの墓の周りを回っていました。その後、彼に説明の条件があります。

弟子たちがハッジ巡礼に行くことを決心したとき、アブ・サイードは彼らにアブル・ファザルの墓の巡礼について助言し、次のように言いました。欲望。

アブ・サイードは、「彼が川の片側にいて、アブル・ファザルが川の反対側に立っていたとき、彼が彼を見たとき、その日から彼の地位が高まった」と語った。イマーム・カラミは、かつて彼が桑の木の上においてその実を集めていたとき、そこを通り過ぎ、彼に会わずに言ったとよく言っていました。あなたは私にこの金額を与えていないので、あなたの友達にあなたの好意を正当化してください。イマーム・カラミは、「彼が木を見たとき、木とその枝を見たとき、葉はすべて金の金属に変わりました。このような状況で、彼は「心の慰めのためにあなたに何かを言うのは正しくありません」と言いました。

Sarqs には、普通の人ではないので、祈りに慣れていない男がいて、あちこちをさまよっていました。人々が彼に祈りを強要したとき、彼は清め用の水がある場所を彼らに告げたので、彼らは彼を井戸に連れて行き、井戸のロープとバケツを渡し、彼に清めのために井戸から水を取り出すように頼んだ。祈り。

しかし、その人は同じ状態で 13 日間そこに立っていました。偶然そこから通り過ぎて、彼は正常な状態ではないので彼は 自由

イスラムの規則と規制から、そしてこの理由で彼を彼の家に連れ戻すために。ある日、Luqman Sarqi が彼の家を訪れました。その時、彼はいくつかの書類を手にしていました。彼はあなたが何を探しているのかと尋ねました。?彼はそれがあなたに似ていると言ったので、あなたはあなたが何を探しているのか尋ねています。だから酔いから解放され、目が覚めると、私とのこの問題の違いから離れて、私たちが探しているものを理解できるでしょう。

誰かが夢の中で彼が死んでいるのを見たと言ったので、彼は彼に聖クルアーンの節を暗唱するように頼んだ。そこで彼は次の詩を暗唱しましたが、その意味は次のとおりです。

" t やっ た 9ç ê âfi£ hş y h>「アッラーの愛の中で生涯を捧げた者は決して死ぬことはありません。」

かつて、彼はアブ・サイドに一晩彼の家に泊まるように命じ、聖クルアーンの節を暗唱するように頼んだ。そう彼は聖句を暗唱し "で çzz q g 九 」そしてこのた 条 ために

詩の中で彼は、互いに異なる 700 の意味を彼に説明し、この議論と説明の間、一晩中過ぎ去りました。

そして彼は、「その夜はあっという間に過ぎ去ったが、この問題についての議論はまだ終わっておらず、私たちの議論が長すぎたため、夜のせいではない」と語った。

彼は「アッラーへの愛は善行であり、そのような善行に従うことも最善のことです」と言いました。

彼は「アッラーを愛する者はアッラーに逆らうことはない」と言いました。

彼は、「アッラーがアダムの性質を説明したいときはアサ・アダム・トラブに言い、彼の属性を説明したいときはアッラー・アダム・アスファに言いました。」

彼は、カハフ(洞窟の人々)の人々が何の源もなくアッラーへの信仰を受け入れたので、彼らはこの問題で偉大で壮大になると語った。

彼は言いました。道。"

彼は「創造物は創造主の証です」と言いました。彼の言葉は次のとおりです。

礼儀作法を魂に教えない者は、作法者とは呼べない。

心のマナーを知らない人はマナーを知らない。

私たちのマナーが魂を知らなかったなら、私たちはアッラーの近さを得ることができません。

に語っています。彼は、魂があるときは善行を行い、悪行を避けるべきだと言いました。したがって、どの体も魂から解放されていません。ですから、そのような場所では、身の安全のためにそのような恥ずべき行為を避けるべきです。名誉。"

飢饉があり、人々が彼に祈りを求めたので、彼は彼らに雨が降るので雨が多すぎて乾いた木が彼の親切な祈りのために緑に変わったと彼らに言いました。

人々が彼に何を祈ったのかと尋ねると、彼は昨夜冷たい水を飲んだので、アッラーはすべての人の心を冷やしたと答えました。

この本の著者は、この出来事から、彼がその時代のクトゥブ (精神的ピボットの最高幹部) であったことを知ることができると言っています。

人々が彼に残酷な王の幸福を祈るように頼んだことがある。

彼は「過去を思い出すな、未来を待つな、でも今を大事にするのはいいことだ」と語った。

服従の事実、次の2つの事柄に依存します。

1. アッラーの前で困窮していると考えるのは、これが基本的な奴隷です。

2. 預言者のスンナ (預言者の伝統) に従うこと 魂。

彼の死の時、人々は彼にある首長の墓に埋葬したいと言いましたが、彼は彼らに、何人かの放縦な人々が埋葬されている丘の上で彼を燃やすように言いました。

96. アブル・アッバス アリサリ

彼はイスラム法の偉大な学者であり、当時の敬虔な性格でもありました。彼はその神秘主義のために有名でした。彼はアブ・ベイカー・ワステイによって訓練されました。マルでは、彼は現実についての証拠と事実を見つけるために多大な努力をしました。

父親の相続分からあまりにも多くの財産と富を手に入れましたが、すべての財産と富を慈善団体に費やしました。預言者の聖なる髪は彼と共にあり、その恵みによって彼は悔い改め、弟子になりました。

悔い改めると、彼は神秘主義の最高峰に到達したため、人々は彼をイマーム ハナフィと呼び、スーフィー教徒は彼のグループ名をサヤルゴンと呼びました。ある日、彼はクルミを購入するために果物商の店に行き、その代金を支払いました。店主は使用人に選別して素敵なクルミを与えるように指示しました。そのため、彼は彼に、すべての買い手に同じ方法で商品を販売するかどうか尋ねました。店主は彼にノーと答えました。彼に質の悪い果物を売るために。彼は彼に

「彼は自分の知識をクルミの値段で売りたいくないので、それは悪いことであり、彼はその場所を取りに行かずに立ち去りました」と言いました。価格。"

石板に書いてあることは変わらないからジベリアグループの一員と呼んだ。そして、運命を変えるものは何もありません。そして、この考えのために、彼は多くの困難と苦難を経験し、ついにアッラーはそのようなすべての困難と問題から彼を解放しました。

に食料をどこから得るのかと尋ねたとき、彼はこう答えました。また 増加 また 下降 それ。" 彼 言った「 暗闇

貪欲は観察のためのベールになります。彼は次のように述べています。

1. の条件で 不名誉
2. の条件で 恵み。

上記の 2 つの条件に耐えられない限り、信仰は完成されないので、これらの条件の両方で忍耐強くあるべきです。忍耐強い。"

彼は、「アッラーは誠実な人々の言葉を通して知識と知恵を強制するでしょう」と言いました。預言者は危険に直面し、敬虔な人は疑いを持ち、人々は拒否し、恋人たちは自分の意図を持っています。

彼は言いました。そしてアッラーの恥があれば、人々は彼らから離れます。」彼は「知識から抜け出すことは、アッラーの統一と呼ばれます。アッラーの唯一性とは、心の中にアッラー以外に何もないということです。アッラーの一体性は、心に入るものがアッラーの一体性になるような方法で超えられるべきです。ユニテリアンとは、アッラーの団結のために常に忙しくしている人であり、アッラーが聖クルアーンで語っているように、ユニテリアンの形をとっています。その意味は次のとおりです。」

「私たちは彼の視覚と聴覚になります。」

彼は、「アッラーの観察の名前は死と呼ばれているため、観察の状態では、不注意な人に喜びはありません。」

人々が彼にアッラーに何を要求するのかと尋ねたとき、彼は「私は乞食なので、彼が私に与えるものは何でも受け入れます。私が得るものは何でも私にとってより良いです。」

ベストは何ですか 形 彼は、「イスラム教の規則や規則に忍耐強くあり、禁止されているものから遠ざけ、敬虔な人々の仲間を受け入れることが、礼拝の最良の形である」と語った。彼は、2つのタイプがあると言いました好意。

1. カラマツト（奇跡）

2. Istadraj（エスカレーションまたは増加する）範囲）

カラマツト（奇跡）は私たちに受け入れられるべき奇跡であり、イスタドラジは幸福が私たちから遠ざかる奇跡です。

彼は、「祈りの中で、コーランの詩を暗唱する代わりに別の選択肢があるとすれば、次の詩の行があり、その意味は次のとおりです。」

自由な人に会いたいというのは、私の人生で長い間待ち望んでいたことです。彼の死の時、最後のアドバイスを求められたとき、彼は預言者の聖なる髪を口に入れるように彼らに言いました。それで、弟子たちは彼の望みどおりに同じことをしました。

彼の墓は丸にあり、彼の墓を訪れる人々の欲望と願いが叶うことで今日でも有名です。

終わり。

